

ADDZEST

ROAD EXPLORER HDD 3.0

取扱説明書



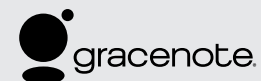
ワイド7型 2DIN HDD/DVD MD
タッチパネル AV-Naviシステム

MAX950HD

ワイド7型 2DIN HDD/DVD
タッチパネル AV-Naviシステム

MAX850HD

このたびは、ADDZESTハイブリッドナビゲーションシステムをお買い求めいただきまして、ありがとうございます。安全運転のため、ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



ROAD EXPLORER HDD 3.0

MAX950HD/MAX850HD

クラリオン株式会社

本 社 〒112-0001 東京都文京区白山5-35-2
TEL. **0120-112-140** (フリーダイヤル)
受付時間：9：00～12：00、13：00～17：30
(但し土・日・祝祭日を除く)
お問い合わせは お客様相談室へ

お客様へ…… ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、あとで
お問い合わせするときに便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

QX-6584A-A/QX-6585A-A

2005年(平成17年)5月 (ABE.ABE) Printed in Japan



280-8253-01

■ナビゲーションシステムについて

ハイブリッドナビゲーションシステムは、衛星からの電波を受信して現在地を測位するGPS、ジャイロセンサーと車速センサーを使って車の移動量を検出する自律航法などによって自車の現在地を地図の上に表示しながら、目的地までの道案内（ルート誘導）をするものです。

本機は、あらかじめ目的地を指定すれば、目的地までのルートを自動的に設定し（国道、主要地方道、都道府県道、主要一般道、高速道、有料道で自動ルート計算）、画面表示と音声で目的地までの道案内を行います。

ルート誘導時でも、走行中は実際の交通規制が優先されます。必ず道路標識など実際の交通規制に従い、安全を確かめて走行してください。

一方通行・右折禁止等の地図データは鋭意正確性を心がけておりますが、日本全国で数万件以上の膨大なデータベースの為（変更の場合も含めて）遺憾ながらまれに実際の道路標識と異なる場合があります。

その際は、恐れ入りますが十分にご注意をくださいます様にお願い申し上げます。

■ナビゲーション内のデータ消去について

本機(ナビゲーション)を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意の上、お客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、お願い申し上げます。

●お客様のプライバシー保護のために…

- ハードディスクおよびメモリーに保存された個人情報を含む全てのデータ(登録リスト、メンテナンス情報など)を、本書に記載した内容に従って初期化(データの消去)するようにしてください。詳しくは、「初期化(データの消去)する手順」(P2-49)をご覧ください。

●著作権保護のために…

- ハードディスクに保存された画像データ／音楽データ等(その他録音データ)を、本書に記載した内容に従って初期化(データの消去)するようにしてください。本機に著作権があるデータを著作権者の同意なく、残存させたまま、譲渡(有償、及び無償)・転売いたしますと著作権法上、著作権者の権利を侵害します。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害等に関しては一切責任を負いかねますので、上記の通りお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

■各取扱説明書の使いかた

本機には、次の説明書が添付されています。必要に応じてお読みください。

●取扱説明書…本書

- ナビゲーションおよびオーディオ/ビジュアルの操作と機能のすべてをご理解いただくため、項目別に詳しく説明しています。

●本機取付説明書

- お買い求め後、本機を車に取り付ける方がお読みください。

※本機に接続されるユニットごとに取付・取扱説明書が添付されていますので、あわせてお読みください。

本書の構成

最初にお読みください

本機の基本的な操作方法を説明します。

ナビゲーション編	基本操作	地図操作、メニュー操作などナビゲーションの基本操作を説明します。
	目的地を探す	目的地をいろいろな方法で探します。
	ルートの設定と誘導	目的地までのルート設定や条件、誘導時の便利な機能などを説明します。
	登録地の設定と編集	地点の登録方法や編集方法を説明します。
	情報を利用する	渋滞を避けるために役立つ VICS 情報などの利用のしかたについて説明します。
A編	各種の設定	ナビゲーションの各種操作について、自分好みに設定を変えることができます。

A編	オーディオ・テレビ	オーディオ、テレビ、DVDなどの操作や設定について説明します。
----	-----------	---------------------------------

共通編	ボイスコントロール	音声でナビゲーションやオーディオを操作できます。
	文字入力やリストの操作方法	文字の入力方法やリストの操作方法について説明します。
	メモリースティックの使いかた	メモリースティックについて説明します。
	リモコン(別売)の使いかた	リモコンの使いかたについて説明します。

付 録

参考となる資料やご注意などについて説明します。

目次

本書の構成	1-3
モード別やりたいこと目次	1-10

最初にお読みください

各部の名称と働き	2-2
操作パネルの基本操作	2-4
電源をON/OFFする	2-4
オーディオの電源をON/OFFする	2-5
画面をON/OFFする	2-6
操作パネルを開閉する	2-6
操作パネルの角度を調節する(チルト機能)	2-7
表示画面を切り替える	2-8
音量を調節する	2-9
操作パネルで操作する	2-10
音声で操作する	2-11
ナビゲーションの基本操作	2-12
地図の見かた	2-12
地図の操作	2-14
メニュー操作	2-18
自宅を登録する	2-22
目的地まで誘導させる	2-24

ナビゲーション編

基本操作

地図画面の見かたと操作	3-2
地図画面の見かた	3-2
地図を動かす	3-7
現在地を表示する	3-8
地図を縮小、拡大する	3-8
地図の表示方法を変える	3-11
地図の向きを設定する	3-15
メニュー一覧	3-21
スタートメニュー	3-21
操作メニュー	3-23
地点メニュー	3-23

ご使用の前に	1-13
安全に正しくお使いいただくために	1-13
安全上のご注意	1-14
本書の見方	1-17

オーディオ・テレビの基本操作 ...	2-28
オーディオモードの入りかた	2-28
ミュージックキャッチャーを操作する ..	2-30
アナログ録音/再生する	2-33
ラジオの聴きかた	2-35
交通情報の聴きかた	2-36
CDの聴きかた	2-37
MDの聴きかた(MAX950HDのみ)	2-39
DVDの見かた/聴きかた	2-41
テレビの見かた	2-43
iPodの聴きかた	2-45
メモリースティックを利用する ...	2-46
メモリースティックを入れる	2-46
メモリースティックを取り出す	2-48
初期化(データの消去)する手順 ...	2-49
登録リスト、自宅の初期化	2-49
最後の地図の初期化	2-49
メンテナンス情報の初期化	2-50
軌跡の初期化	2-50
ハードディスクの初期化	2-50

目的地を探す

スタートメニューから目的地を探す ..	4-2
メニューを開く	4-2
マイリストから探す	4-3
電話番号から探す	4-4
住所から探す	4-5
文字を入力して探す	4-6
ジャンルから探す	4-10
登録リストから探す	4-17
周辺検索から探す	4-18
ハイウェイから探す	4-28
ドライブコースから探す	4-32
最後の地図から探す	4-35
その他の方法から探す	4-35

地点メニューから目的地を探す ... 4-38

操作メニューから目的地を探す ... 4-39

ルートの設定と誘導

ルート設定について	5-2
ルート走行中の音声案内について ..	5-4
目的地までのルートを設定して誘導する	5-6
お出かけ先から自宅に帰る	5-8
ルート設定の条件を変える	5-9
優先路を変える	5-9
有料条件を変える	5-10
一般条件を変える	5-11
経由地ごとに設定する	5-11
設定したルートの確認	5-12
全ルートを表示させる	5-12
ルートを確認する	5-13
ルートを実行させる	5-13

ルートを編集する	5-14
経由地を設定するには	5-14
経由地を追加する	5-16
地点の位置を修正する	5-17
経由地を削除する	5-18
経由地を並べ替える	5-19
目的地を解除する	5-19

ルートを再計算する	5-20
再計算する	5-20
有料道優先で再計算する	5-21
一般道優先で再計算する	5-21
迂回路を設定する	5-22
複数ルートを計算する	5-23

ルート上の情報を利用する	5-24
経路情報メニューを開く	5-24
目的地を確認する	5-25
次の案内地点を確認する	5-25
ルート上の渋滞を確認する	5-26
音声案内を確認する	5-26
ルート上の情報を確認する	5-27

登録地の設定と編集

登録地の種類	6-2
地点の登録	6-2
リストからの登録	6-2
場所を登録する	6-3
自宅を登録する	6-3
スクロールして地点を登録する	6-4

検索して地点を登録する	6-4
リストから登録する	6-5
マイリストへ登録する	6-5
お好み最短リストへ登録する	6-6
お好み最短リストを削除する	6-7
登録地を編集する	6-8
登録リストを表示する	6-8
アイコン・名称を変える	6-9
電話番号を変える	6-10
位置を修正する	6-10
愛称を変える	6-11
登録地の音声案内を変える	6-11
画像を設定する	6-12
登録地を削除する	6-13

情報を利用する

VICS 情報について	7-2
VICS 情報を見る	7-6
情報メニューを開く	7-6
渋滞文字情報を見る	7-7
一般文字情報を見る	7-7
見えるラジオを見る	7-8
図形情報を見る	7-8
所要時間を見る	7-9
緊急情報を見る	7-9

ビーコン情報を見る (VICS 光・電波ビーコンユニット (別売) 接続時のみ)	7-10
情報メニューを開く	7-10
ビーコン情報の受信について	7-11
自動表示される最新VICS情報	7-12
文字情報を見る	7-13
図形情報を見る	7-13
所要時間を見る	7-14
緊急情報を見る	7-14
注意警戒情報を見る	7-15

VICS システムの問い合わせ先 ... 7-16

VICS 情報有料放送サービス契約約款	7-17
---------------------------	------

その他の情報を見る	7-20
情報メニューを開く	7-20
交通情報を受信する	7-21
HDD情報を見る	7-21

メンテナンス情報を利用する	7-22
メンテナンスメニューを開く	7-22

お知らせ設定	7-23
点検・車検・免許証・保険	7-25
オリジナル	7-26
お知らせ表示	7-26
販売店情報	7-27
販売店に行く	7-28
情報を初期化する	7-28

ETC 情報を見る (ETCユニット (別売))

接続時のみ	7-29
ETC画面表示	7-29
情報メニューを開く	7-30
ETC履歴を見る	7-31
最新利用履歴を見る	7-31
セットアップ情報を見る	7-32

各種の設定

設定メニュー一覧	8-2
初期値一覧表	8-4
設定メニューの操作方法	8-5
メニューを開く	8-5
ナビ設定	8-6
屋画面の地図色を設定する	8-6
夜画面の地図色を設定する	8-7
一般道の誘導路の色を設定する	8-7
有料道の誘導路の色を設定する	8-8
自車位置マークを変える	8-8
季節モードを設定する	8-9
マルチメーターを表示する	8-9
時刻/日付表示を設定する	8-10
3D地図に星座を表示する	8-10
スクロール位置情報の表示	8-11
ランドマーク表示の変更	8-12
検索アイコンの表示	8-13
登録アイコンの文字表示	8-13
軌跡の表示	8-14
軌跡の間隔を変える	8-14
軌跡マークを変える	8-15
軌跡を消去する	8-15
ハイウェイモード自動切替	8-16
シティモード自動切替	8-16
スクエアビュー自動切替	8-17
右地図表示方向の設定	8-17
3Dマップ角度調整	8-18
抜け道を表示する	8-19
誘導画面の設定	8-20
自動的に再計算させる	8-21
方面看板案内を表示させる	8-22
レーンガイドを表示させる	8-22

AV画面での割り込み	8-23
AV2画面での割り込み	8-23
到着予想時間速度設定	8-24
音声案内	8-24
音量を調整する	8-25
音声認識アンサーバック	8-25
音声案内アイコン選択	8-26
音声を鳴らす距離	8-26
パラエティボイス	8-27
FM周波数の設定	8-27
VICS文字情報の表示	8-28
VICS情報更新の通知	8-28
VICSアイコン情報表示	8-29
VICS表示項目選択	8-29
車輛を設定する(ビーコン)(VICS光・電波 ビーコンユニット(別売)接続時のみ)	8-30
ビーコン割込時間(VICS光・電波ビーコン ユニット(別売)接続時のみ)	8-31
渋滞を考慮して計算させる(VICS光・電波 ビーコンユニット(別売)接続時のみ)	8-32
渋滞考慮計算の通知(VICS光・電波ビーコン ユニット(別売)接続時のみ)	8-32
自宅を編集する	8-33
カスタムボタンの割付	8-33
マイリストへ登録する	8-35
計算と同時に地点登録	8-35
自車位置を調整する	8-36
センサーの学習リセット	8-37
GPS情報を表示する	8-37
接続状況をチェックする	8-38
システムを再起動する	8-39
プログラムの読み込み	8-39
選択項目を表示する	8-40
販売店モード	8-40
ETC音声ガイド(ETCユニット(別売) 接続時のみ)	8-41
ETCカード入れ忘れ警告(ETCユニット(別売) 接続時のみ)	8-41
ETC本体ブザー音(ETCユニット(別売) 接続時のみ)	8-42
ETCアイコン表示(ETCユニット(別売) 接続時のみ)	8-42
ETC料金表示割込時間(ETCユニット(別売) 接続時のみ)	8-43
初期設定	8-43

メニュー設定	8-46
ベースの色を変える	8-46
キーの色を変える	8-47
メッセージバー色を変える	8-47

オープニング画面の設定 8-48

AV オーディオビジュアル編

オーディオ・テレビ

ミュージックキャッチャー®を

操作する 9-2

ミュージックキャッチャー®の ご使用にあたって	9-2
1曲ずつ選曲する	9-6
早送り/早戻しをする	9-6
アルバムを切り替える	9-7
リストから選曲する	9-7
演奏中のアルバム/トラックを繰り返し聴く	9-12
聴きたいアルバム/トラックを探す	9-12
ランダムにアルバム/トラックを聴く	9-13
選択演奏をする	9-14
情報を表示/編集する	9-15
録音についてのご注意	9-22
自動録音の設定をする	9-23
手動録音する	9-24

マイアルバムを聴く 9-27

マイアルバムのご使用にあたって	9-27
マイアルバムを作成する	9-28
1曲ずつ選曲する	9-29
早送り/早戻しをする	9-30
アルバムを切り替える	9-30
リストから選曲する	9-31
アルバムを選んで演奏する	9-32
演奏中のアルバム/トラックを繰り返し聴く	9-33
聴きたいアルバム/トラックを探す	9-34
ランダムにアルバム/トラックを聴く	9-35
情報を表示/編集する	9-35

アナログ録音されたファイルを聴く 9-41

録音についてのご注意	9-41
録音する	9-42
録音ファイルを聴く	9-43
情報を表示/編集する	9-48

ラジオを聴く 9-51

選局する	9-51
放送局を登録する	9-53
放送局を自動的に登録する	9-54
放送局リストを編集する	9-55

CDを聴く 9-58

1曲ずつ選曲する	9-58
リストから選曲する	9-59

早送り/早戻しする	9-60
1曲を繰り返し聴く	9-60
聴きたい曲を探す	9-61
ランダムに演奏を聴く	9-61
トラックリストを表示する	9-62
CD-TEXT情報を表示する	9-63
演奏中のCD情報を表示する	9-64
CD情報を編集する	9-65

MP3 ファイルを聴く 9-66

MP3ファイルについて	9-66
1曲ずつ選曲する	9-69
フォルダを選ぶ	9-69
リストからフォルダ/トラックを選ぶ	9-70
早送り/早戻しをする	9-71
演奏中のフォルダ/トラックを繰り返し聴く	9-71
聴きたいフォルダ/トラックを探す	9-72
ランダムにフォルダ/トラックを聴く	9-73
情報を表示する	9-73

MDを聴く (MAX950HDのみ) 9-77

1曲ずつ選曲する	9-77
リストから選曲する	9-78
早送り/早戻しする	9-80
グループを切り替える	9-80
グループ演奏を切り替える	9-81
演奏中のグループ/トラックを繰り返し聴く	9-81
聴きたい曲を探す	9-82
ランダムに演奏を聴く	9-83
情報を表示する	9-84

DVD オーディオを聴く 9-86

DVDオーディオについて	9-86
1曲ずつ選曲する	9-87
早送り/早戻しする	9-87
リストからグループ/トラックを選ぶ	9-88
1曲を繰り返し聴く	9-89
聴きたい曲を探す	9-89
ランダムに演奏を聴く	9-90
ディスクメニューを使う	9-90
静止画像を送る	9-91
画面サイズを切り替える	9-92
音声を切り替える	9-93
操作メニューを消す	9-93
初期設定を変更する	9-94
モニターサイズを切り替える	9-95
再生状態表示を設定する	9-96
モード画像を設定する	9-96

DVDビデオを見る	9-97	iPodをつないで聴く	9-130
DVDビデオについて	9-97	iPodについて	9-130
チャプターを進める/戻す	9-99	iPodとのつなぎかた	9-131
早送り/早戻しする	9-99	1曲ずつ選曲する	9-132
タイトルやチャプターをダイレクトに選ぶ	9-100	早送り/早戻しする	9-132
ディスクメニューを使う	9-101	リストから選曲する	9-133
スロー再生する	9-102	選択演奏をする	9-134
再生を停止する	9-102	選択演奏項目をカスタマイズする	9-135
チャプターを繰り返し見る	9-103	演奏中の曲を繰り返し聴く	9-137
見たいチャプターを探す	9-104	ランダムにアルバム/トラックを聴く	9-137
字幕言語を切り替える	9-105	情報を表示/編集する	9-138
音声言語を切り替える	9-106		
アングルを切り替える	9-107	リアモニター（別売）を組み合わせる	9-140
画面サイズを切り替える	9-108	リアモニターに表示される画面について	9-140
操作メニューを消す	9-109	前席とリアモニターで別々のソースを選択する	9-141
初期設定を変更する	9-110	リアモニターの映像を操作する	9-142
モニターサイズを切り替える	9-111		
メニュー言語を切り替える	9-112	リアカメラシステム（別売）の	
パスワードを設定/編集する	9-112	使いかた	9-144
国別の視聴制限を設定する	9-115	リアカメラシステムを使う	9-144
視聴制限を設定する	9-116	ガイド表示について	9-146
再生状態表示を設定する	9-117		
テレビを見る	9-118	音の調整と設定	9-149
選局する	9-119	設定画面を表示する	9-149
放送局を登録する	9-121	オーディオ設定をする	9-150
放送局を自動的に登録する	9-122	任意に設定をする	9-153
放送局リストを編集する	9-123		
エリア(放送局エリア)を切り替える	9-125	映像の調整と設定	9-159
画面サイズを切り替える	9-127	画面をON/OFFする	9-159
操作メニューを消す	9-127	昼画面と夜画面を切り替える	9-159
		背景を設定する	9-160
VTR 機器を組み合わせる	9-128	ディスプレイの明るさを調整する	9-162
ビデオとのつなぎかた	9-128	画質を調整する(TV/VTR/DVD時のみ)	9-162
ビデオを見るには	9-129		

共通編

ボイスコントロール

音声で操作するには	10-2
音声操作について	10-2
操作の種類	10-3
正しく認識させるために	10-3
ボイスコントロールに入る	10-4
知っておきたい言葉	10-4
地図画面で操作できる言葉	10-5
ナビゲーションでの音声操作例 ...	10-8
目的地を探す場合	10-13

オーディオ操作に関する言葉	10-17
ミュージックキャッチャーでの	
音声操作例	10-21
アルバム名を検索する	10-21
アーティスト名を検索する	10-22
曲名を検索する	10-23
オーディオ・テレビモードでの	
音声操作例	10-24
TVを見る場合	10-24

文字入力やリストの操作方法

文字や数字の入力方法	11-2
入力画面の種類	11-2
文字の入力手順	11-3
文字種を切り替える	11-4
文字を入力する	11-4
漢字を入力する	11-5
入力した文字を修正する	11-6
リストの操作方法	11-7
リスト画面の種類	11-7
リストを送る	11-8
タブでリストを飛ばす	11-8
リストを絞り込む	11-9
リストを並び替える	11-10
リストの表示方法を変える	11-11

メモリースティックの使いかた

メモリースティックについて	12-2
メモリースティックのデータを	
編集する	12-4
データ編集メニューを開く	12-4
画像を取り込む	12-5

画像を削除する	12-8
オープニング画面を取り込む	12-9
オープニング画面を削除する	12-11
アルバム情報の更新	12-12
アルバム情報を書き出す	12-12
アルバム情報を取り込む	12-13
登録地点の保存	12-14
登録地点を書き出す	12-14
登録地点を取り込む	12-15
登録地点のグループ名を変更する	12-16
登録地点を削除する	12-17
登録地点を地図表示する	12-18

メモリースティックを使った操作

.....	12-19
MP3ファイルを再生する	12-19

リモコン（別売）の使いかた

各部の名称とはたらき	13-2
電池の入れ替えかた	13-4
リモコン操作時の注意	13-4
リモコンを使った便利な操作	13-5
文字を入力する	13-5
3D地図のアングルを変える	13-7

付 録

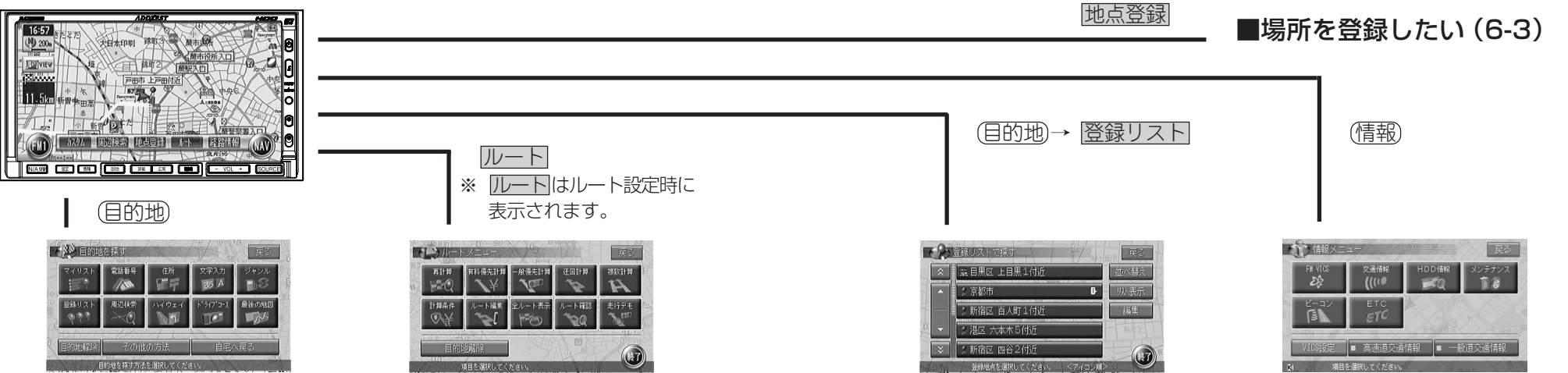
付 録

地図データについて	14-2
地図凡例・ランドマーク一覧	14-4
自車位置の誤差と修正方法について	14-10
3D センサーによる上下道路判定に	
ついて	14-11
自車位置の精度について	14-12
市街地図収録エリア一覧	14-16
放送局エリア一覧	14-22
放送局リスト(FM)	14-22
放送局リスト(AM)	14-24
放送局リスト(TV)	14-27

FM 文字多重放送 放送局一覧 ...	14-31
カントリーコード一覧	14-33
取り扱い上のご注意	14-35
故障かなと思ったら	14-46
よくある質問について (Q & A)	14-53
ナビゲーション編	14-53
オーディオ編	14-56
エラーメッセージ一覧	14-58
保証書とアフターサービス	14-60
システム例	14-61
仕 様	14-62
索 引	14-64

モード別やりたいこと目次

ナビゲーション編



目的地を設定したい	
マイリストから設定する	4-3
電話番号から設定する	4-4
住所から設定する	4-5
文字入力から設定する	4-6
ジャンルから設定する	4-10
登録リストから設定する	4-17
周辺検索から設定する	4-18
ハイウェイの施設を設定する	4-28
ドライブコースから設定する	4-32
最後の地図から設定する	4-35
緯度経度から設定する	4-35
郵便番号から設定する	4-36
マップコードから設定する	4-36
自宅へ戻る	5-8

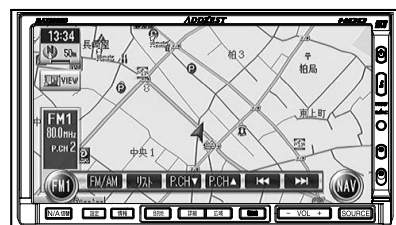
ルートを編集したい	
ルートの条件を変える	5-9
ルートを確認する	5-12
ルートを編集する	5-14
目的地を解除する	5-19
ルートを再計算する	5-20

登録地を編集したい	
登録リストを表示する	6-8
アイコン・名称を変える	6-9
電話番号を変える	6-10
位置を修正する	6-10
愛称を変える	6-11
登録地の音声案内を変える	6-11
画像を設定する	6-12
登録地を削除する	6-13

情報を利用したい	
VICS 情報を見る	7-6
高速道の交通情報を表示させる	7-6
一般道の交通情報を表示させる	7-6
ビーコン（別売）情報を見る	7-10
交通情報を受信する	7-21
HDD 情報を見る	7-21
メンテナンス情報を利用する	7-22
ETC（別売）情報を見る	7-29

オーディオ編

設定編



設定

SOURCE



■オーディオを利用したい

- ミュージックキャッチャー®を操作する 9-2
- マイアルバムを聴く 9-27
- アナログ録音されたファイルを聴く 9-41
- ラジオを聴く 9-51
- CDを聴く 9-58
- MP3 ファイルを聴く 9-66
- MDを聴く(MAX950HDのみ) 9-77
- DVD オーディオを聴く 9-86
- DVD ビデオを見る 9-97
- テレビを見る 9-118
- VTRを見る 9-128
- iPodをつないで聴く 9-130
- リアモニターを組み合わせる 9-140

■各種の設定をしたい

- ナビゲーションを設定する 8-6
- メニューを設定する 8-46
- オープニング画面を設定する 8-48
- 録音設定をする 9-23
- オーディオを設定する 9-150
- 画面色を設定する 9-159
- メモリースティックのデータを編集する 12-4

ご使用の前に

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●絵表示の例



△ 記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は指はさまれ注意)が描かれています。



⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



❗ 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

●その他の表示

当商品に関することやその他のアドバイスについては、下記の表示を使って記載しています。

🔊お知らせ

- 操作の前に注意して頂きたいことや知っておいて頂きたいことです。

❗アドバイス

- 操作をする上で、使いこなすためのアドバイスです。

👉お願い

- お車や本機のために必ず守って頂きたいことです。

📖参照

- 操作をする上で、参照して頂きたい項目のページを示します。

安全上のご注意

- 安全のため、ご使用前に以下のご注意と「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとはいつでも見られる所（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

■使用上のご注意

⚠警告

- 走行中は運転者による操作をしない・・・
運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。ナビゲーション機器は、安全のため、パーキングブレーキを引いた状態で停車させないと、一部の操作ができなくなっています。
- 走行中、運転者はナビゲーションの地図を見ない・・・
走行中は音声案内を参考として、実際の交通規則に従ってください。
- 運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させる・・・
本機は、安全のため、パーキングブレーキを引いた状態で停車させないと、一部の操作ができなくなっています。
- 走行中、運転者は本機の画像を注視しない・・・
前方不注意となり、交通事故の原因となります。
- ナビゲーションによるルート誘導・音声案内時は、実際の交通規則に従って走行する・・・
ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると実際の交通規則に反する場合があります、交通事故の原因となります。
- 本機を分解したり、改造しない・・・
事故や火災、感電の原因となります。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない・・・
事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがあるなど異常が起きたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談する・・・
そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用する・・・
規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

⚠注意

- 本機の取り付け・取り付けの変更は、安全のため、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご依頼する・・・
専門技術と経験が必要です。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する・・・
車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- モニターの立ち上げ収納が、シフトレバー操作などの妨げになる場合は、必ず安全な場所に車を停車させて行う。
- ディスク挿入口に異物を入れない・・・
火災や感電の原因となることがあります。
- 本機を車載用として以外は使用しない・・・
けがや感電の原因となることがあります。
- 電源を切るときは、音量を最小にする・・・
電源 ON 時に突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

■こんなことに気をつけてください

- 購入後、はじめてお使いになるときや長時間お使いにならなかったときは、現在地を測位するまで5分～15分ぐらいかかることがあります。また、通常お使いになっている場合でも、測位するまで2分～3分ぐらいかかることがあります。
- 車のエンジンを停止しているときは、本機の使用は控えてください。車のバッテリーがあがることがあります。
- 夏期など車内が高温となるときは、別売のリモコンは直射日光の当たらない涼しいところに保管してください。高温になる場所に放置すると、故障や誤動作の原因となります。
- 接続コードの取り付け・取り外しをするときは、エンジンOFFにしてください。エンジンONの状態で作業すると、故障や誤作動の原因となります。
- 本機は高速CPUを搭載していますので、ケースが熱くなることがあります。ナビゲーション中や電源OFF直後の取り扱いは、十分に注意してください。
- 本機が動作中に、振動の激しい悪路や道路のつなぎ目などを走行すると、音飛びや映像の乱れを起こすことがあります。
- 本機の近くで強力な電氣的ノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり、雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。

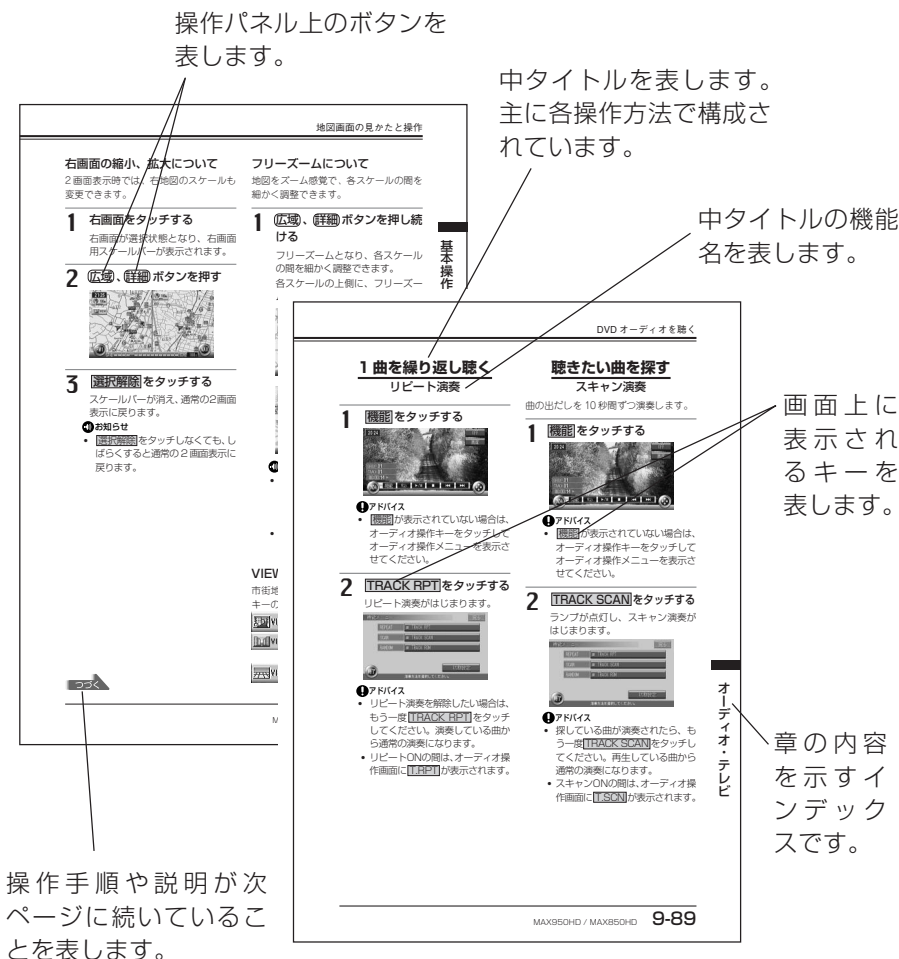
■使用時には

- GPS情報は、受信状態や時間帯、米国国防総省の故意の衛星精度の低下により測位誤差が大きくなる場合があります。また次のような場合には、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星からの電波を受信できなくなることがあります。
 - ・テレビの56チャンネル(UHF)を受信しているとき
 - ・GPSアンテナの近くで、自動車電話や携帯電話を使っているとき
 - ・CDなどのオーディオ機器の近くにアンテナを設置したとき
- ルート(経路)計算ができないときは、目的地を近くの主要な道路に移して計算してください。また、目的地までの距離などの条件によっても、計算できない場合があります。
- 液晶パネルの中に小さな黒点や輝点が出るがありますが、液晶特有の現象で故障ではありません。

本書の見方

本書は、デュアルサイズHDDナビコンポ「MAX950HD」と「MAX850HD」の説明を併記しています。2機種で異なる機能については本文中に機種名を記述していますが、画面表示などが一部記載と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

本書は、以下のサンプルページのスタイルを基本に作られています。本書をお読みになる前に、よく理解しておいてください。



最初にお読みください



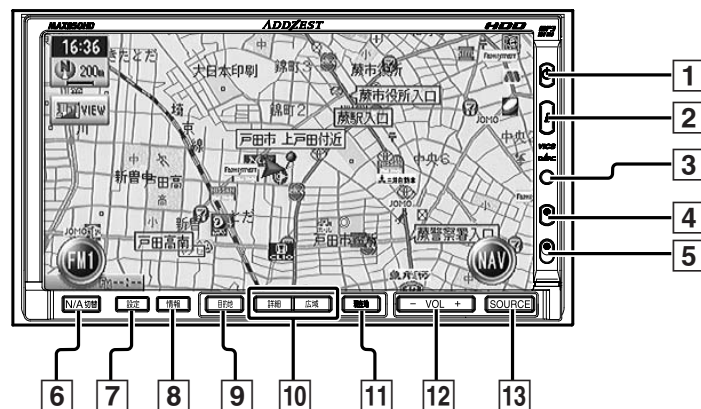
⚠ 警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規則に従って走行する
ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

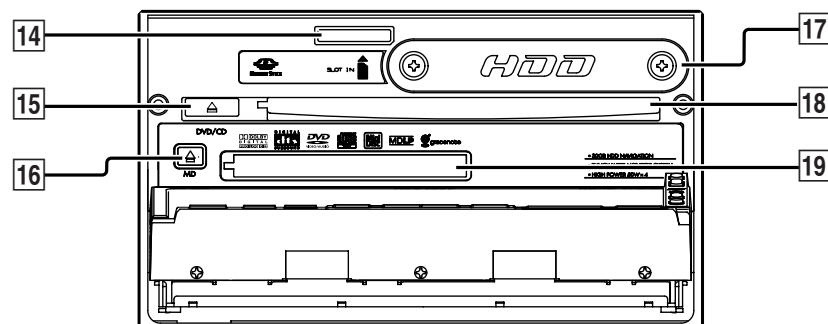
もくじ

各部の名称と働き	2-2
操作パネルの基本操作	2-4
ナビゲーションの基本操作	2-12
オーディオ・テレビの基本操作	2-28
メモリースティックを利用する	2-46
初期化(データの消去)する手順	2-49

各部の名称と働き



<操作パネルが閉じた状態>



<操作パネルが開いた状態(MAX950HD)>

👉お願い

- 本機は専用ハードディスクを使用していますので、お客様ご自身でのハードディスクの取り外しは絶対におやめください。

1 [PWR(POWER)ボタン]

オーディオのON/OFFとディスプレイのON/OFFを行います。

2 [開/閉ボタン]

ディスプレイの開閉と角度調節を行います。

3 リモコン受光部

別売のリモコンからの信号を受信します。

4 [REC ボタン]

再生中のCD から、ミュージックキャッチャーへの録音を開始/停止します。

5 [発話ボタン]

対話形式による音声操作ができます。

6 [N/A切替] ボタン

ナビゲーション画面、オーディオ画面を切り替えます。

7 [設定] ボタン

各種設定を行うための設定メニューを表示します。

8 [情報] ボタン

VICS など、各種情報を見るための情報メニューを表示します。また、押しつづけることでオートアンテナの上げ下げができます。(P8-44)

9 [目的地] ボタン

行き先を設定するための目的地メニューが表示されます。

10 [詳細] / [広域] ボタン

地図の表示スケールを切り替えます。押し続けると拡大/縮小を細かく切り替えることができます。(フリースケール)

11 [現在地] ボタン

現在地の地図画面を表示します。

12 [VOL] ボタン

音量を調節します。
+ : 音量を大きくします。
- : 音量を小さくします。

13 [SOURCE] ボタン

オーディオのソースを切り替えるためのSOURCE 選択メニューを表示します。

14 メモリースティック挿入口

メモリースティックを挿入します。

15 [DVD/CDイジェクトボタン]

挿入されているDVDやCDを取り出します。DVDやCDが挿入されている場合は、▲マークが点灯します。

16 [MD イジェクトボタン] (MAX950HD のみ)

挿入されているMD を取り出します。MD が挿入されている場合は、▲マークが点灯します。

17 ハードディスク

18 DVD/CD 挿入口

DVD やCD を挿入します。

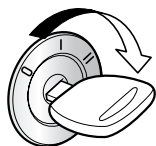
19 MD 挿入口 (MAX950HD のみ)

MD を挿入します。

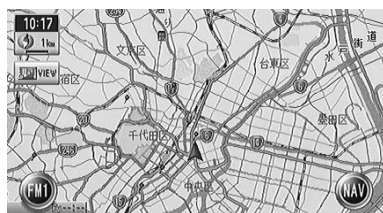
操作パネルの基本操作

電源をON/OFFする

1 エンジンをかける



電源が入ります。オープニング画面が表示された後、地図が表示され、FM ラジオが ON 状態になります。



2 電源を切るには、エンジンを止める

お知らせ

- 本機をはじめて使用される場合には地図表示で FM ラジオになりますが、その後のエンジンの ON では、エンジン OFF 前の状態で表示されます。(画面 OFF は解除されます)

お願い

- 注意事項が表示されます。安全上、重要な事項ですので、よくお読みください。

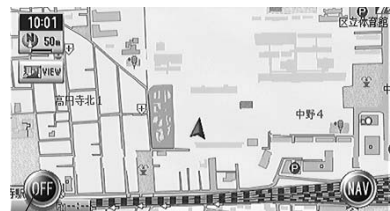
お知らせ

- 本機をはじめて使用される場合には、GPS 信号を受信して現在地(自車位置)を表示するまでに時間がかかることがあります。
- オープニング画面表示中は、操作できません。
- ハードディスクに録音されているアルバムや曲数が多いと、オープニング画面の表示に時間がかかる場合があります。

オーディオの電源をON/OFFする

1 オーディオの電源を切るには、 PWR (POWER) ボタンを押す

オーディオの電源が切れます。



オフになります

2 オーディオの電源を入れるには、再度 PWR (POWER) ボタンを押す

オーディオの電源が入ります。

お知らせ

-  PWR (POWER) ボタンを長く押すと、画面を消す操作になります。

画面をON/OFFする

1 メッセージが表示されるまで  PWR (POWER) ボタンを押し続ける

2  をタッチする

画面が消えます。

3 画面を表示させるには、 PWR (POWER) ボタンを押す

画面が表示されます。

お知らせ

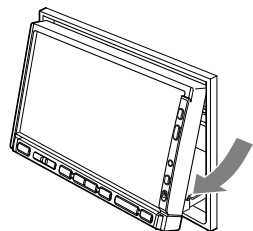
-  PWR (POWER) ボタンを短く押すと、オーディオ電源のON/OFFとなります。
- オーディオ OFF で画面が消えているときに  PWR (POWER) ボタンを短く押すと、画面が表示されます。
- 画面が消えているときに、画面をタッチすると画面が表示されます。
- 画面が消えているときに、 PWR (POWER)、 現在地、 情報、 設定、 REC ボタン、 SOURCE、 目的地、 発話ボタン、 N/A 切替 ボタンを押すと、画面が表示されます。

操作パネルの角度を調節する(チルト機能)

操作パネルを見やすい角度 (0 ~ 30 度) に調節できます。

1  開 / 閉ボタンを2秒以上 (ピピッと音がするまで) 押し続ける

操作パネルが移動します。



お知らせ

-  開 / 閉ボタンを短く押すと操作パネルは開閉します。
- 角度を調節した後は、操作パネルを開閉しても調節した角度に戻ります。

2 止めたい位置まで移動したら  開 / 閉ボタンから指を離す

操作パネルが止まります。

操作パネルの角度を戻す場合は、操作パネルの角度を30度にした後、再度  開 / 閉ボタンを押し続けてください。

お願い

- 操作パネルの開閉時や角度調節時に無理な操作や異常な使用をしないでください。また、機構部に指を近づけないでください。挟まれてケガの原因となることがあります。

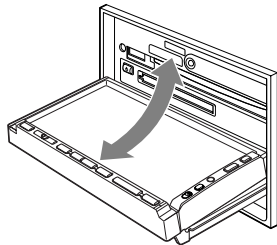
操作パネルを開閉する

本機は、操作パネルが開閉します。

CDやDVD、MD (MAX950HDのみ)、メモリースティックなどを利用するときに開閉します。

1  開 / 閉ボタンを押す

操作パネルが開閉します。



お知らせ

-  開 / 閉ボタンを2秒以上押し続けると操作パネルはチルトします。
- しばらく開けた状態にしていると、自動的に閉まります。
- 操作パネルが開いた状態では、タッチパネルは操作できません。

表示画面を切り替える

表示画面をナビゲーション画面とオーディオ画面の2種類に切り替えて操作することができます。

1 **N/A切替** ボタンを押す

ボタンを押すたびにナビゲーション画面とオーディオ画面が切り替わります。



お知らせ

- オーディオ再生中にナビゲーション画面を表示しても、オーディオ音声を聴くことができます。

- オーディオ画面で **OFF** キーにタッチすると、画面上の全表示が消えて背景画面のみの表示となります。

- 表示ON** キーにタッチするとオーディオ操作キー、オーディオ情報表示などが表示されます。

音量を調節する

オーディオの音量を調節できます。

(VOL) ボタンを押して調節します。

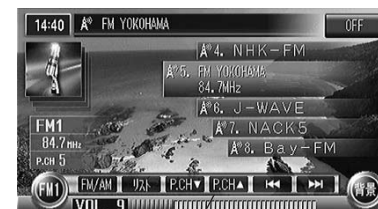
- ＋：音量が大きくなります。
- －：音量が小さくなります。

！アドバイス

- (VOL)** ボタンを押し続けると、音量が連続して変化します。

➡参照

- 画面の調節方法については、「映像の調整と設定」(P9-159)をご覧ください。



音量表示

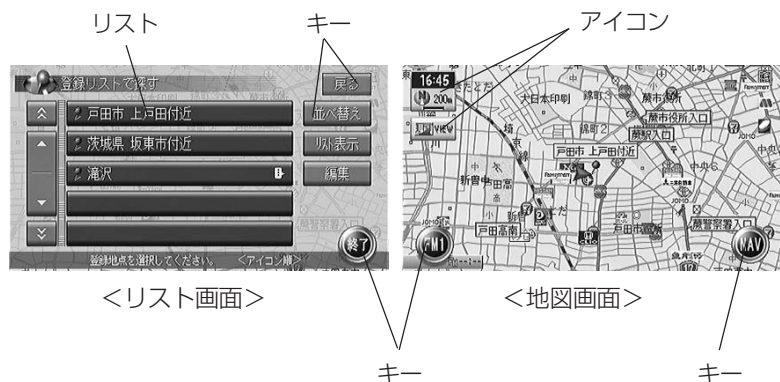
音量が数字とバーで表示されます。

お知らせ

- DVD ビデオモード中は、DVD 専用の音量値が使用されます。ラジオやCDなど他のソースを再生中に調整した音量は、DVDモードに切り替えるとDVD専用の音量に変わり、ラジオ等に戻ると元の音量で再生されます。

操作パネルで操作する

本機の操作パネルは、指先で触れるだけで操作ができるタッチパネル形式を採用しています。タッチできる場所は以下のようになっています。



キータッチ

メニューなどに表示されるキーをタッチすると、キーに表示されている内容を実行するための画面を表示します。

アイコンタッチ

地図画面上に常に表示されているアイコンをタッチすると、地図画面の表示方法などを変更することができます。

リストタッチ

選択項目が多い場合はリスト表示されますので、項目を選んでタッチすることにより、絞り込むことができます。

地図画面タッチ

地図画面上の端をタッチすることにより、地図が移動（スクロール）します。
※ 3D 地図の場合は、回転のみとなる場合があります。

👉お願い

- タッチパネルに保護シートやシールを貼らないでください。操作を検出できなくなることがあります。

⚠️アドバイス

- リストが多いときなどは、 をタッチするとリストをスクロールできます。、 ボタンを押すと、画面単位（ページ）でリストをスクロールできます。（、 ボタンでも可能です。）

音声で操作する

操作パネル以外にも、音声で操作することもできます。ボイスコントロール（音声操作）はマイクに向かって話しかけると、アンサーバック機能により対話形式で操作できます。
※本書では、ボイスコントロールで発話できる言葉を、「ひらがな」で表記しています。
※詳しくは、「ボイスコントロール」（P10-1）をご覧ください。

👉お願い

- 走行中も一部を除いて操作できますが、運転の妨げにならないように十分注意してください。

🗣️お知らせ

- アンサーバックとは、話しかける言葉に対して本機が音声により回答する機能です。操作によってはアンサーバックしないこともあります。
- 音声認識は、周囲の音（走行ノイズや振動、会話など）により、認識できない場合や間違った結果を出す場合があります。

👉参照

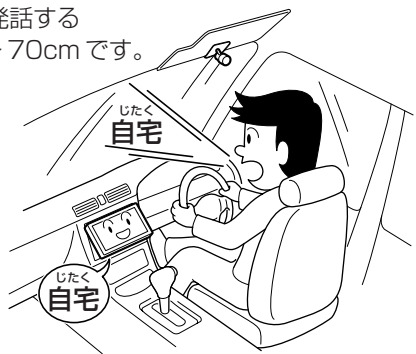
- 音声による操作について詳しくは、「ボイスコントロール」（P10-1）をご覧ください。
- アンサーバックは設定によりOFFにすることもできます。詳しくは「音声認識アンサーバック」（P8-25）をご覧ください。

■操作上の注意

ボイスコントロールを行うときは、周囲の雑音を排除して発話を正しく認識させる必要があります。

そのために以下の点に注意してください。

- 車の窓を閉める
- マイクに向かってハッキリと正しく発話する
- 認識可能なマイクとの距離は、50～70cmです。
- 発話中は他の話をしない



ナビゲーションの基本操作

地図の見かた

■現在地の地図表示

〔現在地〕ボタンを押すと、自車の現在地周辺地図を表示します。
現在地画面は、自車の走行に合わせて自動的に移動します。

現在時刻または日付表示

現在時刻は GPS 信号を基に表示され、12 時間 / 24 時間の切り替えが可能です。



☛ 参照

- ・地図表示と地図凡例、地図上のランドマークについては、「地図凡例・ランドマーク一覧」(P14-4) をご覧ください。
- ・地図の表示方向を変更したい場合は、「地図の向きを設定する」(P3-15) をご覧ください。
- ・自車位置マークを変えたい場合は、「自車位置マークを変える」(P8-8) をご覧ください。
- ・地図の表示方法を変えたい場合は、「地図の表示方法を変える」(P3-11) をご覧ください。
- ・時刻 / 日付表示を変えたい場合は、「時刻 / 日付表示を設定する」(P8-10) をご覧ください。
- ・スクロール先の地名表示を消したい場合は、「スクロール位置情報の表示」(P8-11) をご覧ください。

■スクロール時の地図表示

✚マークが画面中央に表示され、移動できる方向を矢印で表示します。

スクロール先の地名表示

自車位置からカーソル位置までの直線距離



■ルート誘導中の地図表示

目的地を設定し、ルート誘導を開始したときに表示されます。



※「到着予想時刻」は、「速度設定」により変動します。詳しくは、「到着予想時間速度設定」(P8-24) をご覧ください。
また、渋滞情報は考慮しません。

交差点での表示案内

誘導をはじめて、案内すべき交差点に近づくと表示が変わります。
ルート上にレーンガイドと方面看板のある交差点では、交差点の約700m手前でレーンガイド、方面看板案内を表示します。



☛ 参照

- ・方面看板案内は、表示 / 非表示を設定できます。詳しくは「方面看板案内を表示させる」(P8-22) をご覧ください。
- ・レーンガイドは、表示 / 非表示を設定できます。詳しくは「レーンガイドを表示させる」(P8-22) をご覧ください。
- ・案内消しをタッチすると、方面看板案内やレーンガイドは消えます。

地図の操作

■地図を動かす

地図を好きな方向に自由に動かすことができます。

1 見たい方向の画面の端をタッチする

画面をタッチし続けている間、地図が移動（スクロール）します。



！アドバイス

- 現在地の地図に戻るには、**現在地**ボタンを押してください。

🔊お知らせ

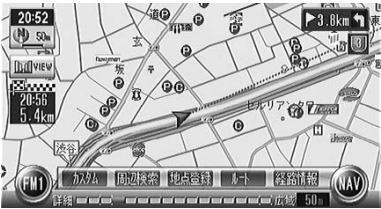
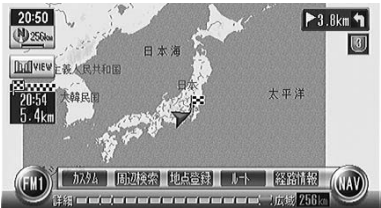
- 走行中は、安全のため連続した移動（スクロール）はできません。市街地図では移動できません。
- 走行中、地図が3Dの場合には、1ステップの移動（スクロール）となり、連続移動はできません。
- 地図が3D表示の場合、移動は前方、後方のみできます。画面の左右をタッチすると、地図の回転となります。
- スクロール先の地名表示を消したい場合は、「スクロール位置情報の表示」(P8-11)をご覧ください。

■地図を縮小、拡大する

10mスケールの詳細な市街地図から、256km（日本全国地図）まで、16段階（または15段階）に拡大／縮小して表示します。（下記を参照してください）

1 地図を広く見たい場合は**広域**ボタンを押し、詳しく見たい場合は**詳細**ボタンを押す

画面下にスケールバーが表示されます。



！アドバイス

- [フリーズーム機能について]
広域、**詳細**ボタンを押し続けるとフリーズームとなり、各スケールの間を細かく調整できます。
- 2画面で表示している場合、右画面をタッチすると、右画面のスケールを変更することができます。

🔊お知らせ

- 市街地図50mスケールと一般地図50mスケールの間、および256kmスケールはフリーズームできません。
- ルート確認の自動スクロール中は、フリーズームできません。

地図尺度

●市街地図があるエリアの場合（16段階）

市街地図	10m、25m、50m
一般地図	50m、100m、200m、500m、1km、2km、4km、8km、16km、32km、64km、128km、256km

●市街地図がないエリアの場合（15段階）

一般地図	10m、25m、50m、100m、200m、500m、1km、2km、4km、8km、16km、32km、64km、128km、256km
------	---

■地図の表示方法を変える

地図表示を変えられます。メニューは、選択できるもののみ表示されます。

1 地図画面上の **VIEW** をタッチする



2 表示方法を選んでタッチする

選んだ表示方法で地図が表示されます。



1画面	画面を分割しないで表示します。
均等2画面	画面を左右同じ大きさに分割して表示します。
2：1画面	画面を左右2：1に分割して表示します。
AV2画面	地図画面(2D/3D)とオーディオ画面を同時に表示します。
2D地図	通常地図を表示します。
3D地図	3D地図を表示します。
ハイウェイ	ハイウェイモードを表示します。(高速道、都市高速道走行中に選択できます)
シティ	シティモードを表示します。(ルート誘導中の一般道で選択できます)
スクエアビュー	スクエアビューを表示します。(スクエアビューの収録道路でかつ対象エリア内を走行中に選択できます)

●お知らせ

- 現在選択されているモードのキーには、ランプが点灯します。
- 3D地図**、**2D地図**は、画面分割表示時では左画面のみの設定となります。

●お知らせ

- ハイウェイ** (ハイウェイモード) を表示できるのは、高速道、都市高速道と一部の有料道です。また、開通時期により、表示されない区間もあります。
- VIEW 選択画面では、現在選択可能な表示方法(項目) キーしか表示されません。

！アドバイス

- VIEW 設定** をタッチすると、自動切り替えなどの設定ができます。詳しくは、「ナビ設定」(P8-6) の「ビュー設定」をご覧ください。
- 抜け道表示** をタッチしてランプを点灯させると、地図上に抜け道を表示します。詳しくは、「抜け道を表示する」(P8-19) をご覧ください。



< 1 画面 >



< 均等 2 画面 >



< 2：1 画面 >



< AV2 画面 >



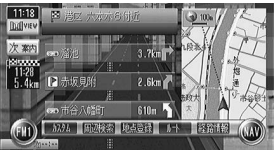
< 2D 地図 >



< 3D 地図 >



< ハイウェイ >



< シティ >



< スクエアビュー >

メニュー操作

ナビゲーションの基本的な操作は、メニューから項目を選んで行われます。

■メニューの種類

メニューは大きく分けて3種類が用意されています。各々の特徴と使いかたを理解してご利用ください。

スタートメニュー

操作パネル上のボタンを押して表示されるメニューです。

情報

VICS 情報や交通情報などを見るためのメニューです。

設定

各種設定を行うためのメニューです。

SOURCE

オーディオのソースを選択するメニューです。

目的地

誘導するための目的地を設定するメニューです。

操作メニュー

操作パネル上に表示されるナビゲーション操作キーやオーディオ操作キーをタッチして表示されるメニューです。

地点メニュー

スクロール先の地図などで任意の地点を決定したときに表示されるメニューです。



■スタートメニューを表示させる

ここでは、例として情報メニューを表示させる方法について説明します。

1 操作パネル上の「情報」ボタンを押す

情報メニューが表示されます。



<情報メニュー>



<設定メニュー>



<目的地メニュー>

❶ お知らせ

- スタートメニューが表示されるボタンは、(情報)、(設定)、(SOURCE)、(目的地)です。
- 情報メニュー、目的地メニューの表示キーは、接続されている機器や操作状態などにより一部異なります。



< SOURCE 選択メニュー >
(MAX950HD)

■操作メニューを表示させる

1 画面上に表示されるナビゲーション操作キー、またはオーディオ操作キーをタッチする

ナビゲーション操作キーをタッチした場合はナビゲーション操作メニュー、オーディオ操作キーをタッチした場合はオーディオ操作メニューが表示されます。



<ナビゲーション操作メニュー（ルート未設定時）>



<ナビゲーション操作メニュー（ルート設定時）>



<オーディオ操作メニュー>

①アドバイス

- 操作メニューを消したい場合は、再度操作キーをタッチします。

②お知らせ

- ナビゲーション操作キーは、地図表示のときは常に「NAV」と表示されています。
- オーディオ操作キーは、現在選ばれているソース名が表示されています。

③アドバイス

カスタム (P8-33)

よく使う機能を簡単に呼び出すことができます。

周辺検索 (P4-18)

自車位置や目的地などの周辺の施設を検索することができます。

地点登録 (P6-4)

自車位置を登録します。

自宅 (P6-3)

ルートが設定されておらず、自宅が登録されている場合に表示されます。自宅までのルートを設定します。

ルート (P5-9)

ルート設定時に表示されます。ルートの再計算や複数計算、ルート確認などができます。

経路情報 (P5-24)

ルート設定時に表示されます。ルート上のさまざまな情報を確認することができます。

■地点メニューを表示させる

1 スクロール先の地図上で、**決定** をタッチする

選んだ地点で実行可能な地点メニューを表示します。



①アドバイス

- リスト上から地図を表示させた場合も表示されます。
- 「戻る」をタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

②アドバイス

ここまです計算

現在の条件でルート計算します。初期設定では、以下の条件で計算します。

- ・優先路：有料優先
- ・有料条件：標準
- ・一般条件：標準

(・区間設定：しない)*

*経由地設定時のみ表示されます。工場出荷時は「しない」の状態です。

計算条件

ルート設定の計算条件を変えます。

駐車場ニアピン

スクロール先周辺の駐車場を探します。

地点登録

スクロール先の地点を登録します。

経路地追加

目的地設定時、表示中の地点を経由地として追加します。

登録地情報

すでに登録されている地点上にカーソルがある場合に表示されます。登録地点情報の表示、編集ができます。

自宅を登録する

はじめて本機をお使いになるときに自宅の場所を登録してください。登録すると、ドライブ先から自宅へ帰るときなど、簡単な操作で自宅に帰るルートが設定できます。

ここでは、車が自宅に駐車しているときに自宅を登録する方法について説明します。

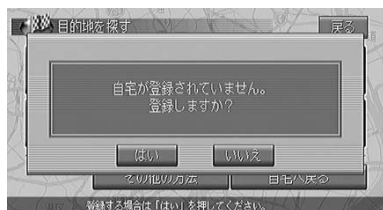
1 目的地ボタンを押す

目的地メニューが表示されます。

2 自宅へ戻るをタッチする



3 はいをタッチする



参照

- (設定) ボタンを押しても自宅を登録することができます。詳しくは「自宅を登録する」(P6-3)をご覧ください。

お知らせ

- 自宅が登録されていなければ、自宅登録確認画面が表示されますが、すでに登録されている場合は自宅へ帰るための計算条件画面が表示されます。

4 地図からをタッチする



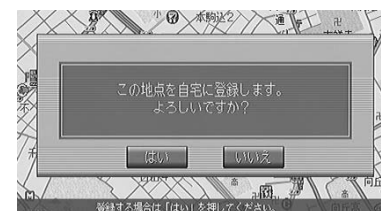
現在地（自宅）の地図が表示されます。

5 決定をタッチする



6 はいをタッチする

自宅が登録されます。



自宅が登録された後は、自宅までの計算条件画面が表示されます。

地図画面に戻りたい場合は、(現在地)ボタンを押します。

参照

- 検索方法については、「目的地を探す」(P4-1)をご覧ください。

目的地まで誘導させる

■ルート誘導操作の流れ

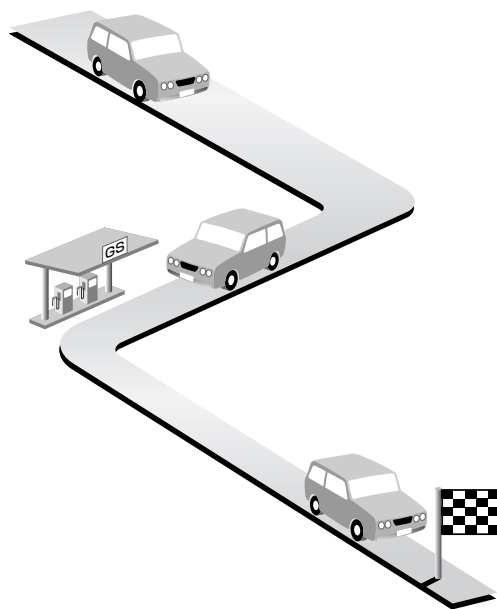
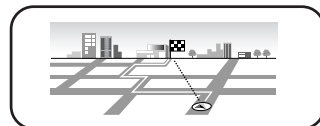
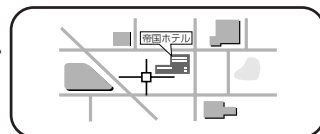
1. 行き先（目的地）を探します

2. 目的地の地図を表示させて確認します

3. ルートを設定します

4. 出発しましょう

5. 目的地に到着しました



■地図上で目的地を設定して誘導させる

目的地を地図上から探して簡単にルートを設定することができます。ルート計算が終わると地図上に目的地までのルートが表示され、ルート誘導がはじまります。

➡参照

- いろいろな方法で目的地を探することができます。詳しくは、「目的地を探す」(P4-1)をご覧ください。

1 地図をスクロールさせて目的地を探し、**決定**をタッチする

➡マークを目的地となる場所に合わせてください。



地点メニューが表示されます。

2 **ここまでを計算**をタッチする

目的地までのルートが設定されます。



3 出発する

設定されたルート上を走行すると、ルート案内が開始されます。



目的地付近に到着すると、ルート案内は自動的に終了します。

▲警告

- 安全のため、走行中は操作しないでください。
- 走行は実際の交通規則 / 規制に従ってください。

■お出かけ先から自宅に帰る

自宅が登録されていると、簡単な操作で自宅に帰るルートが設定できます。

📌参照

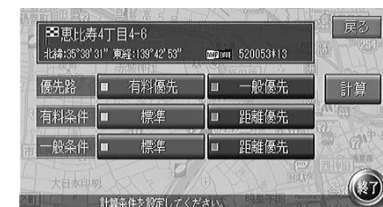
- 事前に自宅を登録しておいてください。登録方法は、「自宅を登録する」(P2-22)をご覧ください。
- 先に他の目的地へのルートが設定されている場合は、「お出かけ先から自宅に帰る」(P5-8)をご覧ください。

1 ナビゲーション操作メニューから 自宅をタッチする



2 計算条件を確認して計算をタッチする

計算条件はランプが点灯している条件で計算されます。**計算**をタッチすると自宅までのルートが設定されます。ルート案内に従って走行をはじめてください。



📌アドバイス

- 計算条件を変更したい場合は、適用したい条件をタッチしてランプを点灯させます。
- 走行中は、計算条件の確認をせずに現在設定されている条件でルートが設定されます。

オーディオ・テレビの基本操作

オーディオモードの入りかた

■画面を切り替える

1 [N/A 切替] ボタンを押す

ナビゲーション画面とオーディオ画面を切り替えます。画面が地図表示の場合は、オーディオ操作キーに表示されているオーディオ画面に切り替わります。



●お知らせ

- オーディオ再生中にナビゲーション画面を表示しても、オーディオ音声は聴くことができます。

！アドバイス

- ナビゲーション画面を表示したままでも、オーディオ操作メニューからオーディオの操作ができます。

■ソースを切り替える

1 [SOURCE] ボタンを押す

SOURCE 選択メニューが表示されます。



●お知らせ

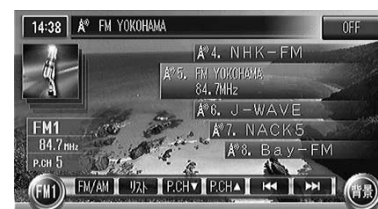
- DVD / CD / MD (MAX950HD のみ) は、ディスクを差し込むだけで自動的にソースが切り替わり、再生がはじまります。

2 利用したいソースを選んでタッチする

- オーディオ画面から SOURCE 選択メニューを表示させた場合



選んだソースのオーディオ画面が表示されます。



●お知らせ

- ソースを切り替えると、オーディオ操作メニューが表示されます。

- ナビゲーション画面から SOURCE 選択メニューを表示させた場合



地図画面に戻り、選んだソースの音声は聞こえ、オーディオ操作メニューが表示されます。



●お知らせ

- 地図画面で停止中に DVD や TV を選んだ場合は、その映像が表示されます。再び走行した場合には、安全のためオーディオ画面が表示されます。

■オーディオの電源を OFF にする

1 [PWR (POWER)] ボタンを押す

オーディオ画面では、画面上に「オーディオパワーオフ中です」と表示され、オーディオの電源が OFF になります。

ナビゲーション画面では、オーディオ操作キーは [OFF] と表示され、オーディオの電源が OFF になります。

●お知らせ

- [PWR (POWER)] ボタンを長く押すと、画面を消す操作になります。

ミュージックキャッチャーを操作する

■ミュージックキャッチャーとは

ミュージックキャッチャーは、CDの曲をハードディスクに録音し、さまざまな方法で演奏することができます。

🔊お知らせ

- ミュージックキャッチャーへは、最大4,000曲までを録音することができます。
- 録音可能時間について詳しくは、「HDD 情報を見る」(P7-21) をご覧ください。
- 録音した曲は Gracenote CDDb® Music Recognition ServiceSM のデータベースを使って、タイトル名やアーティスト名などを自動的に付与することができます。
- 走行中に悪路など過大な振動を受けた場合、録音に音飛びなどが発生することがあります。

➡参照

- ミュージックキャッチャーについて詳しくは、「ミュージックキャッチャーを操作する」(P9-2) をご覧ください。

■マイアルバムについて

マイアルバムは、ミュージックキャッチャーに録音された曲をお好みに応じて編集し、アルバムとして保存して演奏する機能です。

独立したSOURCE選択メニューを用意していますが、基本的な操作方法は、ミュージックキャッチャーと同様です。

➡参照

- マイアルバムについて詳しくは、「マイアルバムを聴く」(P9-27) をご覧ください。

■録音する

録音方法は、自動と手動の2種類が用意されています。

工場出荷時は自動録音に設定されていますので、CDを挿入して演奏が開始されると同時にハードディスクに録音されます。

➡参照

- 録音方法について詳しくは、「自動録音の設定をする」(P9-23)、「手動録音する」(P9-24) をご覧ください。

1 開 / 閉ボタンを押す

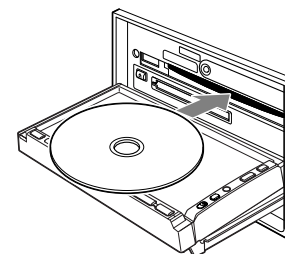
操作パネルが開きます。

2 CDをDVD/CD挿入口に差し込む

操作パネルが自動的に閉じます。

演奏がはじまり、録音も同時にはじまります。

画面上に録音マークが表示されます。



画面上の全表示を消す



録音マーク

🔊アドバイス

- 録音中に● REC ボタンを押すと録音を中止することができます。

🔊お知らせ

- 録音マークの種類

REC (赤)

現在演奏されている曲とは別に、CDの曲を約4倍速で録音しています。

Recv

現在演奏されている曲がすでに録音済みです。

REC X

録音できないディスクが挿入されているか、または本機が録音できない状態です。

RecO

現在演奏されている曲が録音可能です。

■再生する

➡ 参照

- 再生方法について詳しくは、「ミュージックキャッチャーを操作する」(P9-2)をご覧ください。

1 [SOURCE] ボタンを押す

SOURCE 選択メニューが表示されます。



2 [M.CATCHER] をタッチする

ミュージックキャッチャー画面が表示され、自動的に演奏が始まります。



! アドバイス

- マイアルバムを操作する場合は、[MYALBUM] をタッチしてください。
- オーディオ操作メニューが表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチして、オーディオ操作メニューを表示させてください。
- アルバム名表示や再生中トラック表示をタッチすると、表示中の名称がスクロールします。

🔊 お知らせ

- 選択演奏中は、オーディオ情報表示部にそれぞれのアイコンが表示されます。
 🎵: アルバム名選択時
 🎤: アーティスト名選択時
 🎸: ジャンル選択時
- ミュージックキャッチャーに何も録音されていない場合には、「NO ALBUM HDD には なにも録音されていません」と表示されます。

アナログ録音/再生する

■アナログ録音 / 再生とは

テレビ、ラジオ、MD (MAX950HD のみ) の音源をハードディスクに録音し、さまざまな方法で演奏することができます。

🔊 お知らせ

- テレビ、ラジオは、最大 99 回録音することができます。
- テレビ、ラジオの 1 回の録音時間は、最大で 60 分です。
- MD (MAX950HD のみ) は、最大 100 個のアルバムを録音することができます。

➡ 参照

- アナログ録音 / 再生について詳しくは、「アナログ録音されたファイルを聴く」(P9-41)をご覧ください。

■録音する

➡ 参照

- 録音方法について詳しくは、「アナログ録音されたファイルを聴く」(P9-41)をご覧ください。

1 テレビ、ラジオ、MD の再生中に ㊟ REC ボタンを押す

録音がはじまります。

画面上に録音マークが表示されます。



録音マーク

🔊 お知らせ

- 録音マークの種類
 (A-Rec) (赤)
 アナログ録音中です。

! アドバイス

- 録音を中止したい場合は、再度 ㊟ REC ボタンを押し、表示される確認画面の [はい] をタッチします。

■再生する

➡参照

- 再生方法について詳しくは、「アナログ録音されたファイルを聴く」(P9-41)をご覧ください。

1 [SOURCE] ボタンを押す

SOURCE 選択メニューが表示されます。



2 [ANALOG] をタッチする

録音データ選択画面が表示されます。



3 再生するデータを選んでタッチする

テレビ、ラジオの場合は、自動的に演奏が始まります。MDの場合は、アルバム/トラックを選択すると再生します。

ソース名表示 再生中トラック表示 画面上の全表示を消す



🔊お知らせ

- 録音されていないデータは、表示されません。

！アドバイス

- オーディオ操作メニューが表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチして、オーディオ操作メニューを表示させてください。

ラジオの聴きかた

➡参照

- 操作方法について詳しくは、「ラジオを聴く」(P9-51)をご覧ください。

1 [SOURCE] ボタンを押す

SOURCE 選択メニューが表示されます。

2 [FM/AM] をタッチする

ラジオ画面が表示されます。



！アドバイス

- オーディオ操作キーをタッチすると、操作メニューが表示されます。

[FM/AM]

バンドを選びます。

[リスト]

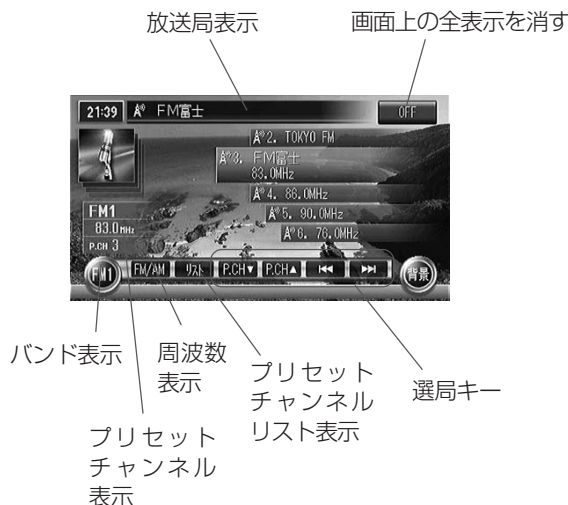
プリセットチャンネルの選択/設定を行います。

[P.CH▼]、[P.CH▲]

プリセットチャンネルの選択を行います。

[◀◀]、[▶▶]

自動、手動選局を行います。



交通情報の聴きかた

簡単な操作で交通情報を聴くことができます。

1 情報ボタンを押す

情報メニューが表示されます。

2 交通情報をタッチする

受信中の周波数が表示されます。



交通情報表示

画面上の全表示を消す



周波数表示

選局 / 解除キー

3 解除したい場合は、操作メニューの解除をタッチする

聴いている交通情報は解除され、交通情報を聴く前のソースに戻ります。

！アドバイス

- 情報メニューの表示キーは、接続されている機器や操作状態などにより一部異なります。
- オーディオ操作キーをタッチすると、操作メニューが表示されます。
1620、1629
交通情報の周波数を選びます。

CDの聴きかた

音楽CD以外にも音楽データがMP3形式で保存されているCD-R/RWも再生することができます。

➡参照

- 操作方法について詳しくは、「CDを聴く」(P9-58)、「MP3ファイルを聴く」(P9-66)をご覧ください。
- CDについて詳しくは、「DVD/CDプレーヤー部について」(P14-36)、「DVD/CDについて」(P14-37)をご覧ください。

■ CDを入れる

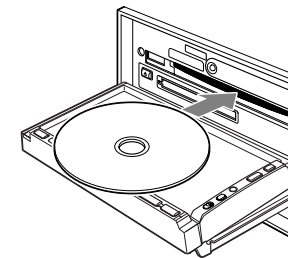
1 開 / 閉ボタンを押す

操作パネルが開きます。

2 CDをDVD/CD挿入口に差し込む

ある程度差し込むと自動的に中に取り込まれ、操作パネルが自動的に閉じます。

演奏がはじまります。



！アドバイス

- すでにディスクが入っている場合は、**(▲)**DVD/CDイジェクトボタンの**▲**マークが点灯しています。**(SOURCE)**ボタンを押して**DVD/CD**をタッチしてください。
- シングルCD (8cmCD) は再生できません。

🔊お知らせ

- ミュージックキャッチャーに録音済みの曲を演奏中は、再生時間の右側に**[DATA]**が表示されます。
- アルバム名表示や再生中のトラック表示をタッチすると、表示中の名称がスクロールします。

アルバム名表示

画面上の全表示を消す

再生中のトラック名 / 演奏者名を表示 (情報が無い場合は、トラック番号のみ表示)



トラック表示

再生時間

トラックリスト表示

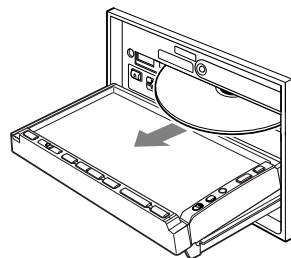
■ CD を取り出す

1 開 / 閉ボタンを押す

操作パネルが開きます。

2 DVD/CDイジェクトボタンを押す

自動的にCDが出てきますので、取り出してください。



3 開 / 閉ボタンを押す

操作パネルが閉じます。

🔊お知らせ

- エンジンONの状態、出てきたCDを取り出さずにそのままにしておくと、再び中に引き込まれます。

MDの聴きかた (MAX950HDのみ)

➡参照

- 操作方法について詳しくは、「MDを聴く」(P9-77)をご覧ください。
- MDについて詳しくは、「MDについて」(P14-41)をご覧ください。

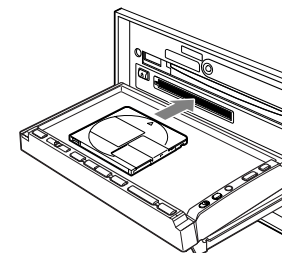
■ MD を入れる

1 開 / 閉ボタンを押す

操作パネルが開きます。

2 MD をMD挿入口に差し込む

ある程度差し込むと自動的に中に取り込まれ、操作パネルが自動的に閉じます。
演奏がはじまります。



💡アドバイス

- すでにMDが入っている場合は、 MDイジェクトボタンの▲マークが点灯しています。(SOURCE)ボタンを押してをタッチしてください。

💡アドバイス

- ディスクタイトル/グループ名表示や再生中トラック表示をタッチすると、表示中の名称がスクロールします。

🔊お知らせ

- グループ表示は、「グループ機能再生」がONに設定されている場合に表示されます。
- MDLP表示は、録音モードの状態を表示します。
LP2 : 通常のステレオ録音を1/2に圧縮して録音されています。
LP4 : 通常のステレオ録音を1/4に圧縮して録音されています。



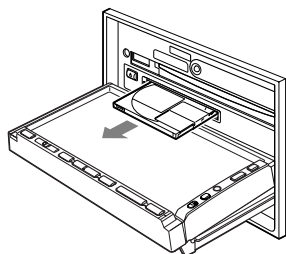
■ MD を取り出す

1 [L] 開 / 閉ボタンを押す

操作パネルが開きます。

2 [▲] MD イジェクトボタンを押す

自動的にMDが出てきますので、取り出してください。



3 [L] 開 / 閉ボタンを押す

操作パネルが閉じます。

DVDの見かた/聴きかた

DVD-VIDEO や DVD-AUDIO を再生することができます。

➡ 参照

- 操作方法について詳しくは、「DVDビデオを見る」(P9-97)、「DVDオーディオを聴く」(P9-86)をご覧ください。
- DVDについて詳しくは、「DVD/CD プレーヤー部について」(P14-36)、「DVD/CD について」(P14-37)をご覧ください。

■ DVD を入れる

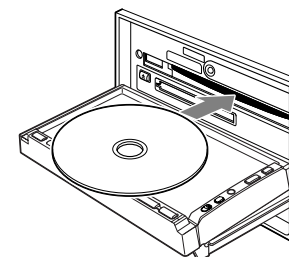
1 [L] 開 / 閉ボタンを押す

操作パネルが開きます。

2 DVDをDVD/CD挿入口に差し込む

ある程度差し込むと自動的に中に取り込まれ、操作パネルが閉じます。

再生がはじまります。



❗ アドバイス

- すでにディスクが入っている場合は、[▲] DVD/CD イジェクトボタンの▲マークが点灯しています。[SOURCE]ボタンを押して [DVD/CD] をタッチしてください。
- 走行中は音声のみの再生になります。
- ディスクによってはDVDメニュー画面で再生がいったん停止する場合があります。その場合は [▶/II] をタッチして再生を再開してください。

チャプター番号表示

タイトル
番号表示

画面上の全表
示を消す

チャプター表示

再生時間



再生時間
の表示

字幕言語・音声
言語などを切
り替えます

画面サイズを
切り替えます



<オーディオ画面でのDVD-VIDEO再生表示>

<ナビゲーション画面でのDVD-VIDEO再生表示>

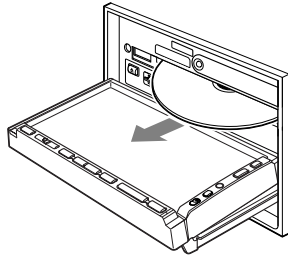
■ DVD を取り出す

1 [L] 開 / 閉ボタンを押す

操作パネルが開きます。

2 [▲] DVD/CDイジェクトボタンを押す

自動的にDVDが出てきますので、取り出してください。



3 [L] 開 / 閉ボタンを押す

操作パネルが閉じます。

お知らせ

- エンジンON状態で、出てきたDVDを取り出さずにそのままにしておくと、再び中に引き込まれます。

テレビの見かた

➡ 参照

- 操作方法について詳しくは、「テレビを見る」(P9-118)をご覧ください。

1 [SOURCE] ボタンを押す

SOURCE 選択メニューが表示されます。

2 [TV] をタッチする

テレビ画面が表示されます。



！アドバイス

- オーディオ操作キーをタッチすると、操作メニューが表示されます。

[TV/VTR]

バンドを選びます。

(VTRが設定などで接続できないときは、[TV1/TV2]と表示されます。)

[リスト]

プリセットチャンネルの選択 / 設定を行います。

[P.CH▼]、[P.CH▲]

プリセットチャンネルの選択を行います。

[◀▶]、[▶▶]

自動、手動選局を行います。

- 走行中は音声のみの対応になります。

放送局名表示

画面サイズを切り替えます

画面上の全表示を消す



<オーディオ画面でのテレビ画面>

チャンネル表示



選局キー

<ナビゲーション画面でのテレビ画面>

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。

📢お知らせ

- 地上波デジタルテレビ放送では、デジタル放送用のチャンネルが必要なため、一部地域においてUHF放送のチャンネル変更が順次実施されています。これにともない以下の現象が起こる可能性があります。

- 今まで見ていたチャンネルが急に見えなくなる

- 今まで見ていたチャンネルに別の放送局の画像が映る

また、リストやプリセットチャンネルで受信放送局表示させた場合にも、以下の現象が起こる可能性があります。

- チャンネルと放送局名が一致しない

- [PCH▼]**、**[PCH▲]** を操作したとき、記憶させた放送局が受信できない

- [PCH▼]**、**[PCH▲]** を操作したとき、記憶させた放送局名が表示できない

このような現象は、チャンネル変更によって生じた現象で、機器の故障・不具合ではありません。この場合には、もう一度ご希望のチャンネル設定を行ってください。

➡参照

- チャンネル設定については、「放送局を登録する」(P9-96)をご覧ください。

iPodの聴きかた

➡参照

- 操作方法について詳しくは、「iPodをつないで聴く」(P9-130)
- iPodの接続には、別売のiPod接続ボックス(EA-1250A)および別売の05AV-Navi用VTRケーブル(CCA-657-500)が必要です。

■ iPod をつなぐ

1 「iPod とのつなぎかた」(P9-131)を参照して、本機にiPod接続ボックスを接続する

2 iPod接続ボックスからのケーブルにiPodを接続する

3 「初期設定」(P8-43)を参照して、[iPodの接続]を**[する]**に設定する

iPodの使用が可能になります。

4 **[SOURCE]** ボタンを押し、**[iPod]** をタッチする

再生がはじまります。

■ iPod 設定をやめる

1 「初期設定」(P8-43)を参照して、[iPodの接続]を**[しない]**に設定する

2 iPod接続ボックスからのケーブルからiPodを取りはずす

📢お知らせ

- iPod接続ボックス(EA-1250A)をご利用になる場合は、ETCユニットはご利用になれません。
- iPod接続ボックス(EA-1250A)と、外部VTR機器との同時接続はできません。

📢アドバイス

- [iPod]** は、iPodを接続後、初期設定の[iPodの接続]を**[する]**に設定した場合に表示されます。

📢お知らせ

- ETCユニットをご利用になる場合は、必ずこの操作を行ってください。

メモリースティックを利用する

音楽データや画像データなどを利用することができます。

メモリースティック（市販品）を利用すると、以下のことができます。

- MP3形式で保存されている音楽データの再生
- JPEG形式、BMP形式で保存されている画像データの取り込み
取り込んだ画像は、登録地やミュージックキャッチャー/ラジオ/TV/CD/MD
(MAX950HDのみ)/MP3の情報画面やオーディオ画面の背景（ユーザー壁紙）、オープニング画面として利用することができます。
- ミュージックキャッチャーのアルバム情報の更新
- 登録地点情報の取り込みと書き出し（本機 ↔ メモリースティック）
- メモリースティック PRO には対応していません。

➡ 参照

- メモリースティック利用について詳しくは、「メモリースティックについて」(P12-2) をご覧ください。

メモリースティックを入れる

1 開/閉ボタンを押す

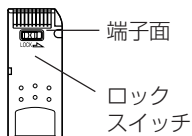
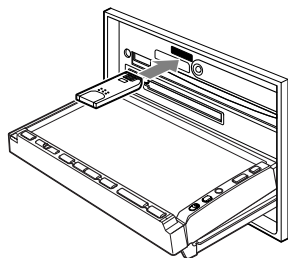
操作パネルが開きます。

🔊 お知らせ

- メモリースティックを差し込むときは、端子面を上、ラベル面を下にして差し込んでください。

2 メモリースティックをラベル面を下にして挿入口に差し込む

止まるまで奥に差し込んでください。



- メモリースティックが正しく差し込まれていないと操作パネルを閉じることができません。
- メモリースティックのロックスイッチを「LOCK」にすると記録、消去ができなくなります。

3 開/閉ボタンを押す

操作パネルが閉じます。

■ MP3 の再生

➡ 参照

- 操作方法について詳しくは、「MP3 ファイルを聴く」(P9-66) をご覧ください。

1 音楽データ(MP3)の入ったメモリースティックを入れて (SOURCE) ボタンを押す

SOURCE 選択メニューが表示されます。

💡 アドバイス

- すでにメモリースティックが入っている場合は、(SOURCE) ボタンを押して M.STICK をタッチしてください。

2 M.STICK をタッチする

MP3形式で保存されている音楽データを再生します。



フォルダ名表示

画面上の全表示を消す



フォルダ表示

トラック表示
再生時間

トラックリスト表示

再生中のトラック名/演奏者名を表示（情報が無い場合は、トラック番号のみ表示）

💡 アドバイス

- フォルダ名表示やタイトル表示をタッチすると、表示中の名称がスクロールします。

メモリースティックを取り出す

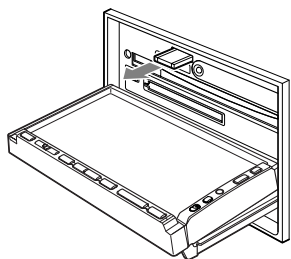
1 開/閉ボタンを押す

操作パネルが開きます。

メモリースティックの音楽を演奏中の場合は、演奏を停止します。

2 メモリースティックを押す

メモリースティックが少し飛び出しますので、取り出してください。



3 開/閉ボタンを押す

操作パネルが閉じます。

●お知らせ

- 操作パネルが完全に開いてから、メモリースティックを取り出してください。
- メモリースティックを取り出す際は、指を添えておいてください。飛び出すおそれがあります。

初期化(データの消去)する手順

次の手順に従って、ナビゲーション内のデータを初期化(データの消去)してください。

初期化(データの消去)する項目

- 登録リスト、自宅(P2-49)
- 最後の地図(P2-49)
- メンテナンス情報(P2-50)
- 軌跡(P2-50)
- ハードディスクのデータ(P2-50)

登録リスト、自宅の初期化

登録リスト、マイリスト、自宅が初期化されます。

最後の地図の初期化

最後の地図が初期化されます。

■初期化手順

登録リストをすべて削除することによって、マイリストの情報と自宅を削除します。

削除の手順は、「登録地を削除する」(P6-13)を参照し、すべての登録地を削除してください。

■初期化手順

初期化の手順は、「最後の地図から探す」(P4-35)を参照し、**地点削除**ですべての地点を削除してください。

メンテナンス情報の初期化

メンテナンス情報が初期化されます。

■初期化手順

初期化の手順は、「情報を初期化する」(P7-28)をご覧ください。

軌跡の初期化

軌跡が初期化されます。

■初期化手順

初期化の手順は、「軌跡を消去する」(P8-15)をご覧ください。

ハードディスクの初期化

ミュージックキャッチャーの録音データ、マイアルバム、メモリースティックで取り込んだ画像データが初期化されます。

■初期化手順

1 操作パネル上の**設定** ボタンを押す

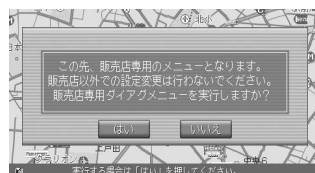
2 **ナビ設定** をタッチする



3 **販売店** をタッチする



4 表示された情報を確認して、**はい** をタッチする



5 **次頁** をタッチする

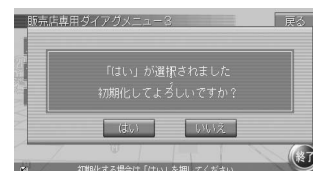
6 **[HDDの初期化]** から、**初期化** をタッチする



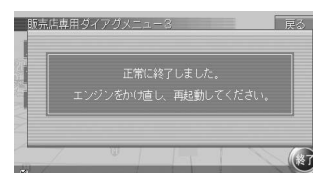
7 表示された情報を確認して、**はい** をタッチする
確認画面が表示されます。



8 **はい** をタッチする
確認画面が表示されます。



9 ハードディスクが初期化されます



10 エンジンをかけ直して、本機を再起動してください。

ナビゲーション編

基本操作



▲ 警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規則に従って走行する
ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

もくじ

地図画面の見かたと操作	3-2
地図画面の見かた	3-2
地図を動かす	3-7
現在地を表示する	3-8
地図を縮小、拡大する	3-8
地図の表示方法を変える	3-11
地図の向きを設定する	3-15
メニュー一覧	3-21
スタートメニュー	3-21
操作メニュー	3-23
地点メニュー	3-23

地図画面の見かたと操作

地図の見かたの種類

現在地 (P3-3)

市街地図 (P3-3)

スクロール地図 (P3-4)

ルート誘導中 (P3-5)

交差点での表示案内 (P3-5)

交差点表示 (P3-6)

地図の操作方法

スクロール (P3-7)

地図を好きな方向に動かすことができます。

現在地の表示 (P3-8)

どのような画面の状態でも、現在地の地図画面を表示させることができます。

縮小、拡大 (P3-8)

地図を拡大 / 縮小して表示することができます。

表示方法の変更 (P3-11)

地図の表示方法を変えることができます。

地図画面の見かた

種類

地図画面には、いくつかの種類があります。各々で表示される情報などが違いますので、その特徴をよくご理解の上、ご利用ください。

現在地

現在地の地図を表示します。車の走行に合わせて地図は移動します。

スクロール地図

現在地から任意の地点へ移動させた地図です。

ルート誘導中

ルートを設定して誘導を開始したときの地図表示です。

参照

- 地図凡例、ランドマークについては「地図凡例・ランドマーク一覧」(P14-4)をご覧ください。

■現在地

現在時刻または日付

GPS 信号を基に時刻または日付を表示します。

- 任意の時刻には変更できません。
- 現在時刻は 12 時間 / 24 時間の切り替え可能です。

方位マーク

地図の方位を表示します。タッチすると地図の表示方向が変わります。

VIEW キー

タッチすると地図の表示方法を変更できます。

オーディオ操作キー

VICS 情報提供時間 (FM 多重放送)

VICS 情報

提供時間 (ビーコン※1)

ETC ユニット接続情報※2

スケール表示

自車位置マーク

ナビゲーション操作キー

※1 別売の VICS 光・電波ビーコンユニット接続時

※2 別売の ETC ユニット接続時

お知らせ

- 方位マークの周りに表示される点は、GPSの測位状態を表しています。GPS衛星4個以上の電波を受信して現在地を三次元で測位しているときは点が4個表示されます。GPS衛星3個からの電波で現在地を二次元で測位しているときは点が3個表示されます。

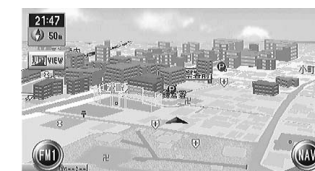
参照

- 地図の表示方向を変えることができます。詳しくは「地図の向きを設定する」(P3-15)をご覧ください。
- 自車位置マークを変えることができます。詳しくは「自車位置マークを変える」(P8-8)をご覧ください。

市街地図 50m(25m/10m) スケール



3D市街地図 50m(25m/10m) スケール



■スクロール地図



< 2D 地図 >



< 3D 地図 >

🔊お知らせ

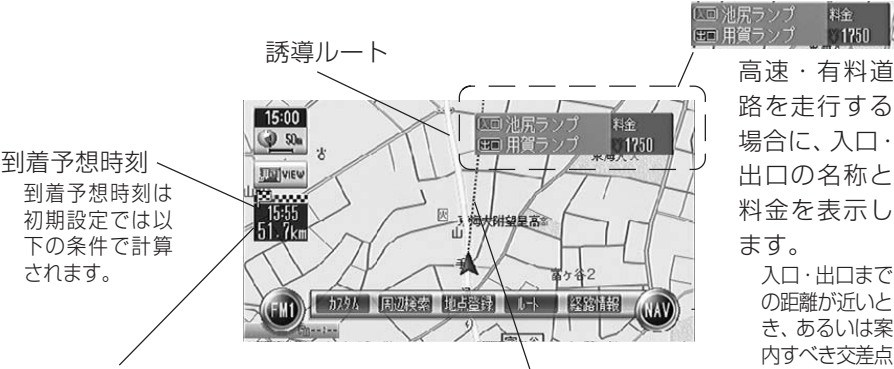
- スクロール先の地名表示は、スケールにより表示内容が変わります。市街地図収録エリアの10m～500mスケールでは市区町村名+町名+丁目名を表示します。それ以外の場合は、都道府県名+市区町村名を表示します。
- 地図が3D表示の場合、移動は前方、後方のみできます。左右の画面をタッチすると、地図の回転となります。

🔍参照

- スクロール先の地名表示を消したい場合は、「スクロール位置情報の表示」(P8-11)をご覧ください。

■ルート誘導中

目的地を設定し、ルート誘導を開始したときに表示されます。



自車位置から目的地までの走行距離
ルート外を走行中は、目的地までの直線距離となります。

■算定基準 (平均速度: km/h)

高 速	80
有 料	60
一 般	30

🔍参照

- 算定基準となる平均速度は変更できます。詳しくは「到着予想時間速度設定」(P8-24)をご覧ください。

交差点での表示案内

交差点の700m手前からレーンガイド、方面看板案内を表示します。



< レーンガイド >

< 方面看板案内 >

< レーンガイド+方面看板案内 >

🔍参照

- 方面看板案内表示の設定は、「方面看板案内を表示させる」(P8-22)をご覧ください。
- レーンガイド表示の設定は、「レーンガイドを表示させる」(P8-22)をご覧ください。

🗨️アドバイス

- 案内消し**をタッチすると、表示案内を消します。



交差点表示

ルート誘導中の交差点表示を拡大、オートスケール、地図から選ぶことができます。

☑ 参照

- 交差点表示の設定は、「誘導画面の設定」(P8-20)をご覧ください。

「拡大」

交差点の約 300m 手前で交差点を拡大して表示案内します。

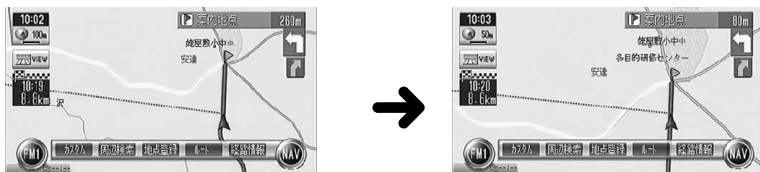


❗ アドバイス

- 拡大消し** をタッチすると、通常の地図画面に戻ります。
- イラスト消** をタッチすると、通常の地図画面に戻ります。
- 都市高速道路の入口約 300m 手前では、「拡大」、「オートスケール」、「地図」のどのモードの場合にもイラスト表示して案内します。(道路形状などの条件により、表示できない場合もあります。)

「オートスケール」

交差点の約 300m 手前で 100m スケールに、約 140m 手前で 50m スケールに変わり、表示案内します。



「地図」

表示されている地図のまま表示案内します。



🔊 お知らせ

サイドワイド機能について

- 「オートスケール」誘導の場合、約 300m 手前で曲がる方向を広く表示するように自転車位置が左右に移動します (サイドワイド機能)。ただし、方面看板が表示されているときの左折案内では、自転車位置は移動しません。

地図を動かす スクロール

地図を好きな方向に自由に動かすことができます。

1 見たい方向の地図の端をタッチする

タッチしている方向にタッチし続けている間、地図が移動 (スクロール) します。

❗ アドバイス

- 現在地の地図に戻るには、**現在地** ボタンを押すか、**戻る** をタッチしてください。



🔊 お知らせ

- 走行中は、安全のため連続した移動 (スクロール) はできません。また、走行中は市街地図の移動はできません。
- 走行中は、地図が 3D 表示の場合には、1 ステップの移動 (スクロール) となり、連続移動はできません。
- 地図が 3D 表示の場合、移動は前方、後方のみできます。画面の左右をタッチすると、地図の回転となります。

2D 地図のスクロール



タッチポイントの目安

3D 地図のスクロール

前方と後方へのスクロールができます。左右の画面タッチは地図の回転となり、視点を変えることができます。



現在地を表示する

画面がナビゲーションの設定途中の画面、スクロール先の画面などやオーディオ画面であっても、現在地の地図画面を表示させることができます。

1 現在地 ボタンを押す

現在地の地図画面を表示します。



お知らせ

- 現在地の地図画面が表示されている状態で**現在地** ボタンを押すと、現在地の地名を表示します。市街地図収録エリアの10m～500mスケールでは市区町村名+町名+丁目名を表示します。それ以外の場合は、都道府県名+市区町村名を表示します。

現在地の地名表示 緯度・経度表示



マップコード表示

地図を縮小、拡大する

10mスケールの詳細地図まで入った市街地図から、256km（日本全国地図）まで、16段階に拡大／縮小して表示します。

お知らせ

スケールの種類

- 10m/25m/50m(市街)/50m/100m/200m/500m/1km/2km/4km/8km/16km/32km/64km/128km/256km
- 市街地図が収録されていない場所では、10m～50mスケールは通常地図を拡大したものが表示されます。

1 地図を広く見たい場合は**広域** ボタンを押し、詳しく見たい場合は**詳細** ボタンを押す

画面下にスケールバーが表示されます。



右画面の縮小、拡大について

2画面表示時では、右地図のスケールも変更できます。

1 右画面をタッチする

右画面が選択状態となり、右画面用スケールバーが表示されます。

2 広域、詳細 ボタンを押す



3 選択解除 をタッチする

スケールバーが消え、通常の2画面表示に戻ります。

お知らせ

- 選択解除** をタッチしなくても、しばらくすると通常の2画面表示に戻ります。

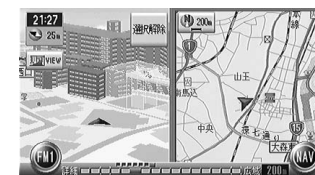
フリーズームについて

地図をズーム感覚で、各スケールの間を細かく調整できます。

1 広域、詳細 ボタンを押し続ける

フリーズームとなり、各スケールの間を細かく調整できます。

各スケールの上側に、フリーズーム用のスケールが表示されます。



お知らせ

- 市街地図50mスケールと一般地図50mスケールの間、および256kmスケールはフリーズームできません。
- 自動ルート確認中は、フリーズームができません。

VIEW キーの表示について

市街地図が表示できるエリアでは、VIEWキーの表示内容が変わります。

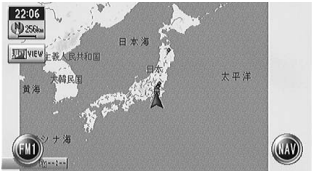
市街地図 VIEW : 市街地図が表示できます。

スクエアビュー VIEW : スクエアビュー表示エリアにいることを示します。

一般地図 VIEW : 上記以外のエリアにいることを示します。

スケールの表示例

広域地図 256km



詳細地図 50m



市街地図 50m



市街地図 25m



お知らせ

- 走行中は、安全のため細街路を表示しません。
- 細街路とは、幅 5.5m 以下の道路のことです。
- 道路拡張等で幅員が変更された道路につきましては、地図データと整合がとれない場合があります。
- 一部地域では、収録エリア内でも市街地図を表示しない場合があります。

走行中の地図表示について

- 走行中は安全のため、細街路を表示しません。200mスケールおよび 100m スケールでは停止中または細街路を走行中には細街路の表示を行いますが、スクロールすると細街路表示は消えます。また、上記において 200m スケールで表示される細街路は一部の細街路です。50m スケールでは走行中も細街路の表示を行いますが、スクロールすると細街路は消えます。
 - 市街地図表示中に、車が市街地図の収録エリア外に出たときは、同じスケールの通常地図で表示されます。
 - 市街地図表示中に、市街地図と通常地図の境界付近を走行中の場合には市街地図収録エリア外の部分がグレーの背景で表示されます。
- このような状態が続く場合には、広域ボタンでスケールを切り替えて通常地図にしてください。
- 出発地、目的地周辺では細街路や地図データ上、幅 3.3 ~ 5.5 m の一般道を紫色の線で経路表示します。また、これらの経路は交通規則（一方通行や右左折禁止など）の情報が無い道路を含みますので、必ず実際の交通規則や道路標識などに従って走行してください。

地図の表示方法を変える

地図表示を変えられます。メニューは、選択できるもののみ表示します。

表示種類

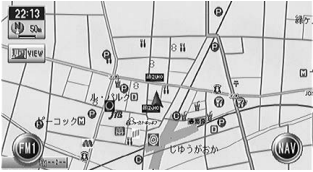
1 画面	画面を分割しないで表示します。
均等 2 画面	画面を左右同じ大きさに分割して表示します。
2 : 1 画面	画面を左右 2 : 1 に分割して表示します。
AV2 画面	地図画面 (2D/3D) とオーディオ画面を同時に表示します。
3D 地図	3D 地図を表示します。
2D 地図	通常地図を表示します。
ハイウェイ	ハイウェイモードを表示します。(高速道、都市高速道走行中に選択できます)
シティ	シティモードを表示します。(ルート誘導中の一般道で選択できます)
スクエアビュー	スクエアビューを表示します。(スクエアビューの収録道路でかつ対象エリア内を走行中に選択できます)

お知らせ

- 現在選択されている表示方法には、ランプが点灯します。
- **3D 地図**、**2D 地図** は、画面分割表示時では左画面のみの設定となります。
- ハイウェイモードを表示できるのは、高速道、都市高速道と一部の有料道です。また、開通時期により、表示されない区間もあります。

表示方法の選びかた

1 地図画面上の **VIEW** をタッチする



2 表示方法を選んでタッチする

選んだ表示方法で地図が表示されます。



■均等分割で表示させる

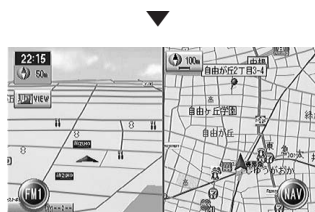
画面を左右均等に分けて、2つの違う表示を同時に見ることができます。

1 地図画面上の **VIEW** をタッチする

2 **均等2画面** をタッチする



地図が均等に分割された2画面表示となります。



■2：1 分割で表示させる

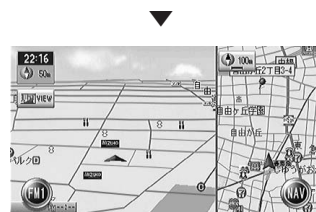
画面を2：1に分けて、2つの違う表示を同時に見ることができます。

1 地図画面上の **VIEW** をタッチする

2 **2：1画面** をタッチする



地図が2：1に分割された2画面表示となります。



！アドバイス

- 右画面をタッチすると、右画面のスケールを変更することができます。

🔊お知らせ

- 右画面は常に2D地図で表示されます。
- 3D地図表示や割り込み表示などは左画面に表示されます。また、スクロールなどの操作も左画面で行うことができます。

■AV2画面で表示させる

ナビゲーション画面とオーディオ画面を同時に見ることができます。

1 地図画面上の **VIEW** をタッチする

2 **AV2画面** をタッチする



ナビゲーション画面とオーディオ画面が均等に分割された2画面表示となります。



AV2画面を解除する場合は、VIEW選択画面で**2D地図**、**3D地図**以外をタッチします。

！アドバイス

- (N/A切替)** ボタンを押すと、オーディオ画面が全画面表示となります。再度**(N/A切替)** ボタンを押すか、**(現在地)** ボタンを押すと、AV2画面表示となります。

🔊お知らせ

- テレビやビデオ、DVDなどの映像画面は、走行中は表示されません。
- メニュー操作時などは、一時AV2画面表示は解除されます。
- VICS アイコンの文字情報表示はできません。
- 地図スクロール時、スクロール先の情報表示はされません。

映像画面の大きさを変更する

テレビやビデオ、DVDなどの映像画面は大きさを変更することができます。

1 AV2画面表示の状態で、映像画面をタッチする

分割タイプ選択メニューが表示されます。

2 表示させたい大きさを選んでタッチする

1/12画面：

映像画面を1/12の大きさで表示します。



1/8画面：

映像画面を1/8の大きさで表示します。



均等画面右:

均等に分割された2画面表示で、映像画面は右側に表示します。

**均等画面左:**

均等に分割された2画面表示で、映像画面は左側に表示します。

**お知らせ**

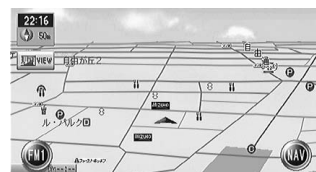
- 1/12画面、1/8画面、均等画面右は、ソース選択でDVD/TV/VTRのいずれかを選択した場合のみ、選択できます。それ以外のソースでは、AV画面は均等画面左に固定されます。
- ハイウェイモード、シティモード、スクエアビュー時には、AV2画面表示は解除されます。
- AV画面どうし (TVとDVDなど) の2画面表示はできません。

3Dで表示させる

地図の視点を高い位置にして、空に浮かび、周りを見渡すように表示されます。

1 地図画面上の VIEW をタッチする**2 3D地図をタッチする**

地図が3D表示となります。

**お知らせ**

- 3D表示中、スケールを「市街地図10m」、「市街地図25m」、「市街地図50m」にすると、ビルなどの建物は立体表示されます。

**参照**

- 3D地図では、アングル (視点) を変更することができます。詳しくは「3Dマップ角度調整」(P8-18) をご覧ください。
- 3D地図の空に、星座を表示させることができます。詳しくは「3D地図に星座を表示する」(P8-10) をご覧ください。

地図の向きを設定する

地図の向きを進行方向上向き (ヘディングアップ)、または北方向上向き (ノースアップ) に変更されます。

お知らせ

- 3D地図では、変更されません。

1 方位マークをタッチする

タッチするたびに地図が進行方向上向き、北方向上向きの表示に切り替わります。



：進行方向上向き



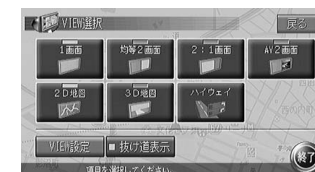
：北方向上向き

**ハイウェイモードで表示する**

高速道、都市高速走行中の情報表示画面です。次のインターチェンジ、ランプ、ジャンクションなどの情報が表示されます。

1 地図画面上の VIEW をタッチする**2 ハイウェイをタッチする****お知らせ**

- 高速道を走行中のみ、ハイウェイが表示されます。一般道を走行中は、シティが表示されます。



ハイウェイモードの情報表示画面となります。

**参照**

- ルート誘導時に高速道を走行すると自動的にハイウェイモードの画面を表示させることができます。詳しくは「ハイウェイモード自動切替」(P8-16) をご覧ください。

つづく

① アドバイス

- **次施設** をタッチすると、1つ先の施設の情報を表示することができます。
- **前施設** をタッチすると、1つ前の施設の情報を表示することができます。
- **戻る** をタッチすると、現在地からのハイウェイモード画面に戻ります。
- 施設のリストをタッチすると、SA/PA 図または分岐図が表示されます。分岐図は、ルート誘導中のみ表示されます。また、直進の場合は表示されません。
- 分岐図は、ジャンクションまたは高速 / 有料道の出口で表示されます。
- ルート誘導時のハイウェイモードでは、全てのリスト上の SA/PA と、現在地から 50km までの IC・分岐点・ジャンクションの詳細情報を表示できます。

🔊 お知らせ

- ハイウェイモードの情報表示画面の背景はイメージ図のため、実際に走行している道路とは形状などが異なります。

ルート誘導中の SA/PA 情報と分岐図について

● SA/PA 図

サービスエリアやパーキングエリアの施設情報は、約 2km 手前から自動的に表示されます。



① アドバイス

- **路線図** をタッチすると、通常のハイウェイモード画面を表示します。

● 分岐図

分岐図は、約 2km 手前から自動的に表示されます。



① アドバイス

- **路線図** をタッチすると、通常のハイウェイモード画面を表示します。
- 直進の場合は、分岐図は表示されません。
- ルート誘導をしていないときのハイウェイモードでは、分岐図は表示されません。
- ハイウェイモードを中止するには、**現在地** ボタンを押してください。

🔊 お知らせ

- ハイウェイモード表示中にオートリルートが行われると、ハイウェイモードは解除されますが、直後に自動復帰します。
- ルート誘導中には、高速出口までの合計料金が自動的に表示されます。ただし、高速道の途中からルート誘導した場合には、表示されません。
- 料金表示は、一部の有料道や変則的な料金体系の高速道には対応していない場合があります。対応していない道路がルート中に含まれている場合には、料金が正しく表示されないことがあります。
- 開通時期によっては料金を表示しなかったり、実際とは異なる料金を表示することがあります。このような場合には、実際の料金に従ってください。
- 分岐図はあくまでもイメージであり、実際の形状とは異なる場合があります。
- SA/PA 内では、ハイウェイモードを表示できません。また、ハイウェイモード中に SA/PA 内に進入すると、ハイウェイモードは終了します。（ただし、SA/PA 内の道路状況によっては、終了しない場合もあります。）

ハイウェイモードの対象道路

- 高速道
- 都市高速（首都、阪神、名古屋、広島、福岡、北九州）
- 以下の有料道
 - ・ 今治小松道
 - ・ 宇佐別府道
 - ・ 東京湾アクアライン
 - ・ 東京湾アクアライン連絡道
 - ・ 小田原厚木道
 - ・ 那覇空港道
 - ・ 西九州道
 - ・ 京滋バイパス
 - ・ 日光宇都宮道
 - ・ 京葉道路
 - ・ 隼人道路
 - ・ 圏央道
 - ・ 東富士五湖道
 - ・ 神戸淡路鳴門道
 - ・ 東水戸道
 - ・ 三陸道
 - ・ 常陸那珂道
 - ・ 西湘バイパス
 - ・ 日高道
 - ・ 瀬戸中央道
 - ・ 広島岩国道
 - ・ 仙台東部道
 - ・ 秋田自動車道
 - ・ 仙台南部道
 - ・ 深川留萌道
 - ・ 仙台北部道
 - ・ 八代日奈久道
 - ・ 高松東道
 - ・ 湯浅御坊道
 - ・ 第三京浜
 - ・ 湯沢横手道
 - ・ 第二神明道
 - ・ 横浜新道
 - ・ 第二神明北
 - ・ 第二阪奈道
 - ・ 横浜横須賀道路
 - ・ 千葉東金道路
 - ・ 空港連絡橋
 - ・ 西瀬戸道
 - ・ 新湘南バイパス
 - ・ 能登有料道
 - ・ 知多半島道路
 - ・ 南知多道路
 - ・ 湖西道路
 - ・ 京奈和道
 - ・ 播但連絡道
 - ・ 大分空港道
 - ・ 日立有料道

- ・逗葉新道
- ・京都縦貫道
- ・ハーバーハイウェイ
- ・鳥栖紫野道
- ・一ツ葉道
- ・三浦縦貫道
- ・広島呉道路
- ・山口宇部道
- ・油坂峠道
- ・日出バイパス
- ・能越道
- ・田鶴浜道
- ・百石道路
- ・若戸大橋
- ・第二みちのく道
- ・第二京阪道
- ・帯広広尾道
- ・猿投グリーンロード
- ・江津道路
- ・長崎バイパス
- ・川平有料道路
- ・海田大橋
- ・鹿児島道路
- ・富津館山道路
- ・新神戸トンネル
- ・旭川紋別道
- ・南阪奈道路
- ・ながさき出島道路
- ・セントレアライン
- ・名古屋瀬戸道路
- ・東海環状道路
- ・北近畿豊岡道
- ・高山清見道
- ・米子道路
- ・安来道路

■料金計算対象外道路

- ・松山道宇和線
- ・阪和道田辺線

■料金計算対象外施設

- ・関越道：嵐山小川IC
- ・常磐道：富岡
- ・中部縦貫道：南アルプス
- ・長崎道：長崎芒塚、長崎
- ・北陸道：金沢月浦

■シティモードで表示する

ルート誘導時の一般道走行中の情報表示画面です。これから曲がる交差点の情報など、4つの情報を表示します。

- ・目的地と目的地までの料金
- ・3つ先の案内地点
- ・2つ先の案内地点
- ・1つ先の案内地点

1 地図画面上の **VIEW** をタッチする

2 **シティ** をタッチする

🔊お知らせ

- ・ルート誘導中に一般道を走行中のみ、**シティ**が表示されます。高速道を走行中は、**ハイウェイ**が表示されます。



シティモードの情報表示画面となります。



🔍参照

- ・ルート誘導時に一般道を走行すると自動的にシティモードの画面を表示させることができます。詳しくは「シティモード自動切替」(P8-16)をご覧ください。

🔊アドバイス

- ・**次案内**をタッチすると、1つ先の案内地点の情報を見ることができます。表示できる情報は、現在地から約50km以内となります。
- ・**戻る**をタッチすると、現在地からのシティモード画面に戻ります。
- ・シティモードを中止するには、**現在地**ボタンを押してください。

🔊お知らせ

- ・シティモード表示中にオートリルートが行われると、シティモードはいったん解除されますが、直後に自動復帰します。
- ・都市高速道路の入口約300m手前では、都市高速道路入口イラストが割込表示されます。(道路形状などの条件により、表示できない場合もあります。)

■スクエアビューで表示する

一般道および都市高速道路走行中の画面を、よりリアルな3D実写風景で表示します。

1 地図画面上の **VIEW** をタッチする

2 **スクエアビュー** をタッチする

🔊お知らせ

- ・スクエアビュー対象の一般道および都市高速道路を走行中のみ、**スクエアビュー**が表示されます。



スクエアビュー画面となります。



🔍参照

- ・ルート誘導時にスクエアビュー対象の一般道および都市高速道路を走行すると自動的にスクエアビューの画面を表示させることができます。詳しくは「スクエアビュー自動切替」(P8-17)をご覧ください。

❶ お知らせ

- スクエアビューはスクエアビュー整備対象地域の主要一般道と都市高速道路を走行中に表示することが可能です。
- スクエアビューは自車位置から約300m先までの建物などを表示します。よって実際の走行で見える建物等が表示されない場合があります。
- スクエアビューで表示される建物は実際の建物と形状、位置、色等が異なる場合があります。
- スクエアビューで表示される景色は実際の走行での表示景色と異なる場合があります。
- スクエアビューで表示される道路は実際の道路と形状、位置等が異なる場合があります。また高架道路が正しく表示されない場合があります。
- 高速道路と一般道路が近接している場合、一般道走行中にスクエアビューが表示されないことや、近接の都市高速道路でのスクエアビューを表示してしまう場合があります。また高速道を走行中に近接の一般道でのスクエアビューを表示してしまう場合があります。
- スクエアビュー表示中にスクエアビューの対象外道路に入るとスクエアビューは終了します。
- スクエアビュー対象エリアの境界ではスクエアビューへの表示・終了の切り替えが頻繁に発生する場合があります。
- 一般道のスクエアビュー表示中は方面看板は表示されません。

- スクエアビューの地図色は「ナビ設定」の「市街地図色（昼画面/夜画面）」（P8-6）で変更できます。
- スクエアビューには、インクリメントP株式会社、株式会社キャドセンター、株式会社パスコ作成の「MAPCUBE®」を使用しています。
- 「MAPCUBE®」は、インクリメントP株式会社、株式会社キャドセンター、株式会社パスコの商標です。

スクエアビュー整備対象地域

札幌市、仙台市、さいたま市、東京23区、川崎市、横浜市、千葉市、名古屋市、大阪市、京都市、神戸市、広島市、福岡市、北九州市の中心部にて、主要一般道路および全国都市高速道路^(※)が対象。

(※) 首都高速道路
名古屋高速道路(16号一宮線を除く)
阪神高速道路(湾岸垂水線を除く)
広島高速道路
福岡高速道路
北九州高速道路
ただし一部の区間でスクエアビューを表示しない箇所があります。

メニュー一覧

ナビゲーションの基本的な操作は、メニューから項目を選んで行われます。

メニュー一覧

スタートメニュー (P3-21)

操作パネル上のボタンを押して表示されるメニューです。

操作メニュー (P3-23)

画面上に表示されるナビゲーション操作キーやオーディオ操作キーをタッチして表示されるメニューです。

地点メニュー (P3-23)

スクロール地図などで任意の地点を決定したときに表示されるメニューです。

スタートメニュー

操作パネル上のボタンを押して表示されるメニューです。

■情報メニュー

(情報) ボタンを押すと表示されます。



- | | |
|-----------------------------|---------|
| FM VICS | (P7-7) |
| 交通情報 | (P7-21) |
| HDD 情報 | (P7-21) |
| メンテナンス | (P7-22) |
| ビーコン※1 | (P7-13) |
| ETC ※2 | (P7-29) |
| VICS 設定 | (P8-27) |
| 高速道交通情報 | (P7-6) |
| 一般道交通情報 | (P7-6) |
| ※1 別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時のみ | |
| ※2 別売のETCユニット接続時のみ | |

■設定メニュー

(設定) ボタンを押すと表示されます。



- ナビ設定 (P8-6)
- オーディオ設定 (P9-150)
- 録音設定 (P9-23)
- モニター設定 (P9-159)
- メニュー設定 (P8-46)
- データ編集 (P12-4)
- オープニング画面 (P8-48)
- 画面色 — 昼画面 (P9-159)
- 夜画面 (P9-159)

■SOURCE選択メニュー

オーディオ画面、ナビゲーション画面、各々を表示中にオーディオのソース選択ができます。

(SOURCE) ボタンを押すと表示されます。



- FM/AM (P9-51)
- DVD/CD (P9-97/58)
- MD (P9-77)
- M.CATCHER (P9-2)
- MY ALBUM (P9-27)
- M.STICK (P12-19)
- TV (P9-118)
- ANALOG (P9-41)

iPod ※1 (P9-130)

2-ZONE (P9-141)

※1 別売のiPodとiPod接続ボックス接続時のみ

■目的地メニュー

(目的地) ボタンを押すと表示されます。



- マイリスト (P4-3)
- 電話番号 (P4-4)
- 住所 (P4-5)
- 文字入力 (P4-6)
- ジャンル (P4-10)
- 登録リスト (P4-17)
- 周辺検索 (P4-18)
- ハイウェイ (P4-28)
- ドライブコース (P4-32)
- 最後の地図 (P4-35)
- 目的地解除 (P5-19)
- その他の方法 (P4-35)
- 自宅へ戻る (P5-8)

操作メニュー

画面上に表示されるナビゲーション操作キーやオーディオ操作キーをタッチして表示します。

■ナビゲーション操作メニュー

ナビゲーション操作キーをタッチすると表示されます。



- カスタム (P8-33)
- 周辺検索 (P4-39)
- 地点登録 (P6-4)
- ルート (P5-9)
- 経路情報 (P5-24)
- 自宅 (P5-8)

🔊お知らせ

- ・「自宅」は、目的地が設定されていない場合に表示されます。

■オーディオ操作メニュー

オーディオ操作キーをタッチすると表示されます。表示される内容は、各オーディオのソースによって違います。



🔊お知らせ

- ・地図画面からでもオーディオ操作ができます。
- ・地図画面でソース切替後は、オーディオ操作メニューが表示されます。

地点メニュー

スクロール地図などで任意の地点を決定したときに表示します。



- ここまでを計算 (P4-38)
- 計算条件 (P5-6)
- 駐車場ニアピン (P4-22)
- 地点登録 (P6-4)
- 登録地情報 (P4-38)
- 経由地追加 (P5-16)
- 位置調整 (P6-10)

目的地を探す



▲ 警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規則に従って走行する
ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

もくじ

スタートメニューから目的地を探す	4-2
メニューを開く	4-2
マイリストから探す	4-3
電話番号から探す	4-4
住所から探す	4-5
文字を入力して探す	4-6
ジャンルから探す	4-10
登録リストから探す	4-17
周辺検索から探す	4-18
ハイウェイから探す	4-28
ドライブコースから探す	4-32
最後の地図から探す	4-35
その他の方法から探す	4-35
地点メニューから目的地を探す	4-38
操作メニューから目的地を探す	4-39

スタートメニューから目的地を探す

収録されているデータから効率良く目的地を探し出すことができます。

メニューからの検索方法

マイリスト (P4-3)

電話番号 (P4-4)

住所 (P4-5)

文字入力 (P4-6)

ジャンル (P4-10)

登録リスト (P4-17)

周辺検索

お好み一括検索 (P4-18)

お好み最短検索 (P4-19)

自車周辺 (P4-20)

目的地周辺 (P4-21)

駐車場ニアピン (P4-22)

駐車場リレー検索 (P4-23)

ルートサイド (P4-24)

表示先周辺 (P4-25)

ハイウェイ (P4-28)

ドライブコース (P4-32)

最後の地図 (P4-35)

その他の方法

緯度経度 (P4-35)

郵便番号 (P4-36)

マップコード (P4-36)

メモリースティック (P4-37)

メニューを開く

目的地メニューを開きます。

1 操作パネル上の「目的地」ボタンを押す

メニューが表示されます。



走行中は、選べる項目が限定されます。



➡参照

- ルート設定後は、「目的地までのルートを設定して誘導する」(P5-6)をご覧ください。
- 文字や数字の入力については、「文字や数字の入力方法」(P11-2)をご覧ください。
- リストの操作については、「リストの操作方法」(P11-7)をご覧ください。

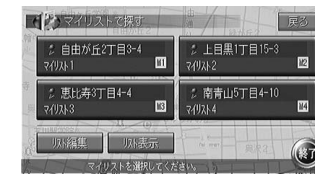
マイリストから探す

よく行く場所など、マイリストに登録しておくと呼び出すことができます。

1 メニュー画面の「マイリスト」をタッチする

2 設定したい行き先をタッチする

通常リスト



画像リスト

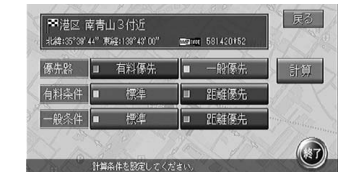


!アドバイス

- 「リスト表示」をタッチすると、リストの表示方法を変更できます。タッチするごとに通常リストと画像リストが切り替わります。

3 計算条件を確認して「計算」をタッチする

目的地までのルートが設定されます。



➡参照

- 計算条件を変えたい場合は、「ルート設定の条件を変える」(P5-9)をご覧ください。
- マイリストの登録方法は、「マイリストへ登録する」(P6-5)をご覧ください。

!アドバイス

- 走行中は、計算条件の確認をせずに現在設定されている条件でルートが設定されます。
- 「終了」をタッチすると、キャンセルされて地図画面に戻ります。

電話番号から探す

電話番号を入力すると、その番号の施設を検索できます。(個人宅も検索できます)

1 メニュー画面の「電話番号」をタッチする

2 目的地の電話番号を入力して「決定」をタッチする



地点メニューが表示されますので、「ここまでを計算」をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。



！アドバイス

- 入力した電話番号が個人宅の場合は、プライバシー保護のため、名字入力画面が表示されますので、名字を入力してください。入力した名字がデータと一致した場合に地図を表示します。一致しない場合は、電話番号入力画面に戻ります。

！お知らせ

- 電話番号から検索できるのは、全国約1,000万件のタウンページデータと、全国約3,000万件の個人宅データです。
- データの整備状況により、一部検索できない場合があります。また、ピンポイントの検索ができないことがあります。その場合は、他の検索方法をご利用ください。
- 電話番号未公開の番号データは収録されていません。
- 個人宅の名字入力において、複数の読み方が可能なものは、データ上実際とは異なった読み方で収録されている場合があります。
- 「タウンページデータベース」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。
- 「個人宅電話番号データベース」は、日本ソフト販売(株)の「Bellemax®」(2004年7月収録)を収録しています。
- お客様のプライバシー保護のため、本機を第三者に譲渡・転売、または廃棄されるときには、登録リスト(個人宅検索で登録した地点を含む)を削除するようにしてください。

住所から探す

住所を選択していくと、その住所の位置を検索できます。

！お知らせ

- 住所検索では、住所データの整備状況により一部検索できない住所があります。
- 全国約3,200万件の住所データの中から目的地を探すことができます。
- 住所データについては、2004年10月時点のデータです。ただし市区町村合併については、2004年10月時点で判明していた2005年4月1日施行分までのデータに対応しています。

1 メニュー画面の「住所」をタッチする

2 目的地の都道府県をタッチする



！アドバイス

- 「地図表示」をタッチすると、選択中の場所の地図を表示します。

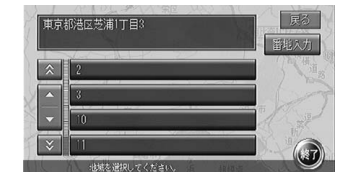
3 市区町村を選んでタッチする

選びかたは、都道府県と同じです。

4 丁目を選んでタッチする

選びかたは、都道府県と同じです。

5 番地を選んでタッチする



！アドバイス

- 「番地入力」をタッチすると、番地を数字で直接入力して指定することができます。また、番地・号を続けて入力して「決定」をタッチすると地図が表示されます。番地・号を続けて入力する場合は、間にハイフン (-) を入力してください。
- 「MAP」をタッチすると、選択中の場所の地図を表示します。

6 号を選んでタッチする

選びかたは、番地と同じです。

地点メニューが表示されますので、「ここまでを計算」をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。



！アドバイス

- 地点メニュー表示中はスクロール操作できません。
- 「位置調整」をタッチすると、目的地の位置を調整できます。調整後「決定」をタッチすると、再び地点メニューが表示されます。

文字を入力して探す

■施設名称を入力して探す

行きたい施設の名称を入力すると、その位置を検索できます。

1 メニュー画面の「文字入力」をタッチする

2 「施設名称」をタッチする



3 探したい施設名を入力して「決定」をタッチする

入力された文字で検索を行い、結果をリスト表示します。



❶ アドバイス

- 名称をすべて入力しなくても、施設名称の一部からでも検索できます。ただし、すべての施設を省略した名称で検索できるわけではありませんので、できるだけ正式名称で入力してください。
- 検索の対象が絞られた場合や、すべて同じ名称の場合には、自動的にリスト表示になります。
- 入力文字は、全て大文字となります。

- 入力した文字数が少ないと、対象となる件数が膨大になります。その場合は、入力した文字に完全一致する施設のみが検索されます。さらに入力していくことにより、部分一致する施設まで検索できるようになります。
- リストの操作、絞り込み等については「リストの操作方法」(P11-7)をご覧ください。

4 探している施設を選んでタッチする



❶ アドバイス

- **i** をタッチすると、施設の情報を表示することができます。

地点メニューが表示されますので、「ここまでを計算」をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。



❶ アドバイス

- 地点メニュー表示中はスクロール操作できません。
- 「位置調整」をタッチすると、目的地の位置を調整できます。調整後「決定」をタッチすると、再び地点メニューが表示されます。

■地名を入力して探す

都道府県や市区町村名はわからないけれど、地名だけはわかっているという時に、その地名を入力すると、対象となる住所を検索できます。

❶ お知らせ

- 全国約3,200万件の住所データの中から目的地を探すことができます。

1 メニュー画面の「文字入力」をタッチする

2 「地名」をタッチする



3 探したい地名を入力して「決定」をタッチする

入力された文字で検索を行い、結果をリスト表示します。



❶ アドバイス

- 地名をすべて入力しなくても、途中からでも検索できます。
- 入力文字は、全て大文字となります。

4 探している地名を選んでタッチする



❶ アドバイス

- **MAP** をタッチすると選択した地名の地図を表示します。
- リストの操作、絞り込み等については「リストの操作方法」(P11-7)をご覧ください。

地点メニューが表示されますので、「ここまでを計算」をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。



❶ アドバイス

- 地点メニュー表示中はスクロール操作できません。
- 「位置調整」をタッチすると、目的地の位置を調整できます。調整後「決定」をタッチすると、再び地点メニューが表示されます。

■キーワードを入力して探す

キーワードを入力すると、そのキーワードに関連するジャンルがリスト表示されます。後は好きなジャンルを選択すれば、そのジャンルに含まれる施設が検索できます。

④お知らせ

- ・キーワード検索で検索できるのは、全国約1,000万件(約1,700ジャンル)のタウンページデータです。
- ・検索の結果で一部施設の収録件数の少ないジャンルもあります。その場合は、別の類似名称のジャンルにデータが含まれていることがあります。
- ・電話番号未公開の番号データは収録されていません。
- ・「タウンページデータベース」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。

1 メニュー画面の「文字入力」をタッチする

2 「キーワード」をタッチする



3 探したい施設のキーワードを入力して「決定」をタッチする

入力された文字で検索を行い、検索の対象が絞られた場合は、自動的にリスト表示となります。

①アドバイス

- ・入力文字は、全て大文字となります。



4 探している施設のジャンルを選んでタッチする

入力されたキーワードに一致したジャンルリストが表示されますので、探している施設のジャンルを選んでください。

①アドバイス

- ・リストの操作、絞り込み等については「リストの操作方法」(P11-7)をご覧ください。

5 探している施設を選んでタッチする



地点メニューが表示されますので、「ここまでを計算」をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。



①アドバイス

- ・地点メニュー表示中はスクロール操作できません。

- ・「位置調整」をタッチすると、目的地の位置を調整できます。調整後「決定」をタッチすると、再び地点メニューが表示されます。

■高速道路の施設名で探す

高速道路名からではなく、直接高速道路の施設名から検索できます。

➡参照

- ・スタートメニューからも操作できます。「ハイウェイから探す」(P4-28)をご覧ください。

1 メニュー画面の「文字入力」をタッチする

2 「ハイウェイ」をタッチする



3 探したい高速道路の施設名を入力して「決定」をタッチする

入力された文字で検索を行い、結果をリスト表示します。



①アドバイス

- ・高速道路の施設名をすべて入力しなくても、施設名称の一部からでも検索できます。
- ・入力文字は、全て大文字となります。

4 探している施設を選んでタッチする



①アドバイス

- ・リストの操作、絞り込み等については「リストの操作方法」(P11-7)をご覧ください。
- ・「出口」の「i」をタッチすると、その施設のある路線上で料金が表示されます。

地点メニューが表示されますので、「ここまでを計算」をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。



①アドバイス

- ・地点メニュー表示中はスクロール操作できません。
- ・「位置調整」をタッチすると、目的地の位置を調整できます。調整後「決定」をタッチすると、再び地点メニューが表示されます。

ジャンルから探す

大/中分類からジャンルを選択し、選んだジャンルに該当する施設が検索できます。

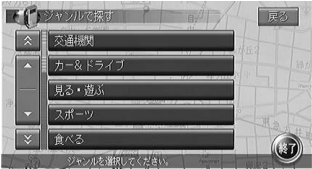
お知らせ

- ジャンルから検索できるのは、全国約360万件（約470ジャンル）のタウンページデータです。

1 メニュー画面の「ジャンル」をタッチする

2 行きたい施設のジャンルを選んでタッチする

ジャンルを絞り込むまで、数回同様な操作を繰り返します。最後に施設リストが表示されます。



お知らせ

- 該当件数の多いジャンルを選択した場合は、都道府県や市区町村の選択画面が表示されます。

地点メニューが表示されますので、**ここまでを計算**をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。



アドバイス

- 地点メニュー表示中はスクロール操作できません。
- 位置調整**をタッチすると、目的地の位置を調整できます。調整後**決定**をタッチすると、再び地点メニューが表示されます。

ジャンル検索リスト

お知らせ

- ガイド欄にある「○」は、施設に関する各種の情報がある場合に、検索リスト画面上に「i」マークが表示されます。「i」マークをタッチすると情報を見ることができます。表示内容は、住所、電話番号、駐車場の有無、利用料金、特長、写真などです。（ただし、施設の内容により異なります。）

検索項目			ガイド
大分類	中分類	小分類	
交通機関	駅	JR	
		私鉄	
		地下鉄	
	空港		○
	フェリー乗り場		○
カー&ドライブ	カー用品店	スーパーオートバックス	
		オートバックス	
		イエローハット	
		オートテック	
		オートハローズ	
		コクピット	
		オートアールズ	
		ジェームス	
		タイヤ館	
		タイヤセレクト	
		その他カー用品店	
	ガソリンスタンド	昭和シェル	
		JOMO	
		コスモ	
		エネオス	
		出光	
		エッソ	
		キグナス	
		ゼネラル	
		モービル	
		九州	
		その他ガソリンスタンド	

検索項目			ガイド
大分類	中分類	小分類	
カー&ドライブ	カーディーラー	日産 レッド&ブルー	
		日産 レッドステージ	
		日産 ブルーステージ	
		ホンダクリオ	
		ホンダプリモ	
		ホンダベルノ	
		スバル	
		マツダ	
		アンフィニ	
		マツダオートザム	
		ネットヨタ	
		トヨタ	
		三菱自動車	
		三菱ふそう	
		ダイハツ	
		日産ディーゼル (UD)	
		日野自動車	
	レンタカー	いすゞ	
		スズキ	
		フォルクスワーゲン	
		DUO	
		フォード	
		ヤナセ	
		その他外車ディーラー	
		その他自動車	
	駐車場	ニッサンレンタカー	
		マツダレンタカー	
		ニッポンレンタカー	
		ジャパレン	
		オリックスレンタカー	
		エックスレンタカー	
		パジェットレンタカー	
		ジャパンレンタカー	
	道の駅	トヨタレンタカー	
		駐車場	○
	自動車部品	パーキングメーター	○
		自動車中古部品	
	中古・大型車	タイヤ販売	
		大型車販売	
		中古車販売	

目的地を探す

検索項目			ガイド
大分類	中分類	小分類	
カー&ドライブ	モーター・サイクル	オートバイ部品・用品	
		オートバイ販売	
		自転車店	
	その他自動車	自動車解体	
		自動車教習所	
		自動車洗車業	
見る・遊ぶ	レジャーランド	レジャーランド	○
		動物園	○
		水族館	○
		植物園	○
		プール	○
	観光ポイント	名所・旧跡	○
		自然地	○
		有名スポット	○
		観光牧場	○
		名水スポット	○
		夜景のスポット	○
		夕日のスポット	○
		ミステリースポット	○
		マリーナ	
		プラネタリウム	
		天文台	
	巡礼ポイント	会津三十三ヶ所	○
		秩父三十四ヶ所	○
		坂東三十三ヶ所	○
		信濃三十三ヶ所	○
		四国八十八ヶ所	○
		西国三十三ヶ所	○
		出雲三十三ヶ所	○
	オートキャンプ場		○
	海水浴場		○
	美術・博物館	美術館	○
		博物館	○
		資料館	○
	神社・教会	寺院	○
		神社	○
		教会	○
	公園	公園	○
		庭園	○

検索項目			ガイド
大分類	中分類	小分類	
見る・遊ぶ	劇場・ホール	劇場	○
		ホール・会館	○
		映画館	
		ライブハウス	
	スポーツ観戦	スタジアム	○
		サーキット場	○
	繁華街		○
	屋内アミューズメント	ゲームセンター	
		ボウリング場	
		ビリヤード	
		カラオケボックス	
	パチンコ店		
	競輪・競馬・競艇		
	ディスコ・ホール	ディスコ	
		ダンスホール	
	ナイトスポット	ファッションマッサージ	
		アダルトショップ	
		個室付浴場	
	ゴルフ場	ゴルフ場	○
		ゴルフ場	
		(ショートコース)	○
	ゴルフ関連	ゴルフ教室	
		ゴルフ練習場	
		ゴルフ会員権	
	つりの情報提供		○
	つり関連	釣堀・管理釣場	
		つり船	
		釣具・釣餌店	
スポーツ	スキー場		○
	その他のスポーツ	テニスコート	
		パッティングセンター	
		卓球場	
		野球場	
		スケート場	
		スポーツ施設	
		スポーツクラブ	
	スポーツ観戦	スタジアム	○
		サーキット場	○

検索項目			ガイド
大分類	中分類	小分類	
スポーツ	スポーツショップ	サーフショップ	
		ゴルフショップ	
		スポーツショップ	
		スキーショップ	
		テニスショップ	
		アウトドア用品	
食べる	おすすめのグルメ情報		○
	ファミリーレストラン	すかいらーくガーデンズ	
		すかいらーく	
		ガスト	
		デニーズ	
		ロイヤルホスト	
		ジョナサン	
		CASA	
		バーミヤン	
		フレンドリー	
		藍屋	
		夢庵	
		リンガーハット	
		その他ファミレス	
	ファーストフード	マクドナルド	
		ロッテリア	
		モスバーガー	
		ケンタッキー	
		ファーストキッチン	
		ミスタードーナツ	
		吉野家	
		その他ファーストフード	
	弁当	弁当・仕出し	
		持ち帰り弁当	
	レストラン		
	日本料理屋	日本料理屋	
		魚料理屋	
		割ぼう・料亭	
		屋形船	
	すし屋	すし屋	
		持ち帰りすし屋	
	うどん・そば屋	うどん・そば屋	
		立食うどん・そば屋	
	しゃぶしゃぶ料理屋		
ふぐ・かき・かに料理屋	ふぐ料理屋		
	かき料理屋		
	かに料理屋		

検索項目			ガイド
大分類	中分類	小分類	
食べる	懐石料理屋	うなぎ料理屋	
		うなぎ料理屋	
		持帰りうなぎ料理屋	
		鰻卸業	
	鍋料理屋	ちゃんこ料理屋	
		すきやき料理屋	
	とんかつ屋	とんかつ屋	
		串かつ屋	
	てんぷら料理		
	焼肉・焼鳥屋	焼肉・ホルモン	
		牛たん	
		ステーキハウス	
		ろばた焼	
		ジンギスカン料理屋	
		焼鳥屋	
		鳥料理屋	
	おでん屋		
	飲み屋	ビヤホール	
		居酒屋	
	小料理屋		
	飲食店	食堂	
		食堂	
	食堂	食堂	
		お茶漬おにぎり	
	お好み焼屋		
	中華・各国料理	韓国料理屋	
		ぎょうざ・焼売店	
		各国料理屋	
		中華料理屋	
		台湾料理屋	
		上海料理屋	
		四川料理屋	
		広東料理屋	
		朝鮮料理屋	
		中国料理屋	
		北京料理屋	
	ラーメン屋		
	ビザハウス		
	カレーハウス		
	スパゲティ・	スパゲティ専門店	
		イタリア料理屋	
	イタリア料理屋		
	フランス料理屋		

つづく

目的地を探す

検索項目			ガイド
大分類	中分類	小分類	
食べる	喫茶	喫茶店	
		コーヒー専門店	
		甘味処	
		オフィスコーヒー	
		待合茶屋	
		スナック	
	スナック・バー	バー・クラブ	
		パブ・ビストロ	
		キャバレー	
泊まる	おすすめの宿		○
	ホテル	ホテル	
		ラブホテル	
		モーテル	
	ビジネスホテル		○
	旅館	旅館	○
		温泉旅館	○
	公共の宿		○
	温泉	温泉地	○
		日帰り温泉	○
		温泉浴場	
	民宿案内		○
	JTB代理店		
生活	旅行	旅行代理店	
		旅館等予約センター	
	コンビニエンスストア	セブンイレブン	
		ローソン	
		ファミリーマート	
		ミニストップ	
		サークルK	
		サンクス	
		セイコーマート	
		ヤマザキデイリーストア	
		セーブオン	
		その他コンビニエンスストア	
	スーパーストア		
	ディスカウント	ディスカウント店	
		ホームセンター	
	デパート等		○
	ショッピング街		○

検索項目			ガイド
大分類	中分類	小分類	
生活	銀行	三井住友銀行	
		UFJ銀行	
		みずほ銀行	
		りそな銀行	
		東京三菱銀行	
		JA	
		その他銀行	
	CD・ビデオ	レンタルビデオ・CD	
		CD・DVD・ビデオ店	
		中古CD・DVD・ビデオ店	
	本屋・文房具	書店	
		古本	
		文房・事務用品店	
	家電	電器店	
		カメラ店	
		オーディオ製品	
		パソコンショップ	
	雑貨	日用品雑貨店	
		ファンシー店	
		贈答品店	
		輸入雑貨店	
	洗濯	クリーニング	
		コインランドリー	
	靴・カバン	ハンドバッグ店	
		かばん袋物店	
		靴店	
	運送	バイク便	
		引越運送	
		宅配便運送	
	企業・法人		
	不動産業	住宅販売	
		住宅展示場	
		分譲住宅	
		別荘分譲・管理	
		貸ビル	
		貸別荘	
		貸展示場	
		貸間	
		アパート	
		学生アパート	
		下宿	
		貸家	
		不動産取引	

検索項目			ガイド
大分類	中分類	小分類	
公共施設	官公庁	都道府県機関	
		都道府県事務所	
		市区町村機関	
		国会	
		内閣府	
		総務省	
		法務省	
		外務省	
		財務省	
		農林水産省	
		文部科学省	
		国土交通省	
		経済産業省	
		厚生労働省	
		環境省	
	裁判所	公庫	
		外国公館	
	学校	公団	
		大学	
		高等学校	
		高等専門学校	
		中学校	
		小学校	
		幼稚園	
		養護学校	
		ろう学校	
		盲学校	
	郵便局		
	警察機関		
	消防機関		
	図書館		○
	ホール・会館		○
		公民館・集会所	
	カルチャーセンター	カルチャーセンター	
		保健所	
	福祉施設	児童福祉施設	
		社会福祉施設	
		老人福祉施設	



検索項目			ガイド
大分類	中分類	小分類	
ホビー	習い事・教室	茶道教室	
		ピアノ教室	
		話し方教室	
		バレエ教室	
		バイオリン教室	
		舞踊教室	
		陶芸教室	
		料理学校	
		手芸教室	
		英語スクール	
		着付教室	
		ギター教室	
		絵画教室	
		囲碁・将棋	
		書道教室	
	花・園芸	生花店	
		園芸店	
		植木職	
	ペット	ペットショップ	
		魚ペットショップ	
		犬猫ペット店	
		小鳥ペット店	
		ペットホテル	
		動物病院・獣医師	
	マージャンクラブ		
	CD・ビデオ	レンタルビデオ・CD	
		CD・DVD・ビデオ店	
		中古CD・DVD・ビデオ店	
	本屋・文房具	書店	
		古本	
		文房・事務用品店	
	おもちゃ・ホビー	おもちゃ店	
		ラジコン	
		模型	
		人形店	
	チケット	ベビー・マタニティー用品	
		ブレイガイド	
		チケット売買	
	手芸・洋裁	裁縫材料店	
		ミシン	
		洋裁店	
		手芸店	
		毛糸店	

目的地を探す

検索項目			ガイド
大分類	中分類	小分類	
ホビー	絵・骨董品	陶磁器店	
		画廊	
		絵画商	
		書画・骨とう品商	
衣料	紳士服	紳士服店	
		紳士洋品店	
	婦人服	ブティック	
		婦人服店	
		婦人洋品店	
	ジーンズショップ		
	ランジェリー	下着販売店	
		ナイトウェア	
	呉服店		
	注文服	注文服	
		オートクチュール	
食品・菓子	肉・野菜・魚	衣料品店	
		洋服店	
		洋品店	
		革コート店	
	食料品	古着商	
		子供服店	
		結婚式	
		結婚式場	
	パン・ケーキ・菓子	ブライダルプロデュース	
		仏壇・仏具	
		仏壇・仏具・神具	
		仏壇・仏具	
	酒・たばこ	墓石	
		霊園	
		葬祭業	
		ペット霊園・葬祭	
	名産品・民芸品	家具・インテリア	
		家具店	
		ベッド	
		インテリア用品店	
	宝石・貴金属店	注文家具	
		時計・メガネ	
		時計店	
		めがね店	
	ガラス	コンタクトレンズ	
		ガラス店	
		ガラス食器店	
		ガラス工芸	

検索項目			ガイド
大分類	中分類	小分類	
美容・健康	総合病院		○
		病院・医院	
	病院・診療所		
		医院・診療所	
	産婦人科・産院		
		葉	
	葉	薬局	
		薬店	
	漢方薬・薬草		
		はり・整体	
	接骨・柔道整復		
		あん摩・鍼灸	
	カイロ・整体		
		はり・きゅう(鍼・灸)	
	あん摩マッサージ		
		ふろ・サウナ	
冠婚葬祭	温泉浴場		○
		日帰り温泉	
	銭湯		
		健康ランド	
	サウナぶろ		
		エステティック	
	理容店		
		美容院	
	結婚式		
		結婚式場	
	ブライダルプロデュース		
		仏壇・仏具	
	仏壇・仏具・神具		
		仏壇・仏具	
	墓石		
		霊園	
宝飾品・インテリア	葬祭業		
		ペット霊園・葬祭	
	家具・インテリア		
		家具店	
	ベッド		
		インテリア用品店	
	注文家具		
		宝石・貴金属店	
	時計・メガネ		
		時計店	
	めがね店		
		コンタクトレンズ	
	ガラス		
		ガラス店	
	ガラス食器店		
		ガラス工芸	

登録リストから探す

目的地を登録リストから探します。

➡ 参照

- 登録地の登録方法は、「場所を登録する」(P6-3)をご覧ください。

1 メニュー画面の「登録リスト」をタッチする

2 行きたい登録地を選んでタッチする



❗ お知らせ

- 前回のリスト表示が「愛称リスト」の場合は、「通常リスト」に変更されます。



地点メニューが表示されますので、「ここまでを計算」をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。



❗ アドバイス

- 「並べ替え」をタッチすると、並べ替える方法を日付順、距離順、アイコン順から選べます。

- 「リスト表示」をタッチすると、リストの表示方法を通常リスト、愛称リスト、画像リストから選べます。
- 地点メニュー表示中はスクロール操作できません。
- 「位置調整」をタッチすると、目的地の位置を調整できます。調整後「決定」をタッチすると、再び地点メニューが表示されます。

周辺検索から探す

自車位置や目的地などの周辺の施設を検索できます。

🔊 お知らせ

- 周辺検索できるのは、全国約360万件（約470ジャンル）のタウンページデータです。

💡 アドバイス

- 操作は車を停車させてから行ってください。走行中は、現在地と選択した施設が表示されるスケールで地図が表示され、周辺の選択した施設が「↓」アイコンで示されます。表示された施設を目的地として設定することはできません。また、ナビ設定メニュー画面の「検索アイコンの表示」を「しない」（P8-13）に設定してあると、施設「↓」アイコンは表示しません。

■周辺検索メニューを開く

1 メニュー画面の「周辺検索」をタッチする

2 検索方法を選んでタッチする



目的地が設定されていない場合は、選べる項目が限定されます。



■お好み最短の一括検索から探す

よく使うジャンルを5項目までお好み最短リストに登録しておくことにより、登録したジャンルを一括して周辺検索できます。

🔊 お知らせ

- ご購入時の初期設定では、以下の3つのジャンルがお好み最短リストに登録されています。
 - ・ガソリンスタンド
 - ・ファーストフード
 - ・コンビニエンスストア

1 周辺検索メニュー画面の「お好み一括」をタッチする

2 行きたい施設を選んでタッチする

現在地と選択中の施設が表示されるスケールで地図が表示されます。



💡 アドバイス

- リスト上で選択されているジャンルを再度タッチすると、次の候補を表示します。検索した施設が1件のみの場合は、リスト上に数字が表示されません。

- 選択されていないジャンルをタッチすると、地図上に新たに選択したジャンルの施設と自車位置が表示されます。

🔊 お知らせ

- 一括検索では、10km以内の施設が最大で5件まで検索できます。
- 周辺10km以内に対象施設が無いときは、リスト上には、ジャンル項目は表示されません。
- 一括検索の場合は、地図は北方向上向きで表示します。
- 地図表示はスクロールできません。

3 場所を確認して「決定」をタッチする

選択した施設までのルートが設定されます。

💡 アドバイス

- お好み最短リストの編集により、登録してあるジャンルを追加、変更することができます。

📖 参照

- お好み最短リストの編集については、「お好み最短リストへ登録する」（P6-6）をご覧ください。

■お好み最短から探す

よく使うジャンルを5項目までお好み最短リストに登録しておくことにより、簡単にそのジャンルの周辺検索にアクセスできます。

🔊 お知らせ

- お好み最短に登録されたジャンルは、「お好み最短」にアイコンで表示されます。

📖 参照

- お好み最短の登録方法は、「お好み最短リストへ登録する」（P6-6）をご覧ください。

1 周辺検索メニュー画面の「お好み最短」から、行きたい施設のアイコンをタッチする

選んだ施設のリストが表示されます。



お好み最短



2 行きたい施設を選んでタッチする



自車位置と選んだ施設を入れた地図が表示されます。



① アドバイス

- **前施設** をタッチすると、施設リスト上の前の施設を表示します。
- **次施設** をタッチすると、施設リスト上の次の施設を表示します。
- **施設情報** をタッチすると、施設の情報を表示します。

3 場所を確認して**決定**をタッチする

地点メニューが表示されますので、**ここまでを計算** をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。

① お知らせ

- お好み最短検索では、100km 以内の施設が最大で 100 件まで検索できます。

■ 自車周辺から探す

自車位置周辺の施設が検索できます。

1 周辺検索メニュー画面の**自車周辺**をタッチする

2 ジャンルを選んでタッチする

施設が表示されるまで、同様の操作でジャンルの選択を行います。



施設リストでは、表示部に選択中の施設名と自車位置からの距離、方向が表示されます。



自車位置と選んだ施設を入れた地図が表示されます。



① アドバイス

- **前施設** をタッチすると、施設リスト上の前の施設を表示します。
- **次施設** をタッチすると、施設リスト上の次の施設を表示します。
- **施設情報** をタッチすると、施設の情報を表示します。

3 場所を確認して**決定**をタッチする

地点メニューが表示されますので、**ここまでを計算** をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。

① お知らせ

- 自車周辺検索では、100km 以内の施設が最大で 100 件まで検索できます。

■ 目的地周辺から探す

目的地周辺の施設を検索できます。

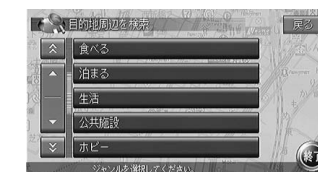
① お知らせ

- 目的地が設定されていないと**目的地周辺** は表示されません。

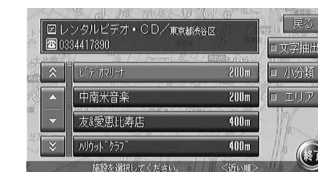
1 周辺検索メニュー画面の**目的地周辺**をタッチする

2 ジャンルを選んでタッチする

施設が表示されるまで、同様の操作でジャンルの選択を行います。



施設リストでは、表示部に選択中の施設名と自車位置からの距離、方向が表示されます。



目的地と選んだ施設を入れた地図が表示されます。



①アドバイス

- ・ **前施設** をタッチすると、施設リスト上の前の施設を表示します。
- ・ **次施設** をタッチすると、施設リスト上の次の施設を表示します。
- ・ **施設情報** をタッチすると、施設の情報を表示します。

3 場所を確認して **決定** をタッチする

地点メニューが表示されますので、**ここまでを計算** をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。

④お知らせ

- ・ 目的地周辺検索では、100km 以内の施設が最大で 100 件まで検索できます。

■目的地周辺の駐車場を探す

目的地に最も近い駐車場を行き先に設定することができます。

④お知らせ

- ・ 目的地が設定されていないと **駐車場ニアピン** は表示されません。

1 周辺検索メニュー画面の **駐車場ニアピン** をタッチする

④お知らせ

- ・ 地点メニューからも選ぶことができます。

2 行きたい駐車場を選んでタッチする

目的地に最も近い最大10件までの駐車場が表示されます。表示部に選択中の駐車場名と目的地からの距離が表示されます。



①アドバイス

- ・ **i** をタッチすると、駐車場の情報を見ることができます。



自転車位置と選んだ駐車場を入れた地図が表示されます。



①アドバイス

- ・ **前の駐車場** をタッチすると、施設リスト上の前の施設を表示します。
- ・ **次の駐車場** をタッチすると、施設リスト上の次の施設を表示します。
- ・ **施設情報** をタッチすると、施設の情報を表示します。
- ・ 計算を行うと、駐車場は白い旗で、目的地は黄色い旗で表示され、駐車場までのルートが設定されます。

駐車場（白い旗） 目的地（黄色い旗）



3 場所を確認して **決定** をタッチする

④お知らせ

- ・ 駐車場ニアピン検索は、北方向上向き of 地図で表示されます。
- ・ 検索される駐車場は、目的地の位置から半径約800m以内のものです。その範囲に駐車場がない場合は、「該当施設が検索できませんでした」と表示されます。
- ・ **99** は、コインパーキングの表示です。

■別の駐車場を探す

目的地として設定した駐車場が満車などで入れないときに、すぐにその周辺の別の駐車場を探すことができます。ルートガイド終了時、**他の駐車場** が表示されます。

1 目的地に接近中の画面で、**他の駐車場** をタッチする



①アドバイス

- ・ 周辺の駐車場が 10 件まで表示されます。

2 **決定** をタッチする

目的地は黄色い旗で、駐車場は白い旗で表示され、駐車場までのルートが設定されます。



①アドバイス

- ・ **前の駐車場** をタッチすると、リスト上の前の駐車場を表示します。
- ・ **次の駐車場** をタッチすると、リスト上の次の駐車場を表示します。
- ・ **施設情報** をタッチすると、駐車場の情報（方向、距離、名称、収容台数など）が表示されます。

つづく

目的地を探す

お知らせ

- ・ 駐車場リレー検索は、ジャンル検索、最短検索で駐車場を目的地としたとき、または駐車場ニアピン検索で駐車場を目的地としたときの機能です。近くに1件しか駐車場がないときには検索できません。
- ・ [他の駐車場] が表示されるのは、ルートガイド終了時、またはルート外で約300mまで近づいたときです。
- ・ 駐車場リレー検索は、北方向上向きで表示されます。
- ・ 一度行った駐車場は、アイコンが水色からグレーに変わり区別されます。ただし、目的地解除またはエンジンOFFにより区別は解除されます。
- ・ 次のような場合には駐車場リレー検索が解除されます。
 - ・ 目的地を解除または変更した場合
 - ・ [他の駐車場] が表示されている状態で、車のエンジンスイッチをOFFにした場合
 - ・ 一度目的地に近づいてから1km以上離れた場合

■ルート沿いの施設から探す

目的地までのルートが設定されている場合に、そのルート沿いの施設を検索し、立ち寄り地に設定することができます。(立ち寄り地に近づくとき音声で案内が出ます)

お知らせ

- ・ 目的地までのルートが設定されていないと選ぶことはできません。

1 周辺検索メニュー画面の「ルートサイド」をタッチする

2 ジャンルを選んでタッチする

施設が表示されるまで、同様の操作でジャンルの選択を行います。



施設リストでは、表示部に選択中の施設名と自車位置からの距離、方向が表示されます。リスト上には道路に対しての施設の位置(右または左)を表示します。



お知らせ

- ・ ルート上に該当する施設がない場合は、「該当施設が検索できませんでした」と表示されます。

自車位置と選んだ施設を入れた地図が表示されます。



アドバイス

- ・ 「前施設」をタッチすると、施設リスト上の前の施設を表示します。
- ・ 「次施設」をタッチすると、施設リスト上の次の施設を表示します。
- ・ 「施設情報」をタッチすると、施設の詳細を表示します。

3 場所を確認して「立寄地に設定」をタッチする

ルート案内を開始すると、立ち寄る施設に「立寄地点」と表示されたマークが点灯し、約300m以内に近づくとき、効果音で案内します。

お知らせ

- ・ 立寄地は、目的地までのルート沿いにある施設です。経由地点としては設定されません。

■スクロール先の周辺から探す

スクロール先の地図の周辺から施設を検索できます。

お知らせ

- ・ スクロール先の地図を表示中に、本機能を利用して目的地を設定することができます。

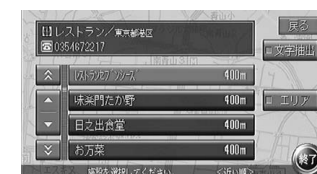
1 周辺検索メニュー画面の「表示先周辺」をタッチする

2 行きたい施設を選んでタッチする

施設が表示されるまで、同様の操作でジャンルの絞り込みを行います。



施設リストでは、表示部に選択中の施設名と自車位置からの距離、方向が表示されます。



自転車位置と選んだ施設を入れた地図が表示されます。



！アドバイス

- ・ **前施設** をタッチすると、施設リスト上の前の施設を表示します。
- ・ **次施設** をタッチすると、施設リスト上の次の施設を表示します。
- ・ **施設情報** をタッチすると、施設の情報を表示します。

3 場所を確認して**決定**をタッチする

地点メニューが表示されますので、**ここまでを計算**をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。

■検索アイコンについて

検索アイコンは、周辺検索や目的地周辺検索で検索した施設のアイコンの上に矢印が付いたもので、500m以下のスケールで表示されます。



検索アイコン

■検索アイコンを消すには…

周辺検索メニューの**検索アイコン消去**をタッチすると消えます。



検索アイコン消去

表示される検索アイコンの項目

駅	ディスコ・ホール	小料理屋	本屋・文房具	婦人服
空港	ナ이트スポット	飲食店	家電	ジーンズショップ
フェリー乗り場	ゴルフ場	食堂	雑貨	ランジェリー
カー用品店	ゴルフ関連	お好み焼屋	洗濯	呉服店
ガソリンスタンド	つりの情報提供	中華・各国料理	靴・カバン	注文服
カーディーラー	つり関連	ラーメン屋	運送	その他洋品店
レンタカー	スキー場	ビザハウス	企業・法人	肉・野菜・魚
駐車場	その他のスポーツ	カレーハウス	不動産業	食料品
パーキングメーター	スポーツ観戦	スパゲティ・イタリア料理	官公庁	パン・ケーキ・菓子
道の駅	スポーツショップ	フランス料理	裁判所	酒・たばこ
自動車部品	おすすめのグルメ情報	喫茶	学校	名産品・民芸品
中古・大型車	ファミリーレストラン	スナック・バー	郵便局	総合病院
モーター・サイクル	ファーストフード	おすすめの宿	警察機関	病院・医院
その他自動車	弁当	ホテル	消防機関	産婦人科・産院
レジャーランド	レストラン	ビジネスホテル	図書館	薬
観光ポイント	日本料理屋	旅館	ホール・会館	はり・整体
巡礼ポイント	すし屋	公共の宿	公民館・カルチャーセンター	ふる・サウナ
オートキャンプ場	うどん・そば屋	温泉	保健所	エステティック
海水浴場	しゃぶしゃぶ料理	民宿案内	福祉施設	理容店
美術・博物館	ぶぐ・かき・かに料理屋	JTB代理店	習い事・教室	美容院
神社・教会	懐石・京料理屋	旅行	花・園芸	結婚式
公園	うなぎ料理屋	コンビニエンスストア	ペット	仏壇・仏具
劇場・ホール	鍋料理屋	スーパーストア	マージャンクラブ	霊園・葬儀場
スポーツ観戦	とんかつ屋	ディスカウント	おもちゃ・ホビー	家具・インテリア
繁華街	てんぷら料理	デパート等	チケット	宝石・貴金属
屋内アミューズメント	焼肉・焼鳥屋	ショッピング街	手芸・洋裁	時計・メガネ
パチンコ店	おでん屋	銀行	絵・骨董品	ガラス
競輪・競馬・競艇	飲み屋	CD・ビデオ	紳士服	

ハイウェイから探す

ハイウェイの施設を目的地として設定することができます。

お知らせ

- 路線の始点と終点、また入口のみのインターチェンジ（ランプ）については、情報は表示されません。

道路名から探す

1 メニュー画面の **ハイウェイ** をタッチする

2 **道路別** をタッチする



3 道路名を選んでタッチする



！アドバイス

- 高速道路** をタッチすると高速道のリストが表示され、そのリストからさらに選択できます。

4 行きたい施設を選んでタッチする



！アドバイス

- i** をタッチすると、SA/PA 施設ガイドを見ることができます。

地点メニューが表示されますので、**ここまでを計算** をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。

！アドバイス

- 地点メニュー表示中はスクロール操作できません。
- 位置調整** をタッチすると、目的地の位置を調整できます。調整後 **決定** をタッチすると、再び地点メニューが表示されます。

■路線図から探す

1 メニュー画面の **ハイウェイ** をタッチする

2 **路線図** をタッチする



3 道路名を選んでタッチする



！アドバイス

- 高速道路** をタッチすると高速道のリストが表示され、そのリストからさらに選択できます。

4 行きたい施設を選んでタッチする



！アドバイス

- 表示中の路線図の脇に表示されている **〇〇線** などをタッチすると、接続する違う路線図を表示します。
- 接続路線** をタッチすると、表示中の路線に接続する複数の路線を選ぶ画面が表示されます。

5 情報を確認して **地図表示** をタッチする



！アドバイス

- 料金表示** をタッチすると、各施設までの料金が表示されます。料金表示ができるのは、日本道路公団が管理している高速道です。ただし、一部の有料道路や変則的な料金体系の高速道には対応していない場合があります。
- SA/PA 施設** をタッチすると、各ガイドを見ることができます。

6 場所を確認して **決定** をタッチする

地点メニューが表示されますので、**ここまでを計算** をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。

目的地を探す

■最寄りの入口から探す

自車位置から、一番近い高速道の入口を探します。

1 メニュー画面の **ハイウェイ** をタッチする

2 **最寄の入口** をタッチする



3 行きたい最寄りの入口を選んでタッチする



！アドバイス

- **前施設** をタッチすると、施設リスト上の前の施設を表示します。
- **次施設** をタッチすると、施設リスト上の次の施設を表示します。
- **施設情報** をタッチすると、施設の情報を表示します。

4 場所を確認して **決定** をタッチする

地点メニューが表示されますので、**ここまでを計算** をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。

■文字を入力して探す

1 メニュー画面の **ハイウェイ** をタッチする

2 **文字入力** をタッチする

文字入力画面が表示されます。

3 行きたい施設名を入力して **決定** をタッチする



☞参照

- 文字の入力は、「文字や数字の入力方法」(P11-2) をご覧ください。

4 施設を選んでタッチする



！アドバイス

- **1** をタッチすると、各施設ガイドを見ることができます。



地点メニューが表示されますので、**ここまでを計算** をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。

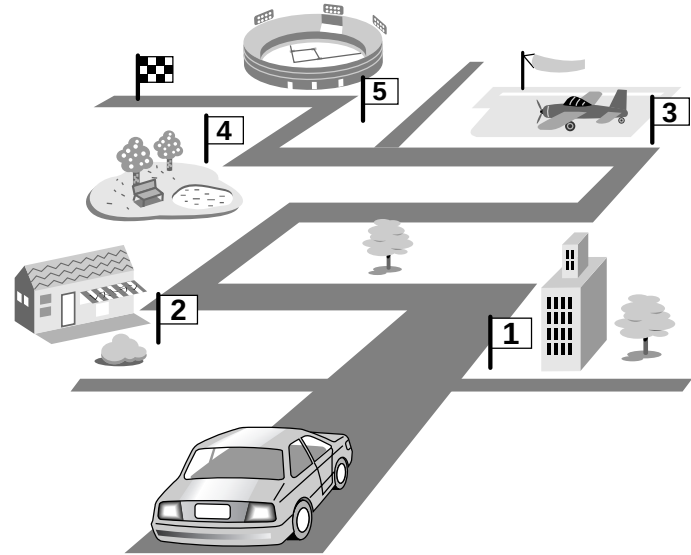
！アドバイス

- 地点メニュー表示中はスクロール操作できません。
- **位置調整** をタッチすると、目的地の位置を調整できます。調整後 **決定** をタッチすると、再び地点メニューが表示されます。

ドライブコースから探す

■ドライブコースについて

本機は、キーワードやテーマ、ドライブ時間などから、中継点(最大5カ所)に観光スポットを自動設定してルートガイドします。このドライブコースは、約4,000の観光ポイントを使用した約1,000種類のコースが用意されています。また観光スポットは、後で編集することもできます。



ドライブコース検索項目			
■キーワード			■テーマ
風景	フルーツ	博物館	美しい風景と出会いに
花	地酒・地ビール	美術館	味覚を訪ねて
桜	動物	伝統工芸	アウトドアで遊ぶ
山	バードウォッチング	城下町	アミューズメントを楽しむ
川	ホエールウォッチング	街道	文化と歴史の香りを訪ねる
高原	ホテル	古代	話題のスポットへ
峠	ショートハイキング	名所・旧跡	特選&イベント情報
岬	自然探索	トンネル	温泉でリラックス
島	鍾乳洞	橋	買い出し&ショッピング
フェリー	海水浴	祭り	■所要時間
海岸	フィッシング	市	2〜4時間
湖畔	アウトドアライフ	市場・朝市	4〜6時間
紅葉	キャンプ場	郷土芸能	6〜8時間
夕日	スポーツ	温泉	■対象
朝日	テーマパーク	クアハウス	ヤングカップル
秘境	遊園地	名産・おみやげ	ヤンググループ
自然	水族館	灯台	ファミリー
森	動物園	国立公園	夫婦・熟年
名水	サファリパーク	レストラン	オールラウンド
滝	体験	道の駅	■この時期のコース
渓谷	手作り	公園・植物園	■付近のコース
溪流	牧場	神社・仏閣	■目的地付近のコース
湿原・湿地	農場	ローブウェイ	
味覚	工場見学		

目的地を探す

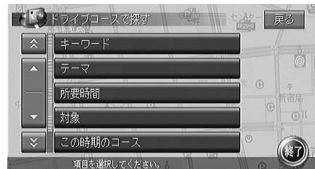
■ドライブコースを設定する

1 メニュー画面の「ドライブコース」をタッチする

！アドバイス

- すでに目的地が設定されている場合は、確認メッセージが表示されます。目的地をそのままドライブコースの目的地にしたい場合は、「はい」をタッチします。

2 探す方法を選んでタッチする



➡参照

- 検索項目の内容は、「ドライブコースについて」(P4-32)をご覧ください。

3 行きたいコースを選んでタッチする

コースリストが表示されるまで、同様の操作でジャンルの絞り込みを行います。

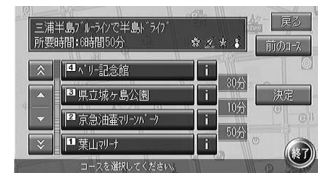


！アドバイス

- 1 をタッチすると、観光スポットのガイドを見ることができます。
- コース表示 をタッチすると、コース全体の地図を表示します。

4 コースを確認して「決定」をタッチする

計算条件設定画面が表示されます。



🔊お知らせ

- ドライブコースの最初の観光スポットよりも、最後の観光スポットの方が現在地に近いときは、順番を変えるかを聞いてきます。

➡参照

- 観光スポットの順番を変えたり、追加や削除したりできます。詳しくは、「ルート編集する」(P5-14)をご覧ください。

5 計算条件を確認して「計算」をタッチする

目的地までのドライブルートが設定されます。

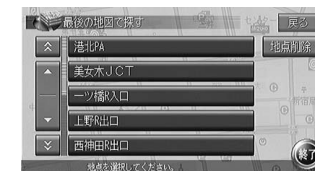
最後の地図から探す

最後に表示した地図の地点を目的地として設定できます。

1 メニュー画面の「最後の地図」をタッチする

最後に表示した地図は 10 カ所まで保存されています。

2 地図名を選んでタッチする



！アドバイス

- 地点削除 をタッチすると、削除画面が表示され、削除する地図を選ぶことができます。

地点メニューが表示されますので、「ここまでを計算」をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。



🔊お知らせ

- 最後の地図 をタッチして地図を表示した場合は、地点メニューの「地点登録」と「経路追加」は表示されません。

その他の方法から探す

■緯度経度で探す

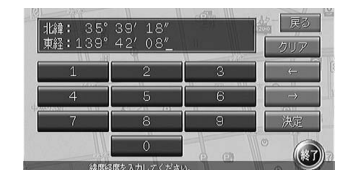
緯度経度を入力して目的地を設定します。

1 メニュー画面の「その他の方法」をタッチする

2 緯度・経度をタッチする



3 緯度経度を入力して「決定」をタッチする



地点メニューが表示されますので、「ここまでを計算」をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。

！アドバイス

- 地点メニュー表示中はスクロール操作できません。
- 位置調整 をタッチすると、目的地の位置を調整できます。調整後「決定」をタッチすると、再び地点メニューが表示されます。

■郵便番号で探す

郵便番号を入力して目的地を設定します。

1 メニュー画面の「その他の方法」をタッチする

2 「郵便番号」をタッチする



3 郵便番号を入力して「決定」をタッチする



地点メニューが表示されますので、「**ここまでを計算**」をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。

①アドバイス

- 地点メニュー表示中はスクロール操作できません。
- 「**位置調整**」をタッチすると、目的地の位置を調整できます。調整後「**決定**」をタッチすると、再び地点メニューが表示されます。

🔊お知らせ

- 該当施設が見つからない場合は、メッセージが表示されて入力画面に戻ります。

■マップコードで探す

マップコードを入力して目的地を設定します。マップコードは、任意の場所を6～12桁の数字と*で表すコードのことです。マップコードが掲載されている出版物（この項末尾記載のマップコードホームページにマップコードが掲載されている出版物を紹介しています。）などで調べてマップコードを入力すると、コードからその場所を特定でき、目的地設定が簡単にできます。

1 メニュー画面の「その他の方法」をタッチする

2 「マップコード」をタッチする

3 マップコードを入力して「決定」をタッチする



地点メニューが表示されますので、「**ここまでを計算**」をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。

①アドバイス

- 地点メニュー表示中はスクロール操作できません。
- 「**位置調整**」をタッチすると、目的地の位置を調整できます。調整後「**決定**」をタッチすると、再び地点メニューが表示されます。

🔊お知らせ

- 本機は、標準マップコードならびに高精度マップコードに対応しています。
- マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。
- 標準マップコードについて詳しくは、下記をご参照ください。

マップコードに関するお問い合わせ先

ホームページ

<http://guide2.e-mapcode.com/>

電話 0566-61-4210

(株式会社デンソーMCプロジェクト)



■メモリスティックから探す

メモリスティック内の登録地点から目的地を設定します。

1 メニュー画面の「その他の方法」をタッチする

2 「メモリスティックから」をタッチする

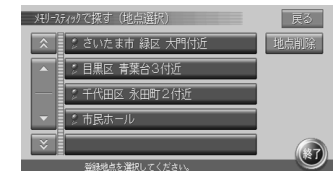


3 探索するグループをタッチする



4 目的地にしたい登録地点を選んでタッチする

地点メニューが表示されますので、「**ここまでを計算**」をタッチしてください。目的地までのルートが設定されます。



🔊参照

- メモリスティックの操作は、「メモリスティックの使いかた」(P12-1)をご覧ください。

地点メニューから目的地を探す

スクロール先の地図から目的地を探し出すことができます。

1 スクロール地図画面で **決定** をタッチする

地点メニューが表示されます。

2 **ここまでを計算** をタッチする



選んだ地点が目的地となり、ルートが設定されます。



お知らせ

- 計算条件は、現在設定されている条件で行われます。

アドバイス

- 登録地点（カーソル+指マークに変化）上で地点メニューを表示すると、メニュー中に**登録地情報**が表示されます。タッチすると、登録地の情報が表示され、編集することもできます。

操作メニューから目的地を探す

操作メニューから目的地を探し出すことができます。

1 操作メニューから **周辺検索** をタッチする



2 検索方法を選んでタッチする



目的地が設定されていない場合は、選べる項目が限定されます。



参照

- 以降の操作は、「周辺検索から探す」(P4-18)をご覧ください。

ルートの設定と誘導



▲ 警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規則に従って走行する
ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

もくじ

ルート設定について	5-2
ルート走行中の音声案内について	5-4
目的地までのルートを設定して誘導する	5-6
お出かけ先から自宅に帰る	5-8
ルート設定の条件を変える	5-9
設定したルートの確認	5-12
ルートを編集する	5-14
ルートを再計算する	5-20
ルート上の情報を利用する	5-24

ルート設定について

ルートの設定では、条件によりどのようなルートを通して目的地まで行くかを決定します。また、設定されたルート上を迂回することもできます。

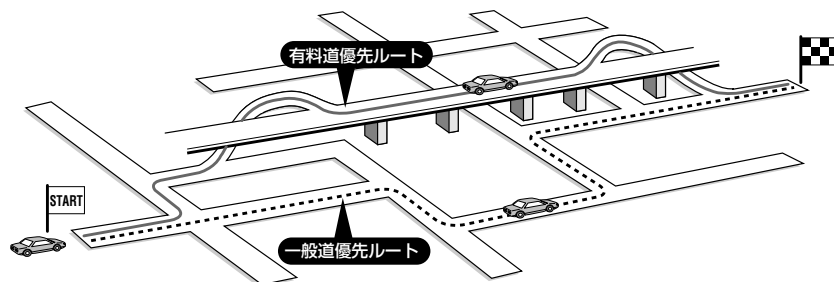
参照

- ・渋滞を避けるルートを設定することもできます。詳しくは「渋滞を考慮して計算させる」(P8-32)をご覧ください。

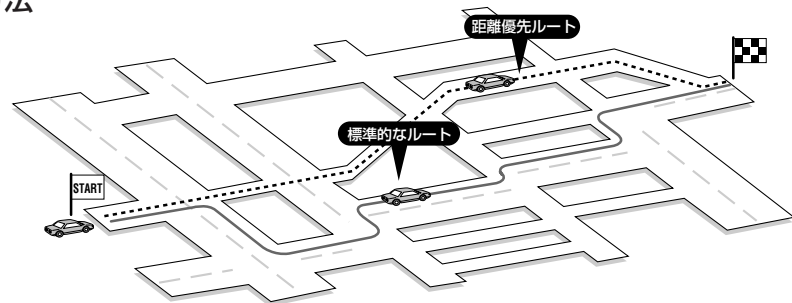
お知らせ

- ・条件を変えても、同じルートを設定場合があります。
- ・ルート設定時、FM情報の規制情報は考慮されます。
- ・ルート設定時の時刻で、規制道路は考慮されます。

優先路

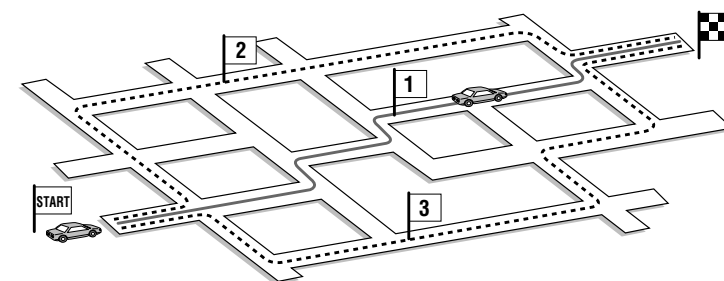


計算方法



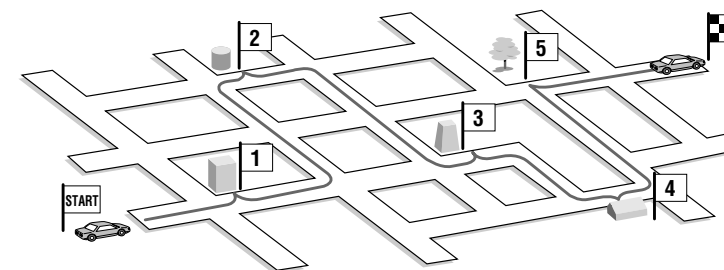
複数計算

最大で6つのルートまで設定できます。

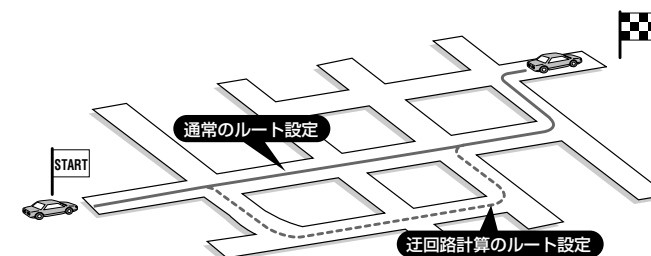


経由地

最大で5つまで経由地を設定できます。

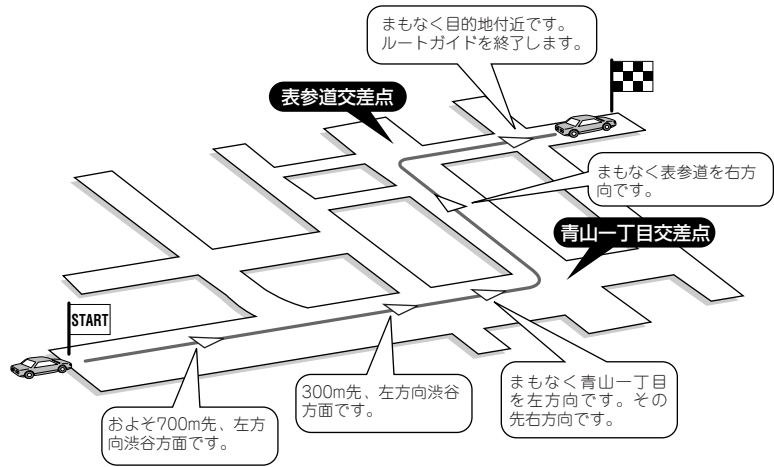


迂回路計算



ルート走行中の音声案内について

一般道走行中の音声案内例



その他音声での主な誘導案内例

一般道方面案内	およそ〇〇m先、左方向渋谷方面です。
一般道交差点名案内	およそ〇〇m先、青山一丁目を左方向です。
一般道路線名案内	およそ〇〇m先、右方向 国道246号線です。
一般道ランドマーク案内	およそ〇〇m先、セブンイレブンの先を右方向です。
側道案内	およそ〇〇m先、右方向 側道です。
高速道(有料道)入り口案内	およそ〇〇m先、高速道路入り口です。
高速道(有料道)出口案内	およそ〇〇km先、横浜町田インター出口です。
高速道(有料道)方面案内	およそ〇〇km先、名古屋方面です。
サービスエリア	
パーキングエリア案内	およそ〇〇km先、談合坂サービスエリア入口です。

- お知らせ**
- 案内の種類は案内地点で収録されているデータにより異なります。
 - 「音声案内」の設定が「しない」になっていると、画面左下のメッセージバーに音声案内 OFF マークが表示されます。

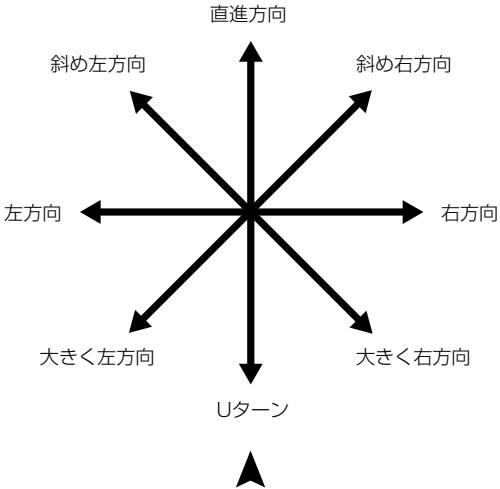
案内地点と音声案内のタイミング

- | | |
|---------|-----------------------------------|
| 通常走行時 | 案内地点の手前約700m/300m/100mで音声案内を行います。 |
| 都市高速走行時 | 案内地点の手前約1km/500m/300mで音声案内を行います。 |
| 高速走行時 | 案内地点の手前約2km/1km/500mで音声案内を行います。 |

- お知らせ**
- 通常走行時に、1 分間の平均速度が約 80km/h 以上となると、高速走行時の音声案内となります。またその場合、1 分間の平均速度が約 60km/h 以下になると、通常の音声案内のタイミングに戻ります。
また、通常走行時と高速走行時で音量を変えることができます。詳しくは、「音量を調整する」(P8-25) をご覧ください。
 - 目的地から約 300m 以内、または案内地点手前約 700m エリア付近で車のエンジンをかけると、音声案内をすることがあります。
 - 「音声案内」の設定が「しない」になっているときには、画面左下のメッセージバーに音声案内 OFF マーク  を表示します。
音声案内の設定については、「音声案内」(P8-24) をご覧ください。
 - 一本道を走行中でも、地形や場所により、『まもなく、右方向です』などの音声案内を行うことがあります。

進行方向案内について

進行方向は音声で 8 方向で案内します。



※ 収録されている地図データの形状によっては、音声で案内する方向と、画面の矢印で表示する方向が異なる場合があります。

ルートの設定と誘導

目的地までのルートを設定して誘導する

目的地を探した後は、そこに行くまでのルートを設定できます。

●参照

- 目的地はいろいろな方法で探すことができます。詳しくは、「目的地を探す」(P4-1)をご覧ください。

1 目的地を探す

地点メニューが表示されます。

2 「計算条件」をタッチする



！アドバイス

「ここまでを計算」

現在設定されている計算条件で、目的地までのルートが設定されます。

「駐車場ニアピン」 (P4-22)

目的地付近の駐車場を探します。

「地点登録」 (P6-4)

表示中の地点を登録します。

「経由地追加」 (P5-16)

表示中の地点を経由地として追加します。

「位置調整」 (P5-17)

目的地の位置を調整します。

3 ルートを設定するための計算条件を選んでタッチする

選んだ条件は、ランプが点灯します。

【優先路】

「有料優先」は高速道路など有料道路を優先、「一般優先」は一般道路を優先で、どちらを優先とするかを設定します。

【有料条件】

【優先路】で「有料優先」を選択した場合の詳細条件を「標準」、「距離優先」の中から設定します。

【一般条件】

【優先路】で「一般優先」を選択した場合の詳細条件を「標準」、「距離優先」の中から設定します。

【区間設定】

経由地設定時、経由地ごとに優先道路を設定できます。



●お知らせ

- 400km以上のルート計算の場合は、「一般優先」を選択しても有料道路を誘導する事があります。
- 「距離優先」を選択しても、計算条件・道路種別により、「標準」より長い距離のルートを誘導する場合があります。

4 「計算」をタッチする

設定した計算条件で、目的地までのルートが設定されます。

5 車をルートに従って走らせる

ルート案内が開始されます。



6 目的地に到着すると、自動的にルート案内を終了する

目的地に到着して車のエンジンスイッチをOFFにすると、目的地の設定は解除され、目的地アイコンの旗も消えます。

！警告

安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。

実際の交通規則に従って走行する

ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規則に従って走行してください。

- 出発地、目的地周辺では細街路や地図データ上の幅3.3～5.5mの一般道を紫色の線で経路表示します。また、これらの経路は交通規制（一方通行や右左折禁止など）の情報が無い道路を含みますので、必ず実際の交通規制や道路標識などに従って走行してください。

●お知らせ

- 目的地あるいはルートの終端の約30m手前でルート案内終了の音声案内をします。ただし、ルート外を走行中のときは、目的地あるいはルートの終端までの直線距離約30mに近づいたときに音声案内します。
- 音声案内地点には、旗のアイコンが表示されます。



(青)：通常道路



(紫)：細街路

お出かけ先から自宅に帰る

自宅が登録されていると、簡単な操作で自宅に帰るルートが設定できます。

◎参照

- 事前に自宅を登録しておいてください。登録方法は、「自宅を登録する」(P2-22)をご覧ください。

■操作メニューから設定する

1 操作メニューから **自宅** をタッチする



2 計算条件を確認して **計算** をタッチする

計算条件はランプが点灯している条件で計算されます。**計算**をタッチすると自宅までのルートが設定されます。ルート案内に従って走行をはじめてください。



!アドバイス

- 先にルート設定されている場合、操作メニューに**自宅**は表示されません。この場合には、次項の操作によって設定してください。

■目的地メニューから設定する

1 **目的地** ボタンを押す

目的地メニューが表示されます。

2 **自宅へ戻る** をタッチする



3 計算条件を確認して **計算** をタッチする

計算条件はランプが点灯している条件で計算されます。**計算**をタッチすると自宅までのルートが設定されます。ルート案内に従って走行をはじめてください。



!アドバイス

- 計算条件を変更したい場合は、適用したい条件をタッチしてランプを点灯させます。
- 走行中に**自宅へ戻る**をタッチすると、計算条件画面は表示されずに、現在設定されている計算条件で自宅までのルートが設定されます。

ルート設定の条件を変える

ルート設定時の計算条件を変えることができます。

ルート設定条件の変更

優先路の変更 (P5-9)

有料道路、一般道路のどちらを優先とするかを設定します。

有料条件の変更 (P5-10)

優先路で有料優先を選択した場合の詳細条件を設定します。

一般条件の変更 (P5-11)

優先路で一般優先を選択した場合の詳細条件を設定します。

区間設定 (P5-11)

経由地設定時、経由地ごとに優先路を設定できます。

優先路を変える

有料道路、一般道路のどちらを優先とするかを設定します。

1 操作メニューから **ルート** をタッチする



2 **計算条件** をタッチする



3 優先路を選んでタッチする

選んだ優先路のランプが点灯します。



お知らせ

- 有料道優先でも有料道を使用しないルートを設定する場合があります。また、一般道優先でも有料道を使用するルートを設定する場合があります。

有料条件を変える

[優先路] で「有料優先」を選択した場合の詳細条件を設定します。

1 操作メニューから **ルート** をタッチする



2 **計算条件** をタッチする



3 有料条件を選んでタッチする

選んだ有料条件のランプが点灯します。



お知らせ

- 道路状況により、計算条件を変更しても同じルートになる場合があります。また、どの計算条件も道路状況により、内容通りのルートを計算できない場合があります。

一般条件を変える

[優先路] で「一般優先」を選択した場合の詳細条件を設定します。

1 操作メニューから **ルート** をタッチする



2 **計算条件** をタッチする



3 一般条件を選んでタッチする

選んだ一般条件のランプが点灯します。



お知らせ

- 道路状況により、計算条件を変更しても同じルートになる場合があります。また、どの計算条件も道路状況により、内容通りのルートを計算できない場合があります。

経由地ごとに設定する

経由地ごとに優先路を設定できます。

1 操作メニューから **ルート** をタッチする

2 **計算条件** をタッチする



3 区間設定 **する** をタッチする



経由地ごとに優先路を設定できます。選ばれている優先路はランプが点灯しています。



お知らせ

- 区間設定をするためには、あらかじめ経由地の設定が必要です。詳しくは、「経由地を追加する」(P5-16) をご覧ください。

設定したルートの確認

設定したルートを走行する前に確認することができます。

設定ルートの確認

全ルート表示 (P5-12)

現在地から目的地までのルートがすべて入る大きさで表示され、全ルートを一目で確認できます。

ルートの確認 (P5-13)

設定したルート上を移動しながら確認することができます。

ルートをデモ走行させる (P5-13)

設定したルート上をデモ走行させて確認することができます。

全ルートを表示させる

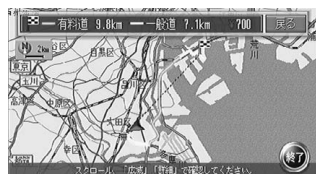
現在地から目的地までのルートがすべて入る大きさで表示され、全ルートを一目で確認できます。

1 操作メニューから **ルート** をタッチする



2 **全ルート表示** をタッチする

現在地から目的地までの全ルートが表示されます。



！アドバイス

- 地図のスクロール、広域、詳細切り替えを行うことができます。

ルートを確認する

設定したルート上を移動しながら確認することができます。

！お願い

- 走行中は確認できません。必ず車を安全な所に止めて行ってください。

！お知らせ

- 地図が3D表示の場合およびスクロール中は、ルート確認できません。

1 操作メニューから **ルート** をタッチする

2 **ルート確認** をタッチする



前進 後退

タッチしている間、ルート上を前進または後退します。

自動前進 自動後退

ルート上を自動的に進みます。止めたい場合は、**解除**をタッチします。



！アドバイス

- ルート確認中に車の走行をはじめると、ルート確認は解除されます。
- 自動前進 (自動後退) 時は、フリーズームでのスケール切り替えはできません。

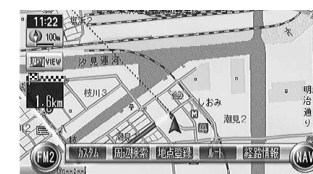
ルートをデモ走行させる

設定したルート上をデモ走行させて確認することができます。

！お願い

- 走行中は確認できません。必ず車を安全な所に止めて行ってください。

1 操作メニューから **ルート** をタッチする



2 **走行デモ** をタッチする



自動的にデモ走行をはじめます。



！アドバイス

- **デモ中止**をタッチすると、デモ走行を中止します。
- デモ走行中は、スクロールやメニュー操作などが行えます。
- デモ走行中に車の走行をはじめると、デモ走行は解除されます。

ルートを編集する

設定したルート上に寄り道したい場所を追加したりすることができます。

ルートの編集

経由地追加 (P5-16)

経由地は5カ所まで設定することができます。

地点の位置修正 (P5-17)

目的地や経由地の位置を修正することができます。

経由地削除 (P5-18)

経由地を削除します。

経由地を並べ替える (P5-19)

経由地を並べ替えることができます。

目的地解除 (P5-19)

目的地を解除します。

経由地を設定するには

経由地の設定時には、次の点に注意してください。

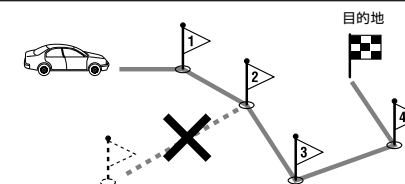
正しく設定されていないと、経由地に到達しない場合があります。

📢お知らせ

- 経由地を通過しないで先に進んだ場合、通らなかった経由地に向かってルートを設定し直すことがあります。

経由地設定時の注意

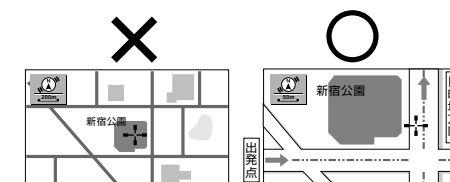
- 1 経由地は、出発点から近い場所から、順に設定してください。



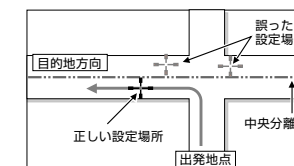
- 2 経由地は、国道、主要地方道、都道府県道、主要一般道、高速道、有料道に設定してください。道路表示については、「一般地図凡例 1」(P14-6)をご覧ください。

- 3 検索で経由地を探した場合は、地図画面を50mスケールでスクロールして、近くの道路上に設定してください。(施設には設定できません)

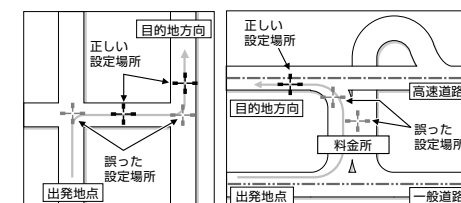
経由地に行く道路が細街路の場合、近くの経路対象道路を通るルートとなります。



- 4 上下線や一方通行路は、車線を正確に設定してください。



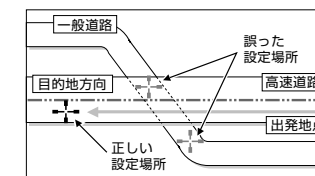
- 5 交差点やインターチェンジなどは避けて、目的地方向に少し離れた道路上に設定してください。



<交差点付近の場合>

<IC付近の場合>

- 6 高速道と一般道が交差している場所や、高速道が一般道上に高架になっている道路には設定しないでください。



経由地を追加する

経由地は5カ所まで設定することができます。

お知らせ

- 経由地を設定すると、複数計算できません。

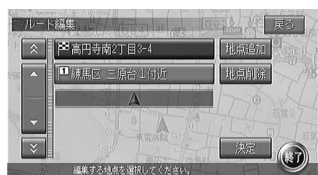
1 操作メニューから **ルート** をタッチする



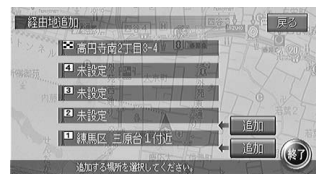
2 **ルート編集** をタッチする



3 **地点追加** をタッチする



4 追加したい場所にある **追加** をタッチする



5 経由地を探す

編集画面に戻り、指定した場所に経由地が追加されます。



参照

- 目的地を探す場合と同様です。詳しくは「目的地を探す」(P4-1)をご覧ください。

6 **決定** をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。**計算**をタッチすると新たにルートが設定されます。

お知らせ

- 計算条件画面で**計算**をタッチしないと、すでに設定済みのルートがある場合は消えてしまいます。

アドバイス

- 地点メニューの**経由地追加**をタッチすると、経由地は順次追加され、現在の条件のまま計算をはじめます。

地点の位置を修正する

目的地や経由地の位置を修正することができます。

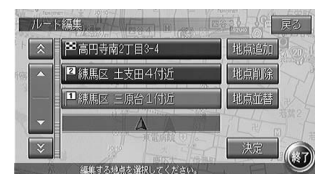
1 操作メニューから **ルート** をタッチする



2 **ルート編集** をタッチする



3 位置を修正したい地点をタッチする



4 修正する方法を選んでタッチする

位置調整

地図画面が表示されますので、移動させて修正します。

検索から変更

目的地を探す場合と同様です。詳しくは「目的地を探す」(P4-1)をご覧ください。



5 位置を修正する

編集画面に戻り、修正された位置がリスト上に表示されます。



6 **決定** をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。**計算**をタッチすると新たにルートが設定されます。

お知らせ

- 計算条件画面で**計算**をタッチしないと、すでに設定済みのルートがある場合は消えてしまいます。

経由地を削除する

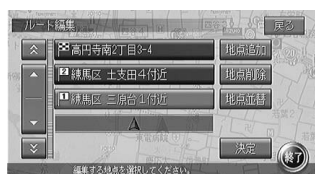
1 操作メニューから **ルート** をタッチする

2 **ルート編集** をタッチする

❗ **アドバイス**

- **経由地削除** をタッチすると、次の地点が削除されます。

3 **地点削除** をタッチする



🔊 **お知らせ**

- 経由地が設定されていないと表示されません。

4 削除したい地点をタッチする

地点のランプが表示します。地点の選択は、続けて複数選ぶことができます。



❗ **アドバイス**

- **全選択** をタッチすると、すべての地点を選択します。

5 **決定** をタッチする

確認画面が表示されます。

6 **はい** をタッチする

経由地が削除され、編集画面に戻ります。

7 **決定** をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。**計算** をタッチすると新たにルートが設定されます。

🔊 **お知らせ**

- 計算条件画面で **計算** をタッチしないと、すでに設定済みのルートがある場合は消えてしまいます。

経由地を並べ替える

1 操作メニューから **ルート** をタッチする

2 **ルート編集** をタッチする

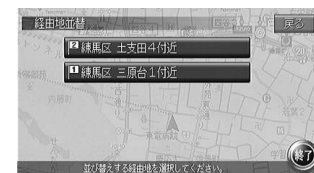
3 **地点並替** をタッチする



🔊 **お知らせ**

- 経由地が2カ所以上設定されていないと表示されません。

4 移動したい地点をタッチする



5 移動したい場所にある

←移動 をタッチする

選んだ地点が移動します。

6 **決定** をタッチする

並べ替えを終了し、編集画面に戻ります。

7 **決定** をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。**計算** をタッチすると新たにルートが設定されます。

🔊 **お知らせ**

- 計算条件画面で **計算** をタッチしないと、すでに設定済みのルートがある場合は消えてしまいます。

目的地を解除する

目的地メニューから、目的地を解除することができます。

1 操作パネル上の **目的地** ボタンを押す

メニューが表示されます。

2 メニュー画面の **目的地解除** をタッチする



3 **はい** をタッチする

目的地が解除され、現在地の地図画面に戻ります。

🔊 **お知らせ**

- 目的地を解除すると、経由地も削除されます。

ルートを再計算する

お知らせ

- 再計算時、現在地が一般道と高速道に近接している場合、確認画面が表示されますので、自車位置はどちらにしているのかを選んでください。

ルートの再計算

再計算 (P5-20)

現在の条件でルートを再計算します。

有料道優先 (P5-21)

有料道路を優先的に走行するルートを再計算します。

一般道優先 (P5-21)

一般道を優先的に走行するルートを再計算します。

迂回路の設定 (P5-22)

現在のルートから迂回したルートを再計算します。

複数計算 (P5-23)

計算条件を変えた最大6つのルートを計算します。

再計算する

現在の条件でルートを再計算します。

1 操作メニューから **ルート** をタッチする



2 **再計算** をタッチする

現在の条件で再計算をはじめます。



有料道優先で再計算する

オートリルートOFF時にルートを間違えてしまった場合、有料道路を優先的に走行するルートで再計算します。

参照

- オートリルートの設定は「自動的に再計算させる」(P8-21) をご覧ください。

1 操作メニューから **ルート** をタッチする



2 **有料優先計算** をタッチする

有料道路を優先して再計算をはじめます。



一般道優先で再計算する

オートリルートOFF時にルートを間違えてしまった場合、一般道を優先的に走行するルートで再計算します。

参照

- オートリルートの設定は「自動的に再計算させる」(P8-21) をご覧ください。

1 操作メニューから **ルート** をタッチする



2 **一般優先計算** をタッチする

一般道を優先して再計算をはじめます。



お知らせ

- 400km以上のルート計算の場合、**「一般優先計算」**を選択しても有料道路を誘導する事があります。

迂回路を設定する

渋滞など、避けたい場所を迂回したルート（現在地から 10km 以内）を再計算します。

お知らせ

- VICS 光・電波ビーコンユニット（別売）の接続に関わらず、迂回計算を行います。
- VICS 光・電波ビーコンユニット（別売）を接続していない場合は、ビーコンからの渋滞情報は考慮されません。
- VICS 光・電波ビーコンユニット（別売）を接続している場合は、あらかじめ渋滞考慮計算を適用しておく、ビーコンからの VICS 渋滞情報を考慮した迂回ルートが設定されます。
- 紫色の線で表示されている経路上を走行中は、迂回計算は対象外となります。

参照

- 渋滞考慮計算の設定は「渋滞を考

慮して計算させる」(P8-32) をご覧ください。

1 操作メニューから **ルート** をタッチする



2 **迂回計算** をタッチする

10km 迂回する迂回路を探して再計算をはじめます。



複数ルートを計算する

計算条件を変えた最大 6 つのルートを計算します。

- 1: 有料道、標準
- 2: 一般道、標準
- 3: 有料道、標準 2 (1 の別ルート)
- 4: 一般道、標準 2 (2 の別ルート)
- 5: 有料道、距離優先
- 6: 一般道、距離優先

お知らせ

- 経由地を設定した場合は、複数計算できません。
- 最大 6 ルートまで計算します。ただし、目的地の設定場所により、6 つのルートを表示できない場合があります。
- 6 つのルートが全て違うルートになるとは限りません。(一部同じルートになる場合もあります)

1 操作メニューから **ルート** をタッチする



2 **複数計算** をタッチする

条件を変えた 6 本のルートの再計算をはじめます。



3 ルートを選んでタッチする

各ルートには、総走行距離と料金が表示されます。



4 ルートを確認して **決定** をタッチする

選んだルートが設定されます。



アドバイス

- 地図の縮小 / 拡大やスクロールをして、ルートを確認できます。

お知らせ

- 実際に必要な料金が表示料金より多い場合は、料金表示箇所に「¥〇〇以上」と表示されます。
- 計算したルートが、重なって表示される場合があります。
- 料金表示は、一部の有料道や変則的な料金体系の高速道に対応していない場合があります。このため、表示される料金は、実際の料金と異なる場合があります。

ルート上の情報を利用する

ルートが設定されている場合、ルート上のさまざまな情報を利用することができます。

メニュー一覧

目的地を確認する (P5-25)

目的地の地図を表示します。

次の案内地点を確認する (P5-25)

ルート誘導中に、50km以内の次の案内地点を確認できます。

ルート上の渋滞を確認する (P5-26)

現在地から2km以内のルート上に渋滞がある場合、確認することができます。

音声案内を確認する (P5-26)

一度流れた音声案内を、再度確認できます。

ルート上の情報を確認する (P5-27)

現在地から目的地までのルート上 50km 以内の情報を確認できます。

経路情報メニューを開く

1 操作メニューの「経路情報」をタッチする

経路情報メニューが表示されます。



走行中に表示される経路情報メニュー



! アドバイス

- ナビゲーション操作メニューが表示されていない場合は、ナビゲーション操作キーをタッチしてください。

目的地を確認する

目的地の地図を表示します。

1 経路情報メニューの「目的地表示」をタッチする

目的地の地図が表示されます。



! お知らせ

- この画面から、目的地の変更や修正はできません。

次の案内地点を確認する

ルート誘導中に、次の案内地点を確認することができます。

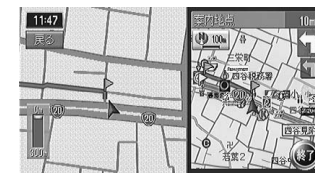
! お知らせ

- 現在地から、約 50km 以内のルート上の情報を確認できます。

1 経路情報メニューの「次の案内」をタッチする



自車位置から次の案内地点までの地図と案内地点の拡大図を表示します。



ルート上の渋滞を確認する

現在地から2km以内のルート上に渋滞がある場合、確認することができます。

1 経路情報メニューの **渋滞情報** をタッチする



現在地から2km以内に渋滞がある場合、自転車位置から渋滞の起点までの地図を表示し、渋滞の起点までの距離と渋滞距離を表示します。



お知らせ

- 音声でも案内します。
- 音声案内の設定が「しない」であっても、音声案内は行います。(P8-24をご覧ください。)
- 2km～10km以内先の渋滞は、音声のみで案内します。10km以上先の渋滞は案内しません。
- VICS情報が更新されたときは、地図画面に戻ります。

音声案内を確認する

一度流れた音声案内を、再度確認することができます。

1 経路情報メニューの **再音声** をタッチする

一つ前に流した音声案内を、再度流します。



お知らせ

- 音声案内された案内地点を通過後は、通過した地点に対する音声案内はされません。

ルート上の情報を確認する

現在地から目的地までのルート上の情報を、確認することができます。

確認できる情報

- 信号の有無
- 案内地点（交差点）
- 自転車位置からの距離、時間
- 高速道路の入口、出口、料金
- 案内地点間の渋滞状況
- 規制情報
- 案内区間の渋滞表示
- 案内区間の所要時間

お知らせ

- 走行中は操作できません。車を安全な場所に停車させてから操作してください。
- 確認できる情報は、現在位置から50kmとなります。

1 経路情報メニューの **誘導情報** をタッチする

誘導情報画面が表示されます。



2 各案内地点の詳細を見たい場合は、リスト中の案内地点名をタッチする



自転車位置から選んだ案内地点までの地図画面と案内地点の拡大図が表示されます。



- ルートが増加した車線を通る
 - 5車線以上ある交差点
 - 5差路以上ある交差点
 - ルートが狭角で右左折する
- 上記の案内地点は、リスト上に 、 で表示します。

お知らせ

- 走行中は、誘導情報画面は操作できません。
- 表示される案内地点間の時間は、自転車位置からの所要時間です。
- 表示される料金は、ルート中に対象外の有料道路が含まれる場合には、実際の料金と異なることがあります。

登録地の設定と編集



もくじ

登録地の種類	6-2
地点の登録	6-2
リストからの登録	6-2
場所を登録する	6-3
自宅を登録する	6-3
スクロールして地点を登録する	6-4
検索して地点を登録する	6-4
リストから登録する	6-5
マイリストへ登録する	6-5
好み最短リストへ登録する	6-6
好み最短リストを削除する	6-7
登録地を編集する	6-8
登録リストを表示する	6-8
アイコン・名称を変える	6-9
電話番号を変える	6-10
位置を修正する	6-10
愛称を変える	6-11
登録地の音声案内を変える	6-11
画像を設定する	6-12
登録地を削除する	6-13

▲ 警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規則に従って走行する
ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

登録地の種類

地点の登録

自宅の登録

自宅を登録しておく、とお出かけ先から帰るときなど、簡単な操作で自宅までの帰るルートを設定することができます。

地点の登録

スクロール地図や目的地の設定時、その地点を登録することができます。
登録は本機内に200カ所まで可能です。

お知らせ

- 本機内にすでに同じ地点が登録されている場合には登録できません。
- 本機内に登録した地点データをメモリースティックに書き出すことができます。

参照

- メモリースティックへの書き出しについて詳しくは、「登録地点を書き出す」(P12-14)をご覧ください。

リストからの登録

マイリストの登録

登録地リストから、さらに抽出した地点を「マイリスト」として登録することができます。登録は4カ所まで可能です。

お好み最短リストの登録

よく検索する項目だけをあらかじめ登録しておくことができます。ジャンルリストから、さらに抽出した施設を「お好み最短リスト」として登録します。

場所を登録する

自宅を登録する

自宅を登録しておく、ドライブ先から自宅へ帰るときなど、簡単な操作で自宅へ帰るルートが設定できます。

1 操作パネル上の「設定」ボタンを押す

メニューが表示されます。

2 「ナビ設定」をタッチする



3 「その他」をタッチする

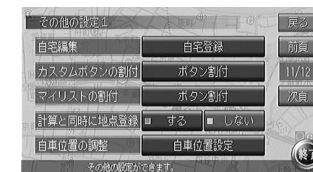


お知らせ

- 「ETC」は、別売のETCユニット接続時に表示されます。

4 「自宅登録」をタッチする

自宅編集画面が表示されます。



5 自宅位置を探す方法を選んでタッチする

参照

- 目的地を探す場合と同様です。詳しくは「目的地を探す」(P4-1)をご覧ください。

6 自宅の場所を確認して「決定」をタッチする

自宅が登録されます。



自宅が登録された後は、自宅までの計算条件画面が表示されます。
地図画面に戻りたい場合は、「現在地」ボタンを押します。

スクロールして 地点を登録する

1 スクロール地図画面で **決定** をタッチする

地点メニューが表示されます。



2 **地点登録** をタッチする

地点が登録されます。



！アドバイス

- ナビゲーション操作メニューから **地点登録** をタッチしても、同様に地点が登録できます。

検索して地点を登録する

1 登録したい地点を探す

☞参照

- 地点の探し方は「目的地を探す」(P4-1) をご覧ください。

2 **地点登録** をタッチする

目的地が登録されます。



☞参照

- ここまでを計算** をタッチしてルートを設定すると自動的に目的地を登録できます。詳しくは「計算と同時に地点登録」(P8-35) をご覧ください。

リストから登録する

登録リストなど、数多いリストの中で利用頻度の大きい場所は、探しやすいように別のリストに登録することができます。

マイリストへ登録する

☞参照

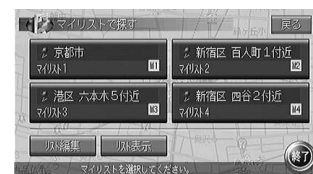
- 設定メニューからも登録できます。詳しくは「マイリストへ登録する」(P8-35) をご覧ください。

1 操作パネル上の **目的地** ボタンを押す

2 メニュー画面の **マイリスト** をタッチする



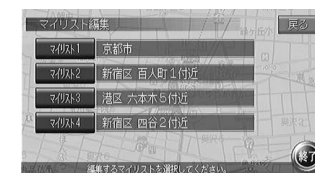
3 **リスト編集** をタッチする



！アドバイス

- リスト表示** をタッチすると、リストの表示方法を変更できます。タッチするごとに通常リストと画像リストが切り替わります。

4 登録したいマイリスト番号をタッチする



☞お知らせ

- 設定済みの番号を選ぶと、上書きされてしまいます。

5 マイリストに登録したい地点をタッチする



☞お知らせ

- マイリストに登録されている地点は、**M1**、**M2**、**M3**、**M4** マークが表示されています。
- マイリストに登録された地点を登録リストから削除すると、マイリストからも削除されます。

6 **決定** をタッチする

選んだ地点がマイリストに登録されます。

お好み最短リストへ登録する

よく検索する項目を5項目まで登録しておくことができます。

1 操作パネル上の「目的地」ボタンを押す

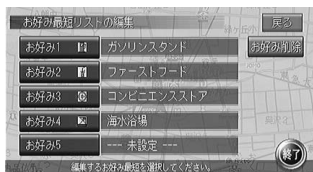
2 メニュー画面の「周辺検索」をタッチする



3 「お好み変更」をタッチする



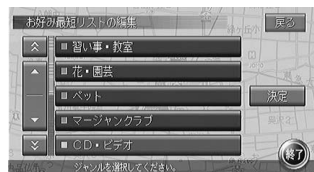
4 登録したいお好み番号をタッチする



お知らせ

- 設定済みの番号を選ぶと、上書きされてしまいます。

5 お好み最短リストに登録したい項目をタッチする



お知らせ

- お好み最短リストに登録されている項目は、項目のランプが点灯しています。
- 項目の「詳細」が青く点灯している場合は、その項目のブランドが指定されています。

アドバイス

- 項目に「詳細」が表示されている場合は、さらにその項目のブランドを指定することができます。「詳細」をタッチしてブランドを選んだ後に「決定」をタッチすると、選んだブランドがお好み最短リストに登録されます。

6 「決定」をタッチする

選んだ項目がお好み最短リストに登録され、周辺検索メニューにアイコンが表示されます。

お好み最短リストを削除する

1 操作パネル上の「目的地」ボタンを押す

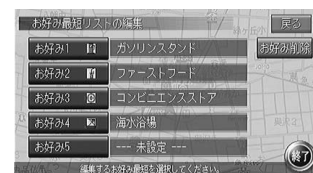
2 メニュー画面の「周辺検索」をタッチする



3 「お好み変更」をタッチする

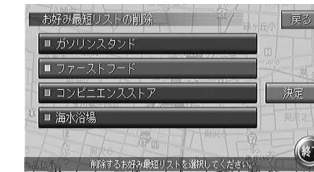


4 「お好み削除」をタッチする



5 削除したい項目をタッチする

選んだ項目のランプが点灯します。



お知らせ

- すべてを削除することはできません。1つだけは残しておく必要があります。

6 「決定」をタッチする

削除確認画面が表示されます。

7 「はい」をタッチする

選んだ項目がお好み最短リストから削除されます。

登録地を編集する

登録地の変更

アイコン・名称 (P6-9)

地図上に表示される登録地のアイコンや名称を変更できます。

電話番号 (P6-10)

登録地の電話番号を変更できます。

位置 (P6-10)

登録地の位置を変更できます。

愛称 (P6-11)

ボイスコントロール時の登録地の呼びかたを変更できます。

音声案内 (P6-11)

車が登録地に近づくと発声する音声案内を変更できます。

画像の設定 (P6-12)

登録地に画像を設定することができます。

削除 (P6-13)

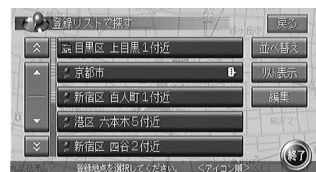
登録地を削除します。

登録リストを表示する

1 操作パネル上の「目的地」ボタンを押す

2 「登録リスト」をタッチする

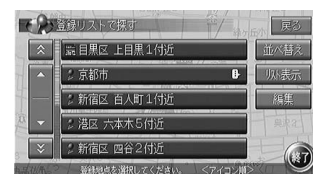
登録地リストを表示します。



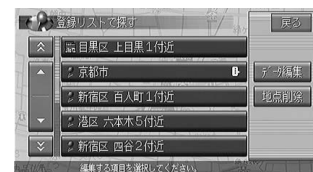
アイコン・名称を変える

地図上に表示される登録地のアイコンや名称を変更できます。

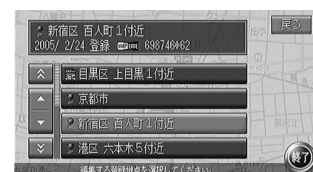
1 登録リストの「編集」をタッチする



2 「データ編集」をタッチする



3 編集したい地点を選んでタッチする



4 「アイコン・名称」をタッチする



5 変更したいアイコンを選んで「決定」をタッチする



① アドバイス

- アイコンを変更したくない場合は、そのまま「決定」をタッチします。

6 変更したい名称を入力して「決定」をタッチする

アイコン・名称が変更され、変更したことを示すメッセージが表示された後、登録リスト情報画面に戻ります。



① アドバイス

- 名称を変更したくない場合は、そのまま「決定」をタッチします。

② 参照

- 文字の入力は、「文字や数字の入力方法」(P11-2)をご覧ください。

電話番号を変える

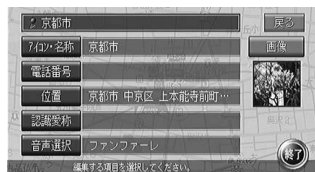
登録地の電話番号を変更できます。

1 登録リストの **編集** をタッチする

2 **データ編集** をタッチする

3 編集したい地点を選んでタッチする

4 **電話番号** をタッチする



5 変更したい電話番号を入力して **決定** をタッチする

電話番号が変更され、変更したことを示すメッセージが表示された後、登録リスト情報画面に戻ります。



☞ 参照

- 数字の入力は、「文字や数字の入力方法」(P11-2) をご覧ください。

位置を修正する

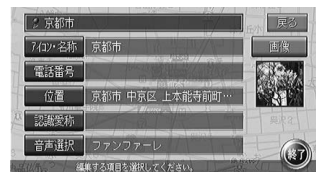
登録地の位置を変更できます。

1 登録リストの **編集** をタッチする

2 **データ編集** をタッチする

3 編集したい地点を選んでタッチする

4 **位置** をタッチする



5 地図を移動して位置を修正し、**決定** をタッチする



6 **はい** をタッチする

位置が変更されて、登録リスト情報画面に戻ります。

愛称を変える

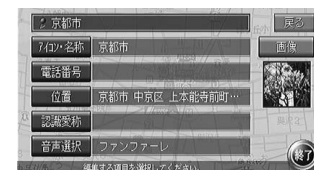
ボイスコントロール時の登録地の呼びかたを変更できます。

1 登録リストの **編集** をタッチする

2 **データ編集** をタッチする

3 編集したい地点を選んでタッチする

4 **認識愛称** をタッチする



5 変更したい愛称を入力して **決定** をタッチする

愛称が変更され、変更したことを示すメッセージが表示された後、登録リスト情報画面に戻ります。



☞ 参照

- 文字の入力は、「文字や数字の入力方法」(P11-2) をご覧ください。

登録地の音声案内を変える

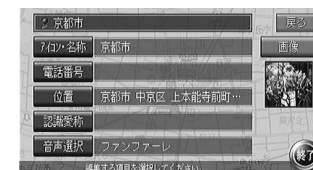
車が登録地に近づくと発声する音声案内を変更できます。

1 登録リストの **編集** をタッチする

2 **データ編集** をタッチする

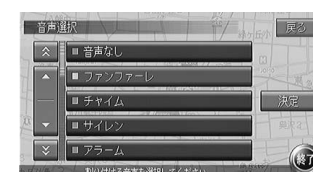
3 編集したい地点を選んでタッチする

4 **音声選択** をタッチする



5 変更したい音声案内を選んで **決定** をタッチする

音声案内が変更され、変更したことを示すメッセージが表示された後、登録リスト情報画面に戻ります。



☞ 参照

- 音声案内の方法については「音声案内アイコン選択」(P8-26) をご覧ください。

画像を設定する

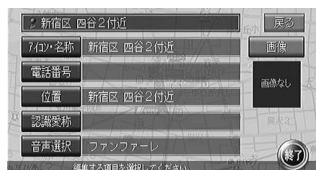
登録地に画像を設定することができます。

1 登録リストの **編集** をタッチする

2 **データ編集** をタッチする

3 編集したい地点を選んでタッチする

4 **画像** をタッチする



5 設定したい画像が入っているフォルダを選んでタッチする



☛ 参照

- フォルダへの画像の登録方法は、「画像を取り込む」(P12-7)をご覧ください。

❗ アドバイス

- 本機に内蔵されている 50 枚のサンプル画像からも選ぶことができます。

6 設定したい画像を選んでタッチする

選んだ画像のランプが点灯します。



7 **決定** をタッチする

登録地に画像が設定され、設定または変更したことを示すメッセージが表示された後、登録リスト情報画面に戻ります。

登録地を削除する

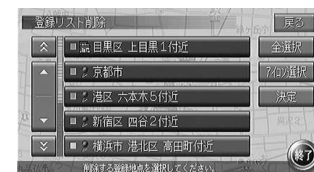
登録地を削除します。

1 登録リストの **編集** をタッチする

2 **地点削除** をタッチする

3 削除したい地点を選んで **決定** をタッチする

選んだ地点のランプが点灯し、確認画面が表示されます。

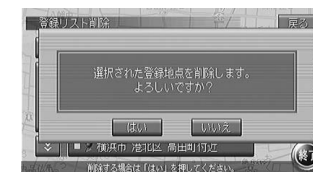


❗ アドバイス

- 全選択** をタッチすると、リストのすべてを選択します。またキーが **選択解除** に変わり、タッチすると全選択を解除します。
- アイコン選択** をタッチすると、登録地として使用されているアイコンが表示され、選択したアイコンを使用している登録地のみ削除対象となります。

4 **はい** をタッチする

選んだ登録地が削除され、登録リスト画面に戻ります。



情報を利用する



▲ 警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規則に従って走行する
ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

もくじ

VICS 情報について	7-2
VICS 情報を見る	7-6
ビーコン情報を見る	7-10
VICS システムの問い合わせ先	7-16
VICS 情報有料放送サービス契約約款	7-17
その他の情報を見る	7-20
メンテナンス情報を利用する	7-22
ETC 情報を見る	7-29

VICIS 情報について

VICIS (Vehicle Information and Communication System) は、1996 年 4 月からスタートした道路情報サービスです。

日本道路交通情報センターからの情報を基にした、渋滞情報、所要時間、事故情報、道路工事情報、通行止め情報、駐車場の空き情報、首都高速のランプ閉鎖情報など、数分ごとに最新情報に更新される情報を、カーナビゲーションの地図画面上に映し出します。(ただし、情報が更新されていない場合には更新されません)

本機は、内蔵の FM 多重受信機で NHK-FM の FM 文字多重放送を受信し、広域の交通情報を見ることができます。さらに、「見えるラジオ」や「アラジン」など、VICIS 以外の FM 文字多重放送を楽しむこともできます。

また、別売の VICIS 光・電波ビーコンユニットを接続することにより、すでに一般主要道路に設置されている光ビーコンや、高速道に設置されている電波ビーコンからも、その地区の交通情報などを得ることができます。

🔊 お知らせ

- 表示案内は、あくまでも参考です。実際の交通規則や道路状況を確認してください。

■情報提供時間

(メンテナンスなどで、情報提供を休止している場合もあります)

- FM多重：24時間
- VICIS光・電波ビーコン：24時間
- サービスの提供区域については、P7-18のサービス提供区域[別表 I]をご覧ください。

VICIS 情報の地図画面表示は、毎年追加・更新されます

VICISセンターでは、道路交通情報をナビゲーション等に的確に表示できるよう、情報の収集と提供には、VICISリンク(主要交差点ごとに道路を区切った単位)というデータ方式を採用しています。このため、VICISセンターでは道路の新設や改築、信号機の設置等により道路交通状況に変化を来す場合は、VICISリンクの追加や変更を行って、適切な情報を提供できるよう努めています。

この結果、新しいVICISリンクにより情報の提供が行われると、全体から見るとごく一部の地域ですが、変更前のVICISリンクでは情報が提供されなくなります。ただし、ユーザのみなさまへの情報提供サービスを維持するため変更前のVICISリンクにも変更後3年間は、従来通り情報を提供する仕組みになっています。

ナビゲーションまたは地図ソフトを購入後3年程度経過すると、地図画面上で渋滞情報(赤・オレンジ・青の矢印)などを表示できない場所が徐々に出てきます。

この現象は情報表示タイプのうち、「地図に表示されるVICIS情報」で発生し、文字表示型や簡易図形表示型では、従来通り表示されます。なお、今後毎年、道路交通状況に合わせてVICISリンクが更新されますので、できるだけ新しい地図のご利用をおすすめします。

現在ご使用中のナビゲーションまたは地図ソフトの対応等につきましては、弊社「お客様相談室」にお問い合わせください。

●VICISセンターのお問い合わせ先

電話番号：0570-00-8831

※PHSからはご利用できません。

【PHSからの電話番号】

(03)3592-2033(東京)／(06)6209-2033(大阪)

受付時間：9:30～17:45(土曜、日曜、祝祭日を除く)

FAX番号：(03)3592-5494(東京)

受付時間：24時間

<インターネット・ホームページ>

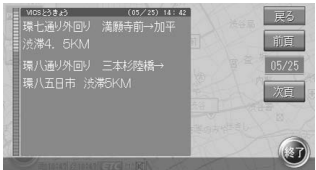
<http://www.vics.or.jp/>

詳しくは、「VICISシステムの問い合わせ先」(P7-16)もご覧ください。

■ VICS 情報の種類

情報の種類	内 容
渋滞情報	渋滞区間
所要時間情報	主要地点間の所要時間
交通障害情報	事故、故障車、路上障害物、工事、作業など
交通規制情報	通行止め、速度規制、車線規制などの臨時規制とその原因
駐車場情報	駐車場、SA/PAの満車・空車

■ VICS 情報画面の種類



<文字情報>



<図形情報>



<地図情報>

●お知らせ

- ・ フリースケールでは、各情報が表示されない場合があります。
- ・ 渋滞や混雑の情報がない、または不明の場合には、情報は表示されません。
- ・ 渋滞・混雑情報が表示されるのは1km以下のスケール、渋滞・混雑なし情報が表示されるのは、市街地図を除く200m以下のスケールです。
- ・ 画面に表示される情報は、実際とは異なる場合があります。
- ・ VICS 情報が更新されていない場合には、更新前に受信した情報がそのまま表示されます。
- ・ エンジンスイッチをOFFにして約1時間経過した場合、または、新たにVICS 情報を受信できない場合、VICS 情報は消去されます。

■地図上に表示される VICS 情報

VICSとは、日本道路交通情報センターからの情報を基にした道路情報サービスです。また、VICS 画面(カラー写真)、VICS 情報のランドマーク、受信マークについては、「地図凡例・ランドマーク一覧」(P14-4) をあわせてご覧ください。

●渋滞情報を線で表示

- 赤色は渋滞、オレンジ色は混雑を表示します。
(1km以下のスケールで表示)
- 緑色は渋滞・混雑なしを表示します。
(市街地図を除く200m以下のスケールで表示)



●文字表示
すべてのスケールで表示します。

●受信マーク表示

FM多重放送と、光・電波ビーコン(別売/VICS光・電波ビーコンユニット接続時)、横二列で情報提供時刻を表示します。

●駐車場表示
1km以下のスケールで表示します。

➡参照

- ・ VICS を受信すると『VICS 情報を受信しました』とアナウンスします。2回目以降は『ブーン』という音でお知らせします。アナウンスを消したい場合は、「VICS 情報更新の通知」(P8-28) をご覧ください。
- ・ FM VICS 情報を表示させないこともできます。設定については「VICS 文字情報の表示」(P8-28) をご覧ください。

情報を利用する

VICS 情報を見る

●参照

- VICS情報を受信できるFM放送局は設定できます。詳しくは、「FM周波数の設定」(P8-27)をご覧ください。

VICS 情報表示方法

渋滞文字情報を見る (P7-7)

FM VICS 情報から、渋滞情報を文字情報として見ることができます。

一般文字情報を見る (P7-7)

NHK のFM 文字多重放送から、ニュースや天気予報などを見ることができます。

見えるラジオを見る (P7-8)

民放の「見えるラジオ」、「アラジン」などのFM文字多重放送を見ることができます。

図形情報を見る (P7-8)

FM VICS 情報から、渋滞情報を図形情報として見ることができます。

所要時間を見る (P7-9)

FM VICS 情報から、各地の所要時間を見ることができます。

緊急情報を見る (P7-9)

FM VICS 情報から受信した緊急情報を見ることができます。

情報メニューを開く

VICS情報は、情報メニューから見ることができます。

1 操作パネル上の「情報」ボタンを押す

情報メニューを表示します。



走行中は選べる項目が限定されます。



●お知らせ

- 見えるラジオまたはアラジンを受信しているときは、「FM VICS」が「見えるラジオ」または「アラジン」に替わります。
- 「ビーコン」、「ETC」は、VICS光・電波ビーコンユニット（別売）、ETCユニット（別売）接続時に表示されます。

●アドバイス

- 「高速道交通情報」または「一般道交通情報」をタッチすると、地図上に高速道路または一般道路の渋滞情報を表示します。
- 「VICS 設定」をタッチすると、各種設定ができます。設定項目は「設定メニュー一覧」(P8-2)をご覧ください。

渋滞文字情報を見る

FM VICS 情報から、渋滞情報を文字情報として見ることができます。

1 メニュー画面の「FM VICS」をタッチする

2 「文字情報」をタッチする

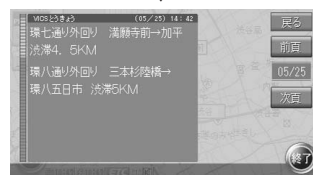
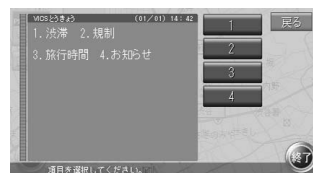


●お知らせ

- 情報がないときは、「情報がありません。」と画面上に3秒間表示されます。

3 目次番号をタッチする

目次の番号を選びます。



●アドバイス

- ページが複数ある場合は、画面右側に情報のページ数が表示されます。
- 「前頁」をタッチすると、前頁の情報を表示します。
- 「次頁」をタッチすると、次頁の情報を表示します。

一般文字情報を見る

NHK のFM 文字多重放送から、ニュースや天気予報などを見ることができます。

1 メニュー画面の「FM VICS」をタッチする

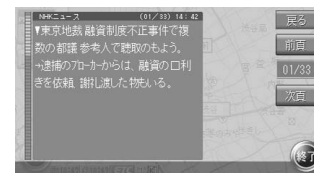
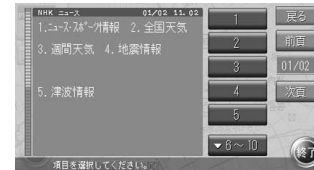
2 「NHK 一般」をタッチする



●お知らせ

- 情報がないときは、「情報がありません。」と画面上に3秒間表示されます。

3 目次番号をタッチする



●アドバイス

- ページが複数ある場合は、画面右側に情報のページ数が表示されます。
- 「前頁」をタッチすると、前頁の情報を表示します。
- 「次頁」をタッチすると、次頁の情報を表示します。

見えるラジオを見る

民放の「見えるラジオ」、「アラジン」などのFM文字多重放送を見ることができます。「FM周波数の設定」が必要です。(P8-27)をご覧ください。

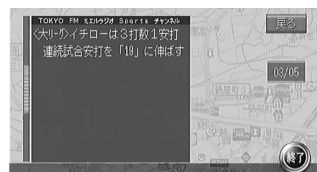
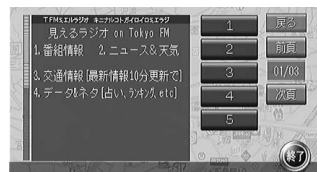
1 メニュー画面の「見えるラジオ」をタッチする



お知らせ

- 「アラジン」が表示される場合もあります。
- 情報がないときは、「情報がありません。」と画面上に3秒間表示されます。

2 目次番号をタッチする



アドバイス

- ページが複数ある場合は、画面右側に情報のページ数が表示されます。
- 「前頁」をタッチすると、前頁の情報を表示します。
- 「次頁」をタッチすると、次頁の情報を表示します。

図形情報を見る

FM VICS 情報から、渋滞情報を図形情報として見ることができます。

1 メニュー画面の「FM VICS」をタッチする

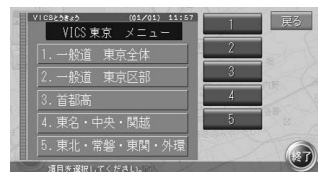
2 「図形情報」をタッチする



お知らせ

- 情報がないときは、「情報がありません。」と画面上に3秒間表示されます。

3 目次番号をタッチする



アドバイス

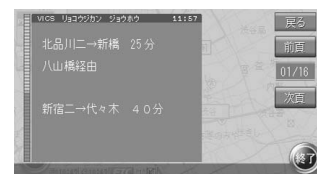
- ページが複数ある場合は、画面右側に情報のページ数が表示されます。
- 「前頁」をタッチすると、前頁の情報を表示します。
- 「次頁」をタッチすると、次頁の情報を表示します。

所要時間を見る

FM VICS 情報から、各地の所要時間を見ることができます。

1 メニュー画面の「FM VICS」をタッチする

2 「所要時間」をタッチする



お知らせ

- 情報がないときは、「情報がありません。」と画面上に3秒間表示されます。

アドバイス

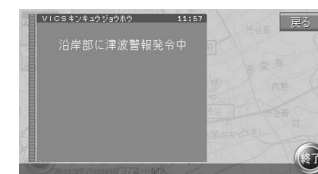
- ページが複数ある場合は、画面右側に情報のページ数が表示されます。
- 「前頁」をタッチすると、前頁の情報を表示します。
- 「次頁」をタッチすると、次頁の情報を表示します。

緊急情報を見る

FM VICS 情報から受信した緊急情報を見ることができます。

1 メニュー画面の「FM VICS」をタッチする

2 「緊急情報」をタッチする



お知らせ

- 情報がないときは、「情報がありません。」と画面上に3秒間表示されます。

アドバイス

- ページが複数ある場合は、画面右側に情報のページ数が表示されます。
- 「前頁」をタッチすると、前頁の情報を表示します。
- 「次頁」をタッチすると、次頁の情報を表示します。

ビーコン情報を見る

ビーコン情報表示方法

文字情報を見る (P7-13)

ビーコン情報から、文字情報を見ることができます。

図形情報を見る (P7-13)

ビーコン情報から、渋滞情報を図形情報として見るることができます。

所要時間を見る (P7-14)

ビーコン情報から、各地の所要時間を見るができます。

緊急情報を見る (P7-14)

ビーコン情報から受信した緊急情報を見るができます。

注意警戒情報を見る (P7-15)

ビーコン情報から受信した注意警戒情報を見るができます。

情報メニューを開く

ビーコン情報は、情報メニューから見るができます。

1 操作パネル上の「情報」ボタンを押す

情報メニューを表示します。



走行中は選べる項目が限定されます。



●お知らせ

- 「**ビーコン**」は、VICS光・電波ビーコンユニット (別売) 接続時に表示されます。
- 「**ETC**」は、ETCユニット (別売) 接続時に表示されます。

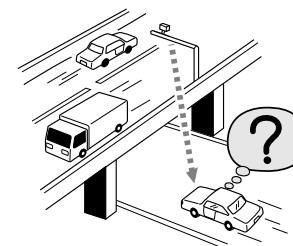
ビーコン情報の受信について

ー VICS光・電波ビーコンユニット (別売) 接続時ー

車の走行状態や状況により、必要な VICS 情報を受信できなかったり、誤受信することがあります。

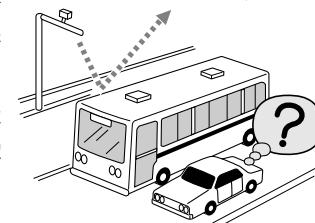
一般道路走行中には

- 高速道と交差する道路や、近くを平行して走る道路などでは、高速道のVICS情報を受信することがあります。



- 道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車両などがある場合には、VICS情報を受信できないことがあります。

- VICS光・電波ビーコン受信状況により、VICS情報が受信しにくかったり、対向車線のVICS情報を受信することがあります。

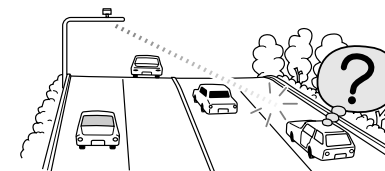


高速道走行中には

- トンネル内や幅員の広い道路では、VICS情報を受信できないことがあります。

- 道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車両などがある場合には、VICS情報を受信できないことがあります。

- 豪雪や豪雨時には、VICS情報を受信しにくいことがあります。



VICS光・電波ビーコンアンテナ (別売) の取り扱いについて

- VICS光・電波ビーコンアンテナ (別売) の表面に、シールなどを貼らないでください。VICS情報が受信できなくなります。

自動表示される最新 VICS 情報

ー VICS 光・電波ビーコンユニット（別売）接続時ー

VICS光・電波ビーコンから最新の簡易図形情報や、災害発生時の緊急情報を受信すると自動的に表示し、しばらくすると消えます。

☞ 参照

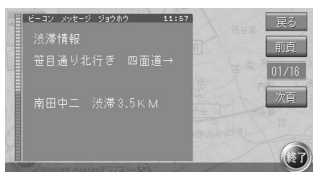
- 表示時間は設定できます。詳しくは、「ビーコン割込時間」(P8-31)をご覧ください。
- 消えた後も最新 VICS 情報は、再度表示させることができます。詳しくは次ページ以降をご覧ください。
- 最新 VICS 情報を受信したときの割り込み表示を OFF にすることができます。詳しくは「ビーコン割込時間」(P8-31)をご覧ください。



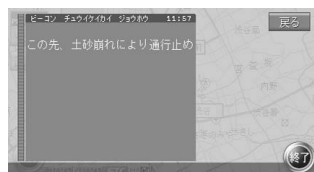
<簡易図形情報>



<緊急情報>



<文字情報>



<注意警戒情報>

🔊 お知らせ

- 緊急情報受信時、音声でもお知らせします。

⚠️ アドバイス

- 「終了」をタッチすると、ビーコン情報の表示を消して、前の画面に戻ります。

文字情報を見る

ビーコン情報から、文字情報を見ることができます。

1 メニュー画面の「ビーコン」をタッチする

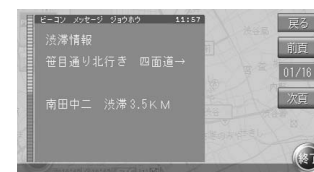
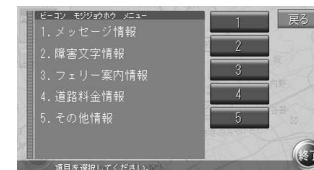
🔊 お知らせ

- 情報がないときは、「情報がありません。」と画面上に3秒間表示されます。

2 「文字情報」をタッチする



3 目次番号をタッチする



⚠️ アドバイス

- ページが複数ある場合は、画面右側に情報のページ数が表示されます。
- 「前頁」をタッチすると、前頁の情報を表示します。
- 「次頁」をタッチすると、次頁の情報を表示します。

図形情報を見る

ビーコン情報から、渋滞情報を図形情報として見ることができます。

1 メニュー画面の「ビーコン」をタッチする

🔊 お知らせ

- 情報がないときは、「情報がありません。」と画面上に3秒間表示されます。

2 「図形情報」をタッチする



所要時間を見る

ビーコン情報から、各地の所要時間を見ることができます。

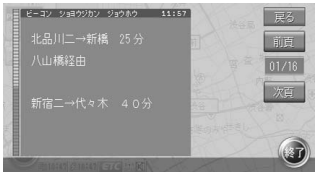
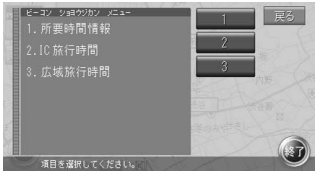
1 メニュー画面の「ビーコン」をタッチする

- お知らせ
- 情報が無いときは、「情報がありません。」と画面上に3秒間表示されます。

2 「所要時間」をタッチする



3 目次番号をタッチする



- ！アドバイス
- ページが複数ある場合は、画面右側に情報のページ数が表示されます。
 - 「前頁」をタッチすると、前頁の情報を表示します。
 - 「次頁」をタッチすると、次頁の情報を表示します。

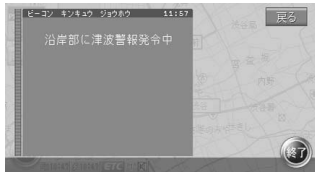
緊急情報を見る

ビーコン情報から受信した緊急情報を見ることができます。

1 メニュー画面の「ビーコン」をタッチする

- お知らせ
- 情報が無いときは、「情報がありません。」と画面上に3秒間表示されます。

2 「緊急情報」をタッチする



- ！アドバイス
- ページが複数ある場合は、画面右側に情報のページ数が表示されます。
 - 「前頁」をタッチすると、前頁の情報を表示します。
 - 「次頁」をタッチすると、次頁の情報を表示します。

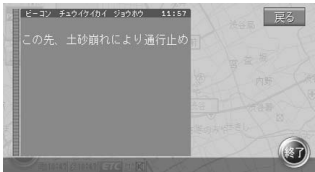
注意警戒情報を見る

ビーコン情報から受信した注意警戒情報を見ることができます。

1 メニュー画面の「ビーコン」をタッチする

- お知らせ
- 情報が無いときは、「情報がありません。」と画面上に3秒間表示されます。

2 「注意警戒」をタッチする



- ！アドバイス
- ページが複数ある場合は、画面右側に情報のページ数が表示されます。
 - 「前頁」をタッチすると、前頁の情報を表示します。
 - 「次頁」をタッチすると、次頁の情報を表示します。

VICS システムの問い合わせ先

VICS は、受信した内容をそのまま表示するレベル 1（文字情報）、レベル 2（図形情報）の表示と、ナビゲーション機器が地図上に表示するレベル 3 を提供するサービスです。表示内容のお問い合わせについては下記の VICS センターへ、その他の内容に関連するお問い合わせについては、弊社「お客様相談室」（連絡先は裏表紙をご覧ください）にご連絡ください。問い合わせ先は次のようになります。

問い合わせ項目	問い合わせ先	クラリオン(株) お客様相談室	VICSセンター
VICSの概念、計画		—	○
レベル1（文字情報）の表示内容		—	○
レベル2（図形情報）の表示内容		—	○
レベル3（地図上に表示される情報）の表示内容		—	○
情報のサービスエリア		○	—
受信の可否		○	—
ナビゲーション機器の調子、機能、使いかた		○	—

VICS の概念、計画、または表示された情報内容に関することは（財）VICS センターにお問い合わせください。

■（財）VICS センター

電話番号：0570-00-8831
※PHSからはご利用できません。

【PHSからの電話番号】
(03)3592-2033(東京)／(06)6209-2033(大阪)
受付時間：9:30～17:45(土曜、日曜、祝祭日を除く)

FAX番号：(03)3592-5494(東京)
受付時間：24時間

<インターネット・ホームページ>
<http://www.vics.or.jp/>

VICSリンクデータベースの著作権について

VICS情報のデータの著作権は、（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しております。

VICS 情報有料放送サービス契約約款

第 1 章 総 則

(約款の適用)
第1条 財団法人道路交通情報通信システムセンター(以下「当センター」といいます。)は、放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款(以下「この約款」といいます。)を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。
(約款の変更)
第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。
(用語の定義)
第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。
(1) VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
(2) VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
(3) 加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者
(4) VICSデスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化(攪乱)された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)
第4条 VICSサービスには、次の種類があります。
(1) 文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
(2) 簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
(3) 地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス
(VICSサービスの提供時間)
第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契 約

(契約の単位)
第6条 当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。
(サービスの提供区域)
第7条 VICSサービスの提供区域は、別表Iのとおりとします。ただし、そのサービス提供区域内であっても、電波の伝わりにくいところでは、VICSサービスを利用することができない場合があります。
(契約の成立等)
第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機(VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機)を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。
(VICSサービスの種類の変更)
第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)
第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。
(加入者が行う契約の解除)
第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。
(1) 加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
(2) 加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき
(当センターが行う契約の解除)
第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。
2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料 金

(料金の支払い義務)
第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表IIに定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保 守

(当センターの保守管理責任)
第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。
(利用の中止)
第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工事をやむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。
2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑 則

(利用に係る加入者の義務)
第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。
(免責)
第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

VICS情報有料放送サービス契約約款より

[別表Ⅰ]

サービスの提供区域

北海道(札幌地区)

赤平市、芦別市、石狩市、岩見沢市、歌志内市、恵庭市、江別市、小樽市、北広島市、札幌市、砂川市、滝川市、伊達市、千歳市、苫小牧市、登別市、美唄市、三笠市、室蘭市、夕張市

北海道(旭川地区)

旭川市、士別市、名寄市、富良野市、留萌市

北海道(函館地区)

函館市

北海道(釧路地区)

釧路市、根室市、帯広市

北海道(北見地区)

網走市、北見市、紋別市

青森県

青森市、黒石市、五所川原市、十和田市、八戸市、弘前市、三沢市、むつ市

岩手県

一関市、大船渡市、釜石市、北上市、久慈市、遠野市、花巻市、宮古市、水沢市、盛岡市、陸前高田市

山形県

上山市、寒河江市、酒田市、新庄市、鶴岡市、天童市、長井市、南陽市、東根市、村山市、山形市、米沢市

秋田県

秋田市、大館市、男鹿市、能代市、本荘市、湯沢市

宮城県

石巻市、岩沼市、角田市、気仙沼市、塩竈市、白石市、仙台市、多賀城市、名取市、古川市

福島県

会津若松市、いわき市、喜多方市、郡山市、白河市、須賀川市、相馬市、二本松市、原町市、福島市

東京都

23区及び昭島市、あきる野市、稲城市、青梅市、清瀬市、国立市、小金井市、国分寺市、小平市、狛江市、立川市、多摩市、調布市、西東京市、八王子市、羽村市、東久留米市、東村山市、東大和市、日野市、府中市、福生市、町田市、三鷹市、武蔵野市、武蔵村山市

神奈川県

厚木市、綾瀬市、伊勢原市、海老名市、小田原市、鎌倉市、川崎市、相模原市、座間市、逗子市、茅ヶ崎市、秦野市、平塚市、藤沢市、三浦市、南足柄市、大和市、横須賀市、横浜市

千葉県

我孫子市、市川市、市原市、印西市、浦安市、柏市、勝浦市、鎌ヶ谷市、鴨川市、木更津市、佐倉市、白井市、袖ヶ浦市、館山市、千葉市、銚子市、東金市、流山市、習志野市、成田市、野田市、船橋市、松戸市、茂原市、八街市、八千代市、四街道市

埼玉県

上尾市、朝霞市、入間市、岩槻市、桶川市、春日部市、加須市、上福岡市、川口市、川越市、北本市、行田市、久喜市、熊谷市、鴻巣市、越谷市、さいたま市、坂戸市、幸手市、狭山市、志木市、草加市、秩父市、鶴ヶ島市、所沢市、戸田市、新座市、蓮田市、鳩ヶ谷市、羽生市、飯能市、東松山市、日高市、深谷市、富士見市、本庄市、三郷市、八潮市、吉川市、和光市、蕨市

茨城県

石岡市、笠間市、北茨城市、古河市、高萩市、土浦市、下館市、下妻市、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、水戸市、結城市

栃木県

足利市、今市市、宇都宮市、大田原市、小山市、鹿沼市、黒磯市、佐野市、栃木市、日光市、真岡市、矢板市

群馬県

安中市、伊勢崎市、太田市、桐生市、渋川市、高崎市、館林市、富岡市、沼田市、藤岡市、前橋市

山梨県

塩山市、大月市、甲府市、都留市、韮崎市、富士吉田市、山梨市、南アルプス市

静岡県

熱海市、伊東市、磐田市、御殿場市、静岡市、島田市、下田市、裾野市、天竜市、沼津市、浜北市、浜松市、袋井市、富士市、藤枝市、富士宮市、三島市、焼津市

岐阜県

恵那市、大垣市、各務原市、岐阜市、関市、高山市、多治見市、土岐市、中津川市、羽島市、瑞浪市、美濃加茂市、山県市、瑞穂市

愛知県

安城市、一宮市、稲沢市、大山市、岩倉市、大府市、岡崎市、尾張旭市、春日井市、蒲郡市、刈谷市、江南市、小牧市、新城市、瀬戸市、高浜市、知多市、知立市、津島市、東海市、常滑市、豊明市、豊川市、豊田市、豊橋市、名古屋市、西尾市、日進市、半田市、尾西市、碧南市

長野県

飯田市、飯山市、伊那市、上田市、大町市、岡谷市、更埴市、駒ヶ根市、小諸市、佐久市、塩尻市、須坂市、諏訪市、茅野市、中野市、長野市、松本市

新潟県

小千谷市、柏崎市、加茂市、五泉市、三条市、新発田市、上越市、白根市、燕市、栃尾市、豊栄市、長岡市、新潟市、新津市、見附市、村上市、両津市

富山県

魚津市、小矢部市、黒部市、新湊市、高岡市、砺波市、富山市、滑川市、氷見市

石川県

金沢市、小松市、珠洲市、七尾市、羽咋市、松任市、輪島市

福井県

大野市、小浜市、鯖江市、武生市、敦賀市、福井市

滋賀県

大津市、近江八幡市、草津市、彦根市、守山市、八日市市、栗東市

三重県

伊勢市、尾鷲市、亀山市、桑名市、鈴鹿市、津市、久居市、松阪市、四日市市

和歌山県

有田市、海南市、御坊市、新宮市、田辺市、和歌山市

奈良県

生駒市、橿原市、香芝市、御所市、桜井市、天理市、奈良市、大和郡山市、大和高田市

京都府

綾部市、宇治市、亀岡市、京田辺市、京都市、城陽市、長岡京市、福知山市、舞鶴市、宮津市、向日市、八幡市

大阪府

池田市、和泉市、泉大津市、泉佐野市、茨木市、大阪市、大阪狭山市、貝塚市、交野市、門真市、河内長野市、岸和田市、堺市、四条畷市、吹田市、摂津市、泉南市、大東市、高石市、高槻市、豊中市、富田林市、寝屋川市、羽曳野市、東大阪市、枚方市、藤井寺市、松原市、箕面市、守口市、八尾市

兵庫県

相生市、明石市、赤穂市、芦屋市、尼崎市、伊丹市、小野市、加古川市、加西市、川西市、神戸市、三田市、洲本市、高砂市、宝塚市、龍野市、豊岡市、西宮市、西脇市、姫路市、三木市

岡山県

井原市、岡山市、笠岡市、倉敷市、総社市、高梁市、玉野市、津山市、新見市

広島県

因島市、尾道市、呉市、竹原市、廿日市市、広島市、福山市、府中市、三原市、三次市

島根県

出雲市、江津市、大田市、浜田市、平田市、益田市、松江市、安来市

鳥取県

倉吉市、境港市、鳥取市、米子市

山口県

岩国市、宇部市、小野田市、下松市、下関市、長門市、萩市、光市、防府市、美祢市、柳井市、山口市、周南市

香川県

坂出市、善通寺市、高松市、丸亀市、さぬき市、東かがわ市

愛媛県

今治市、伊予市、伊予三島市、宇和島市、大洲市、川之江市、西条市、東予市、新居浜市、松山市、八幡浜市

徳島県

阿南市、小松島市、徳島市、鳴門市

高知県

安芸市、高知市、宿毛市、須崎市、土佐市、土佐清水市、中村市、南国市、室戸市

福岡県

飯塚市、大川市、大野城市、大牟田市、春日市、北九州市、久留米市、古賀市、田川市、太宰府市、筑後市、筑紫野市、中間市、直方市、福岡市、前原市、宗像市、柳川市、山田市、八女市、行橋市

宮崎県

小林市、西都市、日南市、延岡市、都城市、宮崎市

大分県

宇佐市、臼杵市、大分市、杵築市、佐伯市、竹田市、津久見市、中津市、日田市、別府市

佐賀県

伊万里市、鹿島市、唐津市、佐賀市、多久市、武雄市、鳥栖市

長崎県

諫早市、大村市、佐世保市、島原市、長崎市、平戸市、福江市、松浦市

熊本県

荒尾市、牛深市、宇土市、菊池市、熊本市、玉名市、人吉市、水俣市、八代市、山鹿市

鹿児島県

阿久根市、出水市、指宿市、大口市、鹿児島市、加世田市、鹿屋市、国分市、川内市、垂水市、西之表市、枕崎市

沖縄県

糸満市、浦添市、沖縄市、宜野湾市、名護市、那覇市

[別表Ⅱ]

視聴料金 315円(うち消費税15円)
ただし、車載機購入価格に含まれておりま
す。

情報を利用する

その他の情報を見る

●参照

- メンテナンスについては「メンテナンス情報を利用する」(P7-22)をご覧ください。

その他の情報表示方法

交通情報を受信する(P7-21)

交通情報を受信することができます。

HDD 情報を見る (P7-21)

ハードディスクの情報を見ることができます。

情報メニューを開く

各種情報は、情報メニューから見ることができます。

1 操作パネル上の「情報」ボタンを押す

情報メニューを表示します。



走行中は選べる項目が限定されます。



●お知らせ

- 「ビーコン」は、VICS 光・電波ビーコンユニット (別売) 接続時に表示されます。
- 「ETC」は、ETCユニット (別売) 接続時に表示されます。

交通情報を受信する

交通情報を受信することができます。

1 メニュー画面の「交通情報」をタッチする

交通情報を受信します。



オーディオ操作キーが [TI] と表示されます。



！アドバイス

- 交通情報の周波数を 1620KHz と 1629KHz から選ぶことができます。オーディオ操作メニューから選択できます。

2 解除したい場合は、操作メニューの「解除」をタッチする

聴いている交通情報は解除され、交通情報を聴く前のソースに戻ります。

！アドバイス

- エンジンスイッチOFFでも交通情報は解除され、次にONにしたときは、交通情報を聴く前のソースに切り替わります。

HDD 情報を見る

ハードディスクの情報を見ることができます。

1 メニュー画面の「HDD情報」をタッチする

ハードディスク情報を表示します。



地図データのバージョンとミュージックキャッチャーの録音残量時間を表示します。



メンテナンス情報を利用する

車のオイルや消耗品の交換、点検、免許更新などの時期を、あらかじめ日付や距離を設定しておくことで、お知らせすることができます。

メンテナンス情報の利用方法

お知らせ設定 (P7-23)

点検・車検・免許証・保険
(P7-25)

オリジナル (P7-26)

お知らせ表示 (P7-26)

販売店情報 (P7-27)

販売店に行く (P7-28)

情報を初期化する (P7-28)

メンテナンスメニューを開く

1 操作パネル上の**情報** ボタンを押す

情報メニューを表示します。

2 **メンテナンス** をタッチする
メンテナンスメニューを表示します。



🔊 お知らせ

- **ビーコン** は、VICS 光・電波ビーコンユニット (別売) 接続時に表示されます。
- **ETC** は、ETCユニット (別売) 接続時に表示されます。

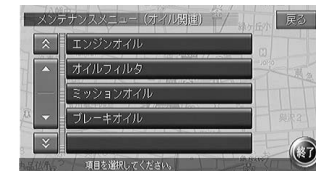
お知らせ設定

メンテナンスメニューの各項目の交換時期をお知らせする設定ができます。ここでは、例として「エンジンオイル」の交換時期を設定する方法について説明します。

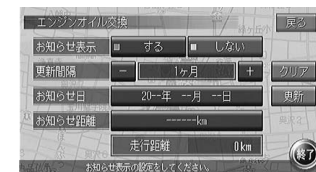
1 メンテナンスメニュー画面の**オイル関連** をタッチする



2 **エンジンオイル** をタッチする



3 各項目を設定する



お知らせ表示

する : メッセージ表示でお知らせします。

しない : お知らせしません。

更新間隔

お知らせ日の更新間隔を設定します。**+** または **-** をタッチするとに間隔が1ヶ月単位で変更されます。

お知らせ日

お知らせする年月日を入力します。

お知らせ距離

お知らせする走行距離を入力します。

🔊 お知らせ

- **クリア** をタッチすると設定値がすべてクリアされます。
- **更新** をタッチすると、お知らせ日は設定した更新間隔で更新され、走行距離はリセットされます。

4 **終了** をタッチする

情報を利用する

■各メンテナンス項目の設定内容

メンテナンス項目		日付設定	距離設定	お知らせ設定	更新間隔設定 ／更新機能
オイル関連	エンジンオイル	○	○	○	○
	オイルフィルタ	○	○	○	○
	ミッションオイル	○	○	○	○
	ブレーキオイル	○	○	○	○
タイヤ関連	空気圧チェック	○	○	○	○
	タイヤローテーション	○	○	○	○
	タイヤ交換	○	○	○	○
消耗品	ワイパーブレード	○	○	○	○
	エアクリナー	○	○	○	○
	クーラント	○	○	○	○
	バッテリー	○	○	○	○
	ブレーキパッド	○	○	○	○
点検・車検	車検	○		○	
	12ヶ月点検	○		○	
免許証・保険	免許証更新	○		○	
	自動車保険更新	○		○	
オリジナル		○	○	○	

🔊お知らせ

- 距離設定は、設定できない項目があります。
- 日付と距離を両方設定時は、どちらかの設定に到達するとお知らせを行います。
- 日付と距離を両方設定できる項目でも、どちらか一方だけの設定も可能です。
- 日付や距離を設定しても、お知らせ表示を「しない」に設定すると、お知らせは行いません。
- 更新間隔設定は、できない項目があります。
- お車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と実際に必要なメンテナンス時期に誤差が生じる場合があります。
- メンテナンス画面で、計測される走行距離と実際の走行距離で誤差が生じる場合があります。

点検・車検・免許証・保険

定期点検や車検などの点検時期、および免許証や自動車保険の更新時期のお知らせ設定を行うことができます。ここでは、例として「車検」の満了日を設定する方法について説明します。

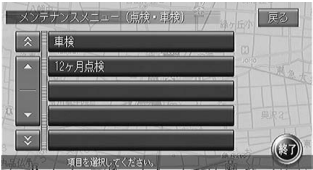
🔊お知らせ

- 免許証はユーザー3人分、自動車保険は2つ設定することができます。

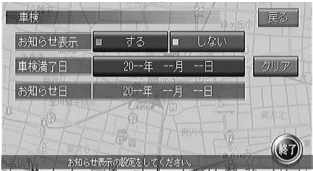
1 メンテナンスメニュー画面の
点検・車検 をタッチする



2 車検 をタッチする



3 各項目を設定する



お知らせ表示

- する**：メッセージ表示でお知らせします。
- しない**：お知らせしません。

車検満了日

車検満了日を入力します。満了日を入力後、**決定**をタッチすると、続いてお知らせ日入力画面が表示されます。

お知らせ日

車検満了日を入力するとお知らせ日入力画面が表示されます。あらかじめ、設定した満了日の1ヶ月前の日付が表示されています。このままでよければ**決定**をタッチします。修正したい場合は年月日を再入力します。

🔊お知らせ

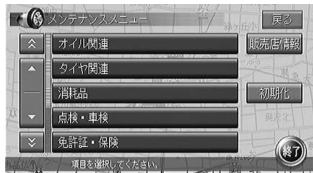
- クリア**をタッチすると設定値がすべてクリアされます。

4 **終了** をタッチする

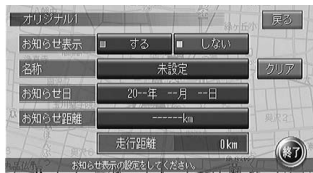
オリジナル

独自のイベントのお知らせ設定ができます。

1 メンテナンスメニュー画面の 〔オリジナル1〕～〔オリジナル3〕から選んでタッチする



2 各項目を設定する



お知らせ表示

する：メッセージ表示でお知らせします。

しない：お知らせしません。

名称

独自のイベントの名称を入力します。

お知らせ日

お知らせする年月日を入力します。

お知らせ距離

お知らせする走行距離を入力します。

参照

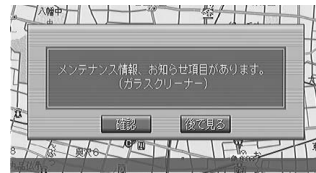
- 文字入力のしかたについては、「文字や数字の入力方法」(P11-1)をご覧ください。

3 終了をタッチする

お知らせ表示

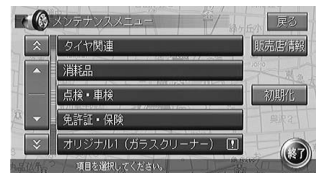
設定した年月日や走行距離になると、次に本機を起動したときにメッセージが表示されます。

1 本機を起動する



2 確認をタッチする

メンテナンス時期の来た項目のリストが表示されます。



お知らせ

- 後で見る**をタッチすると、お知らせ表示は消えます。
- 期限の来た項目にはアイコンが表示されます。アイコンは、設定を更新すると消えます。
- お知らせ表示は、**確認**や**後で見る**をタッチすると、次に本機を起動しても表示されません。

参照

- 後で見る場合は、「メンテナンスメニューを開く」(P7-22)を参照して操作してください。

販売店情報

販売店情報を設定できます。販売店情報を設定しておく、メンテナンス情報お知らせ時などに販売店までの誘導ができます。

1 メンテナンスメニュー画面の 販売店情報をタッチする

2 販売店登録をタッチする

販売店登録メニューが開きます。



3 販売店を探す方法を選んで タッチする

お知らせ

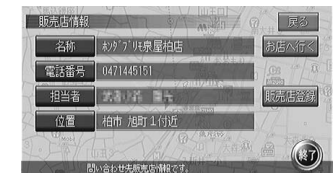
- 販売店を設定すると、販売店情報画面に戻り、名称、電話番号、位置は、すでに入力された状態となります。
- 担当者については、**担当者**をタッチして手入力してください。
- 登録位置の調整を行う場合、または地図から位置登録を行う場合は**位置**をタッチしてください。

参照

- 販売店を探す方法は、目的地を探す場合と同様です。詳しくは「目的地を探す」(P4-1)をご覧ください。

4 終了をタッチする

販売店情報画面には、**お店へ行く**が表示されます。



販売店に行く

メンテナンス情報のお知らせ時などに販売店を目的地として設定し、誘導することができます。

1 表示された情報を確認して、**確認**をタッチする



！アドバイス

- お知らせ項目が1つの場合は、**確認**タッチ後、設定画面が表示されます。

2 **お店へ行く**をタッチする

販売店の地図が表示されます。
ここまでを計算をタッチすると販売店までのルートが設定されます。



情報を初期化する

設定したメンテナンス情報を一括して初期化できます。

🔊お知らせ

- 販売店情報に登録した販売店情報も初期化されます。

1 メンテナンスメニュー画面の**初期化**をタッチする

確認画面が表示されます。



2 **はい**をタッチする

再度、確認画面が表示されます。

3 **はい**をタッチする

メンテナンス情報が初期化されます。

ETC 情報を見る

— ETC ユニット（別売）接続時—

🔊お知らせ

- 情報メニュー画面の **ETC** および地図画面内の **ETC** マークは、ETCユニット（別売）接続時に表示されます。
- ETCユニットについて詳しくは、ETCユニット付属の取扱説明書をご覧ください。

ETC 画面表示

料金所ゲート通過時、以下の案内が画面に表示されます。

🔊参照

- 音声により案内することもできます。詳しくは「ETC 音声ガイド」(P8-41)をご覧ください。

■料金表示

ETCユニットからの料金情報を受信すると、料金案内が表示されます。



<地図画面時>



<オーディオ画面時>

🔊参照

- 案内の表示時間を変更することができます。詳しくは「ETC料金表示割込時間」(P8-43)をご覧ください。

ETC 情報表示方法

ETC 画面表示 (P7-29)

ETC 情報の表示、音声案内を行うことができます。

ETC 履歴を見る (P7-31)

日付けごとの履歴情報を見ることができます。

最新利用履歴を見る

(P7-31)

1 日分の履歴リストと合計金額を見ることができます。

セットアップ情報を見る

(P7-32)

車載機管理番号や型式登録番号などを見ることができます。

■案内 / 警告表示

ETC からの案内、警告情報を受信すると案内、警告が表示されます。

予告案内には以下の様なものがあります。

- ・「ETC がご利用できません。」
- ・「ETC がご利用可能です。」

警告には以下のものがあります。

- ・「ETC カードを確認してください」

ETC カードが故障のとき、またはカードがETCカードでないとき表示されます。

- ・「ETC に異常が検出されました 販売店に連絡してください」

ETC ユニットの異常により、本機との接続ができなくなるときに表示されます。

- ・「ETC カードを挿入してください」
ETC 設定で「ETC カード入れ忘れ警告」(P8-41) を「**する**」に設定した場合、本機起動時に 10 秒間 (初期設定) 表示されます。

本機のいずれかのキー操作で消えます。

- ・「ETC ユニットがセットアップできていません」

ETC ユニット本体がセットアップされていないときに 10 秒間 (初期設定) 表示されます。

本機のいずれかのキー操作で消えます。

🔊お知らせ

- ・ ETC の予告案内表示は、料金所に予告アンテナが設置されていない場合は表示されません。
- ・ 地図をスクロールすると、表示は消えます。
- ・ メッセージの表示時間は、「ETC 料金表示割込時間」(P8-43) で設定した時間と同じになります。

情報メニューを開く

ETC 情報は、情報メニューから見るることができます。

1 操作パネル上の「情報」ボタンを押す

情報メニューを表示します。



走行中は選べる項目が限定されます。



走行中「ETC」をタッチすると、再度最新の履歴情報を音声案内します。

ETC 履歴を見る

履歴情報を見ることができます。

🔊👉お願い

- ・ 走行中は、ETC 履歴を読むことはできません。

1 メニュー画面の「ETC」をタッチする

2 「履歴」をタッチする



🔊👉お知らせ

- ・ ETC 履歴は、ETC カードが差し込まれている場合に、新しい利用履歴から最大 100 件分を確認できます。
- ・ 「ETC 設定」をタッチすると、ETC 設定画面が開き、ETC についての設定を行うことができます。

👉参照

- ・ ETC 設定について詳しくは「ナビ設定」(P8-41) をご覧ください。

最新利用履歴を見る

1 日分の履歴リストと合計金額を見ることができます。

🔊👉お願い

- ・ 走行中は、ETC 履歴を読むことはできません。

1 メニュー画面の「ETC」をタッチする

2 「最新利用履歴」をタッチする



🔊👉お知らせ

- ・ 「ETC 設定」をタッチすると、ETC 設定画面が開き、ETC についての設定を行うことができます。

👉参照

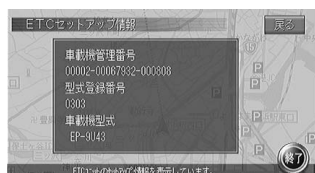
- ・ ETC 設定について詳しくは「ナビ設定」(P8-41) をご覧ください。

セットアップ情報を見る

車載機管理番号や型式登録番号などを見ることができます。

1 メニュー画面の **ETC** をタッチする

2 **セットアップ情報** をタッチする



🔊 お知らせ

- **ETC 設定** をタッチすると、ETC 設定画面が開き、ETC についての設定を行うことができます。

📖 参照

- ETC 設定について詳しくは「ナビ 設定」(P8-41) をご覧ください。

各種の設定



もくじ

設定メニュー一覧	8-2
初期値一覧表	8-4
設定メニューの操作方法	8-5
ナビ設定	8-6
メニュー設定	8-46
オープニング画面の設定	8-48

▲ 警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規則に従って走行する
ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

設定メニュー一覧

設定メニュー



画面色 (P9-114)

ナビ設定



画面

- 昼画面の地図色 (P8-6)
- 夜画面の地図色 (P8-7)
- 一般道の経路色 (P8-7)
- 有料道の経路色 (P8-8)
- 自車位置マーク (P8-8)
- 季節モード (P8-9)
- マルチメーター表示 (P8-9)
- 時刻 / 日付表示の選択 (P8-10)
- 3D マップ星座表示 (P8-10)
- スクロール位置情報表示 (P8-11)

アイコン

- ランドマークの表示 (P8-12)
- 検索アイコンの表示 (P8-13)
- 登録アイコン文字表示 (P8-13)

軌跡設定

- 軌跡の表示 (P8-14)
- 軌跡の間隔 (P8-14)
- 軌跡マーク (P8-15)
- 軌跡の消去 (P8-15)

VIEW 設定

- ハイウェイモード自動切替 (P8-16)
- シティモード自動切替 (P8-16)
- スクエアビュー自動切替 (P8-17)
- 右地図設定 (P8-17)
- 3D マップ角度調整 (P8-18)
- 抜け道表示 (P8-19)

誘導設定

- 誘導画面の種類 (P8-20)
- オートリルート (P8-21)
- 方面看板表示 (P8-22)
- レーン表示 (P8-22)
- AV 画面での割込み (P8-23)
- AV2 画面での割込み (P8-23)
- 到着予想時間速度設定 (P8-24)

音と音声

- 音声案内 (P8-24)
- 音量設定 (P8-25)
- 音声認識アンサーバック (P8-25)
- 音声案内アイコン選択 (P8-26)
- 音声を鳴らす距離 (P8-26)
- バラエティボイス (P8-27)

VICS

- 周波数設定 (P8-27)
- 文字情報表示 (P8-28)
- VICS 情報更新の通知 (P8-28)
- VICS アイコン情報表示 (P8-29)
- VICS 表示項目選択 (P8-29)
- 車両設定(ビーコン) (P8-30)
- ビーコン割込時間※ (P8-31)
- 渋滞考慮計算※ (P8-32)
- 渋滞考慮計算の通知※ (P8-32)

(※別売 VICS 光・電波ビーコンユニット接続時のみ)

その他

- 自宅編集 (P8-33)

- カスタムボタンの割付 (P8-33)
- マイリストの割付 (P8-35)
- 計算と同時に地点登録 (P8-35)
- 自車位置の調整 (P8-36)
- センサーの学習リセット (P8-37)
- GPS 情報表示 (P8-37)
- 接続チェック (P8-38)
- システム再起動 (P8-39)
- プログラムの読み込み (P8-39)
- カーソル表示 (P8-40)

お知らせ

- 「プログラムの読み込み」は、使用しないでください。

販売店モード (P8-40)

お知らせ

- 「販売店モード」は、使用しないでください。

ETC (別売 ETC ユニット接続時のみ)

- 音声ガイド (P8-41)
- カード入れ忘れ警告 (P8-41)
- 本体ブザー音 (P8-42)
- アイコン表示 (P8-42)
- 料金表示割込時間 (P8-43)

初期設定

- 車両設定 (P8-43)
- アンテナの種類 (P8-44)
- iPod の接続※ (P8-45)

(※別売の iPod と iPod 接続ボックス接続時のみ)

オーディオ設定



- Dolby PL II (P9-153)
- ポジション (P9-154)
- パラメトリック EQ (P9-155)
- DZE (P9-156)

録音設定



録音方法 (P9-23)

モニター設定



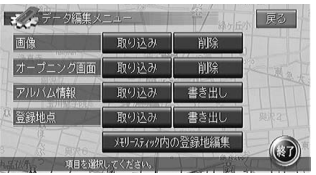
輝度調整 (P9-162)

メニュー設定



- ベース色選択 (P8-46)
- キー色選択 (P8-47)
- メッセージバー色選択 (P8-47)

データ編集



- 画像 (P12-7)
- オープニング画面 (P12-9)
- アルバム情報 (P12-12)
- 登録地点 (P12-14)

オープニング画面

- オープニング画面 (P12-9)

各種の設定

初期値一覧表

ナビ設定

設定項目	初期値	設定項目	初期値
昼画面の地図色	(地図色 1)	到着予想時間速度設定	(一般: 30)
夜画面の地図色	(地図色 1)		(有料: 60)
一般道の経路色	(黄色)		(高速: 80)
有料道の経路色	(青色)	音声案内	(する)
自車位置マーク	(▲)	音量設定	(レベル 8)
季節モード	(しない)	音声認識アンサーバック	(する)
マルチメーター表示	(しない)	音声案内アイコン選択	(鳴らす)
時刻 / 日付表示の選択	(24 時間)	音声を鳴らす距離	(200m)
3D マップ星座表示	(しない)	バラエティボイス	(通常音声)
スクロール位置情報表示	(する)	周波数設定	(自動追尾 ON)
ランドマークの表示	(一部を除き全選択)	文字情報表示	(しない)
※ファーストフードは、全項目初期値は (オフ) です。		VICS 情報更新の通知	(する)
コンビニの「その他コンビニエンスストア」は、初期値は (オフ) です。		VICS アイコン情報表示	(する)
検索アイコンの表示	(する)	VICS 表示項目選択	(「渋滞なしの表示」以外の選択)
登録アイコン文字表示	(する)	車両設定 (ビーコン)	(小型)
軌跡の表示	(しない)	ビーコン割込時間	(10 秒)
軌跡の間隔	(200m)	渋滞考慮計算	(しない)
軌跡マーク	(青色)	渋滞考慮計算の通知	(する)
軌跡の消去	(—)	自宅編集	(—)
ハイウェイモード自動切替	(する)	カスタムボタンの割付	(—)
シティモード自動切替	(しない)	マイリストの割付	(—)
スクエアビュー自動切替	(しない)	計算と同時に地点登録	(する)
右地図設定	(H-UP)	自車位置の調整	(—)
3D マップ角度調整	(—)	センサーの学習リセット	(—)
抜け道表示	(する)	接続チェック	(—)
誘導画面の種類	(拡大)	プログラムの読み込み	(—)
オートリルート	(する)	カーソル表示	(しない)
方面看板表示	(する)	車両設定	(小型)
レーン表示	(する)	アンテナ設定	(その他)
AV 画面での割込み	(する)	iPod の接続	(しない)
AV2 画面での割込み	(しない)	音声ガイド	(する)
		カード入れ忘れ警告	(する)
		本体ブザー音	(する)
		アイコン表示	(する)
		料金表示割込時間	(10 秒)

設定メニューの操作方法

メニューを開く

1 操作パネル上の「設定」ボタンを押す

2 設定項目を選んでタッチする 選んだ項目のメニューを表示します。



参考

- 画面色の設定は「昼画面と夜画面を切り替える」(P9-159)をご覧ください。

ナビ設定メニュー



オーディオ設定メニュー



録音設定メニュー



モニター設定メニュー



メニュー設定メニュー



データ編集メニュー



●設定画面

各設定メニューの項目をタッチすると、設定画面が表示されます。



①アドバイス

- 「前頁」、「次頁」をタッチすると、設定項目のページが移動します。各メニューから項目を選ばなくても、すべての設定項目を連続して表示させることができます。

ナビ設定

ナビゲーションの各種機能を設定します。

ナビ設定一覧

画面 (P8-6)

アイコン (P8-12)

軌跡設定 (P8-14)

ビュー設定 (P8-16)

誘導設定 (P8-20)

音と音声 (P8-24)

VICS (P8-27)

その他 (P8-33)

プログラムの読み込み
(P8-39)

販売店モード (P8-40)

ETC (P8-41)

初期設定 (P8-43)

昼画面の地図色を設定する

昼間の市街地図、通常地図の地図色を5色から選択できます。

1 ナビ設定メニュー画面の 画面 をタッチする

2 [昼画面の地図色]の市街地図 または通常地図をタッチする () 内に選ばれている地図色番号 が表示されています。



3 変更したい地図色を選んで タッチする

選ばれた地図色のランプが点灯し、
左側に選んだ地図色の地図が表示
されます。



お知らせ

- 色の組み合わせにより見にくいと思う場合は、他の色に変更してください。
- 表示位置は固定です。

夜画面の地図色を設定する

夜間（車のスモールランプ点灯時）の市街地図、通常地図の地図色を5色から選択できます。

1 ナビ設定メニュー画面の 画面 をタッチする

2 [夜画面の地図色]の市街地図 または通常地図をタッチする () 内に選ばれている地図色番号 が表示されています。



3 変更したい地図色を選んで タッチする

選ばれた地図色のランプが点灯し、
左側に選んだ地図色の地図が表示
されます。



お知らせ

- 色の組み合わせにより見にくいと思う場合は、他の色に変更してください。
- 表示位置は固定です。

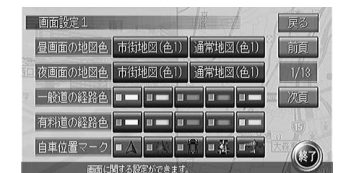
一般道の誘導路の色を設定する

一般道での誘導ルートの色を5色から選択できます。

1 ナビ設定メニュー画面の 画面 をタッチする

2 [一般道の経路色]から、一般 道の変更したい経路色を選 んでタッチする

選ばれた経路色のランプが点灯し
ます。



お知らせ

- 色の組み合わせにより見にくいと思う場合は、他の色に変更してください。

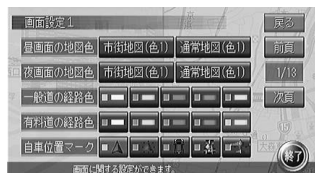
有料道の誘導路の色を設定する

有料道での誘導ルートの色を5色から選択できます。

1 ナビ設定メニュー画面の画面をタッチする

2 [有料道の経路色]から、有料道の変更したい経路色を選んでタッチする

選ばれた経路色のランプが点灯します。



お知らせ

- 色の組み合わせにより見にくいと思う場合は、他の色に変更してください。

自車位置マークを変える

地図画面上に表示される自車位置マークを5種類から選択できます。

1 ナビ設定メニュー画面の画面をタッチする

2 [自車位置マーク]から、変更したいマークを選んでタッチする

選ばれた自車位置マークのランプが点灯します。



季節モードを設定する

表示画面を季節感のある色合いにします。

お知らせ

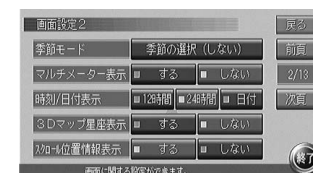
- 季節モードを設定すると、メニュー設定 (P8-46、47) の項目は変更できません。

1 ナビ設定メニュー画面の画面をタッチする

2 次頁をタッチする

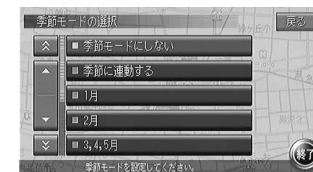
3 季節の選択をタッチする

() 内に選ばれている月が表示されています。



4 変更したい月を選んでタッチする

選んだ月のランプが点灯します。



アドバイス

- 季節に連動するをタッチすると、季節に合わせて自動的に表示画面の色合いが変わります。

マルチメーターを表示する

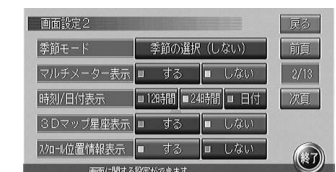
走行スピードや平均速度など、走行に役立つ情報を表示させることができます。

1 ナビ設定メニュー画面の画面をタッチする

2 次頁をタッチする

3 [マルチメーター表示]から、するかしないを選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



するをタッチした場合に表示されるマルチメーター表示画面。左から、速度 (Spd.)、平均速度 (Avg.)、最高速度 (Max.)、走行距離 (Odo.) が表示されます。



お知らせ

- 目的地を設定し、ルート誘導を開始すると、マルチメーターのデータはリセットされます。

時刻 / 日付表示を設定する

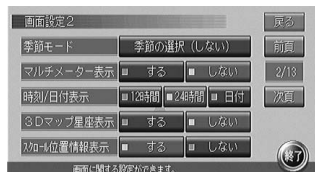
時刻 / 日付表示を 12 時間表示とするか、24 時間表示とするか、日付表示とするかを設定します。

1 ナビ設定メニュー画面の画面をタッチする

2 次頁をタッチする

3 [時刻 / 日付表示] から、表示形式を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



お知らせ

- 12 時間を選ぶと、時間表示の前に AM または PM が表示されます。
- 時刻表示は、FM VICS、ビーコン（VICS 光・電波ビーコンユニット、別売）の受信時間にも連動しています。（12 時間表示となります）
- 日付を選んだ場合、VICS 情報提供時間などは日付を選ぶ前の時刻設定が適用されます。

3D 地図に星座を表示する

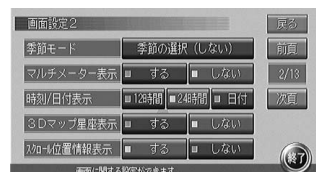
3D 地図の空に、星座を表示させることができます。

1 ナビ設定メニュー画面の画面をタッチする

2 次頁をタッチする

3 [3D マップ星座表示] から、する か しないを選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



する をタッチした場合に表示される 3D マップ星座表示画面



お知らせ

- 昼画面でも星座は表示されます。

スクロール位置情報の表示

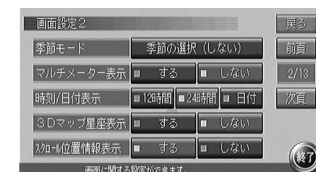
地図をスクロールさせた場合、その地点の住所、緯度経度とマップコードを表示させることができます。

1 ナビ設定メニュー画面の画面をタッチする

2 次頁をタッチする

3 [スクロール位置情報表示] から、する か しないを選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



する をタッチした場合に表示されるスクロール位置情報表示画面



しない をタッチした場合に表示されるスクロール位置情報表示画面



アドバイス

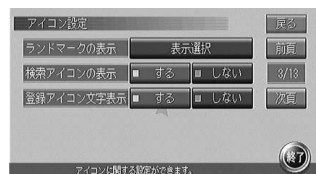
- 現在地の地図画面を表示しているときに (現在地) ボタンを押すと、現在地の位置情報を表示します。

ランドマーク表示の変更

地図上に表示されるランドマークを選択することができます。

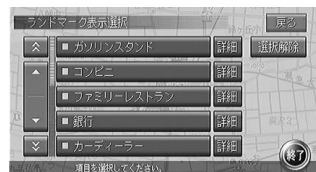
1 ナビ設定メニュー画面の **アイコン** をタッチする

2 「ランドマークの表示」の **表示選択** をタッチする



3 表示させたいジャンルを選んでタッチする

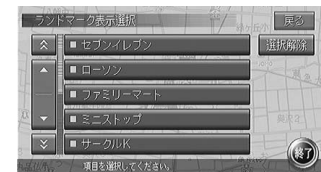
選ばれたジャンルのランプが点灯します。



4 選択したジャンルの **詳細** をタッチする

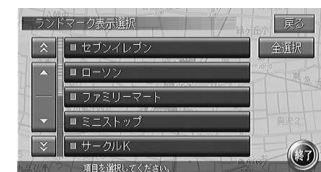
5 表示させたい具体的な施設を選んでタッチする

選ばれた施設のランプが点灯します。



！アドバイス

- ジャンル内の施設が一つも選択されていない場合、**全選択**をタッチすると、ジャンル内すべての施設を選択し、ランドマークを表示することができます。



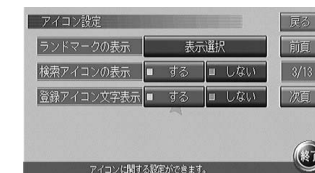
検索アイコンの表示

周辺検索時の検索アイコンを表示 / 非表示に設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の **アイコン** をタッチする

2 「検索アイコンの表示」から、**する**か**しない**を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



するをタッチした場合に表示される検索アイコン表示画面

検索アイコン



！お知らせ

- 検索アイコンとは、周辺検索で検索した施設の上に矢印を付けて示したアイコンで、500m以下のスケールで表示されます。

！アドバイス

- 検索アイコン表示中は、周辺検索メニューの**検索アイコン消去**をタッチすると消せます。

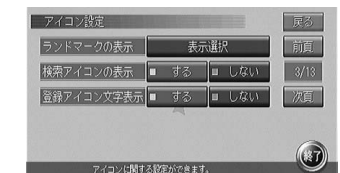
登録アイコンの文字表示

登録アイコンとともに表示される名称を、表示 / 非表示に設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の **アイコン** をタッチする

2 「登録アイコン文字表示」から、**する**か**しない**を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



するをタッチした場合に表示される登録アイコン文字表示画面

登録アイコン文字表示



！お知らせ

- 3D 地図では、アイコンの名称を表示できません。

軌跡の表示

軌跡の表示を、表示 / 非表示に設定できます。

- 1 ナビ設定メニュー画面の **軌跡設定** をタッチする
- 2 [軌跡の表示] から、**する** か **しない** を選んでタッチする
選ばれた表示形式のランプが点灯します。



する をタッチした場合に表示される軌跡表示画面



軌跡表示

- 🔊お知らせ
- 軌跡のポイントは、1,000を超えると古いものから順に消えていきます。

軌跡の間隔を変える

軌跡の間隔を設定することができます。間隔を長くすると、それだけ長い距離の軌跡表示が可能となります。

- 1 ナビ設定メニュー画面の **軌跡設定** をタッチする
- 2 [軌跡の間隔] から、間隔を選んでタッチする
選ばれた表示形式のランプが点灯します。



軌跡マークを変える

軌跡マークを変えることができます。

- 1 ナビ設定メニュー画面の **軌跡設定** をタッチする
- 2 [軌跡マーク] から、マークを選んでタッチする
選ばれた表示形式のランプが点灯します。



軌跡を消去する

軌跡の記録を消去します。

- 🔊お知らせ
- 軌跡の記録を消去すると、再表示はできません。

- 1 ナビ設定メニュー画面の **軌跡設定** をタッチする
- 2 [軌跡の消去] の **消去** をタッチする



- 3 **はい** をタッチする
軌跡の記録を消去します。



ハイウェイモード自動切替

ルート誘導時、高速道、都市高速を走行すると、自動的にハイウェイモードを表示します。

1 ナビ設定メニュー画面の VIEW 設定 をタッチする

2 [ハイウェイモード自動切替] から、**する** か **しない** を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



ハイウェイモード表示画面



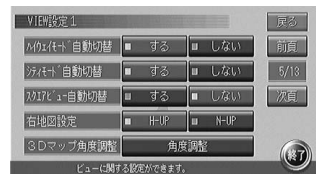
シティモード自動切替

ルート誘導時、一般道走行中に自動的にシティモードを表示します。

1 ナビ設定メニュー画面の VIEW 設定 をタッチする

2 [シティモード自動切替] から、**する** か **しない** を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



シティモード表示画面



お知らせ

- シティモード自動切替、スクエアビュー自動切替の両方が **する** の場合は、スクエアビュー表示が優先されます。

スクエアビュー自動切替

一般道ならびに都市高速道路走行中にスクエアビューを表示します。

お知らせ

- スクエアビュー収録道路でかつ対象エリア内を走行中にのみ表示されます。

1 ナビ設定メニュー画面の VIEW 設定 をタッチする

2 [スクエアビュー自動切替] から、**する** か **しない** を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



スクエアビュー表示画面



右地図表示方向の設定

2画面表示時、右画面の地図の表示方向を設定します。

1 ナビ設定メニュー画面の VIEW 設定 をタッチする

2 [右地図設定] から、地図の表示方向を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。

H-UP : 進行方向を上向きに表示

N-UP : 北方向を上向きに表示



アドバイス

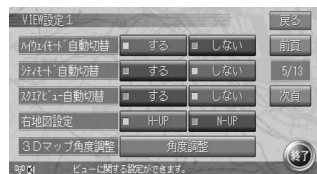
- 2画面表示時の地図画面の  をタッチしても設定できます。



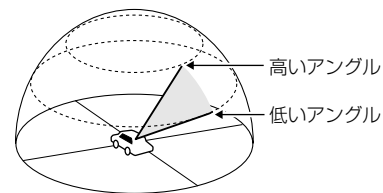
3D マップ角度調整

3D 地図の視点を変更できます。

- 1 ナビ設定メニュー画面の **VIEW 設定** をタッチする
- 2 [3D マップ角度調整] から、**角度調整** をタッチする
- 3 **視点高**または**視点低**をタッチして視点を変更する



3Dアングルイメージ



視点高：

タッチするたびに視点が上がります。

視点低：

タッチするたびに視点が下がります。

抜け道を表示する

一般道走行中に地図上に抜け道を表示します。(データのある箇所のみ)

- 1 ナビ設定メニュー画面の **VIEW 設定** をタッチする
- 2 **次頁** をタッチする
- 3 [抜け道表示] から、**する**か**しない**を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



抜け道表示画面



お知らせ

- 抜け道表示は、市街地図のないエリアの場合：10 m～200 mスケール、市街地図のあるエリアの場合：50 m～200 mスケールで表示されます。ただし、市街地図では表示されません。
- 抜け道表示は、紫色で点滅表示されます。

- 抜け道の情報はルート探索には反映されません。
- 抜け道の進行方向矢印は、市街地図のないエリアの場合：10 m～200 mスケール、市街地図のあるエリアの場合：50 m～200 mスケールで表示されます。
- 双方向が抜け道の対象である場合は、進行方向矢印は表示されません。
- 抜け道データは、「(株) 昭文社：マッフル渋滞ぬけみち道路地図」の首都圏、中部圏（繁華街・観光地）、京阪神地区の2004年4月時点の情報をもとに収録しています。

昭文社

誘導画面の設定

ルート誘導中の交差点での表示案内を変更することができます。

1 ナビ設定メニュー画面の「誘導設定」をタッチする

2 [誘導画面の種類] から、交差点表示案内の種類を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。

拡大：

交差点の約300m手前で交差点を拡大して表示します。

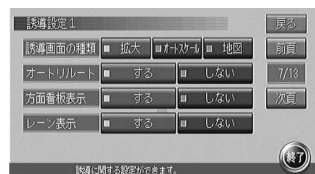
オートスケール：

交差点の約300m手前で100mスケールに、約140m手前で50mスケールに変わります。

高速走行中は、約1100m手前で100mスケール、約620m手前で50mスケールになります。

地図：

現在表示されている地図のまま、進行方向を案内します。



●交差点での表示案内画面

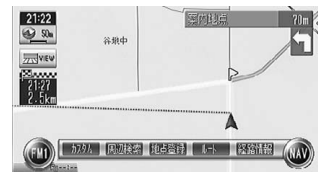
[拡大] 選択時



！アドバイス

- 「**拡大消し**」をタッチすると、交差点拡大画面を消して地図画面に戻ります。

[オートスケール] 選択時 (50m スケール表示時)



[地図] 選択時

(方面看板案内表示時)



！お知らせ

- 「オートスケール」誘導の場合、約300m手前で曲がる方向を広く表示するように自車位置が左右に移動します。ただし、方面看板が表示されているときの左折案内では、自車位置は移動しません。

●都市高速道路入口での表示案内画面

都市高速道路の入口では、入口を案内するイラストを表示します。(道路形状などにより、表示できない場合もあります。)



<高速入口イラスト画面>

！アドバイス

- 「**イラスト消**」をタッチすると、高速入口イラスト画面を消して地図画面に戻ります。

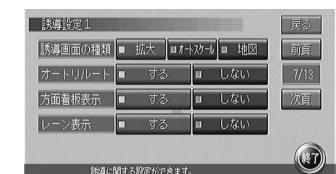
自動的に再計算させる オートリルート

ルート誘導中にルートを間違えたとき、自動的に目的地までのルートを再設定させることができます。

1 ナビ設定メニュー画面の「誘導設定」をタッチする

2 [オートリルート] から、**するかしない**を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



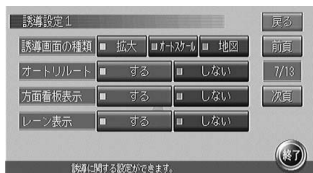
方面看板案内を表示させる

ルート誘導中の方面看板案内を、表示/非表示に設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の「誘導設定」をタッチする

2 「方面看板表示」から、**する**か**しない**を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



方面看板案内表示画面



！アドバイス

- 「案内消し」をタッチすると、方面看板案内およびレーンガイドを消します。再度表示させたい場合は、「案内表示」をタッチします。

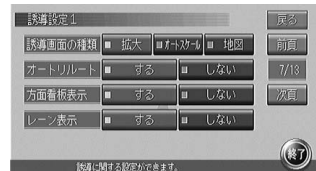
レーンガイドを表示させる

ルート誘導中のレーンガイドを、表示/非表示に設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の「誘導設定」をタッチする

2 「レーン表示」から、**する**か**しない**を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



レーンガイド表示画面



！アドバイス

- 「案内消し」をタッチすると、レーンガイドおよび方面看板案内を消します。再度表示させたい場合は、「案内表示」をタッチします。

AV 画面での割り込み

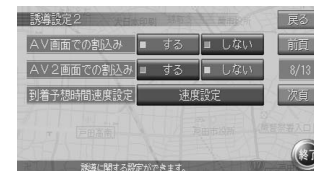
オーディオ、テレビまたはDVD画面表示中に交差点案内のときだけ、ナビゲーションの表示を割り込ませることができます。

1 ナビ設定メニュー画面の「誘導設定」をタッチする

2 「次頁」をタッチする

3 「AV 画面での割り込み」から、**する**か**しない**を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



ナビゲーション表示の割り込み画面



！お知らせ

- 「する」を選んだ場合は、画面消しの状態でも交差点案内表示は割り込んで表示します。

AV2 画面での割り込み

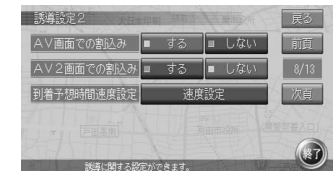
AV2 画面表示中に交差点案内のときだけ、ナビゲーションの表示を割り込ませることができます。

1 ナビ設定メニュー画面の「誘導設定」をタッチする

2 「次頁」をタッチする

3 「AV2 画面での割り込み」から、**する**か**しない**を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



ナビゲーション表示の割り込み画面



到着予想時間速度設定

目的地までの到着予想時間の計算基準となる速度を設定することができます。

一般（一般道）

一般道走行時の速度を20～60kmに設定できます。

有料（有料道）

有料道走行時の速度を40～80kmに設定できます。

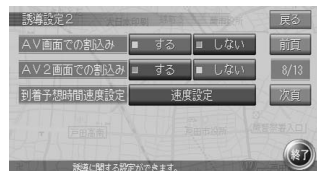
高速（高速道）

高速道走行時の速度を60～100kmに設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の「誘導設定」をタッチする

2 「次頁」をタッチする

3 「到着予想時間速度設定」から、「速度設定」をタッチする



4 ▲ または ▼ をタッチして各速度を変更する



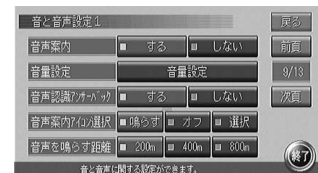
音声案内

音声案内などの音声出力すべてを、出力するか、しないかを設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の「音と音声」をタッチする

2 「音声案内」から、「する」か「しない」を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



● 参照

- ボイスコントロールのアンサーバックは別設定となります。「音声認識アンサーバック」(P8-25)をご覧ください。

● お知らせ

- 「音声案内」の設定が「しない」になっていると、画面左下のメッセージバーに音声案内OFFマークが表示されます。
- 音声案内の設定が「しない」であっても、以下については音声案内は行います。

目的地到着案内

渋滞・規制案内…詳しくは「ルート上の渋滞を確認する」(P5-26)をご覧ください。

音量を調整する

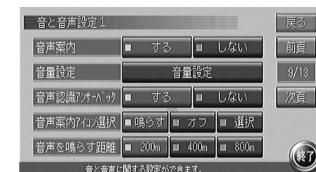
音声案内の音量を通常走行時と高速走行時に分けて設定できます。

● お知らせ

- 高速走行時と通常走行時の音量切り替えは、時速80km/hを目安に行われます。

1 ナビ設定メニュー画面の「音と音声」をタッチする

2 「音量設定」をタッチする



3 ▲ または ▼ をタッチして各音量を調整する

設定した音量で「この音量でご案内します」と音声案内します。



音声認識アンサーバック

ボイスコントロール時の音声による確認をするか、しないかを設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の「音と音声」をタッチする

2 「音声認識アンサーバック」から、「する」か「しない」を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



音声案内アイコン選択

登録地点のアイコンに近づいたときに、音声案内をするようにできます。

1 ナビ設定メニュー画面の「音と音声」をタッチする

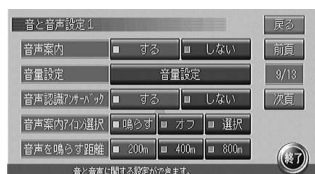
2 「音声案内アイコン選択」から、音声案内方法を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。

鳴らす：
音声案内をします。

オフ：
音声案内をしません。

選択：
音声案内をするアイコンを指定します。



☛ 参照

- 登録地点に近づいたときの音声案内を変えることができます。詳しくは、「登録地の音声案内を変える」(P6-11)をご覧ください。

音声を鳴らす距離

音声案内を行うアイコンと自車位置の距離を設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の「音と音声」をタッチする

2 「音声を鳴らす距離」から、距離を選んでタッチする

選ばれた距離のランプが点灯します。



☛ 参照

- 登録地点に近づいたときの音声案内を変えることができます。詳しくは、「登録地の音声案内を変える」(P6-11)をご覧ください。

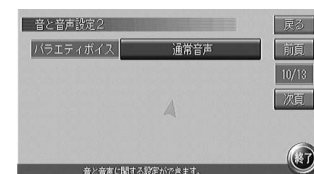
バラエティボイス

音声案内を「通常音声」、「関西弁」、「英語」の中から選択することができます。

1 ナビ設定メニュー画面の「音と音声」をタッチする

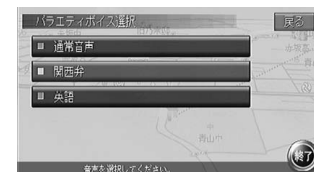
2 「次頁」をタッチする

3 「バラエティボイス」に表示されている音声をタッチする



4 音声案内させたい言語を選んでタッチする

選ばれた言語のランプが点灯します。



! アドバイス

- 関西弁・英語では、交差点の進行方向を中心に音声案内を行います。
- 交差点名・ランドマーク名・方面名称・道路名などの音声案内はいたしません。

FM 周波数の設定

VICS情報やFM多重放送を受信する放送局を変えることができます。

1 ナビ設定メニュー画面の「VICS」をタッチする

2 「周波数設定」をタッチする



3 変えたい放送局を選んでタッチする



! アドバイス

- 「<<」または「>>」をタッチすると、周波数を変えられます。放送局の周波数に合わせてください。
- 「<<」または「>>」をタッチし続けると、放送局を受信するまで周波数を自動的に変えます。
- 「自動追尾」をタッチしてランプを点灯させると、放送エリア外に出た場合でも、それまで受信していたFM放送局と同じ放送をしている放送局を探して受信します。(自動追尾できるのはNHK-FMのみです。)
- 周波数を変更すると、自動追尾の設定が強制的に「オフ」になります。もう一度設定し直してください。

VICS 文字情報の表示

受信した VICS 文字情報を常に表示するか、しないかを設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の **VICS** をタッチする

2 [文字情報表示] から、**する** か **しない** を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



する をタッチした場合に表示される VICS 文字情報表示画面



！アドバイス

- **消す** をタッチすると、VICS 文字情報画面を消して地図画面に戻り、**文字** が表示されます。タッチすると再度 VICS 文字情報画面を表示します。

VICS 情報更新の通知

VICS情報を更新したときに音声でお知らせするか、しないかを設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の **VICS** をタッチする

2 [VICS 情報更新の通知] から、**する** か **しない** を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



🔊お知らせ

- **する** をタッチした場合に、VICS 情報を受信すると『VICS情報を受信しました』と音声案内します。2回目以降は、『ポーン』という音でお知らせします。

VICS アイコン情報表示

地図上の VICS アイコンの情報を表示するか、しないかを設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の **VICS** をタッチする

2 [VICSアイコン情報表示] から、**する** か **しない** を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



する をタッチした場合に表示される VICS アイコン情報表示画面



！アドバイス

- **消す** をタッチすると、VICS アイコン情報画面を消して地図画面に戻ります。

VICS 表示項目選択

VICS 情報を表示する項目を設定できます。

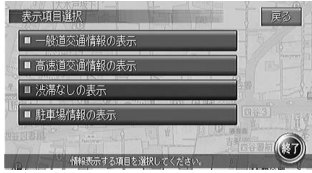
1 ナビ設定メニュー画面の **VICS** をタッチする

2 [VICS 表示項目選択] から、**表示項目選択** をタッチする



3 表示させたい項目を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



各種の設定

車両を設定する(ビーコン) (VICS光・電波ビーコンユニット (別売) 接続時のみ)

本機を使用する車両を設定します。
設定できる車両は6種類です。

- ・軽車両 (軽自動車)
- ・小型車両 (5/7ナンバー)
- ・普通車両 (3ナンバー)
- ・大型車両 (1ナンバー)
- ・特殊車両 (8ナンバー)
- ・大型特殊車両 (8ナンバー)

お知らせ

- ・工場出荷時は、[小型車両 (5/7ナンバー)] になっています。
- ・[車両設定] が正しく設定されていないと、高速道の料金表示が正しく表示されない場合があります。
- ・大型車両、特殊車両、大型特殊車両の高速道料金には対応しておりません。

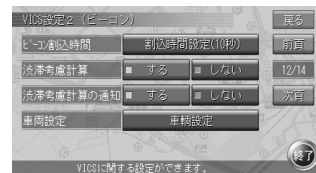
1 ナビ設定メニュー画面の VICS をタッチする

参照

- ・[初期設定] をタッチしても、車両設定できます。「初期設定-車両を設定する」(P8-43) をご覧ください。

2 次頁 をタッチする

3 車両設定 をタッチする



4 ご使用の車両を選んでタッチする

選ばれた車両のランプが点灯します。



5 終了 をタッチする

ビーコン割込時間 (VICS光・電波ビーコンユニット (別売) 接続時のみ)

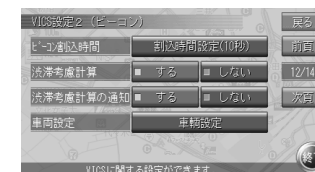
VICS 光・電波ビーコンからの VICS 情報を画面に割込表示する時間を設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の VICS をタッチする

2 次頁 をタッチする

3 [ビーコン割込時間] から、 割込時間設定 をタッチする

() 内に選ばれている時間が表示されています。



4 表示させたい時間を選んで タッチする

選ばれた時間のランプが点灯します。



お知らせ

- ・[OFF]以外に設定し、さらに「AV画面での割り込み」(P8-23) が [する] に設定されている場合は、オーディオ画面消しの状態でもビーコン情報画面は割り込んで表示します。

渋滞を考慮して計算させる

(VICS光・電波ビーコンユニット
(別売) 接続時のみ)

VICS 光・電波ビーコンからの VICS 情報を基にして、渋滞箇所を考慮したルート計算をすることができます。

お知らせ

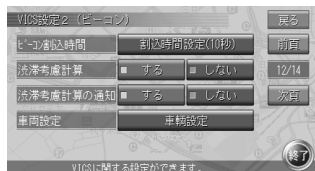
- FM VICSの交通情報からは適用されません。

1 ナビ設定メニュー画面の VICS をタッチする

2 次頁 をタッチする

3 [渋滞考慮計算] から、**する** か **しない** を選んでタッチす る

選ばれた表示形式のランプが点灯します。



渋滞考慮計算の通知

(VICS光・電波ビーコンユニット
(別売) 接続時のみ)

VICS情報を基にした渋滞考慮計算を行ったときに通知するか、しないかを設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の VICS をタッチする

2 次頁 をタッチする

3 [渋滞考慮計算の通知] から、 **する** か **しない** を選んでタッ チする

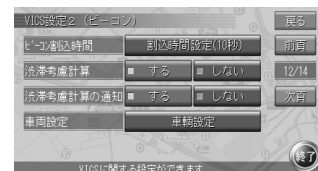
選ばれた表示形式のランプが点灯します。

する :

音声とメッセージ表示で案内します。

しない :

メッセージ表示のみで案内します。



自宅を編集する

登録されている自宅を変更する事ができます。

参照

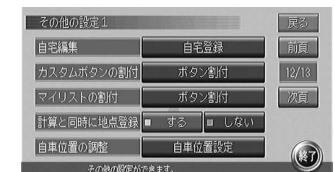
- 自宅の編集は、自宅の登録と同様の手順で行います。「自宅を登録する」(P6-3) をご覧ください。

カスタムボタンの割付

よく使う機能を 10 個まで割り付けたカスタムメニューを設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の [その他] をタッチする

2 [カスタムボタンの割付] から、 ボタン割付 をタッチする

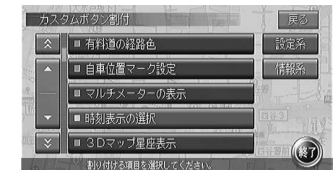


3 割り付けたいボタンを選んで タッチする



4 割り付ける機能を選んでタッ チする

選ばれた機能のランプが点灯し、カスタムボタン割付画面に戻ります。



アドバイス

- 割り付ける機能は、**情報系** または **設定系** をタッチして絞り込むことができます。各機能の一覧については次の一覧表をご覧ください。

カスタムボタンに割り付けられる機能一覧表

設定系	
昼画面の地図色	VICS アイコン情報表示
昼画面の市街地図色	VICS 表示項目選択
夜画面の地図色	ビーコン割込時間 ※2
夜画面の市街地図色	渋滞考慮計算 ※2
一般道の経路色	渋滞考慮計算の通知 ※2
有料道の経路色	計算と同時に地点登録
自転車位置マーク	ETC 音声ガイド ※3
マルチメーター表示	ETC カード入れ忘れ警告 ※3
時刻 / 日付表示の選択	ETC 本体ブザー音 ※3
3D マップ星座表示	ETC アイコン表示 ※3
スクロール位置情報表示	ETC 料金表示割込時間 ※3
検索アイコンの表示	メニューベース色選択
登録アイコン文字表示	キー色選択
軌跡の表示	メッセージバー色選択
軌跡の間隔	検索アイコン消し
軌跡マーク	
ハイウェイモード自動切替	
シティモード自動切替	
スクエアビュー自動切替	
右地図設定	
3D マップ角度調整	
抜け道表示	
誘導画面の種類	
オートリルート	
方面看板表示	
レーン表示	
AV 画面での割込み	
AV2 画面での割込み	
到着予想時間速度設定	
音声案内	
音量設定	
音声認識アンサーバック	
音声案内アイコン選択 ※1	
音声を鳴らす距離	
文字情報表示	
VICS 情報更新の通知	

情報系	
FM 文字多重情報	
FM 多重図形情報	
NHK 一般情報 ※4	
NHK 所要時間	
ビーコン文字情報 ※2	
ビーコン図形情報 ※2	
ビーコン所要時間 ※2	

※ 1 走行中には、アイコンは選択できません。

※ 2 VICS 光・電波ビーコンユニット（別売）接続時に表示されます。

※ 3 ETC ユニット（別売）接続時に表示されます。

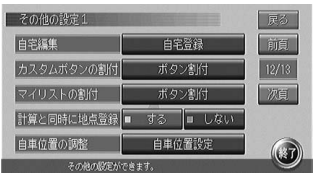
※ 4 走行中には、情報中「ニュース・スポーツ情報」を表示することはできません。

マイリストへ登録する

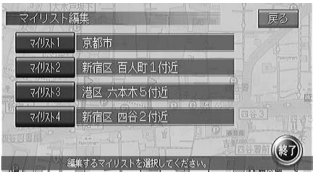
マイリストに、よく使う地点を割り付けることができます。マイリストへの割り付けは、登録リストの中から選びます。

1 ナビ設定メニュー画面の「その他」をタッチする

2 「マイリストの割付」から、「ボタン割付」をタッチする



3 割り付けたいマイリストを選んでタッチする



4 マイリストに登録したい地点をタッチする

- お知らせ
- マイリストに登録されてる地点は、M1、M2、M3、M4 マークが表示されています。

5 「決定」をタッチする

選んだ地点がマイリストに登録されます。

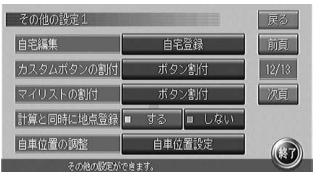
計算と同時に地点登録

目的地までルートを設定すると、同時に目的地を登録させることができます。

1 ナビ設定メニュー画面の「その他」をタッチする

2 「計算と同時に地点登録」から、「する」か「しない」を選んでタッチする

選ばれた形式のランプが点灯します。

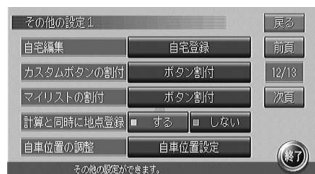


自車位置を調整する

自車位置を修正することができます。

1 ナビ設定メニュー画面の「その他」をタッチする

2 「自車位置の調整」から、「自車位置設定」をタッチする



3 自車位置の移動方法を選んでタッチする

目的地の探しかたと同様な方法で地図画面を表示させます。



参考

- 目的地の探しかたは「目的地を探す」(P4-1)をご覧ください。

4 場所を確認して、「決定」をタッチする



5 自車位置の方向を調整して、「決定」をタッチする

自車位置が修正されます。

左回転：

自車位置の方向を、左方向に回転します。

右回転：

自車位置の方向を、右方向に回転します。



センサーの学習リセット

距離係数と 3D センサーの学習記録を初期化(リセット)します。

お知らせ

- タイヤを交換したときや、タイヤチェーン着脱時などに学習記録を初期化することをおすすめします。これにより学習時間が短くなります。

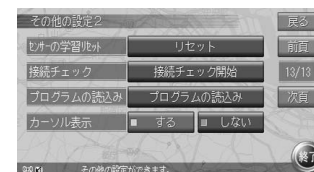
参考

- 学習方法は「自車位置の誤差と修正方法について」(P14-10)、「3D センサーによる上下道路判定について」(P14-11)をご覧ください。

1 ナビ設定メニュー画面の「その他」をタッチする

2 「次頁」をタッチする

3 「センサーの学習リセット」から、「リセット」をタッチする



4 「はい」をタッチする

学習記録が初期化されます。

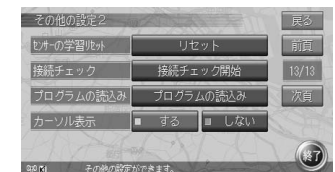
GPS 情報を表示する

GPS の受信状況を表示します。

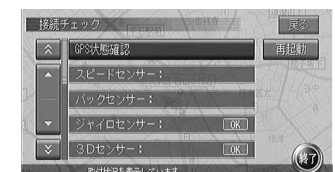
1 ナビ設定メニュー画面の「その他」をタッチする

2 「次頁」をタッチする

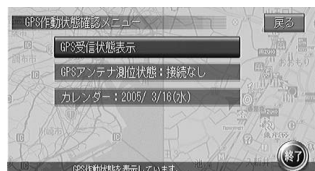
3 「接続チェック」から、「接続チェック開始」をタッチする



4 「接続チェックメニュー」から、「GPS状態確認」をタッチする



5 [GPS 作動状態確認メニュー] から、[GPS受信状態表示] をタッチする



GPS 情報画面が表示されます。



接続状況をチェックする

本機に接続されているセンサーや信号の状況をチェックします。

チェックは 13 項目に対して行われます。

- ・ GPS 状態確認
- ・ バックセンサー
- ・ 3D センサー
- ・ イルミ
- ・ リモコン
- ・ FM 多重
- ・ ETC
- ・ スピードセンサー
- ・ ジャイロセンサー
- ・ サイドブレーキ
- ・ タッチパネル
- ・ ピーコン
- ・ リアカメラ

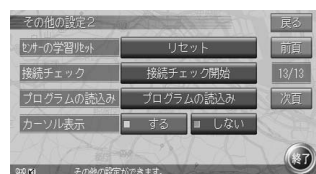
● 参照

- ・ [GPS 状態確認] は「GPS 情報を表示する」(P8-37) をご覧ください。

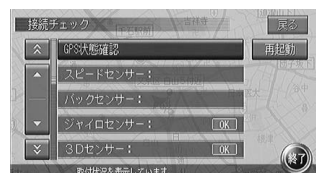
1 ナビ設定メニュー画面の [その他] をタッチする

2 [次頁] をタッチする

3 [接続チェック] から、[接続チェック開始] をタッチする



[GPS 状態確認] 以外は、接続が確認されると [OK] が表示されます。



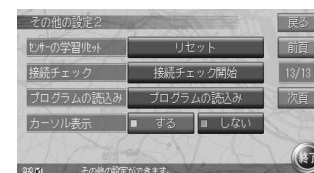
システムを再起動する

車のバッテリーを交換した場合など、システムを再起動させてください。

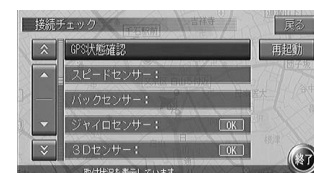
1 ナビ設定メニュー画面の [その他] をタッチする

2 [次頁] をタッチする

3 [接続チェック] から、[接続チェック開始] をタッチする

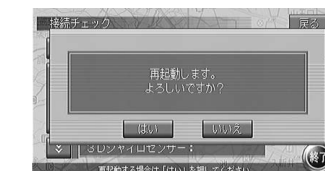


4 [再起動] をタッチする



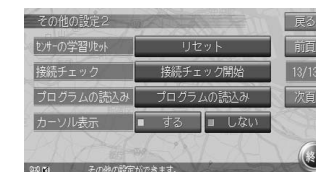
5 [はい] をタッチする

システムが再起動されます。



プログラムの読み込み

ナビ設定メニュー中にある「プログラムの読み込み」は、将来的にメモリースティックよりプログラムのバージョンアップが必要なときに使用します。



選択項目を表示する

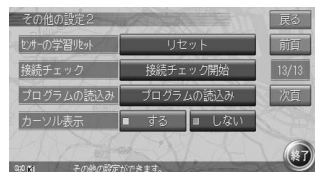
画面上で現在選択されている項目を赤色で表示するか、しないかを設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の [その他] をタッチする

2 [次頁] をタッチする

3 [カーソル表示] から、**する** **かしない**を選んでタッチする

選んだ項目のランプが点灯します。



カーソル表示する場合の画面



カーソル表示しない場合の画面

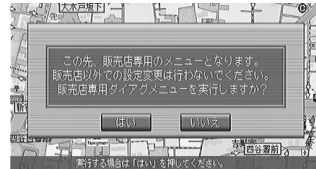


🔊お知らせ

- ・ **[しない]** を選んでも画面によっては、項目がカーソル表示されることがあります。
- ・ リモコン（別売）操作時、この設定項目は **[する]** に切り替わります。

販売店モード

販売店で使用するモードです。
一般にはご使用にならないでください。



👉お願い

- ・ 設定を変更すると、正常に動作しない場合があります。

ETC 音声ガイド

(ETCユニット(別売)接続時のみ)

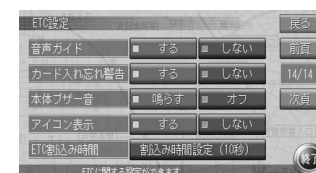
ゲート通過時に音声ガイドをするか、しないかを設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の [ETC] をタッチする



2 [音声ガイド] から **する** **かしない**を選んでタッチする

選ばれた項目のランプが点灯します。



する：

音声とメッセージ表示でガイドします。

[しない]：

メッセージ表示のみでガイドします。

❗アドバイス

- ・ 料金についての音声ガイドでは、1円単位は切り捨ててガイドします。（メッセージ表示には1円単位まで表示されます。）
例：表示金額が11円の場合→音声ガイド「10円です…」

ETC カード 入れ忘れ警告

(ETCユニット(別売)接続時のみ)

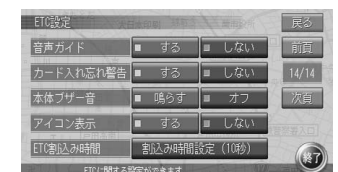
エンジンをかけた時に、ETCカードが挿入されていない場合に警告をするか、しないかを設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の [ETC] をタッチする



2 [カード入れ忘れ警告] から **する****かしない**を選んでタッチする

選ばれた項目のランプが点灯します。



する：

メッセージ表示で警告します。

[しない]：

警告しません。

ETC 本体ブザー音

(ETCユニット(別売)接続時のみ)

ETC本体のブザーを鳴らすか、鳴らさないかを設定できます。

お知らせ

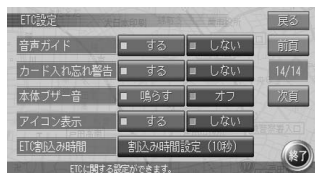
- この設定では、以下の時のETC本体のブザー音を設定できます。
 - ゲート通過時
 - カード挿入時
 - カード排出時
 - エンジンをかけたときにカード未挿入時

1 ナビ設定メニュー画面の ETC をタッチする



2 [本体ブザー音] から 鳴らす か オフ を選んでタッチする

選ばれた項目のランプが点灯します。



鳴らす：

ブザーを鳴らします。

オフ：

ブザーを鳴らしません。

ETC アイコン表示

(ETCユニット(別売)接続時のみ)

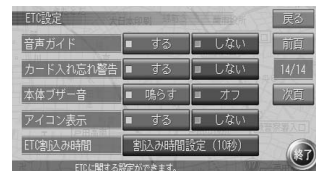
地図上にETCのアイコンを表示するか、しないかを設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の ETC をタッチする



2 [アイコン表示] から する か しない を選んでタッチする

選ばれた項目のランプが点灯します。



する：

地図上にETCアイコンを表示します。

ETC (青)：正常時

ETC (グレー)：カード無し、エラー時

しない：

地図上にETCアイコンを表示しません。

ETC 料金表示割込時間

(ETCユニット(別売)接続時のみ)

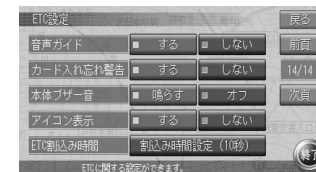
料金表示を割込表示する時間を5、10(初期値)、15、20、30秒から設定できます。

1 ナビ設定メニュー画面の ETC をタッチする



2 [料金表示割込時間] から 割込時間設定 をタッチする

() 内に選ばれている時間が表示されます。



3 表示させたい時間を選んでタッチする

選ばれた項目のランプが点灯します。



初期設定

ナビゲーションを使用するのに必要な設定を行います。

■車両を設定する

本機を使用する車両を設定します。設定できる車両は6種類です。

- 軽車両 (軽自動車)
- 小型車両 (5/7 ナンバー)
- 普通車両 (3 ナンバー)
- 大型車両 (1 ナンバー)
- 特殊車両 (8 ナンバー)
- 大型特殊車両 (8 ナンバー)

お知らせ

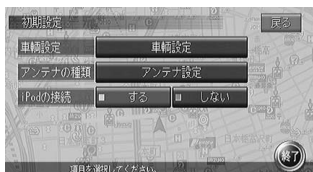
- 工場出荷時は、[小型車両 (5/7 ナンバー)] になっています。
- [車輛設定] が正しく設定されていないと、高速道の料金表示が正しく表示されない場合があります。
- 大型車両、特殊車両、大型特殊車両の高速道料金には対応していません。
- 車両設定に関わらず、案内するルートは同じです。

1 ナビ設定メニュー画面の 初期設定 をタッチする

参考

- [VICS] をタッチしても、車両設定できません。その場合、VICS 光・電波ビーコンユニット (別売) を接続していない場合は、[VICS] をタッチしても車両設定は表示されません。「車両を設定する (ビーコン)」(P8-30) をご覧ください。

2 車両設定をタッチする



3 ご使用の車両を選んでタッチする

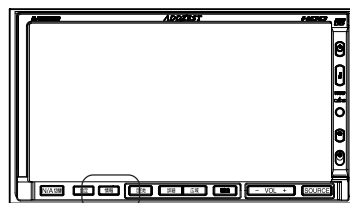
選ばれた車両のランプが点灯します。



■アンテナの種類を設定する

本機を使用する車のアンテナの種類を、[オートアンテナ] または [その他] に設定します。

オートアンテナとは、車載ラジオのスイッチをONにすると自動的に出てくるアンテナのことです。この設定で[オートアンテナ]を選択すると、本機の(情報)ボタンを押し続けることでオートアンテナの上げ下げができます。



情報



●お知らせ

- オートアンテナの設定が使用できるのは、オートアンテナ車で車両のアンテナ端子と本機のオートアンテナ端子を接続している場合です。
- 立体駐車場など、天井の低い場所に入るときには、本機の(情報)ボタンを押し続けてください。オートアンテナが下がります。

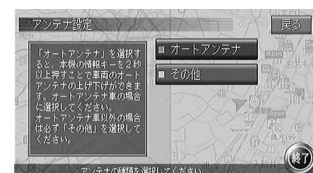
1 ナビ設定メニュー画面の初期設定をタッチする

2 [アンテナの種類] から、アンテナ設定をタッチする



3 ご使用の車に合わせて、オートアンテナ または その他 をタッチする

選ばれた設定項目のランプが点灯します。



●お願い

- 車両のアンテナがオートアンテナの場合は、必ず[オートアンテナ]をタッチしてください。オートアンテナに設定しないと、(情報)ボタンによるアンテナの上げ下げはできません。
- 車両のアンテナがオートアンテナでない場合は、[その他]をタッチしてください。

■iPodの接続を設定する

iPodを本機につなげて、本機から操作できるようにできます。

●お知らせ

- iPodを本機につなげるためには、別売のiPod接続ボックス(EA-1250A)および別売の05AV-Navi用VTRケーブル(CCA-657-500)が必要になります。
- iPod接続ボックス(EA-1250A)をご利用になる場合は、ETCユニットはご利用になれません。
- iPod接続ボックス(EA-1250A)と、外部VTR機器との同時接続はできません。

1 ナビ設定メニュー画面の初期設定をタッチする

2 [iPodの接続] から、する か しない を選んでタッチする

選んだ項目のランプが点灯します。



●アドバイス

- iPod接続Boxを接続する場合にのみ、[する]に設定してください。
- ETCユニットをご利用になる場合は、必ず[しない]に設定してください。

メニュー設定

お知らせ

- 季節モードを設定すると（P8-9）、メニュー設定の項目は変更できません。

メニュー設定一覧

ベース色選択（P8-46）

メニューのベース色を変更できます。

キー色選択（P8-47）

画面上に表示されるキーの色を変更できます。

メッセージバー色選択（P8-47）

メッセージバーの色を変更できます。

ベースの色を変える

メニューのベース色を変更できます。

1 メニュー設定メニュー画面の ベース色選択 をタッチする

2 メニューのベース色を選んで タッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯し、ベースの色が変化します。



キーの色を変える

画面上に表示されるキーの色を変更できます。

1 メニュー設定メニュー画面の キー色選択 をタッチする

2 キーの色を選んでタッチする

選ばれた表示形式のランプが点灯し、キーの色が変化します。



メッセージバー色を変える

メッセージバーの色を変更できます。

1 メニュー設定メニュー画面の メッセージバー色選択 を タッチする

2 背景を選んでタッチする

選ばれた背景のランプが点灯し、メッセージバーの色が変化します。



オープニング画面の設定

本機の電源を入れた時に表示されるオープニング画面を、好きな画像に変更することができます。

1 設定メニューの **オープニング画面** をタッチする



2 オープニング画面にしたい画像をタッチする

選ばれた画像のランプが点灯します。



☞ 参照

- オープニング画像の登録方法は、「オープニング画面を取り込む」(P12-9) をご覧ください。
- リストの操作は、「リストの操作方法」(P11-7) をご覧ください。

🔊 お知らせ

- "工場出荷時のオープニング画面" に設定されている場合は、**初期画像に戻す** は表示されません。

3 **【決定】** をタッチする

選んだ画像がオープニング画面となります。

! アドバイス

- **初期画像に戻す** をタッチすると、工場出荷時に設定されていたオープニング画面に戻ります。

工場出荷時のオープニング画面



🔊 お知らせ

- ハードディスクに録音されているアルバムや曲数が多いと、オープニング画面の表示に時間がかかる場合があります。

オーディオ・テレビ



もくじ

ミュージックキャッチャー®を操作する	9-2
マイアルバムを聴く	9-27
アナログ録音されたファイルを聴く	9-41
ラジオを聴く	9-51
CDを聴く	9-58
MP3 ファイルを聴く	9-66
MD を聴く (MAX950HD のみ)	9-77
DVD オーディオを聴く	9-86
DVD ビデオを見る	9-97
テレビを見る	9-118
VTR 機器を組み合わせる	9-128
iPod をつないで聴く	9-130
リアモニター (別売) を組み合わせる	9-140
リアカメラシステム (別売) の使いかた	9-144
音の調整と設定	9-149
映像の調整と設定	9-159

▲ 警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。

ミュージックキャッチャー®を操作する

ミュージックキャッチャーは、CDの曲をハードディスクに録音し、さまざまな方法で演奏する事ができます。

●参照

- ミュージックキャッチャーモードにするには、「最初にお読みください」(P2-30)をご覧ください。
- 録音する前には、「録音についてのご注意」(P9-22)を必ずお読みください。

基本操作方法

ミュージックキャッチャーの
ご使用にあたって (P9-2)
1曲ずつ選曲する (P9-6)
早送り/早戻しをする (P9-6)
アルバムを切り替える (P9-7)
リストから選曲する (P9-7)
演奏中のアルバム/トラックを
繰り返し聴く (P9-12)
聴きたいアルバム/トラック
を探す (P9-12)
ランダムにアルバム/トラック
を聴く (P9-13)
選択演奏をする (P9-14)
情報を表示/編集する (P9-15)
録音についてのご注意 (P9-22)
自動録音の設定をする (P9-23)
手動録音する (P9-24)

ミュージックキャッチャー®のご使用にあたって

- 録音可能範囲は以下の通りです。
曲数…最大 4,000 曲まで
アルバム数…最大 500 まで
1つのアルバムには、最大99曲まで
ただし、いずれも録音可能時間の範囲内だけです。
録音可能時間について詳しくは、「HDD 情報を見る」(P-7-21)をご覧ください。
 - DVD、MD、iPod、TV、VTR、ラジオ、メモリースティックからの録音はできません。
ただし、TV、ラジオ、MDはアナログ録音できます。詳しくは「アナログ録音されたファイルを聴く」(P9-41)をご覧ください。
 - ミュージックキャッチャーには、ATRAC3方式に圧縮して録音されます。
- 参照
- ATRAC3 方式について詳しくは、「ATRAC3について」(P9-5)をご覧ください。

●お願い

転売、譲渡時のお願い

- 本機を第三者に転売、譲渡される場合には、権利者の許諾を得た場合を除き、HDD 内に録音された楽曲を消去くださいますよう、お願いいたします。

■ Gracenote CDDB® Music Recognition ServiceSMについて

●タイトル情報の表示

CD からミュージックキャッチャーにデジタル録音をした場合に、本機内蔵の Gracenote CDDB Music Recognition Service のデータベースからアルバムのタイトル/読み/アーティスト/ジャンル、トラックのタイトル/読み/アーティストを取得することができます。

- 「グレースノート社からのCD情報及び音楽関連データ」に関する著作権(2000-2005)は、グレースノート社に帰属します。
- 「グレースノート CDDB クライアントソフトウェア」に関する著作権(2000-2005)は、グレースノート社に帰属します。
- これらの製品及びサービスは、以下の米国特許技術の1つもしくは複数で実現されています。
(米国特許番号：#5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593及びその他の特許や申請中特許。)

(米オープングローブ社からの米国特許# 6,304,523 のライセンスにより、供与されるサービスまた製造されるデバイス製品。)

「Gracenote」と「CDDB」はグレースノート社の登録商標です。

- 「Gracenote」のロゴ及びロゴ標記、「Gracenote CDDB」のロゴ及び「Powered by Gracenote」ロゴはグレースノート社の商標です。
- 音楽認識技術及び関連データ情報は、グレースノート® 及びグレースノート CDDB® 音楽認識サービスにより、提供されます。グレースノートは音楽認識技術及び関連データ情報配信における業界標準となっています。詳しくは、<http://www.gracenote.com>をご覧ください。
- ※ Gracenoteはパブリックなデータベースですので、本機内蔵のデータベース、データの内容を100%保証するものではありません。
- ※ 本機のデータベースは、2005年3月時点のものです。



●お知らせ

- CD または曲によっては取得できない情報があります。

● Gracenote CDDB Music Recognition Service のご利用の前に

サービスをご利用する前に、以下の同意書をご一読ください。

この製品を使用する際には、以下の条項に同意しなければなりません。

この製品は米国カリフォルニア州、エメリービル市の Gracenote (“Gracenote”) からの技術とデータが含まれています。この製品は Gracenote の技術 (“Gracenote Embedded Software”) により、ディスク識別を可能とし、また名前、アーティスト、トラック、タイトルなどを含む音楽に関する情報 (“Gracenote Data”) を得ることも可能です。この技術は Gracenote Database (“Gracenote Database”) に実装されています。

- Gracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Software を商用ではなく、個人の使用のみに使うことに同意すること。
- 標準エンドユーザー機能及びこの製品の機能によってのみ、Gracenote Data にアクセスすることに同意すること。
- 第三者に、Gracenote Embedded Software または Gracenote Data の譲渡、コピー、転送をしないことに同意すること。
- この文章中で明白に許可されたこと以外での Gracenote Data、Gracenote Database や Gracenote Embedded Software の使用あるいは応用をしないことに同意すること。
- これらの制約に違反した場合、あなたの Gracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Software を使用する非独占的ライセンスの契約を解除します。解除された場合、Gracenote Data、Gracenote Database の全ての使用をやめることに同意すること。
- Gracenote は Gracenote Data、Gracenote Database や Gracenote Embedded Software の所有権を含むすべての権利を保有しています。
- Gracenote はこの同意のもとで、Gracenote の名において、直接あなたに対する権利を執行することができます。

Gracenote Embedded Software や Gracenote Data の各項目はあなたに現状のままで使用許可を与えます。Gracenote は、すべての Gracenote Data の正確性に関する、明示或いは黙示、真実の表明或いは保証は、一切致しません。Gracenote は Gracenote が明らかに問題であると判断した際、または更新が必要な際には、データカテゴリーを変更したり、データを消去することができます。Gracenote Embedded Software が、エラーフリーであるとか、Gracenote Embedded Software の機能が断絶しないものであるという保証は致しません。Gracenote は新しく拡張された或いは追加されるいかなるデータタイプも提供する義務はありません。或いはまた、将来 Gracenote が提供するかもしれないカテゴリーについても、あなたに提供する義務はありません。

Gracenote は、商品性に関する黙示の保証、特定目的への適合性及び権利侵害の不存在を含む全ての明示または黙示の保証をしません。Gracenote は、Gracenote Component またはいかなる Gracenote Server の利用により生じた結果について保証しません。Gracenote はいかなる場合でも結果的もしくは付随的損害または逸失利益もしくは逸失収入に対して責任を負いません。

End User License Agreement for Devices (Revision J-2-1)

■ ミュージックキャッチャー® について

● デジタル録音のルール

SCMS-Serial Copy Management System について

- 本機は、シリアルコピーマネージメントシステム（以下、SCMS と表記します）の規格に準拠したデジタルオーディオ機器です。SCMS は、各種デジタルオーディオ機器の間で、「デジタル信号をデジタル信号のまま録音」というデジタル信号同士のコピーを「1 世代まで」と規制したものです。デジタルで録音した CD は、それを用いて次のデジタル録音をすることはできません。
- CD など市販のデジタル音源は、本機へデジタルコピー（第 1 世代のコピー）ができます。ただし、本機には録音したものをデジタル出力やデジタルコピーする機能はありません。
- 本機では CD 録音の際に、常にこの SCMS のステータスをトラックごとに監視しています。デジタル録音やコピーが禁止されているトラックを検出した時点で録音を中止します。

■ ATRAC3 について

ATRAC3 は、MD で採用されている Adaptive Transform Acoustic Coding という圧縮技術を進化させた音声圧縮技術です。ATRAC3 を使用して、CD の音声データを、音質を損なわずに約 1/10 に圧縮することができます。（サンプリングレート 44.1kHz、ビットレート 132kbps 固定）

「ATRAC3」および「ATRAC3」ロゴは、ソニー株式会社の商標です。



1 曲ずつ選曲する

- 1 演奏中に次の曲を聴くときは **▶▶**、前の曲を聴くときは **◀◀** をタッチする



！アドバイス

- **▶▶**、**◀◀** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。
- **▶▶** をタッチすると、タッチした回数分先の曲を演奏します。
- 演奏中に **◀◀** を1回タッチすると、演奏中の曲を最初から演奏します。さらに2秒以内に **◀◀** をタッチすると、タッチした回数分前にさかのぼって曲を演奏します。

早送り / 早戻しをする

演奏中の曲を早送り / 早戻しします。

- 1 演奏中に、早送りしたいときは **▶▶**、早戻ししたいときは **◀◀** をタッチし続ける。タッチし続けると、10倍速で早送り / 早戻しがはじまります。



🔊お知らせ

- 曲の最初/最後まで送り/早戻しを行うと、早送り/早戻しは解除されます。
- 曲をまたいでの早送り / 早戻しは行いません。

アルバムを切り替える

アルバムを切り替えます。

- 1 次のアルバムに切り替えたいときは **AL ▲**、前のアルバムに切り替えたいときは **AL ▼** をタッチする



！アドバイス

- **AL ▼**、**AL ▲** をタッチするとにアルバムが切り替わります。

リストから選曲する

ダイレクトアルバム / トラック選択

アルバムリストを表示して、リストからいろいろな方法で選曲することができます。

！アドバイス

- アルバム / トラックリスト画面では、演奏中のトラックタイトルの色が変わります。
- 録音の際、Gracenote CDDB Music Recognition Serviceから情報が取得できなかったアルバム名は、録音した日付がアルバム名として表示されます。
- 見たいアルバム / トラックタイトルが表示されていない場合は、**▲** または **▼** をタッチしてアルバム / トラックリストをスクロールさせてください。
- ダイレクトアルバム / トラック選択をすると、スキャン演奏は解除されますが、リピート演奏、ランダム演奏は解除されません。

🔊お知らせ

- データベースから取得するタイトル名は、CD 中の情報を参照してタイトルを検索しますが、実際のタイトル名と一致しない場合があります。

➡参照

- リストの操作については、「リストの操作方法」(P11-7) をご覧ください。

■アルバムリスト画面を表示する

1 リストをタッチする

アルバムリスト画面が表示されます。



➡ 参考

- 「リスト表示」をタッチすると、リストの表示方法を変更できます。詳しくは「リストの表示方法を変える」(P11-11)をご覧ください。

■トラックリスト画面を表示する

1 アルバムリスト画面で、アルバムタイトルをタッチする

トラックリスト画面が表示され、選んだアルバムの先頭から演奏が始まります。



! アドバイス

- 走行中は、リストをスクロールすることはできません。現在表示中のリストからのみ選択することができます。

■トラックを選択して演奏する

1 トラックリスト画面で、聴きたいトラックをタッチする

選んだトラックから演奏が始まります。



! お知らせ

- CDからHDD内に録音されたタイトル情報は、HDD内に記録されたGracenote CDDDB Music Recognition Serviceの情報により表示することができます。Gracenote CDDDB Music Recognition Serviceに情報がない場合は、録音した日付がアルバムタイトルとして表示されます。

! アドバイス

- 走行中は、リストをスクロールすることはできません。現在表示中のリストからのみ選択することができます。

■アルバムを検索して演奏する

! お知らせ

- 検索は、録音時にGracenote CDDDB Music Recognition Serviceから取得したアルバム名/アーティスト名/ジャンル名のフリガナの情報を基に検索されます。情報が取得されていないアルバムは検索できません。「アルバム情報を編集する」(P9-15)を参照の上、情報を入力してください。

アルバム名で検索する

1 アルバムリスト画面で「検索」をタッチする



! アドバイス

- 選択演奏中は「検索」をタッチすることはできません。

2 「アルバム名」をタッチする



3 アルバム名を入力する

カタカナでフリガナの入力を行います。



! アドバイス

- 入力した文字に該当するアルバム数が右上に表示され、絞り込みにより該当しないキーが消えていきます。

➡ 参考

- 文字入力のしかたについては「文字や数字の入力方法」(P11-2)をご覧ください。

4 「決定」をタッチする

該当するアルバムを先頭に、アルバムリスト画面が表示されます。

5 聴きたいアルバムタイトルをタッチする

トラックリストが表示され、選んだアルバムの先頭から演奏が始まります。

! お知らせ

- 現在かかっている曲を選択した場合は、そのまま演奏します。
- フリガナ情報のない場合は、「アルバム名」をタッチすると、全アルバムを表示します。
- 入力画面でなにも入力せずに「決定」をタッチすると、フリガナのある全アルバムを表示します。

アーティスト名で検索する

1 アルバムリスト画面で**検索**をタッチする

!アドバイス

- 選択演奏中は**検索**をタッチすることはできません。

2 **アーティスト名**をタッチする

登録されているアーティスト名が、記号→数字→カタカナ→ひらがな→漢字の順でリスト表示されます。



3 アーティスト名をタッチする

選んだアーティスト名で登録してあるアルバム名が、記号→数字→カタカナ→ひらがな→漢字の順でリスト表示されます。



4 聴きたいアルバムをタッチする

トラックリストが表示され、選んだアルバムの先頭から演奏が始まります。

ジャンルで検索する

1 アルバムリスト画面で**検索**をタッチする

!アドバイス

- 選択演奏中は**検索**をタッチすることはできません。

2 **ジャンル**をタッチする

登録されているジャンルがリスト表示されます。



3 ジャンルをタッチする

アルバムNoの若い順でリスト表示されます。



4 聴きたいアルバムをタッチする

トラックリストが表示され、選んだアルバムの先頭から演奏が始まります。

アルバム番号で検索する

1 アルバムリスト画面で**検索**をタッチする

!アドバイス

- 選択演奏中は**検索**をタッチすることはできません。

2 **番号指定**をタッチする

アルバム番号の入力画面が表示されます。

3 アルバム番号を入力して**決定**をタッチする

入力した番号を先頭にしたアルバムリストが表示されます。



!アドバイス

- 現在のアルバム数が画面上に表示されますので、それ以下の番号を指定してください。

4 聴きたいアルバムをタッチする

トラックリストが表示され、選んだアルバムの先頭から演奏が始まります。

■トラック番号で検索して演奏する

1 **トラックリスト画面で番号指定**をタッチする

トラック番号の入力画面が表示されます。

2 **トラック番号を入力して決定**をタッチする

入力した番号を先頭にしたトラックリストが表示されます。



!アドバイス

- 現在のトラック数が画面上に表示されますので、それ以下の番号を指定してください。

3 聴きたいトラックをタッチする

選んだトラックの演奏が始まります。

演奏中のアルバム / トラックを繰り返し聴く アルバム / トラックリピート

演奏中のアルバムやトラックを繰り返し演奏させます。

1 演奏中に **機能** をタッチする

機能メニュー画面が表示されます。



2 **ALBUM RPT** または **1 TRACK RPT** をタッチする

選択したモードのランプが点灯し、演奏中のアルバムまたはトラックのリPEAT演奏がはじまります。

ALBUM RPT: アルバムリピート
1 TRACK RPT: 1トラックリピート



! アドバイス

- リPEATを解除するには**ALBUM RPT**または**1 TRACK RPT**をもう一度タッチします。
- アルバム / トラックリPEAT ONの間は、オーディオ操作画面に**A.RPT**/**T.RPT**が表示されます。

聴きたいアルバム / トラックを探す アルバム / トラックスキャン

アルバムやトラックの出だしを 10 秒間ずつ演奏し、聴きたいアルバムやトラックを探すことができます。

1 演奏中に **機能** をタッチする

機能メニュー画面が表示されます。



2 **ALBUM SCAN** または **TRACK SCAN** をタッチする

選択したモードにランプが点灯し、演奏中のアルバムまたはトラックからスキャン演奏がはじまります。

ALBUM SCAN: アルバムスキャン
TRACK SCAN: トラックスキャン



! アドバイス

- アルバムスキャン演奏にすると、各アルバムの先頭にあるトラックの出だしを 10 秒間ずつ演奏します。
- トラックスキャン演奏にすると、演奏中のアルバムの各トラックの出だしを 10 秒間ずつ演奏します。
- 探しているアルバムやトラックが演奏されたら、もう一度**ALBUM SCAN**または**TRACK SCAN**をタッチしてください。演奏しているアルバムまたはトラックから通常の演奏になります。
- スキャン演奏を解除するには**ALBUM SCAN**または**TRACK SCAN**をもう一度タッチします。
- アルバム / トラックスキャン ONの間は、オーディオ操作画面に**A.SCN**/**T.SCN**が表示されます。

ランダムにアルバム / トラックを聴く アルバム / トラックランダム演奏

演奏中のアルバム内のトラックや、すべてのトラックをランダムに演奏します。

1 演奏中に **機能** をタッチする

機能メニュー画面が表示されます。



2 **1 ALBUM RDM** または **ALL TRACK RDM** をタッチする

選択したモードのランプが点灯し、その時点から全アルバムまたはアルバム内の全トラックのランダム演奏がはじまります。

1 ALBUM RDM: アルバム内ランダム
ALL TRACK RDM: 全トラックランダム



! アドバイス

- ランダムを解除するには**1 ALBUM RDM**または**ALL TRACK RDM**をもう一度タッチします。
- アルバム / トラックランダム ONの間は、オーディオ操作画面に**A.RDM**/**T.RDM**が表示されます。

選択演奏をする

アルバム名、アーティスト名、ジャンルから、それぞれ選んだものだけを演奏することができます。

1 アルバムリスト画面で **編集** をタッチする

編集メニュー画面が表示されます。



2 **選択演奏** をタッチする

選択項目が表示されます。



3 お好みの方法を選んでタッチする

それぞれのリストが表示されます。



4 演奏したいリストの項目(タイトル、アーティスト、ジャンル)を選んでタッチする

選んだ項目のランプが点灯します。



！アドバイス

- **全選択** をタッチすると、リストのすべてを選択します。またキーが **選択解除** に替わり、タッチすると全選択を解除します。
- 演奏したいリストの項目を続けてタッチすれば、複数選択することができます。

5 **決定** をタッチする

選んだ項目が演奏されます。

！アドバイス

- 選択演奏中は **選択演奏解除** が表示されます。タッチすると確認の画面が表示されますので、**はい** をタッチすると選択演奏を解除し、録音した順のアルバムリスト画面に戻ります。

！お知らせ

- 選択演奏中は、オーディオ情報表示部にそれぞれのアイコンが表示されます。

- 📀 : アルバム名選択時
- 👤 : アーティスト名選択時
- 🎵 : ジャンル選択時

情報を表示 / 編集する

アルバムやトラックの情報を表示したり、編集したりできます。

！アドバイス

- 登録されていない項目は、表示されません。

■アルバム情報を表示する

アルバム名、フリガナ、アーティスト名、ジャンル、画像のアルバム情報が表示されます。

1 アルバムリスト画面で、**編集** をタッチする



2 **情報編集** をタッチする



！アドバイス

- アーティスト/ジャンルの選択演奏中は **情報表示** となります。

3 情報を表示したいアルバム名をタッチする



■アルバム情報を編集する

！アドバイス

- アーティスト選択、ジャンル選択の選択演奏中は、アルバム情報の編集はできません。

アルバム名、アーティスト名を編集する

1 アルバム情報を表示する

2 編集したい項目(**アルバム名**、**→フリガナ**、**アーティスト名**、**→フリガナ**) をタッチする



3 各々の名称を入力する



！アドバイス

- アルバム名・アーティスト名は全角/半角で28文字まで、フリガナは全角で28文字まで入力できます。

☞参照

- 文字入力のしかたについては「文字や数字の入力方法」(P11-2)をご覧ください。

4 決定をタッチする

編集内容が登録され、アルバム情報編集画面に戻ります。

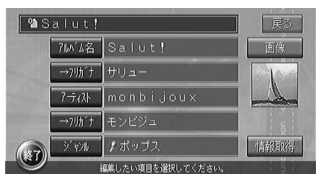
！アドバイス

- 戻るをタッチすると、編集作業はキャンセルされ、メイン画面に戻ります。

ジャンル、画像を編集する

1 アルバム情報を表示する

2 編集したい項目(ジャンル、画像)をタッチする



3 登録する項目を選んでタッチする

選んだ項目のランプが点灯します。



！アドバイス

- 画像をタッチした場合は、先にフォルダを選択します。
- 本機に内蔵されている50枚のサンプル画像からも選ぶことができます。

☞参照

- フォルダへの画像の登録方法は、「画像を取り込む」(P12-7)をご覧ください。

4 決定をタッチする

編集内容が登録され、アルバム情報編集画面に戻ります。

！アドバイス

- 戻るをタッチすると、編集作業はキャンセルされ、1つ前の画面に戻ります。

■トラック情報を表示する

トラック名、フリガナ、アーティストのトラック情報が表示されます。

！アドバイス

- 登録されていない項目は、表示できません。

1 トラックリスト画面を表示する

2 情報を表示したいトラック名をタッチする

3 トラック情報をタッチする



■トラック情報を編集する

1 トラックリスト画面を表示する

2 編集をタッチする

トラックリストが表示されます。



3 情報編集をタッチする



4 情報を表示したいトラック名をタッチする

5 編集したい項目(トラック名、フリガナ、アーティスト)をタッチする



6 各々の名称を入力する



！アドバイス

- トラック名・アーティスト名は全角/半角で28文字まで、フリガナは全角で28文字まで入力できます。

☞参照

- 文字入力のしかたについては「文字や数字の入力方法」(P11-2)をご覧ください。

7 決定をタッチする

編集内容が登録され、アルバム情報編集画面に戻ります。

！アドバイス

- 戻るをタッチすると、編集作業はキャンセルされ、1つ前の画面に戻ります。

■アルバムの演奏順序を変える

アルバムの演奏順序をお好みに変更することができます。

1 アルバムリスト画面で編集をタッチする



2 アルバム並替をタッチする



3 演奏順序を変えたいアルバムをタッチする

選択したアルバムの色が変わり、アルバムを移動できる場所に ←移動が表示されます。



4 アルバムを移動したい場所の ←移動 にタッチする

アルバムが移動します。

5 決定をタッチする

確認メッセージが表示され、アルバムリスト画面に戻ります。



リスト画面に戻ると、先頭のアルバムから演奏がはじまります。

■メモリースティックとパソコンを使用してアルバム情報を更新する

録音の際に、本機に内蔵の Gracenote CDDB Music Recognition Service から取得したアルバム情報をメモリースティックとパソコンを使用して、インターネットの Gracenote CDDB のデータベースから最新の情報に更新することができます。

🔊お知らせ

- 本機能を使用するには、インターネットに接続できるパソコン、情報を取得するためのパソコン用専用アプリケーションが必要になります。
- 専用アプリケーションについては、弊社ホームページ(下記)から提供しております。
- パソコン用の専用アプリケーションの操作方法は、アプリケーションの提供と併せてご案内します。

ホームページアドレス：

<http://www.addzest.com>

※[サポート]メニューから[ダウンロード] → [HDDナビ]を選択してください。ダウンロードのページが表示されます。

■アルバムを削除する

不要なアルバムをリストから削除します。

1 アルバムリスト画面で、**編集**をタッチする



！お知らせ

- ・ 走行中は操作できません。

2 **アルバム削除**をタッチする



3 削除したいアルバムをタッチする

選択したアルバムにランプが点灯します。



！アドバイス

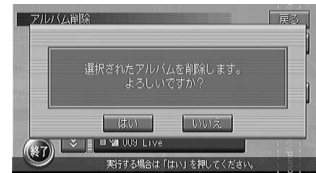
- ・ 複数のアルバムを選択できます。
- ・ **全選択**をタッチするとすべてのアルバムが選択されます。全選択を解除するには**選択解除**をタッチします。

4 **決定**をタッチする

確認画面が表示されます。

5 **はい**をタッチする

削除メッセージが表示され選択したアルバムが削除されます。



！アドバイス

- ・ **いいえ**をタッチすると操作はキャンセルされ、アルバム削除画面に戻ります。

■不要なトラックを削除する

不要なトラックをアルバムから削除します。

1 トラックリスト画面から**編集**をタッチする



2 **トラック削除**をタッチする

トラック削除画面が表示されます。



！お知らせ

- ・ 走行中は操作できません。

3 削除したいトラック名をタッチする

選択されたトラックにランプが点灯します。



！アドバイス

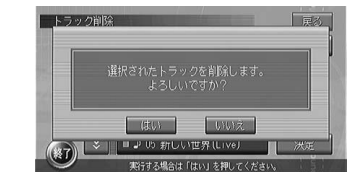
- ・ 複数のトラックを選択できます。
- ・ **全選択**をタッチするとすべてのトラックが選択されます。全選択を解除するには**選択解除**をタッチします。

4 **決定**をタッチする

確認画面が表示されます。

5 **はい**をタッチする

削除メッセージが表示され選択したトラックが削除されます。



！アドバイス

- ・ **いいえ**をタッチすると操作はキャンセルされ、トラック削除画面に戻ります。

録音についてのご注意

録音する前に必ずお読みください。

- 録り直しのきかない録音の場合は、正しく録音されていることを確認してください。
- 本製品の故障、誤作動または不具合により、録音されなかった場合の録音内容、および消失した録音データの補償については、ご容赦願います。
- お客様が録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- お客様が録音したデータは、いかなる記憶媒体にも転送できません。
- 走行中悪路などで過大な振動を受けた場合、録音に音飛びなどが発生することがあります。
- 高速で録音を行うため、ディスクの状態によっては録音できない場合があります。

■ CD 録音の制限について

- CD録音中は、CD以外のソースに切り替えても、CDは停止せず、裏で録音を続けます。ただし、**M.CATCHER**、**MYALBUM**、**M.STICK**、**ANALOG**をタッチすると、録音中止の選択画面が表示されます。
- 録音中に **● REC** ボタンを押すと、録音中止の選択画面が表示されます。

- 音飛びしたときやディスクの状態が悪いとき は、無音状態が録音される場合があります。
- 曲間の無いCDについては曲と曲の間が音飛びしたように録音されます。
- 本機はSCMS (P9-5をご覧ください) に対応しています。コピーガード付きCDまたは、CDなどからデジタル録音したもの (CD-R、CD-RWなど) から、さらにミュージックキャッチャーにデジタル録音 (コピー) することはできません。
- MP3 ファイルをミュージックキャッチャーにデジタル録音 (コピー) することはできません。
- すでに録音済みの曲は、同じCDから重複して録音できません。
- 録音中にエンジンを OFF にすると、録音中の曲が消去されます。自動録音の場合は、次回エンジンを ON にすると、エンジンを OFF にしたときに録音していた曲のはじめから録音します。
- 録音中に CD を取り出すと、録音中の曲が消去されます。
- 選曲/早送り/早戻しすると、録音中止の選択画面が表示されます。
- DVD ビデオ、VTR、メモリースティック、iPodからの録音はできません。
- TV、ラジオ、MDはアナログ録音できます。詳しくは「アナログ録音されたファイルを聴く」(P9-41) をご覧ください。

自動録音の設定をする

CD を挿入すると自動的に録音をはじめ、自動録音の設定をします。

お知らせ

- 挿入された CD 中の未録音のトラックのみを自動的に判断し、録音します。

1 **CD演奏中に(設定)ボタンを押す**
各種設定画面が表示されます。

2 **録音設定** をタッチする
録音設定画面が表示されます。



3 **挿入と同時に録音** をタッチする
ランプが点灯します。



4 **終了** をタッチする
以後、CD を挿入すると自動的に録音がはじまります。

お知らせ

- 録音は4倍速～最大7倍速で行われます。
- 録音スピードは、CDの内周～外周により変化します。またシステムの動作状況により、必ずしも4倍速以上の動作を保証するものではありません。
- この設定でCDを挿入し、録音済みのトラックを演奏中に **● REC** ボタンを押すと、録音中でなくとも録音中止画面が表示されます。そこで **はい** をタッチすると録音中の場合は録音を中止します。

録音状態表示
(録音済み曲数 / 録音曲数)



録音マーク

再生時間

再生中のトラック番号

手動録音する

手動録音には、CDから「全トラック録音する」、「演奏中のトラックだけ録音する」、「トラックを指定して録音する」の3種類があります。

🔊お知らせ

- 録音は4倍速～最大7倍速で行われます。
- 録音スピードは、CDの内周～外周により変化します。またシステムの動作状況により、必ずしも4倍速以上の動作を保証するものではありません。
- この設定でCDを挿入し、録音済みのトラックを演奏中に🔊 RECボタンを押すと、録音中でなくとも録音中止画面が表示されます。そこで**はい**をタッチすると録音中の場合は録音を中止します。

録音状態表示
(録音済み曲数 / 録音曲数)



録音マーク

再生時間

再生中のトラック番号

■手動録音モードに設定する

1 CD演奏中に**設定**ボタンを押す

各種設定画面が表示されます。

2 **録音設定**をタッチする

録音設定画面が表示されます。

3 **手動で録音**をタッチする

ランプが点灯します。

4 **終了**をタッチする

🔊お知らせ

- 手動録音は「全トラック録音する」、「演奏中のトラックだけ録音する」、「トラックを指定して録音する」の3種類です。
- 1つのアルバムに対して、最大で99曲まで録音できます。
- ハードディスクにこれ以上録音できない時は、不要なアルバムを削除してくださいというメッセージが表示されます。

🔊参照

- それぞれの録音のしかたについては、「全トラック録音する」(P9-25)、「演奏中のトラックだけ録音する」(P9-25)、「トラックを指定して録音する」(P9-26)をご覧ください。

■全トラック録音する

演奏中のCDから全トラックを録音します。

1 CDを演奏中に🔊 RECボタンを押す

CDから録音画面が表示されます。

🔊参照

- あらかじめ手動録音の設定をしておく必要があります。設定のしかたについては、「手動録音モードに設定する」(P9-24)をご覧ください。
- CDを演奏するには「CDを聴く」(P9-58)をご覧ください。

🔊お知らせ

- 自動録音中、録音を中止した後に、🔊 RECボタンを押した場合も、全トラック録音ができます。

2 **全曲録音**をタッチする

確認メッセージが表示されます。



3 **はい**をタッチする

演奏中のCD全トラックの録音が始まります。すでに録音済みのトラックがある場合は、未録音の先頭に近いトラックの最初から演奏、録音が始まります。

■演奏中のトラックだけ録音する

演奏中のトラックを1曲だけ録音します。

1 CDを演奏中に🔊 RECボタンを押す

CDから録音画面が表示されます。

🔊参照

- あらかじめ手動録音の設定をしておく必要があります。設定のしかたについては、「手動録音モードに設定する」(P9-24)をご覧ください。
- CDを演奏するには「CDを聴く」(P9-58)をご覧ください。

🔊お知らせ

- 自動録音中、録音を中止した後に、🔊 RECボタンを押した場合も、演奏中のトラックだけを録音できます。

2 **現在の曲を録音**をタッチする

現在演奏中のトラックの最初から演奏、録音が始まります。



■トラックを指定して録音する

1 CDを演奏中に ● REC ボタンを押す

CDから録音画面が表示されます。

☛参照

- あらかじめ手動録音の設定をしておく必要があります。設定のしかたについては、「手動録音モードに設定する」(P9-24) をご覧ください。
- CDを演奏するには「CDを聴く」(P9-58) をご覧ください。

🔊お知らせ

- 自動録音中、録音を中止した後に、● RECボタンを押した場合も、トラックを指定して録音できます。

2 曲を指定して録音 をタッチする

曲指定で録音画面が表示されます。



🔊お知らせ

- 走行中は選択できません。

3 録音したいトラックをタッチする

選択したトラックのランプが点灯します。



🔊お知らせ

- すでに録音済みのトラックは、🔊が表示され、選択することができません。
- 複数のトラックを選択できます。

4 決定 をタッチする

選択されたトラックのうち、先頭に近いトラックの最初から演奏、録音がはじまります。

🔊お知らせ

- 手動録音では録音中にディスクイジェクトをすると、録音がキャンセルされます。録音を再開する場合は、再度録音操作を行ってください。
- 録音マークの種類

Rec (赤)

現在演奏されている曲とは別に、CDの曲を約4倍速で録音しています。

Rec✓

現在演奏されている曲がすでに録音済みです。

Rec×

録音できないディスクが挿入されているか、または本機が録音できない状態です。

Rec○

現在演奏されている曲が録音可能です。

マイアルバムを聴く

ミュージックキャッチャーの機能を利用して、マイアルバムを作成し、演奏することができます。基本的な操作に関しては、ミュージックキャッチャーと同じです。

☞ 参照

- マイアルバムモードにするには、「最初にお読みください」(P2-30)をご覧ください。

基本操作方法

マイアルバムのご使用に

あたって (P9-27)

マイアルバムを作成する

(P9-28)

1 曲ずつ選曲する (P9-29)

早送り/早戻しをする (P9-30)

アルバムを切り替える (P9-30)

リストから選曲する (P9-31)

アルバムを選んで演奏する

(P9-32)

演奏中のアルバム/トラックを

繰り返し聴く (P9-33)

聴きたいアルバム/トラック

を探す (P9-34)

ランダムにアルバム/トラック

を聴く (P9-35)

情報を表示/編集する (P9-35)

マイアルバムの ご使用にあたって

- マイアルバムは、ミュージックキャッチャーに録音された音源を編集することで、100 個のマイアルバムを作成できます。
- 1 つのアルバムに99 曲まで登録が可能です。

マイアルバムを作成する

ミュージックキャッチャーに録音された音源から、マイアルバムを作成します。

①アドバイス

- マイアルバムが1つも作成されていない場合は、ソースを切り替えた時点で「アルバムが作成されていません。作成しますか?」と画面表示がでます。「はい」をタッチするとマイアルバムの作成画面（手順4）が表示されます。

1 リストをタッチする

アルバムリストが表示されます。



2 新規・編集をタッチする



3 新規アルバムをタッチする

アルバム名の入力画面が表示されます。



4 アルバム名を入力して決定をタッチする



①アドバイス

- 文字は全角で28文字まで入力できます。

②参照

- 文字入力のしかたについては「文字や数字の入力方法」(P11-2)をご覧ください。

5 音源の選択方法をタッチする



①アドバイス

- アルバム、アーティスト、ジャンルと選んだ項目でリスト表示されます。アルバムを選べば、手順7に進みます。

6 登録したいアーティスト名またはジャンルをタッチする

選んだ項目のアルバムリストが表示されます。



7 登録したいアルバムを選んでタッチする

選んだアルバムのトラックリストが表示されます。



8 登録したいトラックを選んでタッチする

選んだ項目のランプが点灯します。



①アドバイス

- 登録したいリストの曲を続けてタッチすれば、複数選択することができます。

9 アルバム作成をタッチする

アルバムが作成され、アルバムリスト画面に戻ります。

①アドバイス

- 「更に追加」をタッチすると、手順5に戻ります。作成したマイアルバムにトラックを追加することができます。

1 曲ずつ選曲する

1 演奏中に次の曲を聴くときは [▶▶]、前の曲を聴くときは [◀◀] をタッチする



①アドバイス

- [▶▶]、[◀◀] が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。
- [▶▶] をタッチすると、タッチした回数分先の曲を演奏します。
- 演奏中に [◀◀] を1回タッチすると、演奏中の曲を最初から演奏します。さらに2秒以内に [◀◀] をタッチすると、タッチした回数分前にさかのぼって曲を演奏します。

早送り / 早戻しをする

演奏中の曲を早送り / 早戻しします。

- 1 演奏中に、早送りしたいときは **▶▶**、早戻ししたいときは **◀◀** をタッチし続ける
タッチし続けると、10倍速で早送り / 早戻しがはじまります。



！お知らせ

- 曲の最初/最後まで早送り/早戻しを行うと、早送り/早戻しは解除されます。
- 曲をまたいでの早送り / 早戻しは行いません。

アルバムを切り替える

アルバムを切り替えます。

- 1 次のアルバムに切り替えたいときは **AL▲** を、前のアルバムに切り替えたいときは **AL▼** をタッチする



！アドバイス

- **AL▼**、**AL▲** をタッチするとにアルバムが切り替わります。

リストから選曲する

ダイレクトアルバム / トラック選択

アルバムリストを表示して、リストからいろいろな方法で選曲することができます。

！アドバイス

- アルバム / トラックリスト画面では、演奏中のトラックタイトルの色が変わります。
- 見たいアルバム / トラックタイトルが表示されていない場合は、**▲** または **▼** をタッチしてアルバム / トラックリストをスクロールさせてください。
- ダイレクトアルバム / トラック選択をすると、スキャン演奏は解除されますが、リピート演奏、ランダム演奏は解除されません。

！お知らせ

- データベースから取得するタイトル名は、CD中の情報を参照してタイトルを検索しますが、実際のタイトル名と一致しない場合があります。

➡参照

- リストの操作については、「リストの操作方法」(P11-7) をご覧ください。

■アルバムリスト画面を表示する

1 リストをタッチする

アルバムリスト画面が表示されます。



■トラックを選択して演奏する

1 アルバムリスト画面で、聴きたいアルバムタイトルをタッチする

トラックリスト画面が表示され、選んだアルバムの先頭から演奏がはじまります。



2 聴きたいトラックをタッチする

選んだトラックから演奏がはじまります。



④お知らせ

- CDからHDD内に録音されたタイトル情報は、HDD内に記録されたGracenote CDDB Music Recognition Serviceの情報により表示することができます。

①アドバイス

- 走行中は、▲または▼をタッチしてリストをスクロールすることはできません。現在表示中のリストからのみ選択することができます。

アルバムを選んで演奏する

アルバム選択演奏

アルバム名を選んで演奏することができます。

1 アルバムリスト画面で**新規・編集**をタッチする

編集メニュー画面が表示されます。



2 **アルバム選択**をタッチする

登録されているアルバムリストが表示されます。



3 演奏したいアルバムを選んでタッチする

選んだ項目のランプが点灯します。



①アドバイス

- 全選択**をタッチすると、リストのすべてを選択します。またキーが**選択解除**に代わり、タッチすると全選択を解除します。
- ただし、アルバムが何も選択されていない状態で**決定**をタッチすると、アルバム選択演奏が解除され、全てのアルバムが選択されている状態になります。
- 演奏したいリストの項目を続けてタッチすれば、複数選択することができます。

4 **決定**をタッチする

選んだアルバムが演奏されます。

演奏中のアルバム / トラックを繰り返し聴く

アルバム / トラックリピート

演奏中のアルバムやトラックを繰り返し演奏させます。

1 演奏中に**機能**をタッチする

機能メニュー画面が表示されます。



2 **ALBUM RPT** または **1 TRACK RPT** をタッチする

選択したモードのランプが点灯し、演奏中のアルバムまたはトラックのリピート演奏が始まります。

ALBUM RPT: アルバムリピート

1 TRACK RPT: 1トラックリピート



①アドバイス

- リピートを解除するには**ALBUM RPT**または**1 TRACK RPT**をもう一度タッチします。
- アルバム / トラックリピート ONの間は、オーディオ操作画面に**A.RPT** / **T.RPT**が表示されます。

聴きたいアルバム / トラックを探す

アルバム / トラックスキャン

アルバムやトラックの出だしを 10 秒間ずつ演奏し、聴きたいアルバムやトラックを探すことができます。

1 演奏中に **機能** をタッチする

機能メニュー画面が表示されます。



2 **ALBUM SCAN** または **TRACK SCAN** をタッチする

選択したモードにランプが点灯し、演奏中のアルバムまたはトラックからスキャン演奏がはじまります。

ALBUM SCAN: アルバムスキャン

TRACK SCAN: トラックスキャン



① アドバイス

- アルバムスキャン演奏にすると、各アルバムの先頭にあるトラックの出だしを 10 秒間ずつ演奏します。
- トラックスキャン演奏にすると、演奏中のアルバムの各トラックの出だしを 10 秒間ずつ演奏します。
- 探しているアルバムやトラックが演奏されたら、もう一度 **ALBUM SCAN** または **TRACK SCAN** をタッチしてください。演奏しているアルバムまたはトラックから通常の演奏になります。
- スキャン演奏を解除するには **ALBUM SCAN** または **TRACK SCAN** をもう一度タッチします。
- アルバム/トラックスキャンONの間は、オーディオ操作画面に **A.SCN** / **T.SCN** が表示されます。

② 参照

- アルバムリスト画面またはトラックリスト画面の表示のしかたについては「アルバムリスト画面を表示する」(P9-31) をご覧ください。

ランダムにアルバム / トラックを聴く

アルバム / トラックランダム演奏

演奏中のアルバム内のトラックや、すべてのトラックをランダムに演奏します。

1 演奏中に **機能** をタッチする

機能メニュー画面が表示されます。



2 **1 ALBUM RDM** または **ALL TRACK RDM** をタッチする

選択したモードのランプが点灯し、その時点から全アルバムまたはアルバム内の全トラックのランダム演奏がはじまります。

1 ALBUM RDM: アルバム内ランダム

ALL TRACK RDM: 全トラックランダム



① アドバイス

- ランダムを解除するには **1 ALBUM RDM** または **ALL TRACK RDM** をもう一度タッチします。
- アルバム / トラックランダム ON の間は、オーディオ操作画面に **A.RDM** / **T.RDM** が表示されます。

情報を表示 / 編集する

アルバムやトラックの情報を表示したり、アルバムを編集したりできます。

① アドバイス

- 登録されていない項目は、表示されません。

■ アルバム情報を表示する

アルバム名、画像のアルバム情報が表示されます。

1 アルバムリスト画面で **新規・編集** をタッチする



2 **情報編集** をタッチする



3 情報を表示したいアルバム名をタッチする

アルバム情報が表示されます。



■アルバム情報を編集する

1 アルバム情報を表示する

2 アルバム名、フリガナまたは画像をタッチする

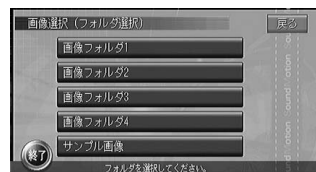


3 アルバム名、フリガナの場合は名前を入力し、画像の場合はお好みの画像をタッチする

アルバム名、フリガナ入力画面



画像選択（フォルダ選択）画面



画像選択画面



！アドバイス

- ・ **画像** をタッチした場合は、先にフォルダを選択します。
- ・ **サンプル画像** をタッチすると、本機に内蔵されている 50 枚のサンプル画像からも選ぶことができます。
- ・ **戻る** をタッチすると、編集作業はキャンセルされ、画像選択（フォルダ選択）画面に戻ります。

◎参照

- ・ 入力文字は、全て大文字となります。
- ・ 文字入力のしかたについては「文字や数字の入力方法」(P11-2)をご覧ください。
- ・ フォルダへの画像の登録方法は、「画像を取り込む」(P12-7)をご覧ください。

4 決定をタッチする

編集内容が登録され、アルバム情報編集画面に戻ります。

！アドバイス

- ・ **トラック追加** をタッチすると、アルバムにトラックを追加することができます。操作については、「マイアルバムを作成する」の手順5 (P9-28) 以降をご覧ください。

■トラック情報を表示する

トラック名、フリガナ、アーティストのトラック情報が表示されます。

！アドバイス

- ・ 登録されていない項目は、表示できません。

1 トラックリスト画面で、トラック情報をタッチする



■アルバムの演奏順序を変える

アルバムの演奏順序をお好みに変えることができます。

1 アルバムリスト画面で新規・編集をタッチする



2 アルバム並替をタッチする



3 演奏順序を変えたいアルバムをタッチする

選択したアルバムの色が変わり、アルバムを移動できる場所に **←移動** が表示されます。



4 アルバムを移動したい場所の ←移動 にタッチする

アルバムが移動します。

5 決定をタッチする

確認メッセージが表示され、アルバムリスト画面に戻ります。



リスト画面に戻ると、先頭のアルバムから演奏がはじまります。

つづく

■トラックの演奏順序を変える

トラックの演奏順序をお好みに変えることができます。

1 トラックリスト画面で **編集** をタッチする



2 **トラック並替** をタッチする



3 演奏順序を変えたいトラックをタッチする

選択したトラックの色が変わり、トラックを移動できる場所に **←移動** が表示されます。



4 トラックを移動したい場所の **←移動** にタッチする

トラックが移動します。

5 **決定** をタッチする

確認メッセージが表示され、トラックリスト画面に戻ります。



リスト画面に戻ると、先頭のアルバムから演奏がはじまります。

■アルバムを削除する

不要なアルバムをリストから削除します。

1 アルバムリスト画面で **新規・編集** をタッチする



お知らせ

- ・走行中は操作できません。

2 **アルバム削除** をタッチする



3 削除したいアルバムをタッチする

選択したアルバムにランプが点灯します。



アドバイス

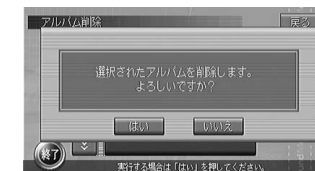
- ・複数のアルバムを選択できます。
- ・**全選択** をタッチするとすべてのアルバムが選択されます。全選択を解除するには **選択解除** をタッチします。

4 **決定** をタッチする

確認画面が表示されます。

5 **はい** をタッチする

削除メッセージが表示され選択したアルバムが削除されます。



アドバイス

- ・**いいえ** をタッチすると操作はキャンセルされ、アルバム削除画面に戻ります。

つづく

■不要なトラックを削除する

不要なトラックをアルバムから削除します。

1 トラックリスト画面で **編集** をタッチする



2 **トラック削除** をタッチする

トラック削除画面が表示されます。



🔊お知らせ

- ・走行中は操作できません。

3 削除したいトラック名をタッチする

選択されたトラックにランプが点灯します。

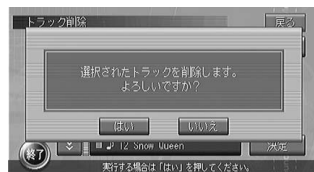


!アドバイス

- ・複数のトラックを選択できます。
- ・**全選択** をタッチするとすべてのトラックが選択されます。全選択を解除するには**選択解除** をタッチします。

4 **決定** をタッチする

確認画面が表示されます。



5 **はい** をタッチする

削除メッセージが表示され選択したトラックが削除されます。



!アドバイス

- ・**いいえ** をタッチすると操作はキャンセルされ、トラック削除画面に戻ります。

アナログ録音されたファイルを聴く

テレビ、ラジオ、MD (MAX950HDのみ) の音源をハードディスクに録音して、再生させることができます。

🔊参照

- ・アナログモードにするには、「最初にお読みください」(P2-33) をご覧ください。

操作方法

録音についてのご注意 (P9-41)

録音する (P9-42)

録音ファイルを聴く (P9-43)

情報を表示 / 編集する (P9-48)

録音についてのご注意

録音する前に必ずお読みください。

- ・録り直しのきかない録音の場合は、正しく録音されていることを確認してください。
- ・本製品の故障、誤作動または不具合により、録音されなかった場合の録音内容、および消失した録音データの補償については、ご容赦願います。
- ・お客様が録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ・お客様が録音したデータは、いかなる記憶媒体にも転送できません。
- ・走行中悪路などで過大な振動を受けた場合、録音に音飛びなどが発生することがあります。

🔊お願い

転売、譲渡時のお願い

- ・本機を第三者に転売、譲渡される場合には、権利者の許諾を得た場合を除き、HDD内に録音された楽曲を消去くださいますよう、お願いいたします。

■アナログ録音の制限について

- 録音中に ● REC ボタンを押すか、他のソースに切り替えると、録音中止の選択画面が表示されます。
- 音飛びしたときやディスクの状態が悪いときは、無音状態が録音される場合があります。
- 録音中にエンジンを OFF にすると、録音中の曲が消去されます。
- 録音中に MD を取り出すと、録音中の曲が消去されます。
- 録音中に MD を早送り / 早戻しすると、録音中止の選択画面が表示されます。
- 録音中にソースを変更すると、録音中止の選択画面が表示されます。

録音する

アナログ録音は、ソースがテレビ、ラジオ、MD (MAX950HD のみ) のときに、手動で行えます。

1 テレビ、ラジオ、MDの再生中に ● REC ボタンを押す

録音が始まります。

2 録音を中止する場合は、再度 ● REC ボタンを押す

確認画面が表示されます。

！アドバイス

- ソースを切り替えても、録音中止の確認画面が表示されます。

3 はい をタッチする

録音を中止します。

！お知らせ

- テレビ、ラジオの場合は、1回の録音が1つのトラックとして保存されます。保存できるトラックは、各ソースごとに99個までです。
- テレビ、ラジオの1トラックの最大録音時間は60分までです。60分を過ぎると自動的に録音が中止されます。
- ラジオの交通情報は録音できません。
- MDは、1つのアルバムに対して最大99曲まで録音できます。1曲が1トラックとして録音されます。また、アルバムは最大で100個まで録音できます。トラック数は最大で1000曲まで録音できます。

- MDは、1つのアルバムの曲数が99を超えると、自動的に次のアルバムが作成されます。曲数が99に達する前に、アルバムをクローズしておくことができます。詳しくは、「アルバムをクローズする」(P9-48)をご覧ください。
- MD再生中に ● REC ボタンを押すと、再生中のトラックの先頭に戻って再生・録音を開始します。またMD1枚の最後まで録音が終了すると、自動的に録音を終了します。
- アナログ録音は、オートタイトル表示には対応していません。
- アナログ録音中にエンジンをOFFにした場合、録音中の内容は消去されます。ただしMDの場合は、録音中の曲の前の曲までは録音されます。
- アナログ録音中に、選局/バンド切替(テレビ・ラジオ)、トラック選択/早送り/早戻し/グループ選択(MD)、ソース切替、交通情報選択の操作を行うと、録音中止の選択画面が表示されます。
- ハードディスクにこれ以上録音できないときは、不要なアルバムを削除してくださいというメッセージが表示されます。

録音ファイルを聴く

■ MD を聴く

1 MD をタッチする

MDの録音データが再生されます。



1 曲ずつ選曲する

1 演奏中に次の曲を聴くときは [▶▶]、前の曲を聴くときは [◀◀] をタッチする

！アドバイス

- [▶▶]、[◀◀] が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。
- [▶▶] をタッチすると、タッチした回数分先の曲を演奏します。
- 演奏中に [◀◀] を1回タッチすると、演奏中の曲を最初から演奏します。さらに2秒以内に [◀◀] をタッチすると、タッチした回数分前にさかのぼって曲を演奏します。

つづく

早送り / 早戻しをする

- 1 演奏中に、早送りしたいときは **▶▶**、早戻ししたいときは **◀◀** をタッチし続ける

タッチし続けると、10倍速で早送り / 早戻しがはじまります。

🔊 お知らせ

- 曲の最初/最後まで早送り/早戻しを行うと、早送り/早戻しは解除されます。
- 曲をまたいでの早送り / 早戻しは行いません。

アルバムを切り替える

- 1 次のアルバムに切り替えたいときは **AL ▲**、前のアルバムに切り替えたいときは **AL ▼** をタッチする

! アドバイス

- AL ▼**、**AL ▲** をタッチすることによってアルバムが切り替わります。

リストからアルバム / トラックを選ぶ

(ダイレクトアルバム / トラック選択)

- 1 **リスト** をタッチする

アルバムリスト画面が表示されます。

- 2 聴きたいアルバムをタッチする

トラックリスト画面が表示され、選んだアルバムの先頭から演奏が始まります。



- 3 トラック指定する場合は、聴きたいトラックタイトルをタッチする

選んだ曲から演奏がはじまります。



! アドバイス

- トラックが5つ以上録音されている場合、**番号指定**をタッチすると、トラック番号を入力して、そのトラックが先頭になるリストを表示できます。
- ダイレクトアルバム / トラック選択をすると、スキャン演奏は解除されますが、リピート演奏、ランダム演奏は解除されません。

トリックプレーをする

リピート演奏/スキャン演奏/ランダム演奏が行えます。

- 1 **機能** をタッチする

機能メニューが表示されます。

- 2 演奏したい機能をタッチする

ALBUM RPT :

演奏中のアルバムを繰り返し演奏します。

1 TRACK RPT :

演奏中の曲を繰り返し演奏します。

ALBUM SCAN :

アルバムの出だしを10秒間ずつ演奏します。

TRACK SCAN :

演奏中のアルバム内の曲の出だしを10秒間ずつ演奏します。

ALL TRACK RDM :

全曲をランダムに演奏します。

1 ALBUM RDM :

演奏中のアルバム内の曲をランダムに演奏します。



! アドバイス

- トリックプレーを解除するには、もう一度同じキーをタッチしてください。演奏している曲から通常の演奏になります。

ラジオ、テレビを聴く

- 1 **FM/AM** または **TV** をタッチする

ラジオ、テレビの録音データが再生されます。



1 トラックずつ聴く

1 再生中に次のトラックを聴くときは **▶▶**、前のトラックを聴くときは **◀◀** をタッチする

! アドバイス

- **▶▶**、**◀◀** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。
- **▶▶** をタッチすると、タッチした回数分先のトラックを演奏します。
- 再生中に **◀◀** を1回タッチすると、再生中のトラックを最初から再生します。さらに2秒以内に **◀◀** をタッチすると、タッチした回数分前にさかのぼってトラックを再生します。

早送り / 早戻しをする

1 演奏中に、早送りしたいときは **▶▶**、早戻ししたいときは **◀◀** をタッチし続ける

タッチし続けると、10倍速で早送り / 早戻しがはじまります。

! お知らせ

- 曲の最初/最後まで早送り/早戻しを行うと、早送り/早戻しは解除されます。
- 曲をまたいでの早送り / 早戻しは行いません。

トラックの途中から聴く

再生中のトラックの再生時間を8分割し、指定した場所から再生させることができます。

1 途中から聴きたいトラックの再生中に、**スキップ再生** をタッチする

スキップ再生画面が表示されます。

2 途中から聴きたい場所のキーをタッチする

選んだ場所から再生が始まります。



! お知らせ

- トラックの再生状況は、キーの上方に表示されるバーの進行状態で把握できます。

リストからトラックを選ぶ

(ダイレクトトラック選択)

1 **リスト** をタッチする

トラックリスト画面が表示されます。

2 聴きたいトラックタイトルをタッチする

選んだトラックから再生がはじまります。



! アドバイス

- トラックが6つ以上録音されている場合、**番号指定** をタッチすると、トラック番号を入力して、そのトラックが先頭になるリストを表示できます。
- ダイレクトトラック選択をすると、スキャン演奏は解除されますが、リピート演奏、ランダム演奏は解除されません。

トリックプレーをする

リピート演奏/スキャン演奏/ランダム演奏が行えます。

1 **機能** をタッチする

機能メニューが表示されます。

2 演奏したい機能をタッチする

TRACK RPT :

再生中のトラックを繰り返し再生します。

TRACK SCAN :

トラックの出だしを10秒間ずつ再生します。

TRACK RDM :

トラックをランダムに再生します。



! アドバイス

- トリックプレーを解除するには、もう一度同じキーをタッチしてください。再生しているトラックから通常の再生になります。

情報を表示 / 編集する

アルバムやトラックの情報を表示したり、編集したりできます。

お知らせ

- 登録されていない項目は、表示されません。

■アルバムをクローズする

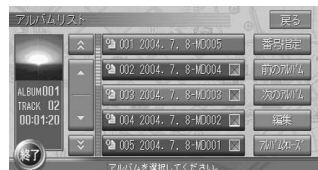
MD録音時、1つのアルバムには99曲まで順次追加して録音できますが、クローズして追加録音できないようにすることができます。

アドバイス

- 1枚のMDを1つのアルバムとして録音したい場合は、そのMDの録音終了後にアルバムをクローズしてください。

1 アルバムリスト画面で、**アルバムクローズ**をタッチする

確認のメッセージが表示されます。



お知らせ

- クローズの対象になるアルバムは、リストの先頭にあるアルバムです。

2 **はい**をタッチする

アルバムがクローズされ、リスト上にクローズアイコン (X) が表示されます。



アドバイス

- いいえ**をタッチすると操作はキャンセルされ、アルバムリスト画面に戻ります。

■アルバム / トラック情報を編集する

アルバム名やトラック名を修正できます。

1 アルバム / トラックリスト画面で、**編集**をタッチする



2 **情報編集**をタッチする



3 情報を表示したいアルバム / トラック名をタッチする



4 **アルバム名**または**トラック名**をタッチする



5 アルバム / トラックの名称を入力する



アドバイス

- 名称は、全角で28文字まで入力できます。

参照

- 文字入力のしかたについては「文字や数字の入力方法」(P11-2)をご覧ください。

6 **決定**をタッチする

編集内容が登録され、アルバム / トラック情報編集画面に戻ります。

アドバイス

- 戻る**をタッチすると、編集作業はキャンセルされ、1つ前の画面に戻ります。

■アルバムの演奏順序を変える

アルバムの演奏順序をお好みに変えることができます。

1 アルバムリスト画面で **編集**をタッチする

2 **アルバム並替**をタッチする



3 演奏順序を変えたいアルバムをタッチする

選択したアルバムの色が変わり、アルバムを移動できる場所に **←移動**が表示されます。



4 アルバムを移動したい場所の **←移動**にタッチする

アルバムが移動します。

5 **決定**をタッチする

確認メッセージが表示され、アルバムリスト画面に戻ります。

■アルバム/トラックを削除する

不要なアルバムやトラックをリストから削除します。

1 アルバム/トラックリスト画面で **編集** をタッチする

2 **アルバム削除** または **トラック削除** をタッチする



3 削除したいアルバム/トラックをタッチする

選択したアルバム/トラックにランプが点灯します。



！アドバイス

- 複数のアルバム/トラックを選択できます。
- **全選択** をタッチするとすべてのアルバム/トラックが選択されます。全選択を解除するには **選択解除** をタッチします。

4 **決定** をタッチする

確認画面が表示されます。

5 **はい** をタッチする

削除メッセージが表示され選択したアルバムが削除されます。

！アドバイス

- **いいえ** をタッチすると操作はキャンセルされ、1 つ前の画面に戻ります。

ラジオを聴く



参照

- ラジオモードにするには、「最初にお読みください」(P2-35) をご覧ください。

操作方法

選局する

チャンネルリストで選局する
(P9-51)
自動選局する (P9-52)
手動選局する (P9-52)

放送局を登録する (P9-53)

放送局を自動的に登録する (P9-54)

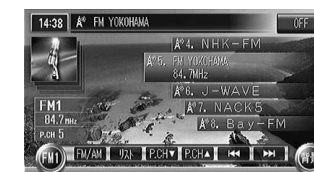
放送局リストを編集する (P9-55)

選局する

■チャンネルリストで選局する (プリセット選局)

プリセット選局は、あらかじめ放送局をメモリーしておき、ワンタッチでチャンネルを選ぶ機能です。

1 **FM/AM** をタッチし、聴きたいバンドを選ぶ



押すたびにFM1、FM2、AMの順にバンドが切り替わります。

①アドバイス

- FM/AM**が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 **リスト** をタッチする

あらかじめメモリーしてある放送局のリストが表示されます。

①アドバイス

- リスト上の放送局は **P.CH ▼**、**P.CH ▲** でも切り替えることができます。

つづく

3 聴きたい放送局をタッチする



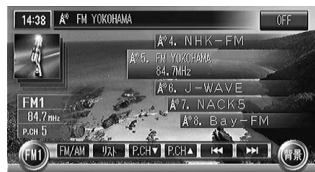
➡ 参考

- 自動的にチャンネルをメモリーするには「放送局を自動的に登録する」(P9-54)をご覧ください。

■自動選局する (SEEK 選局)

自動選局は、ワンタッチで受信可能なチャンネルを受信する事ができる機能です。

1 FM/AM をタッチし、聴きたいバンドを選ぶ



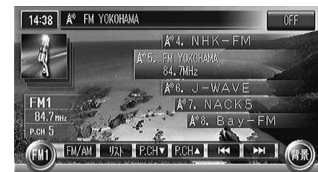
押すたびにFM1、FM2、AMの順にバンドが切り替わります。

！アドバイス

- FM/AMが表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 再生 または 停止 を (ピッピと音がするまで) タッチし続ける

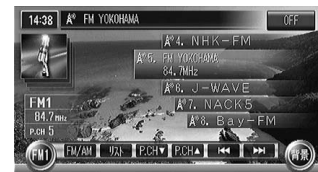
自動選局モードになります。放送を受信すると選局が止まります。



■手動選局する (MANUAL 選局)

手動選局は、受信可能なチャンネルをご自分で探す機能です。

1 FM/AM をタッチし、聴きたいバンドを選ぶ



押すたびにFM1、FM2、AMの順にバンドが切り替わります。

！アドバイス

- FM/AMが表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 再生 または 停止 をタッチする

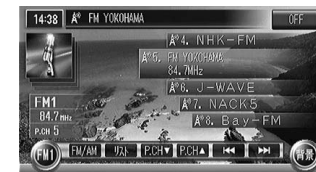
押すたびにチャンネルが変わります。放送を受信できるチャンネルにあわせてください。

放送局を登録する プリセットメモリー

受信可能な放送局をあらかじめチャンネルリストにメモリーさせ、簡単に選局できるようにすることができます。

1 リスト をタッチする

チャンネルリスト画面が表示されます。



！アドバイス

- リストが表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 P.CH 編集 をタッチする

プリセットチャンネル編集画面が表示されます。



3 FM/AM をタッチし、メモリーしたいバンドを選ぶ

4 再生 または 停止 をタッチし、メモリーしたい放送局を受信する



5 メモリーしたいチャンネルを (ピーツと音がするまで) タッチし続ける

受信している放送局がそのチャンネルにメモリーされます。

！アドバイス

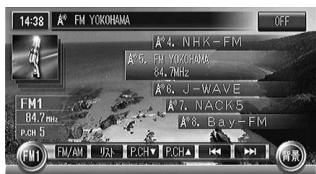
- 登録した放送局は P.CH ▼ 、 P.CH ▲ で切り替えることができます。

放送局を 自動的に登録する オートストア

受信可能な放送局を自動的にチャンネルリストにメモリーさせることができます。

1 リスト をタッチする

プリセットリスト画面が表示されます。



！アドバイス

- 「リスト」が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 ■AS をタッチし続ける

オートストアが開始され、受信可能な放送局が自動的にメモリーされます。



！アドバイス

- 「AS 中止」をタッチすると、オートストアを中止しプリセットチャンネル編集画面に戻ります。
- 「消す」をタッチすると、検出中画面を消してプリセットチャンネル編集画面に戻ります。

放送局リストを編集する

メモリーした放送局の名称と、バンドごとの画像を編集することができます。

■放送局名を編集する

1 リスト をタッチする

放送局リスト画面が表示されます。



！アドバイス

- 「リスト」が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 放送局名を編集したいチャンネルをタッチする

タッチしたチャンネルが選択した状態になります。

3 受信局情報をタッチする

選択している放送局の放送局名、画像が表示されます。



4 放送局名 をタッチする

放送局名入力画面が表示されます。



5 文字をタッチし、新たに付けたい放送局名（ユーザータイトル）を入力する



！アドバイス

- 文字は全角で 10 文字まで入力できます。

➡参照

- 文字入力のしかたについては「文字や数字の入力方法」(P11-2)をご覧ください。

6 決定 をタッチする

放送局名が確定され、受信局情報画面に戻ります。

！アドバイス

- 「戻る」をタッチすると、設定が反映されないまま受信局情報画面に戻ります。

■画像を編集する

バンドごとに画像を設定します。

1 リスト をタッチする

放送局リスト画面が表示されます。



！アドバイス

- ・ **リスト** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 受信局情報 をタッチする

選択している放送局の放送局名、画像が表示されます。

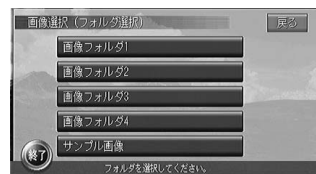


3 画像 をタッチする

画像選択画面が表示されます。



4 設定したい画像が入っているフォルダを選んでタッチする



！アドバイス

- ・ 本機に内蔵されている 50 枚のサンプル画像からも選ぶことができます。

◎参照

- ・ フォルダへの画像の登録方法は、「画像を取り込む」(P12-7) をご覧ください。

5 そのバンドに割り当てたい画像をタッチする

選択された画像のランプが点灯します。



6 決定 をタッチする

画像が確定され、受信局情報画面に戻ります。

■エリアを切り替える

放送局エリアを切り替えます。

！お知らせ

- ・ エリア選択について
選局した放送局に対して、自動的に放送局名を表示する機能です。初期設定は「広域関東」です。放送局リストについては、「放送局リスト」(P14-22) をご覧ください。

1 リスト をタッチする



！アドバイス

- ・ **リスト** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 P.CH 編集 をタッチする



3 エリア をタッチする



4 放送局エリアをタッチする

選択した放送局エリアのランプが点灯します。



！アドバイス

- ・ **ユーザータイトル** をタッチすることで、「放送局名を編集する」(P9-55) で設定した放送局名 (ユーザータイトル) の表示/非表示を切り替えることができます。ランプが点灯している状態では、ユーザータイトルが優先表示されます。

CD を聴く

☞ 参照

- CD モードにするには、「最初にお読みください」(P2-37) をご覧ください。
- CDについて詳しくは、「DVD/CDプレーヤー部について」(P14-36)、「DVD/CDについて」(P14-37) をご覧ください。

❗ お知らせ

- 海外製の CD は、再生できない場合があります。
- CD-R で記録された CD やコピーガード付きの CD では、使用できない場合があります。
- マルチセッション対応で記録されたディスクは、最初のセッションのみ再生できます。(ただし、最初のセッションに音楽 CD として記録された場合のみです。)
- MIX MODE CD は再生できません。

操作方法

1 曲ずつ選曲する (P9-58)

リストから選曲する (P9-59)

早送り / 早戻しする (P9-60)

1 曲を繰り返し聴く (P9-60)

聴きたい曲を探す (P9-61)

ランダムに演奏を聴く (P9-61)

トラックリストを表示する
(P9-62)

CD-TEXT 情報を表示する
(P9-63)

演奏中の CD 情報を表示する
(P9-64)

CD 情報を編集する (P9-65)

1 曲ずつ選曲する

- 1 演奏中に次の曲を聴くときは **▶▶**、前の曲を聴くときは **◀◀** をタッチする



❗ アドバイス

- ▶▶**、**◀◀** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。
- ▶▶** をタッチすると、タッチした回数分先の曲を演奏します。
- 演奏中に **◀◀** を 1 回タッチすると、演奏中の曲を最初から演奏します。さらに 2 秒以内に **◀◀** をタッチすると、タッチした回数分前にさかのぼって曲を演奏します。

リストから選曲する ダイレクトトラック選択

1 リスト をタッチする

トラックリスト画面が表示されます。



❗ アドバイス

- リスト** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 聴きたいトラックタイトルをタッチする

選んだ曲から演奏がはじまります。



❗ アドバイス

- 聴きたいトラックタイトルが表示されていない場合は、**▲** または **▼** をタッチしてトラックリストをスクロールさせてください。
- 演奏中の CD のタイトル等の情報は、HDD 内にある Gracenote CDDDB Music Recognition Service の情報です。または CD-TEXT 対応ディスクであれば、ディスク内の情報により表示することができます。

- Gracenote CDDDB Music Recognition Serviceからタイトル情報が得られない場合やCDからCD-TEXTの情報が得られない場合は、トラックタイトルは表示されず、番号が表示されます。

例：Track 1

- ダイレクトトラック選択をすると、スキャン演奏は解除されますが、リピート演奏、ランダム演奏は解除されません。

☞ 参照

- CDDDB について詳しくは、「Gracenote CDDDB® Music Recognition ServiceSM について」(P9-3) をご覧ください。

早送り / 早戻しする

1 演奏中に、早送りしたいときは **▶▶**、早戻ししたいときは **◀◀** をタッチし続ける

タッチし続けると、5 倍速で早送り / 早戻しがはじまります。

さらに約 3 秒タッチし続けると、20 倍速で早送り / 早戻しがはじまります。



！アドバイス

- **▶▶**、**◀◀** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

1 曲を繰り返し聴く リピート演奏

1 **機能** をタッチする



！アドバイス

- **機能** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 **TRACK RPT** をタッチする

リピート演奏がはじまります。



！アドバイス

- リピート演奏を解除したい場合は、もう一度 **TRACK RPT** をタッチしてください。演奏している曲から通常の演奏になります。
- リピート ON の間は、オーディオ操作画面に **T.RPT** が表示されます。

聴きたい曲を探す スキャン演奏

曲の出だしを 10 秒間ずつ演奏します。

1 **機能** をタッチする



！アドバイス

- **機能** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 **TRACK SCAN** をタッチする

ランプが点灯し、スキャン演奏がはじまります。



！アドバイス

- 探している曲が演奏されたら、もう一度 **TRACK SCAN** をタッチしてください。再生している曲から通常の演奏になります。
- スキャン ON の間は、オーディオ操作画面に **T.SCN** が表示されます。

ランダムに演奏を聴く ランダム演奏

演奏中の CD の全曲を順不同に演奏します。

1 **機能** をタッチする



！アドバイス

- **機能** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 **TRACK RDM** をタッチする

ランプが点灯し、ランダム演奏がはじまります。



！アドバイス

- ランダム演奏を解除したい場合は、もう一度 **TRACK RDM** をタッチしてください。演奏している曲から通常の演奏になります。
- ランダム ON の間は、オーディオ操作画面に **T.RDM** が表示されます。

トラックリストを表示する

- 1 演奏中に**リスト**をタッチする
トラックリスト画面が表示されます。



！アドバイス

- **リスト**が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。
- トラックリスト画面では、演奏中のトラックタイトルの色が変わります。
- 見たいトラックタイトルが表示されていない場合は、▲または▼をタッチしてトラックリストをスクロールさせてください。
- ダイレクトトラック選択をすると、スキャン演奏は解除されますが、リピート演奏、ランダム演奏は解除されません。

！お知らせ

- ミュージックキャッチャーで録音済みの曲は、曲のタイトルの頭に「D」が表示されます。ミュージックキャッチャーについては、「ミュージックキャッチャーを操作する」(P 9-2)をご覧ください。
- データベースから取得するタイトル名は、CD 中の情報を参照してタイトルを検索しますが、実際のタイトル名と一致しない場合があります。

CD-TEXT 情報を表示する

CD-TEXT がある場合は、優先的に表示することができます。

1 機能 をタッチする

機能メニューが表示されます。



！アドバイス

- **機能**が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

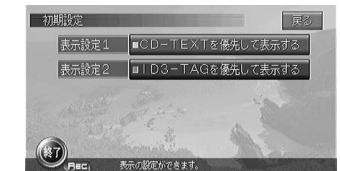
2 初期設定 をタッチする

初期設定メニューが表示されます。



3 CD-TEXTを優先して表示するをタッチする

ランプが点灯し、タイトルにCD-TEXT の情報を優先表示できるようになります。



！アドバイス

- CD-TEXT 優先表示を解除したい場合は、もう一度**CD-TEXTを優先して表示する**をタッチしてください。

演奏中の CD情報を表示する

演奏中のアルバム名、トラック名、アーティスト名、ジャンル、モード画像設定キーが表示されます。

1 リスト をタッチする

トラックリスト画面が表示されます。

モード画像



！アドバイス

- ・ **リスト** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 トラック情報 をタッチする

トラック情報画面が表示されます。



！アドバイス

- ・ モード画像は編集する事ができます。

➡ 参照

- ・ モード画像の編集方法は、「CD情報を編集する」(P9-53) をご覧ください。

CD情報を編集する

CDにお好みのモード画像を設定することができます。

■CDのモード画像を編集する

1 リスト をタッチする

トラックリスト画面が表示されます。



！アドバイス

- ・ **リスト** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 トラック情報 をタッチする

トラック情報画面が表示されます。

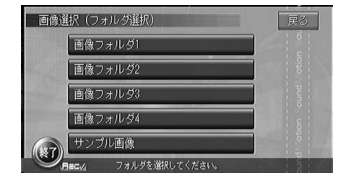


3 モード画像 をタッチする

画像選択画面が表示されます。



4 設定したい画像が入っているフォルダを選んでタッチする



！アドバイス

- ・ 本機に内蔵されている 50 枚のサンプル画像からも選ぶことができます。

➡ 参照

- ・ フォルダへの画像の登録方法は、「画像を取り込む」(P12-7) をご覧ください。

5 お好みの画像タイトルをタッチする

選択された画像のランプが点灯します。



6 決定 をタッチする

モード画像が変更され、ディスク情報画面に戻ります。

MP 3 ファイルを聴く

MP3 ファイルが収録されたディスクやメモリースティックを再生します。
メモリースティックについては、「メモリースティックについて」(P12-2) を
ご覧ください。

基本操作方法

MP3 ファイルについて (P9-66)

1 曲ずつ選曲する(P9-69)

フォルダを選ぶ(P9-69)

リストからフォルダ /

トラックを選ぶ (P9-70)

早送り / 早戻しをする

(P9-71)

演奏中のフォルダ / トラックを

繰り返し聴く (P9-71)

聴きたいフォルダ / トラック

を探す(P9-72)

ランダムにフォルダ /

トラックを聴く (P9-73)

情報を表示する

フォルダ / トラックリストを
表示する(P9-73)

演奏中のトラックの
ID3-TAG 情報を表示する
(P9-74)

演奏中のフォルダの画像を
編集する(P9-75)

オーディオ画面でタイトル
切り替えをする(P9-76)

MP3 ファイルについて

MP3とは、MPEG Audio Layer 3の略称で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3 を使用すれば、元のファイルを約1/10サイズに圧縮します。(サンプリングレート 44.1kHz、ビットレート 128kbps 時)

■再生できる MP3 ファイルについて

- 本機は MP3 ファイルの CD-ROM、あるいは CD-R、CD-RW ディスク、メモリースティックを再生することができます。ディスクは、ISO9660のレベル1、レベル2、Joliet、Romeo、メモリースティックは FAT16、V-FAT に準拠して記録されたディスクが再生可能です。
- ファイルに名前をつけるときは、ファイルの最後に拡張子「.MP3」をつけてください。
- 本機は、拡張子「.MP3」がついているファイルを MP3 ファイルとして再生します。雑音や故障の原因となりますので、MP3 ファイル以外には拡張子「.MP3」を付けないでください。

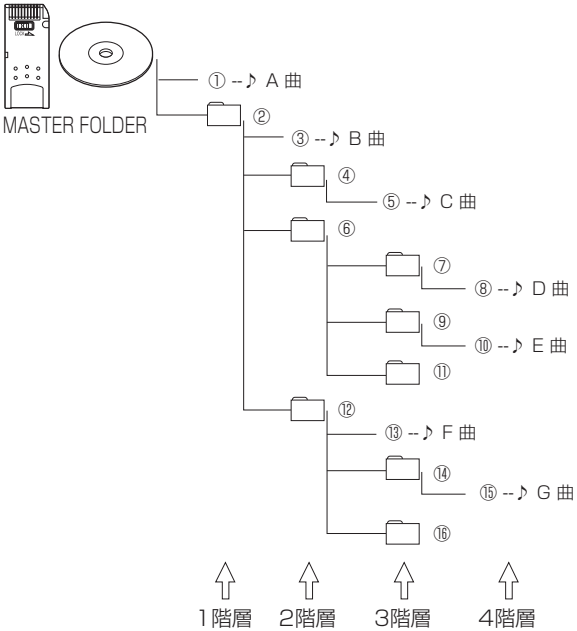
- マルチセッション対応で記録したディスクは、最大40セッションまで再生可能です。
- ID3-Tag の Ver1.x の album (Disc Title として表示)、track (Track Title として表示)、artist (Track Artist として表示)、ジャンルの表示に対応しています。
- 44.1kHz の MP3 ファイルを再生している場合のみ、エンファシスに対応しております。なお、再生可能なサンプリング周波数は、MPEG1 では 44.1kHz/48kHz/32kHz、MPEG2 では 22.05kHz/24kHz/16kHz ですが、音質面から考えると 44.1kHz 以上を推奨します。
- 再生可能なビットレートは MPEG1 では 32kbps ~ 320kbps、MPEG2 では 8kbps ~ 160kbps ですが、音質面から考えると 128kbps 以上を推奨します。
- パケットライトには対応していません。
- MP3i (MP3 interactive)、mp3 PRO フォーマットには対応していません。
- VBR (バリエابلビットレート) で記録された MP3 ファイルは音飛びする場合があります。
- 記録時間の短いファイルは再生できないことがあります。

■フォルダと MP3 ファイルについて

ファイル数 / フォルダ数については、ディスクとメモリースティックで異なります。

- ディスクの場合
フォルダ数最大 255 (ルートを含む)
ファイル数最大 512 (1 フォルダあたり最大 255)
- メモリースティックの場合
フォルダ数最大 99 (ルートを含む)
ファイル数最大 255 (1 フォルダあたり最大 99)

MP3ファイルを収録したCD-ROM、メモリースティックのイメージ(例として、1~4階層の場合)は、下図のようになります。



■ MP3 ディスクの場合

曲の無いフォルダは飛ばして No. を付ける

MASTER FOLDER	①
フォルダ No1	③
フォルダ No2	⑤
フォルダ No3	⑧
フォルダ No4	⑩
フォルダ No5	⑬
フォルダ No6	⑮

■メモリースティックの場合

曲の無いフォルダは飛ばして No. を付ける

MASTER FOLDER	①
フォルダ No1	③
フォルダ No2	⑤
フォルダ No3	⑬
フォルダ No4	⑧
フォルダ No5	⑩
フォルダ No6	⑮

- MP3 ファイルを含まないフォルダは認識しません。
- 8階層(ルートディレクトリを含む)までのMP3ファイルの再生に対応していますが、多くのフォルダを持つ場合は再生がはじまるまでに時間がかかります。
- フォルダを含めたファイル名が長い場合、そのファイルは再生できないことがあります。

1 曲ずつ選曲する

1 演奏中に次のトラックを聴くときは **FD▶**、前のトラックを聴くときは **FD◀** をタッチする



！アドバイス

- **FD▶**、**FD◀** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。
- **FD▶** をタッチすると、タッチした回数分先のトラックを演奏します。
- 演奏中に **FD◀** を1回タッチすると、演奏中の曲を最初から演奏します。さらに2秒以内に **FD◀** をタッチすると、タッチした回数分前にさかのぼってトラックを演奏します。

1 フォルダを選ぶ

1 次のフォルダを聴きたいときは **FD▲**、前のフォルダを聴きたいときは **FD▼** をタッチする



！アドバイス

- **FD▼**、**FD▲** をタッチするごとにフォルダが切り替わります。
- **FD▼**、**FD▲** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

リストからフォルダ / トラックを選ぶ

ダイレクトフォルダ / トラック選択

1 リスト をタッチする

フォルダリスト画面が表示されます。



！アドバイス

- ・ **リスト** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 聴きたいフォルダタイトルを タッチする

トラックリスト画面が表示され、選んだフォルダの先頭から演奏がはじまります。



3 トラック指定する場合は聴 きたいトラックタイトルを タッチする

選んだトラックから演奏がはじまります。



！アドバイス

- ・ ダイレクトフォルダ / トラック選択をすると、スキャン演奏は解除されますが、リピート演奏、ランダム演奏は解除されません。

早送り / 早戻しをする

演奏中のトラックを早送り / 早戻しします。

1 演奏中に、早送りしたいときは **▶▶**、早戻ししたいときは **◀◀** をタッチし続ける

タッチし続けると、10倍速で早送り / 早戻しがはじまります。



！アドバイス

- ・ **▶▶**、**◀◀** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

🔊お知らせ

- ・ 曲の最初 / 最後まで早送り / 早戻しを行うと、早送り / 早戻しは解除されます。
- ・ 曲をまたいでの早送り / 早戻しは行いません。

演奏中のフォルダ / トラックを繰り返し聴く フォルダ / トラックリピート

1 演奏中に **機能** をタッチする

機能メニュー画面が表示されます。



！アドバイス

- ・ **機能** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 **FOLDER RPT** または **1 TRACK RPT** をタッチする

選択したモードにチェックマークが入り、演奏中のフォルダまたはトラックのリピート演奏がはじまります。

[FOLDER RPT]: フォルダリピート

[1 TRACK RPT]: 1トラックリピート



！アドバイス

- ・ リピートを解除するには、**[FOLDER RPT]** または **[1 TRACK RPT]** をもう一度タッチします。
- ・ フォルダ / トラックリピート ON の間は、オーディオ操作画面に **[F.RPT]** / **[T.RPT]** が表示されます。

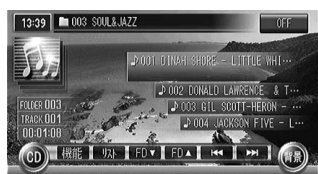
聴きたいフォルダ / トラックを探す

フォルダ / トラックスキャン

フォルダやトラックの出だしを 10 秒間ずつ演奏し、聴きたいフォルダやトラックを探すことができます。

1 演奏中に **機能** をタッチする

機能メニュー画面が表示されます。



！アドバイス

- ・ **機能** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 **FOLDER SCN** または **TRACK SCAN** をタッチする

選択したモードにランプが点灯し、フォルダスキャンの場合は、次のフォルダの先頭トラックから、トラックスキャンの場合は、次のトラックからスキャン演奏が始まります。

FOLDER SCN: フォルダスキャン

TRACK SCAN: トラックスキャン



！アドバイス

- ・ フォルダスキャン演奏にすると、各フォルダの先頭にあるトラックの出だしを 10 秒間ずつ演奏します。
- ・ トラックスキャン演奏にすると、演奏中フォルダの各トラックの出だしを 10 秒間ずつ演奏します。
- ・ 探しているフォルダやトラックが演奏されたら、もう一度 **FOLDER SCN** または **TRACK SCAN** をタッチしてください。
- ・ スキャン演奏を解除するには **FOLDER SCN** または **TRACK SCN** をもう一度タッチします。
- ・ フォルダ / トラックスキャン ON の間は、オーディオ操作画面に **F.SCN** / **T.SCN** が表示されます。

➡ 参照

- ・ フォルダリスト画面またはトラックリスト画面の表示のしかたについては「フォルダ / トラックリストを表示する」(P9-73) をご覧ください。

ランダムにフォルダ / トラックを聴く

フォルダ / トラックランダム演奏

演奏中のフォルダやトラックをランダムに演奏します。

1 演奏中に **機能** をタッチする

機能メニュー画面が表示されます。



！アドバイス

- ・ **機能** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 **1 FOLDER RDM** または **ALL TRACK RDM** をタッチする

選択したモードにランプが点灯し、その時点から全フォルダまたはフォルダ内の全トラックのランダム演奏が始まります。

1 FOLDER RDM: フォルダランダム

ALL TRACK RDM: 全トラックランダム



！アドバイス

- ・ ランダムを解除するには **1 FOLDER RDM** または **ALL TRACK RDM** をもう一度タッチします。
- ・ フォルダ / トラックランダム ON の間は、オーディオ操作画面に **F.RDM** / **T.RDM** が表示されます。

情報を表示する

■フォルダ / トラックリストを表示する

MP3 ディスクに収録されているフォルダやトラックのリストを表示します。

1 演奏中に **リスト** をタッチする

フォルダリスト画面が表示されます。



！アドバイス

- ・ **リスト** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。
- ・ 見たいフォルダ / トラックタイトルが表示されていない場合は、▲ または ▼ をタッチしてフォルダ / トラックリストをスクロールさせてください。
- ・ ダイレクトフォルダ / トラック選択をすると、スキャン演奏は解除されますが、リピート演奏、ランダム演奏は解除されません。

🔊お知らせ

- ・ リスト画面では、演奏中のトラックタイトルの色が変わります。

■演奏中のトラックの ID3-TAG 情報を表示する

演奏中のトラックの「アルバム名」、「トラック名」、「アーティスト」、「ジャンル」を表示します。

1 演奏中に **リスト** をタッチし、フォルダリスト画面を表示させる

！アドバイス

- ・ **リスト** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 情報を見たいトラックがあるフォルダ名をタッチする

トラックリスト画面が表示されます。



3 情報を見たいトラックをタッチする



4 **ID3-TAG** をタッチする

トラックのID3-TAG情報画面が表示されます。



！お知らせ

- ・ ID3-TAG は Ver1.x に対応しています。
- ・ ID3-TAG 選択時、画面上には演奏中のファイル情報のみ表示されます。

■演奏中のフォルダの画像を編集する

1 演奏中に **リスト** をタッチし、フォルダリスト画面を表示させる

！アドバイス

- ・ **リスト** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 情報を見たいトラックがあるフォルダ名をタッチする

トラックリスト画面が表示されます。



3 情報を見たいトラックをタッチする



4 **ID3-TAG** をタッチする

トラック情報画面が表示されます。

5 **モード画像** をタッチする

画像選択画面が表示されます。



6 設定したい画像が入っているフォルダを選んでタッチする



！アドバイス

- ・ 本機に内蔵されている 50 枚のサンプル画像からも選ぶことができます。

！参照

- ・ フォルダへの画像の登録方法は、「画像を取り込む」(P12-7) をご覧ください。

7 お好みの画像タイトルをタッチする

選択された画像のランプが点灯します。



8 **終了** をタッチする

画像が変更され、トラック情報画面に戻ります。

■オーディオ画面でタイトル切り替えをする

オーディオ画面のタイトル表示部にタイトル情報を表示することができます。表示できる情報は、フォルダ/トラック情報表示か、ID3-TAG 情報表示があり、優先順位を切り替えて表示できます。

1 機能 をタッチする

機能メニューが表示されます。



！アドバイス

- 「機能」が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 初期設定 をタッチする

初期設定メニューが表示されます。



3 ID3-TAGを優先して表示するをタッチする

ランプが点灯し、タイトルにID3-TAG の情報を優先表示できるようになります。ID3-TAG が無い場合はトラック情報が表示されます。



！アドバイス

- ID3-TAG優先表示を解除したい場合は、もう一度「ID3-TAGを優先して表示する」をタッチしてください。

！お知らせ

- この設定は、タイトル表示にのみ有効です。フォルダリスト画面やタイトルリスト画面には反映されません。
- タイトル表示をID3-TAG に切り替えた場合、オーディオ画面には現在再生中の曲のみが表示されます。フォルダ名には、再生中のトラックのID3-TAGにあるアルバム名が表示されます。



MD を聴く (MAX950HD のみ)

🔊お知らせ

- Hi-MDフォーマットで記録されたディスクは再生できません。挿入した場合、再生画面は表示されますが再生はされません。⏮️MDイジェクトボタンを押して、ディスクを取り出してください。

📖参照

- MDモードにするには、「最初にお読みください」(P2-39) をご覧ください。
- MDについて詳しくは、「MDについて」(P14-41) をご覧ください。

操作方法

1 曲ずつ選曲する (P9-77)

リストから選曲する (P9-78)

早送り / 早戻しする (P9-80)

グループを切り替える (P9-80)

グループ演奏を切り替える
(P9-81)

演奏中のグループ/トラックを
繰り返し聴く (P9-81)

聴きたい曲を探す (P9-82)

ランダムに演奏を聴く (P9-83)

情報を表示する (P9-84)

1 曲ずつ選曲する

- 1** 演奏中に次の曲を聴くときは
▶▶、前の曲を聴くときは
◀◀ をタッチする



⚠️アドバイス

- ▶▶、◀◀ が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。
- ▶▶ をタッチすると、タッチした回数分先の曲を演奏します。
- 演奏中に ◀◀ を 1 回タッチすると、演奏中の曲を最初から演奏します。さらに 2 秒以内に ◀◀ をタッチすると、タッチした回数分前にさかのぼって曲を演奏します。
- グループ演奏ON時は、現在演奏中のグループ内での選曲になります。

リストから選曲する

グループリストやトラックリストを表示し、リストから選曲することができます。

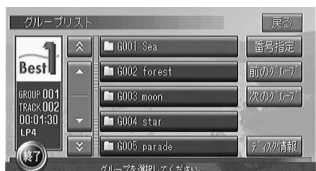
！アドバイス

- リスト画面では、演奏中のグループタイトルまたはトラックタイトルの色が変わります。
- MD からタイトルの情報が得られない場合は、リストにタイトルは表示されず、番号が表示されます。
例：Group1 / Track 1

■グループ演奏 ON の場合のリスト表示

1 演奏中に「リスト」をタッチする

グループ機能再生 ON の場合
グループリスト画面が表示されます。



！アドバイス

- 「リスト」が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。
- グループリストは、グループ編集された MD で、グループ機能再生が ON の場合に表示されます。
- 見たいタイトルが表示されていない場合は、▲または▼をタッチしてリストをスクロールさせてください。
- グループ指定なしのトラックは、リストの最下部に「NON GROUP」として表示されます。「NON GROUP」をタッチしても、トラックリストは表示されず、注意画面が表示されたあと、グループリスト画面に戻ります。

2 グループタイトルをタッチする

選択したグループのトラックリストが表示されます。



■グループ演奏 OFF/ グループなしの場合のリスト表示

1 演奏中に「リスト」をタッチする

トラックリスト画面が表示されます。



！アドバイス

- 「リスト」が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。
- 見たいタイトルが表示されていない場合は、▲または▼をタッチしてリストをスクロールさせてください。

■リストから選択して演奏する

グループリストやトラックリストから、グループやトラックを選んで演奏できます。

1 リスト画面で、聴きたいグループやトラックのタイトルをタッチする

グループリスト画面：

選んだグループの先頭から演奏がはじまります。



グループリスト画面

トラックリスト画面：

選んだトラックから演奏がはじまります。



トラックリスト画面

！アドバイス

- 走行中は、▲または▼をタッチしてリストをスクロールすることはできません。現在表示中のリストからのみ選択することができます。

早送り / 早戻しする

- 1 演奏中に、早送りしたいときは **▶▶**、早戻ししたいときは **◀◀** をタッチし続ける

タッチし続けると、5 倍速で早送り / 早戻しがはじまります。

さらに約 3 秒タッチし続けると、20 倍速で早送り / 早戻しがはじまります。



！アドバイス

- **▶▶**、**◀◀** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。
- グループ演奏ON時は、現在演奏中のグループ内での早送り / 早戻しになります。ただし、グループ内の最終トラックで **▶▶** をタッチし続けてそのトラックが終了した場合は、次のグループからの再生となります。

グループを切り替える

グループ編集されたMDの、グループを切り替えます。

- 1 次のグループに切り替えたいときは **GR ▲**、前のグループに切り替えたいときは **GR ▼** をタッチする



！アドバイス

- **GR ▼**、**GR ▲** をタッチすることによりグループが切り替わります。

グループ演奏を切り替える

グループ編集されたMDで、グループ単位の演奏を行うかどうかを設定します。

- 1 **機能** をタッチする

機能メニューが表示されます。



！アドバイス

- **機能** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

- 2 **グループ機能再生** をタッチする

タッチするたびランプが点灯/消灯します。点灯させると、グループ演奏がONになります。



！アドバイス

- グループ再生ONによって、キーが表示されます。
グループリピート: **GROUP RPT**
グループスキャン: **GROUP SCAN**
グループランダム: **1GROUP RDM**

演奏中のグループ / トラックを繰り返し聴く

■グループ演奏 ON の場合

- 1 **機能** をタッチする

機能メニューが表示されます。



！アドバイス

- **機能** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

- 2 **GROUP RPT** または **1 TRACK RPT** をタッチする

選択したリピート演奏がはじまります。



GROUP RPT: 現在演奏中のグループ内でのリピート演奏

1 TRACK RPT: 現在演奏中の 1 曲のみをリピート演奏

！アドバイス

- リPEAT演奏を解除したい場合は、もう一度 **GROUP RPT** または **1 TRACK RPT** をタッチしてください。演奏している曲から通常の演奏になります。
- グループ/トラックリPEATONの間は、オーディオ操作画面に **G.RPT** / **T.RPT** が表示されます。

■グループ演奏 OFF/ グループなしの場合

1 機能 をタッチする

機能メニューが表示されます。

！アドバイス

- 機能** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 TRACK RPT をタッチする

現在演奏中の曲のリPEAT演奏がはじまります。



！アドバイス

- リPEAT演奏を解除したい場合は、もう一度 **TRACK RPT** をタッチしてください。演奏している曲から通常の演奏になります。
- トラックリPEATONの間は、オーディオ操作画面に **T.RPT** が表示されます。

聴きたい曲を探す スキャン演奏

曲の出だしを 10 秒間ずつ演奏します。

■グループ演奏 ON の場合

1 機能 をタッチする

機能メニューが表示されます。



！アドバイス

- 機能** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 GROUP SCAN または TRACK SCAN をタッチする

ランプが点灯し、スキャン演奏がはじまります。



GROUP SCAN: 次のグループの先頭に移ってグループ内をスキャン
TRACK SCAN: すべてのトラックをスキャン

！アドバイス

- 探している曲が演奏されたら、もう一度 **TRACK SCAN** または **GROUP SCAN** をタッチしてください。再生している曲から通常の演奏になります。
- グループ/トラックスキャンONの間は、オーディオ操作画面に **G.SCN** / **T.SCN** が表示されます。

■グループ演奏 OFF/ グループなしの場合

1 機能 をタッチする

機能メニューが表示されます。

！アドバイス

- 機能** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 TRACK SCAN をタッチする

ランプが点灯し、スキャン演奏がはじまります。



！アドバイス

- 探している曲が演奏されたら、もう一度 **TRACK SCAN** をタッチしてください。再生している曲から通常の演奏になります。
- トラックスキャンONの間は、オーディオ操作画面に **T.SCN** が表示されます。

ランダムに演奏を聴く ランダム演奏

演奏中のMDの全曲を順不同に演奏します。

■グループ演奏 ON の場合

1 機能 をタッチする

機能メニューが表示されます。



！アドバイス

- 機能** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 ALL TRACK RDM または 1GROUP RDM をタッチする

ランプが点灯し、ランダム演奏がはじまります。



ALL TRACK RDM:

すべての曲をランダム演奏

1GROUP RDM:

1グループ内でランダム演奏し、すべてランダム演奏が終わると次のグループへ移行

つづく

❗アドバイス

- ランダム演奏を解除したい場合は、もう一度 **ALL TRACK RDM** または **1 GROUP RDM** をタッチしてください。演奏している曲から通常の演奏になります。
- グループ/トラックランダム ON の間は、オーディオ操作画面に **G.RDM**/ **T.RDM** が表示されます。

■グループ演奏 OFF/ グループなしの場合

1 機能 をタッチする

機能メニューが表示されます。

❗アドバイス

- 機能** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 TRACK RDM をタッチする

ランプが点灯し、ランダム演奏がはじまります。



❗アドバイス

- ランダム演奏を解除したい場合は、もう一度 **TRACK RDM** をタッチしてください。演奏している曲から通常の演奏になります。
- トラックランダム ON の間は、オーディオ操作画面に **T.RDM** が表示されます。

情報を表示する

演奏中のディスク情報やグループ数、トラック情報を表示したり、画像を編集したりできます。

■ディスク情報を表示する

❗アドバイス

- グループ演奏 ON の場合のみ表示できます。

1 グループリスト画面から ディスク情報 をタッチする

ディスク情報画面が表示されます。



❗アドバイス

- 画像は編集する事ができます。
- MD に情報がない場合は、何も表示されません。

➡参照

- 画像の編集方法は、「MD の画像を編集する」(P9-85) をご覧ください。

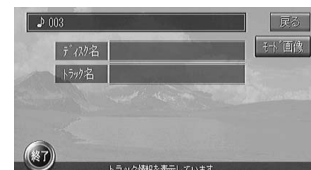
■トラック情報を表示する

1 トラックリスト画面から トラック情報 をタッチする

トラック情報画面が表示されます。



グループ演奏 ON の場合



グループ演奏 OFF/ グループなしの場合

❗アドバイス

- 画像は編集する事ができます。
- MD に情報がない場合は、何も表示されません。

➡参照

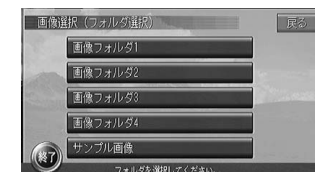
- 画像の編集方法は、「MD の画像を編集する」(P9-85) をご覧ください。

■MD の画像を編集する

1 ディスク情報画面、または トラック情報画面から、モード画像 をタッチする



2 設定したい画像が入っているフォルダを選んでタッチする



❗アドバイス

- 本機に内蔵されている 50 枚のサンプル画像からも選ぶことができます。

➡参照

- フォルダへの画像の登録方法は、「画像を取り込む」(P12-7) をご覧ください。

3 お好みの画像をタッチする

選択された画像のランプが点灯します。



4 決定 をタッチする

画像が変更され、ディスク情報画面またはトラック情報画面に戻ります。

DVD オーディオを聴く

参照

- DVD モードにするには、「最初にお読みください」(P2-41) をご覧ください。
- DVD オーディオについて詳しくは、「DVD/CD プレーヤー部について」(P14-36)、「DVD/CD について」(P14-37) をご覧ください。

操作方法

DVD オーディオについて (P9-86)

1 曲ずつ選曲する (P9-87)

早送り / 早戻しする (P9-87)

リストからグループ/トラックを
選ぶ (P9-88)

1 曲を繰り返し聴く (P9-89)

聴きたい曲を探す (P9-89)

ランダムに演奏を聴く (P9-90)

ディスクメニューを使う (P9-90)

静止画像を送る (P9-91)

画面サイズを切り替える (P9-92)

音声を切り替える (P9-93)

操作メニューを消す (P9-93)

初期設定を変更する (P9-94)

モニターサイズを切り替える (P9-95)

再生状態表示を設定する (P9-96)

モード画像を設定する (P9-96)

DVD オーディオについて

DVD オーディオは、臨場感のある高音質な音を再現できるハイクオリティデジタルオーディオです。CDと同じ大きさで最大700分までの音楽が記録できるディスクです。

また、音楽だけでなく、映像も一緒に楽しむことができます。

お知らせ

- 本機は安全のため、車が停車しているときのみディスク内の映像を見ることができます。走行中は、ユーザー壁紙が表示されます。
- 5.1ch スピーカーシステムでない場合（通常の4スピーカーシステムの場合）は、ディスク（録音内容）により、スピーカーから音が出ないチャンネルがあります。詳しくは、「オーディオ設定をする」(P9-150～152) をご覧ください。
- 本機では、ドルビープロロジックⅡ等の機能を使用するため、96kHz以上のサンプリング周波数についてはダウンサンプリングして再生しております。ドルビープロロジックⅡについては、「ドルビー PL Ⅱを設定する」(P9-153) をご覧ください。

1 曲ずつ選曲する

- 1 演奏中に次の曲を聴くときは **▶▶**、前の曲を聴くときは **◀◀** をタッチする



！アドバイス

- **▶▶**、**◀◀** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。
- **▶▶** をタッチすると、タッチした回数分先の曲を演奏します。
- 演奏中に **◀◀** を1回タッチすると、演奏中の曲を最初から演奏します。さらに2秒以内に **◀◀** をタッチすると、タッチした回数分前にさかのぼって曲を演奏します。

早送り / 早戻しする

演奏中の曲を早送り / 早戻しします。

- 1 演奏中に、早送りしたいときは **▶▶**、早戻ししたいときは **◀◀** をタッチし続ける

タッチし続けると、10倍速で早送り / 早戻しがはじまります。



！アドバイス

- **▶▶**、**◀◀** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

！お知らせ

- グループの最初/最後まで早送り / 早戻しを行うと、早送り / 早戻しは解除されます。
- グループをまたいでの早送り / 早戻しは行いません。
- ディスクによっては、早送り / 早戻しでグループの最後まで行った後、ディスクメニューに戻ることがあります。

リストからグループ / トラックを選ぶ

ダイレクトグループ / トラック選択

- 1 **リスト** をタッチする
グループリスト画面が表示されます。



- ！アドバイス
- ・ **リスト** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 聴きたいグループをタッチする

トラックリスト画面が表示され、選んだグループの先頭から演奏が始まります。



3 トラック指定する場合は、聴きたいトラックタイトルをタッチする

選んだ曲から演奏がはじまります。



- ！アドバイス
- ・ ダイレクトグループ / トラック選択をすると、スキャン演奏は解除されますが、リピート演奏、ランダム演奏は解除されません。
- ！お知らせ
- ・ ボーナスグループには対応していません。

1 曲を繰り返し聴く リピート演奏

1 **機能** をタッチする



- ！アドバイス
- ・ **機能** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 **TRACK RPT** をタッチする

リピート演奏がはじまります。



- ！アドバイス
- ・ リピート演奏を解除したい場合は、もう一度 **TRACK RPT** をタッチしてください。演奏している曲から通常の演奏になります。
 - ・ リピートONの間は、オーディオ操作画面に **T.RPT** が表示されます。

聴きたい曲を探す スキャン演奏

曲の出だしを 10 秒間ずつ演奏します。

1 **機能** をタッチする



- ！アドバイス
- ・ **機能** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 **TRACK SCAN** をタッチする

ランプが点灯し、スキャン演奏がはじまります。



- ！アドバイス
- ・ 探している曲が演奏されたら、もう一度 **TRACK SCAN** をタッチしてください。再生している曲から通常の演奏になります。
 - ・ スキャンONの間は、オーディオ操作画面に **T.SCN** が表示されます。

ランダムに演奏を聴く

ランダム演奏

演奏中のグループ内の全曲を順不同に演奏します。

1 **機能** をタッチする



！アドバイス

- **機能** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 **TRACK RDM** をタッチする

ランプが点灯し、ランダム演奏がはじまります。



！アドバイス

- ランダム演奏を解除したい場合は、もう一度**TRACK RDM**をタッチしてください。演奏している曲から通常の演奏になります。
- ランダムONの間は、オーディオ操作画面に**T.RDM**が表示されます。

🔊お知らせ

- ランダム演奏中にグループを変更すると、ランダム演奏は解除されます。

ディスクメニューを使う

DVD オーディオディスクには、そのディスクごとにDVDメニューが収録されている場合があります。表示されるメニューや操作方法は、各ディスクにより異なります。

1 再生中に画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

🔊お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 画面右下に表示される **十字カーソル** をタッチする

DVD メニューとメニューカーソルが表示されます。



！アドバイス

- **トップメニュー** または **メニュー** をタッチすることで、それぞれのメニュー画面が表示されます。
- メニューカーソルの表示位置は、**右に表示** または **左に表示** をタッチすることで切り替えることができます。
- **10 キー >** をタッチするとテンキーが、**カーソル >** をタッチするとカーソルキーが表示されます。
- テンキー表示で、数字キーを押すとダイレクトにメニューが選択できます。

3 メニュー項目をタッチして選ぶ

メニューカーソルで希望するメニューを選択します。

4 **決定** をタッチする

項目が実行されます。

🔊お知らせ

- ディスクによっては、**トップメニュー** または **メニュー** が利用できない場合があります。

静止画像を送る

DVD オーディオディスクの静止画像は、自動的に切り替わるものもありますが、手動で画像を送るものもあります。ここでは、手動で画像を送る方法について説明します。

🔊お知らせ

- トラックによっては、動画が表示される場合もあります。

1 静止画像が表示されている状態で **広域**、**詳細** ボタンを押す

静止画像が送られます。

広域：画像を送ります。

詳細：画像を戻します。

➡参照

- メニューカーソルの表示については、「ディスクメニューを使う」(P9-90)をご覧ください。

画面サイズを切り替える

映像の表示サイズを、ノーマル、フルワイド、ワイド、シネマに切り替えることができます。

1 画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

ⓘお知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 画面切替 をタッチする

設定メニューが表示されます。



3 画面の表示サイズをタッチする

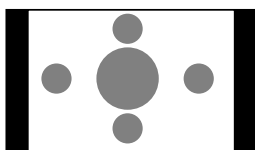


ⓘお知らせ

- オーディオ操作メニューが消えると同時に、選んだ画面のサイズが反映されます。
- 画面サイズは、つぎのとおりです。

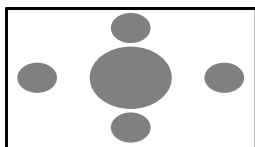
●ノーマル

画面の左右が黒画面となります。



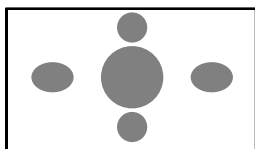
●フルワイド

画像全体が横方向に広がります。



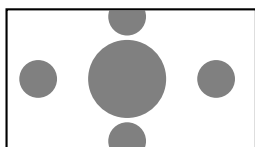
●ワイド

画面左右の映像が横に広がります。



●シネマ

画面上下の映像が見えなくなります。



音声を切り替える

1 再生中に画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

ⓘお知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 モード をタッチする

モードメニューが表示されます。



3 音声 をタッチする

選択可能な音声トラックが表示されます。



ⓘお知らせ

- 表示される音声トラックは、ディスクによって異なります。

4 希望の音声トラックをタッチする

操作メニューを消す

画面に表示している操作メニューをすぐに消します。

1 OFF をタッチする

画面に表示されている操作メニューが消えます。



初期設定を変更する

1 再生中に画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

🔊お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

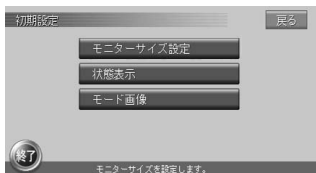
2 機能 をタッチする

画面右に機能メニューが表示されます。



3 初期設定 をタッチする

初期設定画面が表示されます。



⚠️アドバイス

- 初期設定画面では、「モニターサイズ設定」「状態表示」「モード画像」の設定を行うことができます。

🔊お知らせ

- 初期設定画面を表示させると、DVDの再生は停止し、設定終了後に先頭から再生がはじまります。

4 各種設定を行う

🔊参照

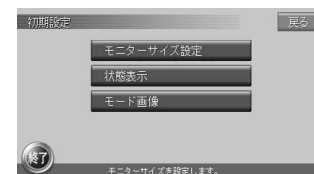
- 各種設定については、「モニターサイズを切り替える」(P9-94)、「再生状態表示を設定する」(P9-96)をご覧ください。

モニターサイズを切り替える

DVDに収録されているモニターサイズを切り替えることができます。

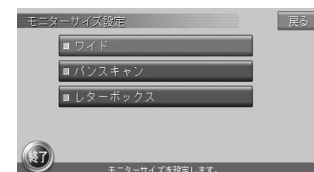
1 初期設定画面の **モニターサイズ設定** をタッチする

モニターサイズの設定画面が表示されます。



2 好みのモニターサイズをタッチする

選んだモニターサイズにランプが点灯します。



⚠️アドバイス

- 選択できるモニターサイズは、「ワイド」、「パンスキャン」、「レターボックス」です。

3 **終了** をタッチする

⚠️アドバイス

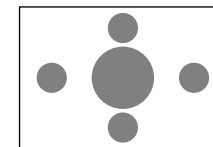
- ディスクによって、DVDに収録されているモニターサイズが異なります。DVDによっては「パンスキャン」あるいは「レターボックス」に設定しても、自動的にどちらかで再生されるものがあります。

■モニターサイズについて

モニターサイズは、つぎのとおりです。

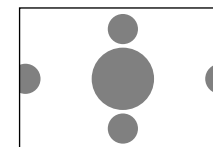
●ワイド

映像が切れることもなく、モニターにぴったり収まります。



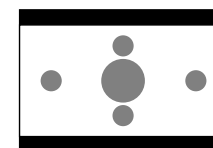
●パンスキャン

画像の変形はありませんが、左右の映像が切れます。



●レターボックス

画像の変形はなく、映像が切れることもありませんが、上下が黒画面になります。



🔊お知らせ

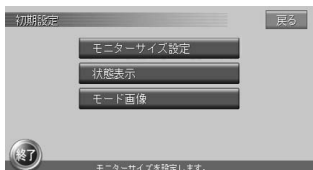
- パンスキャン
画像の重要部分をモニターいっぱいに表示する機能。場合によっては、パン（スクロール）しながら表示されることもあります。
- レターボックス
通常のテレビでシネスコサイズやビスタサイズの映像を表示するために、上下のすき間を黒幕で埋め、映像を切らないで表示する方法です。

再生状態表示を設定する

DVD の再生中、タイトルNo、チャプターNo、再生時間の情報表示をするかしないかを選ぶことができます。

1 初期設定画面の **状態表示** をタッチする

状態表示設定画面が表示されます。



2 再生情報を表示させたい場合は **常に状態を表示する** をタッチする

ランプが点灯します。



！アドバイス

- 再生情報を表示させたくない場合は、もう一度**常に状態を表示する**をタッチしてランプを消します。

3 **終了** をタッチする

🔊お知らせ

- 再生状態表示を**常に状態を表示する**に設定した場合、画面サイズは常に「フルワイド」になります。

モード画像を設定する

お好みのモード画像を設定することができます。

1 初期設定画面の **モード画像** をタッチする

画像選択画面が表示されます。

2 設定したい画像が入っているフォルダを選んでタッチする



！アドバイス

- 本機に内蔵されている50枚のサンプル画像からも選ぶことができます。

🔍参照

- フォルダへの画像の登録方法は、「画像を取り込む」(P12-7)をご覧ください。

3 お好みの画像タイトルをタッチする

選択された画像のランプが点灯します。



4 **決定** をタッチする

モード画像が設定されます。

DVDビデオを見る

▲ 警告

- 運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。

取扱い上のご注意について…

- DVD モードにするには、「最初にお読みください」(P2-41) をご覧ください。
- DVD プレイヤー部について詳しくは、「DVD/CD プレーヤー部について」(P14-36)、DVDビデオ、DVDビデオディスクについて詳しくは、「DVD/CD について」(P14-37) をご覧ください。

操作方法

DVDビデオについて (P9-97)

チャプターを進める / 戻す (P9-99)

早送り / 早戻しする (P9-99)

タイトルやチャプターを

ダイレクトに選ぶ (P9-100)

ディスクメニューを使う (P9-101)

スロー再生する (P9-102)

再生を停止する (P9-102)

チャプターを繰り返し見る (P9-103)

見たいチャプターを探す (P9-104)

字幕言語を切り替える (P9-105)

音声言語を切り替える (P9-106)

アングルを切り替える (P9-107)

画面サイズを切り替える (P9-108)

操作メニューを消す (P9-109)

初期設定を変更する (P9-110)

モニターサイズを切り替える

(P9-111)

メニュー言語を切り替える (P9-112)

パスワードを設定 / 編集する

(P9-112)

国別の視聴制限を設定する (P9-115)

視聴制限を設定する (P9-116)

再生状態表示を設定する (P9-117)

DVDビデオについて

DVDビデオは、透明感のある画質、鮮やかな色合いを再現できるハイクオリティデジタルビデオです。CDと同じ大きさで最大8時間までの動画が記録できるディスクです。

● お知らせ

- 本機は安全のため、車が停車しているときのみテレビやビデオの映像を見ることができます。走行中は、音声だけを聴くことができます。

■ DVDビデオの特徴

本機は、DVDビデオの高画質・高音質を再現できることはもちろん、次のような特徴を持っています。

● マルチ音声機能

DVDビデオディスクには、1本の映画の中に最大8つの言語が収録されています。

再生するDVDビデオディスクに収録されたお好みの言語で映画を見ることができます。

つづく

●サブタイトル（字幕）機能

DVDビデオディスクには、1本の映画の中に字幕スーパーなら最大32カ国語まで収録できます。

再生するDVDビデオディスクに収録されたお好みの字幕で映画を見ることができます。

●マルチストーリー機能

DVDビデオディスクには、1本の映画の中にいくつかのストーリーを収録できます。

再生するDVDビデオディスクに収録されたお好みのストーリーを楽しむことができます。

操作方法は、収録されたDVDディスクによって異なります。再生中に、ストーリー選択の指示に従って操作してください。

●マルチアングル機能

DVDビデオディスクには、複数のアングル（角度）で撮影された映画を収録できます。

再生するDVDビデオディスクに収録されたお好みのアングルで映画を見ることができます。

●お知らせ

- 特徴でご紹介した機能は、DVDビデオディスクにより、収録されている言語、字幕、アングルなどが異なります。詳しくはDVDビデオディスクに付属の説明書をご覧ください。
- ディスクによっては、本書で説明している機能とは異なる場合があります。

- DVDディスクにより動作が異なります。ディスクを挿入後、メニュー画面となるディスクの場合は、「ディスクメニューを使う」のページを参考に操作を行ってください。

- DVDビデオにて音量を操作した場合、ディスクを取り出してもその値は保持され、次回DVDビデオを再生しても、その音量で見ることができます。
- DVDビデオ以外で音量を操作したものについても、その値は保持されます。

●参照

- ディスクメニューの操作方法については「ディスクメニューを使う」(P9-101)をご覧ください。

■用語について

タイトル

DVDに記録されている映像や曲のいちばん大きな単位です。通常は映像ソフトでは映画1作品、音楽ソフトではアルバム1枚（または1曲）に相当します。

チャプター

DVDに記録されている映像や曲の区切りで、タイトルよりも小さい単位です。1つのタイトルはいくつかのチャプターで構成されています。チャプターが記録されていないディスクもあります。

チャプターを進める / 戻す

再生中にチャプターを送ります。

1 再生中に画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

●お知らせ

- 5秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 画面をタッチする

チャプターが送られます。



早送り / 早戻しする

1 再生中に画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

●お知らせ

- 5秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 画面をタッチし続ける

タッチしている間は早送り / 早戻しされます。



●アドバイス

- 早送り / 早戻しは、5倍速ではじまり、さらに3秒以上タッチし続けると10倍速になります。5倍速の場合は「5×」、10倍速の場合は「10×」が表示されます。
- この操作によりチャプタースキャンは解除されます。

●参照

- チャプタースキャンについては「見たいチャプターを探す（チャプタースキャン）」(P9-104)をご覧ください。チャプターリピートについては「チャプターを繰り返し見る（チャプターリピート）」(P9-103)をご覧ください。

タイトルやチャプターをダイレクトに選ぶ

再生中の DVD から、見たいタイトルやチャプターをダイレクトに選びます。

1 再生中に画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 「サーチ」をタッチする

チャプターナンバーを指定する画面が表示されます。



！アドバイス

- 「タイトル」をタッチするとタイトルナンバーを入力する画面に切り替わります。
「チャプター」をタッチするとチャプターナンバーを入力する画面に戻ります。

3 探したいナンバーをタッチして入力または選択する

！アドバイス

- テンキーで入力した数字を消したい場合は「クリア」をタッチしてください。

4 「決定」をタッチする

選択したチャプターナンバーまたはタイトルナンバーから再生が始まります。

5 「終了」をタッチする

テンキーが消えます。

！アドバイス

- 「決定」をタッチする前に「戻る」をタッチすると、操作はキャンセルされます。

ディスクメニューを使う

DVDビデオディスクには、そのディスクごとに DVD メニューが収録されている場合があります。表示されるメニューや操作方法は、各ディスクにより異なります。

■メニュー画面を使う

1 再生中に画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

！お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 画面右下に表示される「十字カーソル」をタッチする

DVDメニューとメニューカーソルが表示されます。



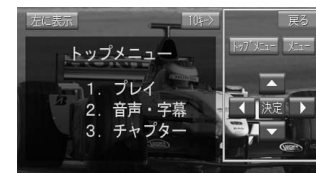
！アドバイス

- 「トップメニュー」または「メニュー」をタッチすることで、それぞれのメニュー画面が表示されます。
- メニューカーソルの表示位置は、「右に表示」または「左に表示」をタッチすることで切り替えることができます。

- 「10キー」をタッチするとテンキーが、「カーソル」をタッチするとカーソルキーが表示されます。
- テンキー表示で、数字キーを押すとダイレクトにメニューが選択できます。

3 メニュー項目をタッチして選ぶ

メニューカーソルで希望するメニューを選択します。



4 「決定」をタッチする

項目が実行されます。

！お知らせ

- ディスクによっては、「トップメニュー」または「メニュー」が利用できない場合があります。

スロー再生する

再生中のDVDをスロー再生することができます。

1 再生中に画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 再生一時停止アイコンをタッチする

再生が一時停止されます。



3 再生一時停止アイコンをタッチし続けます

スロー再生がはじまります。

アドバイス

- タッチしている手を離すと、通常の再生に戻ります。
- この操作によりチャプタースキャンは解除されます。チャプタースキャンについては「見たいチャプターを探す (チャプタースキャン)」(P9-104) をご覧ください。

再生を停止する

1 再生中に画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 再生一時停止アイコンをタッチする

再生が停止します。



アドバイス

- 再生一時停止アイコンをタッチすると再生を再開します。
- 再度再生一時停止アイコンをタッチした後、再生一時停止アイコンをタッチすると、ディスクの先頭から再生をはじめます。この場合チャプターリピート・チャプタースキャンは解除されます。タッチし続けると停止します。再度タッチするとディスクの先頭から再生をはじめます。

- 一時停止 (PAUSE) 中に以下の状況が発生した場合は、一時停止 (PAUSE) が解除され再生を再開します。

- 交差点案内 (AV 画面での) が割り込み (P8-23)、表示が終了した場合
- ビーコン (別売) からの VICS 情報が割り込み (P8-31)、表示が終了した場合
- 交通情報 (P2-36) を聴き、解除した場合

参照

- チャプターリピートについては「チャプターを繰り返し見る (チャプターリピート)」(P9-103) を、チャプタースキャンについては「見たいチャプターを探す (チャプタースキャン)」(P9-104) をご覧ください。

チャプターを繰り返し見る チャプターリピート

1 つのチャプターを繰り返し再生することができます。

1 再生中に画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 機能メニューをタッチする

機能メニュー画面が表示されます。



3 CHAPTER REPEAT をタッチする

ランプが点灯し、チャプターリピートONになります。



① アドバイス

- チャプターリピートを解除するには、**CHAPTER REPEAT** をもう一度タッチします。
- チャプターリピートONの間は、オーディオ操作画面に**C.RPT**が表示されます。
- チャプターリピートができない場面では自動で解除されます。

4 **終了** をタッチする

映像画面に戻ります。

見たいチャプターを探す チャプタースキャン

チャプターの先頭を 10 秒間ずつ再生します。

1 再生中に画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

🔊 お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 **機能** をタッチする

機能メニュー画面が表示されます。



3 **CHAPTER SCAN** をタッチする

ランプが点灯し、チャプタースキャンが始まります。



① アドバイス

- チャプタースキャン中は、オーディオ操作画面に**C.SCN**が表示されます。
- 探しているチャプターが再生されたら、もう一度 **CHAPTER SCAN** をタッチして解除してください。再生しているチャプターから通常の再生になります。
- チャプタースキャンができない場面では自動で解除されます。

4 **終了** をタッチする

映像画面に戻ります。

字幕言語を切り替える

字幕言語を切り替えることができます。

1 再生中に画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

🔊 お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 **モード** をタッチする

画面右に設定メニューが表示されます。



3 **字幕** をタッチする

タッチするたびに字幕言語が切り替わり、画面上部に現在の字幕言語が表示されます。



4 **終了** をタッチする

映像画面に戻ります。

❗アドバイス

- この機能は、字幕が収録されている場合のみ有効です。
- DVDのパッケージについている字幕収録数マークの数字が、字幕の収録数です。
- ディスクによっては、DVDに収録されているディスクメニュー画面でしか切り替えることができない場合があります。
- 初期設定で設定できる言語以外は「その他」と表示されます。

音声言語を切り替える

DVDの音声言語を切り替えることができます。

1 再生中に画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

🔊お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 **モード** をタッチする

画面右に設定メニューが表示されます。

3 **音声** をタッチする

タッチするたびに音声言語が切り替わり、画面上部に現在の音声言語が表示されます。



4 **終了** をタッチする

映像画面に戻ります。

🔊お知らせ

- この機能は、音声が多数収録されている場合のみ有効です。
- DVDのパッケージについている「音声収録数マーク」の数字が、音声の収録数です。
- ディスクによっては、DVDに収録されているディスクメニュー画面でしか切り替えることができない場合があります。
- ディスクまたは再生位置によっては、「禁止マーク」が表示され、音声言語を切り替えることができない場合があります。

アングルを切り替える

複数のアングルが収録されたDVDは、再生中に映像のアングルを切り替えることができます。

1 再生中に画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

🔊お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 **モード** をタッチする

画面右に設定メニューが表示されます。



3 複数のアングルが収録されている場面を再生中に**アングル** をタッチする

タッチするたびにアングルが切り替わり、画面上部に現在のアングルが表示されます。



つづく

！アドバイス

- アングル切り替えができる場面では、「マルチアングルインジケータマーク」が表示されます。
- マルチアングルインジケータマークが表示されている間は、アングル切り替えが可能です。

4 終了をタッチする

映像画面に戻ります。

画面サイズを切り替える

DVD 画面の表示サイズを、ノーマル、フルワイド、ワイド、シネマに切り替えることができます。

1 画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

●お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 画面をタッチする

設定メニューが表示されます。



3 画面の表示サイズをタッチする

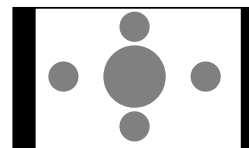


●お知らせ

- オーディオ操作メニューが消えると同時に、選んだ画面のサイズが反映されます。
- 画面サイズは、つぎのとおりです。

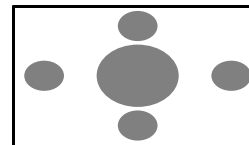
●ノーマル

画面の左右が黒画面となります。



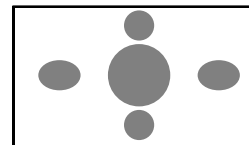
●フルワイド

画像全体が横方向に広がります。



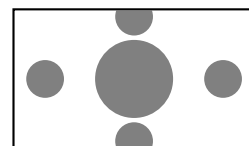
●ワイド

画面左右の映像が横に広がります。



●シネマ

画面上下の映像が見えなくなります。



操作メニューを消す

画面に表示している操作メニューをすぐに消します。

1 OFF をタッチする

画面に表示されている操作メニューが消えます。



初期設定を変更する

1 再生中に画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 機能 をタッチする

画面右に機能メニューが表示されます。



3 初期設定 をタッチする

初期設定画面が表示されます。



アドバイス

- 初期設定画面では、「モニターサイズ設定」「メニュー言語」「音声言語」「字幕言語」「パスワード」「カントリーコード」「パレンタルレベル」「状態表示」の設定を行うことができます。

お知らせ

- 初期設定画面を表示させると、DVDの再生は停止し、設定終了後に先頭から再生がはじまります。

4 各種設定を行う

参照

- 各種設定については、「モニターサイズを切り替える」(P9-111)、「パスワードを設定 / 編集する」(P9-112)、「国別の視聴制限を設定する」(P9-115)、「視聴制限を設定する」(P9-116)、「再生状態表示を設定する」(P9-117) をご覧ください。

モニターサイズを切り替える

DVDに収録されているモニターサイズを切り替えることができます。

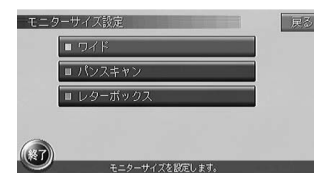
1 初期設定画面の **モニターサイズ設定** をタッチする

モニターサイズの設定画面が表示されます。



2 好みのモニターサイズをタッチする

選んだモニターサイズにランプが点灯します。



アドバイス

- 選択できるモニターサイズは、「ワイド」、「パンスキャン」、「レターボックス」です。

3 終了 をタッチする

アドバイス

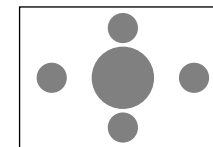
- ディスクによって、DVDに収録されているモニターサイズが異なります。DVDによっては「パンスキャン」あるいは「レターボックス」に設定しても、自動的にどちらかで再生されるものがあります。

■モニターサイズについて

モニターサイズは、つぎのとおりです。

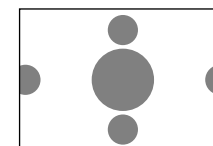
●ワイド

映像が切れることもなく、モニターにぴったり収まります。



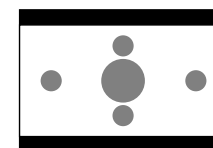
●パンスキャン

画像の変形はありませんが、左右の映像が切れます。



●レターボックス

画像の変形はなく、映像が切れることもありませんが、上下が黒画面になります。



お知らせ

- パンスキャン
画像の重要部分をモニターいっぱいに表示する機能。場合によっては、パン（スクロール）しながら表示されることもあります。
- レターボックス
通常のテレビでシネスコサイズやピスタサイズの映像を表示するために、上下のすき間を黒幕で埋め、映像を切らないで表示する方法です。

メニュー言語を切り替える

メニューで表示される言語を切り替えることができます。

お知らせ

- 本設定は、再生時に優先する言語の設定です。必ずしも切り替えた言語で再生されるわけではありません。

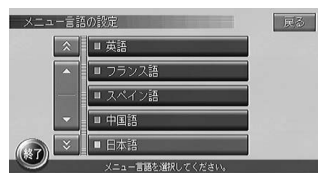
1 初期設定画面の「メニュー言語」をタッチする

メニュー言語の設定画面が表示されます。



2 ▲ または ▼ をタッチして、好みのメニュー言語をタッチする

選んだメニュー言語のランプが点灯します。



！アドバイス

- 選択できるメニュー言語は、「英語」、「フランス語」、「スペイン語」、「中国語」、「日本語」です。

3 終了 をタッチする

パスワードを設定 / 編集する

■パスワードを設定する

視聴制限やパスワード変更・消去に必要なパスワードを設定します。

1 初期設定画面の「パスワード」をタッチする

新規パスワード設定画面が表示されます。



！アドバイス

- すでにパスワードが設定済みの場合は、「パスワード設定画面」が表示されます。

2 数字をタッチし、4桁のパスワードを入力する

入力されたパスワードは「※※※※」と表示されます。



！アドバイス

- 入力した数字を消すには、「クリア」をタッチします。

お知らせ

- 初期設定は「0000」です。

3 決定 をタッチする

パスワード確認画面が表示されます。



4 パスワードを再度入力する

5 決定 をタッチする

パスワードが設定され、初期設定画面に戻ります。

！アドバイス

- 違うパスワードが入力された場合、メッセージが表示されパスワードがクリアされます。もう一度正しいパスワードを入力してください。
- 戻る をタッチすると、パスワードは設定されずに初期設定画面へ戻ります。

■パスワードを変更する

設定済みのパスワードを変更します。

1 初期設定画面の「パスワード」をタッチする

パスワード設定画面が表示されます。



！アドバイス

- パスワードが設定されていない場合は「新規パスワード設定画面」が表示されます。

2 数字をタッチし、現在設定されているパスワードを入力する

入力されたパスワードは「※※※※」と表示されます。



！アドバイス

- 入力した数字を消すには「クリア」をタッチします。

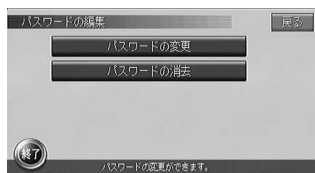
3 **決定** をタッチする

パスワードが一致すると、パスワード編集画面が表示されます。



4 **パスワードの変更** をタッチする

パスワードの変更画面が表示されます。



5 新たに設定したい4桁のパスワードを入力し、**決定** をタッチする

入力されたパスワードは「※※※※」と表示されます。



6 パスワードを再度入力する

入力されたパスワードは「※※※※」と表示されます。

！アドバイス

- 違うパスワードが入力された場合、パスワードがクリアされません。入力したパスワードをクリアしてから、もう一度正しいパスワードを入力してください。

7 **決定** をタッチする

パスワード設定の確認画面が表示されます。

！アドバイス

- **戻る** をタッチすると、パスワードは設定されずにパスワード変更画面へ戻ります。

🔊お知らせ

- パスワードの初期設定は「0000」です。

■パスワードを消去する

1 初期設定画面の **パスワード** をタッチする

パスワード設定画面が表示されます。

！アドバイス

- パスワードが設定されていない場合は「新規パスワード設定画面」が表示されます。

2 数字をタッチし、現在設定されているパスワードを入力する

入力されたパスワードは「※※※※」と表示されます。

！アドバイス

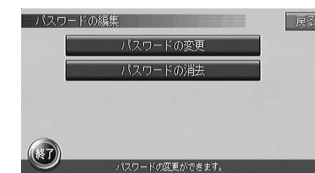
- 入力した数字を消すには、**クリア** をタッチします。

3 **決定** をタッチする

パスワードが一致すると、パスワード編集画面が表示されます。

4 **パスワードの消去** をタッチする

パスワードの消去確認画面が表示されます。



5 **はい** をタッチする

パスワードが消去され、初期設定画面へ戻ります。

！アドバイス

- **いいえ** をタッチするとパスワード編集画面へ戻ります。

国別の視聴制限を設定する カントリーコード

1 初期設定画面の **カントリーコード** をタッチする

カントリーコードの設定画面が表示されます。



🔊お知らせ

- カントリーコードは、視聴制限のために使用する国を識別するためのコードです。

2 DVDディスクに記録してある国（または地域）コードを入力する



！アドバイス

- 入力した数字を消すには、**クリア** をタッチします。

🔊お知らせ

- 初期設定は「7480」(JAPAN)です。

📖参照

- カントリーコードについては、「カントリーコード一覧」(P14-33)をご覧ください。

つづく

3 **決定** をタッチする

カンントリーコードが設定され、初期設定画面に戻ります。

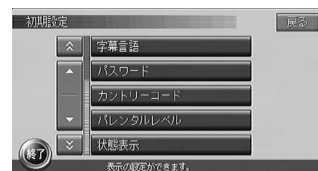
！アドバイス

- **戻る** をタッチすると、カンントリーコードは設定されずに初期設定画面へ戻ります。

視聴制限を設定する パレンタルレベル設定

1 初期設定画面の **パレンタルレベル** をタッチする

パレンタルレベルの設定画面が表示されます。



！お知らせ

- 視聴制限が可能な DVD ディスクは、1～8のパレンタルレベルを設定する事により成人向けの内容や、暴力シーンなど子供に見せたくない場面に視聴制限をかけることができます。たとえばDVDディスク側の視聴制限レベルが1（最も制限が厳しい）の場合、パレンタルレベル設定を1にすることで再生できるようになります。
- 最初にご使用になるときは、パスワードを設定してください。視聴制限はパスワードが設定されていないと操作できません。
- 初期設定はレベル8です。
- 視聴制限されたディスクを再生しようとする、パレンタルレベル変更の警告が表示されます。**パレンタルレベル変更** をタッチしてパレンタルレベルを変更すると該当ディスクの視聴が可能になります。

なお、パレンタルレベルの変更にはパスワードの入力が必要になります。パスワードの入力画面を解除するには**戻る**をタッチしてください。

- ディスクのパッケージに視聴制限レベルが記載されていないディスクは、レベル設定しても視聴制限はかけられません。
- 視聴制限レベルは、ディスクに記録されています。ディスクのパッケージなどご確認ください。
- パレンタルレベルは国によって異なるため、カンントリーコードを設定しないと視聴制限が正しくかからない場合があります。カンントリーコードの設定については、「国別の視聴制限を設定する」(P9-115)をご覧ください。

2 ▲ または ▼ をタッチして、お好みのパレンタルレベルをタッチする



3 **終了** をタッチする

再生状態表示を設定する

DVDの再生中、タイトルNo、チャプターNo、再生時間の情報表示をするかしないかを選ぶことができます。

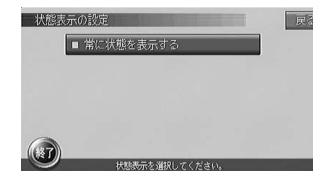
1 初期設定画面の **状態表示** をタッチする

状態表示設定画面が表示されます。



2 再生情報を表示させたい場合は **常に状態を表示する** をタッチする

ランプが点灯します。



！アドバイス

- 再生情報を表示させたくない場合は、もう一度**常に状態を表示する**をタッチしてランプを消します。

3 **終了** をタッチする

！お知らせ

- 再生状態表示を**常に状態を表示する**に設定した場合、画面サイズは常に「フルワイド」になります。

テレビを見る

▲警告

- 運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。

➡参照

- TV モードにするには、「最初にお読みください」(P2-43) をご覧ください。

🔊お知らせ

- 本機は安全のため、車が停車しているときのみテレビの映像を見ることができます。走行中は、音声だけを聴くことができます。
- TV受信時に（主に弱電界）画像が乱れることがあります。故障ではありません。また画像が一時止まる場合がありますが、デジタル処理によるもので故障ではありません。

操作方法

選局する

- プリセット選局する (P9-119)
- 自動選局する (P9-120)
- 手動選局する (P9-120)

放送局を登録する (P9-121)

放送局を自動的に登録する (P9-122)

放送局リストを編集する

- 放送局名を編集する (P9-123)
- 画像を編集する (P9-124)
- エリアを切り替える (P9-125)
- 音声を切り替える (P9-126)

画面サイズを切り替える (P9-127)

操作メニューを消す (P9-127)

● TV アンテナについて

本機では、TV用アンテナとしてガラス貼り付けタイプのフィルムアンテナを使用しています。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。

🔊お知らせ

- 地上波デジタルテレビ放送では、デジタル放送用のチャンネルが必要なため、一部地域において UHF 放送のチャンネル変更が順次実地されています。これにともない以下の現象が起こる可能性があります。

- 今まで見ていたチャンネルが急に見えなくなる

- 今まで見ていたチャンネルに別の放送局の画像が映る
また、リストやプリセットチャンネルで受信放送局表示させた場合にも、以下の現象が起こる可能性があります。

- チャンネルと放送局名が一致しない

- **P.CH▼**、**P.CH▲** を操作したとき、記憶させた放送局が受信できない

- **P.CH▼**、**P.CH▲** を操作したとき、記憶させた放送局名が表示できない

このような現象は、チャンネル変更によって生じた現象で、機器の故障・不具合ではありません。この場合には、もう一度ご希望のチャンネル設定を行ってください。

➡参照

- チャンネル設定については、「放送局を登録する」(P9-121) をご覧ください。

選局する

■プリセット選局する

プリセット選局は、あらかじめ放送局をメモリーしておき、ワンタッチでチャンネルを選びます。

1 画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

🔊お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 TV/VTR をタッチして見たいバンドを選ぶ

タッチするたびに「TV1」、「TV2」、「VTR」（接続時に表示）の順にバンドが切り替わります。

🔊お知らせ

- 別売の VTR コード未接続の時には、**TV/VTR** が **TV1/TV2** になります。

3 リストをタッチする

あらかじめメモリーしてある放送局のリストが表示されます。



!アドバイス

- **P.CH▼**、**P.CH▲** をタッチすると、リスト上の放送局を1つずつ切り替えます。

つづく

4 見たい放送局をタッチする

選択した放送局の映像を表示します。

➡ 参照

- 自動的にチャンネルをメモリーするには「放送局を自動的に登録する」(P9-122)をご覧ください。

■自動選局する (SEEK 選局)

放送を受信すると、自動的に選局が止まります。

1 画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

🔊 お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 TV/VTR をタッチして見たいバンドを選ぶ

タッチするたびに「TV1」、「TV2」、「VTR」(接続時に表示)の順にバンドが切り替わります。

🔊 お知らせ

- 別売の VTR コード未接続の時には、TV/VTR が TV1/TV2 になります。

3 ➡ または ⏮ を (ピツピツと音がするまで) タッチし続ける

自動選局モードになります。放送を受信すると選局が止まります。



■手動選局する (MANUAL 選局)

放送を受信するまで、手動で放送局を選びます。

1 画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

🔊 お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 TV/VTR をタッチして見たいバンドを選ぶ

タッチするたびに「TV1」、「TV2」、「VTR」(接続時に表示)の順にバンドが切り替わります。

🔊 お知らせ

- 別売の VTR コード未接続の時には、TV/VTR が TV1/TV2 になります。

3 ➡ または ⏮ をタッチする

タッチするたびにチャンネルが変わります。放送を受信できるチャンネルにあわせてください。



放送局を登録する プリセットメモリー

受信可能な放送局をあらかじめチャンネルリストにメモリーさせ、簡単に選局します。

1 画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

🔊 お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 リスト をタッチする

放送局リスト画面が表示されます。



3 P.CH 編集 をタッチする

プリセットチャンネル編集画面が表示されます。



4 **TV/VTR** をタッチして見たいバンドを選ぶ

タッチするたびに「TV1」、「TV2」の順にバンドが切り替わります。

🔊お知らせ

- 別売の VTR コード未接続の時には、**TV/VTR** が **TV1/TV2** になります。

5 **▶▶** または **◀◀** をタッチして、メモリーしたい放送局を受信する



6 メモリーしたいチャンネルを（ピーッと音がするまで）タッチし続ける

受信している放送局がそのチャンネルにメモリーされます。

放送局を自動的に登録する オートストア

受信可能な放送局を自動的にチャンネルリストにメモリーします。

1 画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

🔊お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

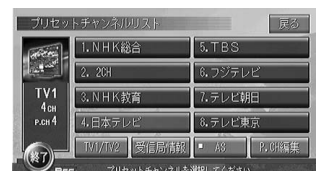
2 **リスト** をタッチする

放送局リスト画面が表示されます。



3 **AS** をタッチし続ける

オートストアが開始され、受信可能な放送局が自動的にメモリーされます。



🔊アドバイス

- AS中止** をタッチすると、オートストアを中止しプリセットチャンネルリスト画面に戻ります。
- 消す** をタッチすると、チャンネルリスト画面に戻ります。

放送局リストを編集する

メモリーした放送局の名称と画像を編集します。

■放送局名を編集する

1 画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

🔊お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 **リスト** をタッチする

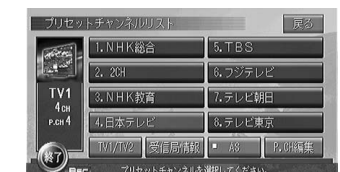
放送局リスト画面が表示されます。



3 放送局名を編集したいチャンネルをタッチする

タッチしたチャンネルが選択した状態になります。

4 **受信局情報** をタッチする



5 放送局名をタッチする

放送局名入力画面が表示されます。



6 文字をタッチし、新たに付けたい放送局名(ユーザータイトル)を入力する



！アドバイス

- 文字は全角で10文字まで入力できます。

➡参照

- 文字入力のしかたについては「文字や数字の入力方法」(P11-2)をご覧ください。

7 決定をタッチする

放送局名が確定され、受信局情報画面に戻ります。

！アドバイス

- 戻るをタッチすると、設定が反映されないまま放送局情報画面に戻ります。

■画像を編集する

バンドごとに画像を設定します。

1 画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

！お知らせ

- 5秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 リストをタッチします。

放送局リスト画面が表示されます。

3 放送局名を編集したいバンドをタッチする

タッチしたチャンネルが選択した状態になります。

4 受信局情報 をタッチする



5 画像 をタッチする

画像選択画面が表示されます。



6 設定したい画像が入っているフォルダを選んでタッチする



！アドバイス

- 本機に内蔵されている50枚のサンプル画像からも選ぶことができます。

➡参照

- フォルダへの画像の登録方法は、「画像を取り込む」(P12-7)をご覧ください。

7 選んだバンドに割り当てたい画像をタッチする

選択した画像名のランプが点灯します。



8 決定 をタッチする

■エリアを切り替える

放送局エリアを切り替えます。

！お知らせ

- エリアセレクトについて
選曲した放送局に対して、自動的に放送局名を表示する機能です。初期設定は「関東」です。放送局リストについては、「放送局リスト(TV)」(P14-27)をご覧ください。

1 画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

！お知らせ

- 5秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 リスト をタッチする

放送局リスト画面が表示されます。

3 P.CH編集 をタッチする



4 受信設定 をタッチする

受信設定画面が表示されます。



5 エリア切替 をタッチする

エリア選択画面が表示されます。



6 放送局エリアをタッチする

選択した放送局エリアのランプが点灯します。



！アドバイス

- **ユーザータイトル** をタッチすることで、「放送局名を編集する」(P9-123) で設定した放送局名 (ユーザータイトル) の表示/非表示を切り替えることができます。ランプが点灯している状態では、ユーザータイトルが優先表示されます。

■音声を切り替える

音声を切り替えます。

1 画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

🔊お知らせ

- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 リスト をタッチする

放送局リスト画面が表示されます。

3 P.CH 編集 をタッチする

4 受信設定 をタッチする

受信設定画面が表示されます。

5 音声切替 をタッチする

音声切り替え画面が表示されます。



6 切り替えたい項目をタッチする

選択した項目のランプが点灯します。

音声多重放送をご覧になる場合に優先したい音声を選びます。

MAIN:主音声

SUB:副音声

音声をステレオ音声/モノラル音声で切り替えます。

STEREO:ステレオ音声

MONO:モノラル音声



画面サイズを切り替える

TV画面の表示サイズを、ノーマル、フルワイド、ワイド、シネマに切り替えます。

🔊参照

- 表示サイズについて詳しくは、「画面サイズを切り替える」(P9-108) をご覧ください。

1 画面をタッチする

オーディオ操作メニューが表示されます。

🔊お知らせ

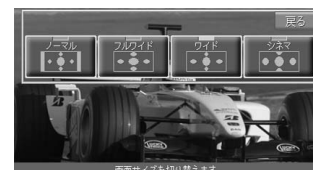
- 5 秒間何も操作されないと、オーディオ操作メニューは消えます。

2 画面 をタッチする

設定メニューが表示されます。



3 画面の表示サイズを選んでタッチする



🔊お知らせ

- オーディオ操作メニューが消えると同時に、選んだ画面のサイズが反映されます。

操作メニューを消す

画面に表示されているオーディオ操作メニューをすぐに消します。

1 OFF をタッチする

画面に表示されているオーディオ操作メニューが消えます。



VTR 機器を組み合わせる

— VTR 機器（別売）接続時—

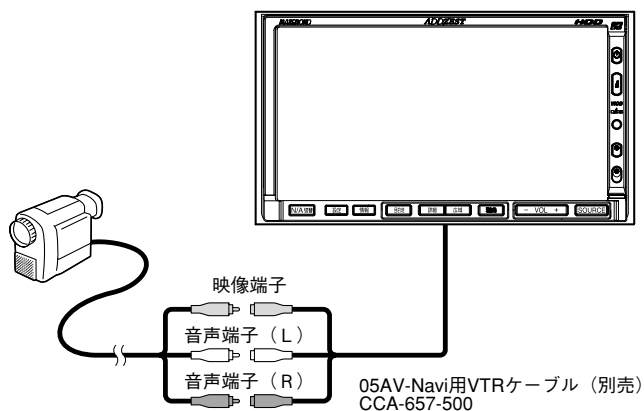
お手持ちの VTR 機器などを接続して映像、音声を楽しめます。

⚠警告

- 運転者がテレビやビデオを見る時は、必ず安全な場所に車を停車させてください。

ビデオとのつなぎかた

別売の 05AV-Navi 用 VTR ケーブル（CCA-657-500）にお手持ちの VTR 機器を接続します。



👉お願い

- オーディオ・テレビ映像入力端子と音声入力端子は正しく確実に接続してください。接続には、別売の 05AV-Navi 用 VTR ケーブル（CCA-657-500）をお買い求めください。

🔊お知らせ

- 本機は安全のため、車が停車しているときのみビデオ映像を見ることができます。走行中は、音声だけを聴くことができます。
- VTR 機器などを接続するには、その機器付属の取扱説明書をあわせてご覧ください。

ビデオを見るには

1 SOURCE ボタンを押す

SOURCE 選択メニューが表示されます。

2 TV をタッチする

TV 画面に切り替わります。

3 TV/VTR を押して VTR を選ぶ

押すたびに「TV1」、「TV2」、「VTR」の順にバンドが切り替わります。

🔊お知らせ

- 別売の VTR コード未接続の時には、TV/VTR が TV1/TV2 になります。

4 VTR 機器を操作する

VTR 映像が表示されます。

🔊お知らせ

- 本機は安全のため、車が停車しているときのみビデオ映像を見ることができます。走行中は、音声だけを聴くことができます。

iPod をつないで聴く

お手持ちの iPod を接続して、カーオーディオとして楽しむことができます。

🔗 参照

- iPod モードにするには、「最初にお読みください」(P2-45) をご覧ください。

操作方法

iPod について (P9-130)

iPod とのつながりかた (P9-131)

一曲ずつ選曲する (P9-132)

早送り / 早戻しする (P9-132)

リストから選曲する (P9-133)

選択演奏をする (P9-134)

選択演奏項目をカスタマイズする (P9-135)

演奏中の曲を繰り返し聴く (P9-137)

ランダムにアルバム / トラックを聴く (P9-137)

情報を表示 / 編集する (P9-138)

iPod について

iPod とは、Apple Computer, Inc. が提供するデジタルオーディオプレイヤーです。

🔊 お知らせ

- iPod は、Apple Computer, Inc. の商標です。

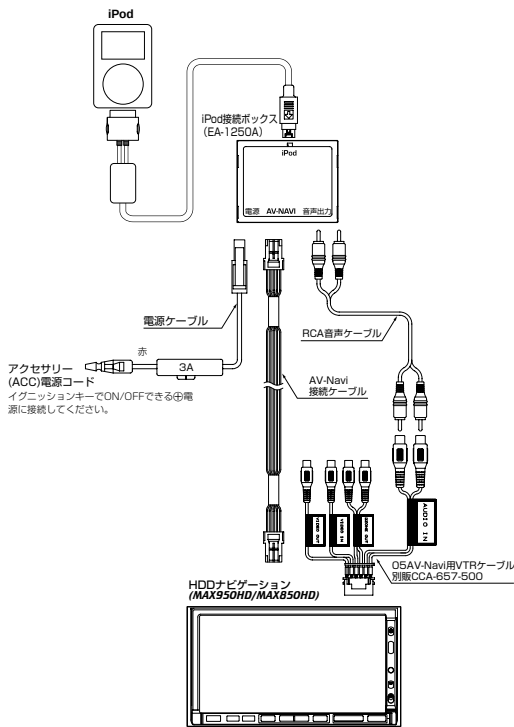
iPod とのつながりかた

別売の iPod 接続ボックス (EA-1250A) からのケーブルに、お手持ちの iPod を接続します。

接続後は、必ず iPod が使えるように設定してください。

🔗 参照

- iPod の接続設定は、「初期設定」(P8-43) をご覧ください。



■接続可能 iPod

第3世代 iPod (Dock コネクタ搭載)	iPod ソフトウェア 2.1 以前は接続不可
第4世代 iPod (クリックホイール)	-
iPod photo	-
iPod mini	iPod ソフトウェア 1.1 以前は接続不可

🔊 お知らせ

- iPod 接続ボックス (EA-1250A) をご利用になる場合は、ETC ユニットはご利用になれません。
- iPod shuffle には対応していません。
- 第1、第2世代の iPod には対応していません。

1 曲ずつ選曲する

- 1 演奏中に次の曲を聴くときは **▶▶**、前の曲を聴くときは **◀◀** をタッチする



！アドバイス

- **▶▶**、**◀◀** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。
- **▶▶** をタッチすると、タッチした回数分先の曲を演奏します。
- 演奏中に **◀◀** を1回タッチすると、演奏中の曲を最初から演奏します。さらに2秒以内に **◀◀** をタッチすると、タッチした回数分前にさかのぼって曲を演奏します。

早送り / 早戻しする

演奏中の曲を早送り / 早戻しします。

- 1 演奏中に、早送りしたいときは **▶▶**、早戻ししたいときは **◀◀** をタッチし続ける

タッチし続けると、10倍速で早送り / 早戻しがはじまります。



！アドバイス

- **▶▶**、**◀◀** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

🔊お知らせ

- 曲の最初/最後まで早送り / 早戻しを行うと、早送り / 早戻しは解除されます。
- 曲をまたいでの早送り / 早戻しは行いません。

リストから選曲する ダイレクトトラック選択

■リスト画面を表示する

- 1 **リスト** をタッチする

iPod のリスト画面が表示されます。



！アドバイス

- **リスト** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

➡参照

- リストの操作は、「リストの操作方法」(P11-7) をご覧ください。

■トラックを選択して演奏する

- 1 トラックリスト画面で、聴きたいトラックをタッチする

選んだ曲から演奏がはじまります。



！アドバイス

- ダイレクトトラック選択をしても、リピート演奏、ランダム演奏は解除されません。

■トラック番号で検索して演奏する

1 トラックリスト画面で **番号指定** をタッチする

トラック番号の入力画面が表示されます。



2 トラック番号を入力して **決定** をタッチする

入力した番号を先頭にしたトラックリストが表示されます。



！アドバイス

- 現在のトラック数が画面上に表示されますので、それ以下の番号を指定してください。

3 聴きたいトラックをタッチする

選んだ曲の演奏がはじまります。

選択演奏をする

iPodの機能呼び出して、いろいろな方法で演奏することができます。選択できる機能は7項目です。

- ・プレイリスト
- ・アーティスト
- ・アルバム
- ・トラック
- ・ジャンル
- ・作者

1 オーディオ操作キーのユーザーカスタマイズキーをタッチする

選択された機能のiPodリスト画面が表示されます。



ユーザーカスタマイズキー

➡参照

- ユーザーカスタマイズキーに必要な機能が表示されていない場合は、キーに割り当てられている機能を変更してください。変更方法は、「選択演奏項目をカスタマイズする」(P9-135) をご覧ください。

2 選択方法を選んでタッチする

トラックリストの最初の曲から演奏を始めます。



！アドバイス

- ・ **ミュージック** をタッチすると、選択項目を選ぶリストを表示します。
- ・ **すべて** をタッチすると、選んだ項目が含まれるすべてのトラックリストを表示します。

選択演奏項目をカスタマイズする

オーディオ操作キーに選択演奏項目を登録することができます。

登録できる機能は8項目です。

- ・ミュージック
- ・プレイリスト
- ・アーティスト
- ・アルバム
- ・トラック
- ・ジャンル
- ・作者



Aボタン Bボタン

ユーザー
カスタマイズキー

🔊お知らせ

- ・ **ミュージック** を変更した場合、選択できない項目が出てきてしまいます。

1 機能 をタッチする

機能メニュー画面が表示されます。



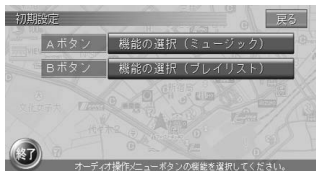
2 初期設定 をタッチする

初期設定画面が表示されます。



3 変更したいボタンの 機能の 選択 をタッチする

機能の選択リストが表示されます。

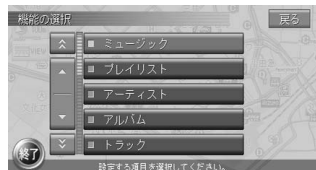


お知らせ

- タッチキー内には、現在設定されている機能名が表示されています。

4 変更したい機能をタッチする

選んだ機能のランプが点灯します。



5 終了 をタッチする

オーディオ操作メニュー内の機能が変更されます。

演奏中の曲を繰り返し聴く トラックリピート

1 演奏中に 機能 をタッチする

機能メニュー画面が表示されます。



① アドバイス

- 機能が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 TRACK RPT をタッチする

リピート演奏が始まります。



① アドバイス

- リピート演奏を解除したい場合は、もう一度「TRACK RPT」をタッチしてください。演奏している曲から通常の演奏になります。
- iPod の設定メニュー内にある「リピート」は、あらかじめ「オフ」に設定しておいてください。
- トラックリピートONの間は、オーディオ操作画面に「T.RPT」が表示されます。

ランダムにアルバム/ トラックを聴く

アルバム/トラックランダム演奏

演奏中のアルバムやトラックをランダムに演奏します。

1 演奏中に 機能 をタッチする

機能メニュー画面が表示されます。



① アドバイス

- 機能が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 ALBUM SHFL または TRACK SHFL をタッチする

選択したモードにランプが点灯し、その時点から全アルバムまたはアルバム内の全トラックのランダム演奏がはじまります。

ALBUM SHFL: アルバムランダム
TRACK SHFL: 全トラックランダム



① アドバイス

- ランダムを解除するには **ALBUM SHFL** または **TRACK SHFL** をもう一度タッチします。
- iPod の設定メニュー内にある「シャッフル」は、あらかじめ「オフ」に設定しておいてください。
- アルバム/トラックランダムONの間は、オーディオ操作画面に **A.SFUL** / **TR** が表示されます。

情報を表示 / 編集する

■ 情報を表示する

演奏中のアルバム名、トラック名、アーティスト名、モード画像設定キーが表示されます。

1 **リスト** をタッチする

トラックリスト画面が表示されます。



① アドバイス

- リスト** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 **トラック情報** をタッチする

トラック情報画面が表示されます。



■ トラックのモード画像を編集する

トラックにお好みのモード画像を設定することができます。

1 **リスト** をタッチする

トラックリスト画面が表示されます。



① アドバイス

- リスト** が表示されていない場合は、オーディオ操作キーをタッチしてオーディオ操作メニューを表示させてください。

2 **トラック情報** をタッチする



3 **モード画像** をタッチする

画像選択画面が表示されます。



4 設定したい画像が入っているフォルダを選んでタッチする



① アドバイス

- 本機に内蔵されている 50 枚のサンプル画像からも選ぶことができます。

② 参照

- フォルダへの画像の登録方法は、「画像を取り込む」(P12-7) をご覧ください。

5 お好みの画像タイトルをタッチする

選択された画像のランプが点灯します。



6 **決定** をタッチする

モード画像が変更され、トラック情報画面に戻ります。

リアモニター（別売）を組み合わせる

ーリアモニター（別売）接続時ー

🔊お知らせ

- リアモニターを本機に接続するには、別売の映像機器接続ケーブル (CCA-657-500) が必要です。

リアモニターに 表示される画面について

■表示できる映像

リアモニターに表示できる映像はDVDビデオ/DVDオーディオ（オーディオの中にあるビデオ映像を表示します）/TV/VTRの映像です。

⚠️アドバイス

- ナビゲーション/オーディオ表示の画面はリアモニターには表示できません。
- リアモニターは、走行中/停止中に関係なく映像が表示されます。このため走行中でもDVDビデオ/TV/VTRの映像をリアモニターで見ることができます。
- リアモニターは運転者が走行中に映像を見ることができない場所に設置してください。

■選択ソースとリアモニター表示の関係

ソース	リアモニター表示
DVD	○
TV	○
VTR	○
CD (MP3)	×
メモリースティック	×
ミュージックキャッチャー	×
マイアルBUM	×
FM / AM	×
MD (MAX950HDのみ)	×
ANALOG	×
iPod	×

⚠️アドバイス

- 本機の画面でナビゲーション画面を表示中も、SOURCE選択がDVDビデオ/TV/VTRの場合はリアモニターにもDVDビデオ/TV/VTRの映像が表示されます。

前席とリアモニターで 別々のソースを選択する 2-ZONE

リアモニターでDVDやTVの映像と音を楽しみながら、前席では別のソースを楽しむことができます。

1 (SOURCE) ボタンを押す

SOURCE選択メニューが表示されます。

2 前席のソースを選択する

前席で聴きたいソースを選択します。

3 再度(SOURCE)ボタンを押す

4 2-ZONE をタッチする

2-ZONEのランプが点灯し、後席映像ソースが選べるようになります。



👉お願い

- リアモニターが接続されていない場合は、2-ZONEは必ずOFF（ランプ消灯）にしておいてください。
- リアモニターが接続されていないときに2-ZONEをONにすると、前席のソース選択に制限が発生する場合があります。

🔊お知らせ

- リアモニターが接続されている場合に2-ZONEをOFF（ランプ消灯）にすると、後席には音声流れません。

5 DVDかTV/VTRをタッチする

リアモニターに映像と音声流れます。

■前席・リアモニターの選択 可能ソース一覧

前席ソース	後席ソース(2ゾーン選択)		
	DVD 選択	TV	VTR
DVD	○	○	○
TV	○	○	×
VTR	○	×	○
CD (MP3)	×	○	○
メモリースティック	○	○	○
ミュージックキャッチャー	○	○	○
マイアルBUM	○	○	○
FM/AM	○	×	×
MD	○	○	○
アナログ	○	○	○
iPod	○	×	×

🔊お知らせ

- 前席でラジオ/交通情報/iPodを選択しているときは、後席ソースでTV/VTRは選択できません。
- 後席ソースでTV/VTRを選択しているときは、前席でラジオ/交通情報/iPodは選択できません。
- 前席ソースの音声は、車のスピーカーから出力されます。後席ソースの音声は、リアモニターから出力されます。したがって、リアモニターには音声出力を装備したモニターをご使用ください。
- リアモニターの音声は、リアモニター背面のスピーカーもしくは市販ヘッドフォンで聴いてください。

リアモニターの映像を操作する

リアモニターの映像を前席で操作できます。

1 (SOURCE) ボタンを押す

SOURCE選択メニューが表示されます。

2 リア映像操作をタッチする

後席映像ソースの操作キーが表示されます。



3 操作キーを選んでタッチする

リアモニターの映像が操作できます。

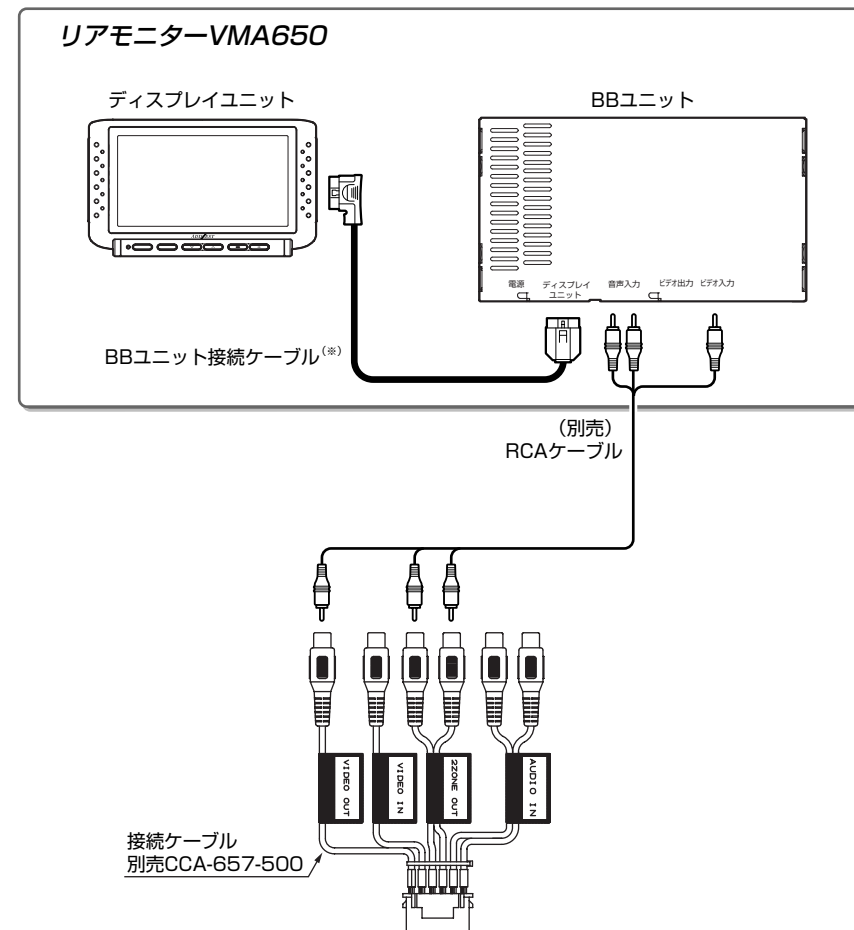


！アドバイス

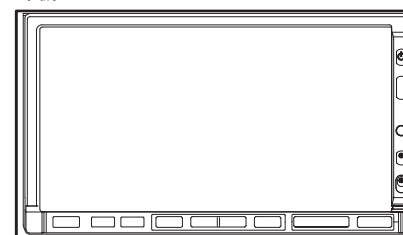
- リア映像の詳細操作をしたい場合は、前席も後席と同じソースにして前席側より操作してください。
- リアモニター側からの映像操作はできません。

📖参照

- DVDの操作については「DVDビデオを見る」(P9-97)をご覧ください。
- テレビの操作については「テレビを見る」(P9-118)をご覧ください。



本機



⚠️ 注意

※ BBユニット接続ケーブルは、本機の電源をオフにした状態で接続してください。電源オン時に接続すると故障の原因となります。

リアカメラシステム(別売)の使いかた

ーリアカメラシステム（別売）接続時ー

車の後方をモニターで確認することができます。

●お知らせ

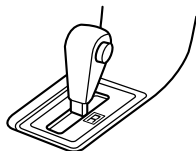
- リアカメラシステムを本機に接続するには、別売の後方確認カラーカメラ（CC-2010A）が必要です。

リアカメラシステムを使う

1 エンジンをつける

2 シフトレバー[R]（リバース）にする

リアカメラシステムの映像に切り替わります。



▲警告

- モニター画面だけを見ながら車を後退することは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度（徐行）でご使用ください。

▲注意

- リアカメラシステム（別売）は、障害物などの確認のための、補助手段として使用してください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。

●お知らせ

- リアカメラシステムの映像は、オーディオ画面やDVD ビデオ / TV / ナビゲーション画面よりも優先して映し出されます。
- カメラ表示中に操作できるのは、本体の [I] 開 / 閉ボタン、[設定] ボタン、[PWR] (POWER) ボタン、[VOL] ボタン、別売のリモコンです。

■画面設定を調節する

1 [設定] ボタンを押す

画質調整画面が表示されます。



●明るさを調節する

[暗]、[明] をタッチして調整します。

●コントラストを調節する

[+]、[-] をタッチして調整します。

■カメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- リアカメラシステムの映像は鏡像です。鏡像とは映し出される画像が車両のバックミラーやサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた画像です。
- 夜間または暗所ではリアカメラシステムの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- リアカメラシステムは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な画像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミ等が付いた状態で、乾いた布等で強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。

ガイド表示について

■ガイドを表示する

1 リアカメラ映像が表示されている状態で、画面内をタッチする

ガイドライン表示が表示されます。



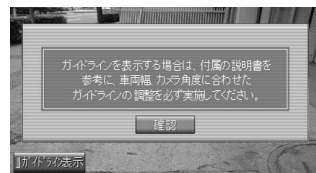
2 **ガイドライン表示**をタッチする

確認のメッセージが表示されます。



3 **確認**をタッチする

ガイドラインが表示されます。



🔊お知らせ

- 3秒間何も操作をしないと、**ガイドライン表示**、**ガイドライン調整**は画面から消えます。再表示させるには、画面内をタッチします。

■ガイドを調整する

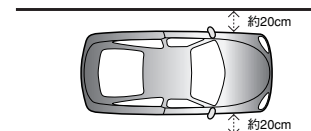
⚠警告

- 車を降りて目印をつける際には、必ずエンジンをお切りください。
- ガイド線を調整する際には、安全な場所に停車して行ってください。

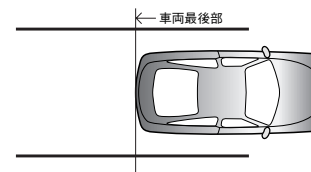
💡アドバイス

- ガイド線を表示する場合は、必ずお乗りの車両に合わせた調整を行ってください。

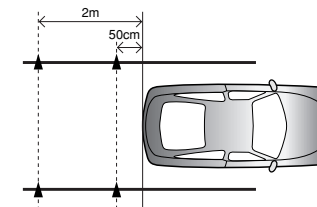
1 車両の幅 + 両側約 20cm の位置に、直線の目印をガムテープなどでつける



2 車両を約 2.5m ほど直進させ、車両最後部に直線の目印をつける



3 車両最後部から 50cm および 2 m離れた左右 4 箇所をマーキングする

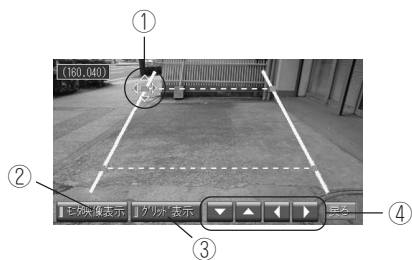


4 ガイドラインを表示させ、**ガイドライン調整**をタッチする

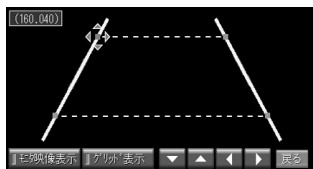
ガイドライン調整画面が表示されます。



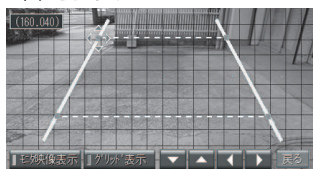
5 画面に表示されているガイドポイント（4箇所）を▼▲<▲>をタッチして調整し、マーキングした4点と合わせる



- ① 選択状態になっているガイドポイントです。別のガイドポイントを選択するときは、そのガイドポイントをタッチします。
- ② 映像の表示 / 非表示を切り替えます。



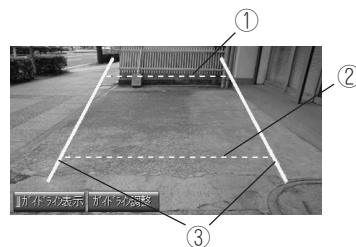
- ③ グリッド線の表示 / 非表示を切り替えます。



- ④ 選択中のガイドポイントを上下左右に移動します。タッチし続けると、5倍の速さで連続して移動させることができます。

6 すべてのガイドポイントの調整が終了したら、戻るをタッチする

設定が保存され、通常のリアカメラシステムの映像に戻ります。



- ① 車両後端より約2mの位置を示します。
- ② 車両後端より約50cmの位置を示します。
- ③ 車幅 + 約20cmの目安を示します。

！アドバイス

- ガイド線は、必ずお乗りの車両に合わせて調整してください。
- ガイド線はあくまで目安です。実際の運転では、必ずご自分で周囲の安全を確認してください。

音の調整と設定

本機は、5.1chサラウンドプロセッサを内蔵しており、最先端のデジタル音響技術によるリアリティあふれる臨場感豊かなサウンドを再生することができます。

設定方法

設定画面を表示する (P9-149)

オーディオ設定画面の表示方法と設定の順序について説明します。

オーディオ設定をする (P9-150)

マルチオーディオを使用する場合は、必要な設定です。

任意に設定をする (P9-153)

任意に設定できるオーディオ設定です。

設定画面を表示する

オーディオ設定画面から、音の調整と設定ができます。

- 1 (設定) ボタンを押す**
各種設定画面が表示されます。
- 2 オーディオ設定をタッチする**
オーディオ設定画面が表示されます。



以降、オーディオ設定を行ってください。

オーディオ設定をする

❶お知らせ

- 最初に、スピーカーの設定を必ず行ってください。

■スピーカーを設定する

接続しているスピーカーの種類の設定や各種調整を行います。

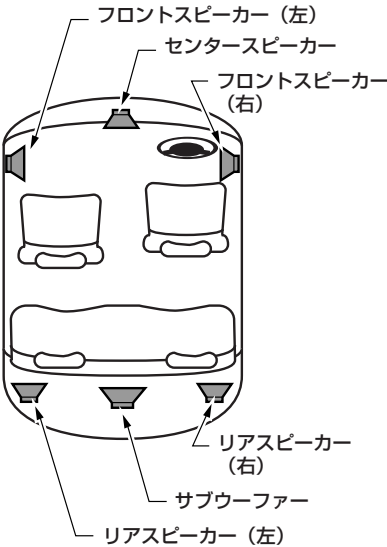
ここでの設定内容と実際に装備されているスピーカーの有無や内容が異なると、音声が出されない場合があります。必ず実際のスピーカー状況に合わせた設定を行ってください。

音場再生機能を最大限にお楽しみいただくために、5.1chのスピーカーシステムをおすすめします。

※5.1chスピーカーシステムでない場合（通常の4スピーカーシステムの場合）は、ディスク（録音内容）により、スピーカーから音が出ないチャンネルがあります。これは、5.1chなどのマルチチャンネルにおける音声データが、通常のスピーカーシステムでの再生において、振り分けを禁止されているディスクによるものです。よって、このようなディスクでは、5.1chスピーカーシステムでの再生と異なる場合があります。

例：

[センタースピーカー接続] を「なし」に設定した場合、センターチャンネルの音声は、フロントチャンネルに振り分けて出力されます。ただし、振り分けを禁止しているディスクの場合、センターチャンネルの音声はどこにも出力されません。



■スピーカー設定項目と設定内容

設定項目	設定値 (*は初期値)	設定内容
センタースピーカー接続	あり	センタースピーカーから音が出力されます。
	なし *	センタースピーカーからの出力は、左右フロントのスピーカーに振り分けられて出力されます。センタースピーカーからは音は出ません。
リアスピーカー接続	あり *	リアスピーカーから音が出力されます。
	なし	リアスピーカーからの出力は、左右フロントのスピーカーに振り分けられて出力されます。リアスピーカーからは音は出ません。
サブウーファー接続	あり	サブウーファーから音が出力されます。
	なし *	サブウーファーから音を出しません。
サブウーファー極性 (* 1)	極性 +*	サブウーファーから、他のスピーカーと同じ極性で音を出します。
	極性 -	サブウーファーから、他のスピーカーと位相を反転させて音を出します。 極性+でサブウーファーの効果が少ない場合に選択します。
低域出力先スピーカー (* 2)	フロント *	2チャンネルソースの低域信号を、フロントスピーカーからのみ出力します。
	フロント+サブウーファー	2チャンネルソースの低域信号を、フロントスピーカーとサブウーファーの両方から出力します。
フィルター設定 (* 3)	フロントハイパス (初期値: 50Hz)	フロントスピーカーのハイパスフィルター周波数を選択できます。 選択範囲: スルー / 50Hz / 80Hz / 120Hz
	リアハイパス (初期値: 50Hz)	リアスピーカーのハイパスフィルター周波数を選択できます。 選択範囲: スルー / 50Hz / 80Hz / 120Hz
	センターハイパス (初期値: 120Hz)	センタースピーカーのハイパスフィルター周波数を選択できます。 選択範囲: 50Hz / 80Hz / 120Hz
	サブウーファーローパス (初期値: 120Hz)	サブウーファーのローパスフィルター周波数を選択できます。 選択範囲: 50Hz / 80Hz / 120Hz
ステレオ再生モード (* 4)	2 スピーカー	2チャンネルソースの信号を、フロントスピーカーからのみ出力します。
	4 スピーカー *	2チャンネルソースの信号をフロントスピーカーとリアスピーカーの両方から出力します。

- ※ 1 [サブウーファー接続] で「なし」が選択されている場合、[サブウーファー極性] は表示されません。
- ※ 2 • [低域出力先スピーカー] で「フロント」が選択されており、かつフロントスピーカーのハイパスフィルターで「スルー」を選択していると、CDなどの2チャンネルソース再生時にサブウーファーから低音が再生されなくなります。このような場合は、[低域出力先スピーカー] で「フロント+サブウーファー」を選択してください。
 - [サブウーファー接続] で「なし」が選択されている場合、[低域出力先スピーカー] は表示されません。
- ※ 3 [センタースピーカー接続] [リアスピーカー接続] [サブウーファー接続] で「なし」が選択されているスピーカーは、[フィルター設定] で表示されません。
- ※ 4 [リアスピーカー接続] で「なし」が選択されている場合およびドルビープロロジックⅡが「ON」の場合は、[ステレオ再生モード] は表示されません。

1 オーディオ設定画面の スピーカー設定をタッチする



2 各項目を設定する

[センタースピーカー接続]:
センタースピーカーの有無を設定します。

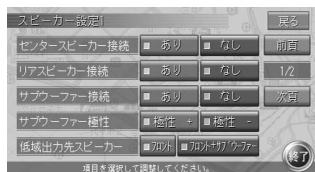
[リアスピーカー接続]:
リアスピーカーの有無を設定します。

[サブウーファー接続]:
サブウーファーの有無を設定します。

[サブウーファー極性]:
通常は「極性+」が標準ですが、組み合わせるスピーカーや設置する場所によっては、「極性-」に切り替えた方がよい場合があります。

実際にお聴きになり、聴感上自然でつながりのよい方に切り替えてください。

[低域出力先スピーカー]:
低域の出力先を設定します。

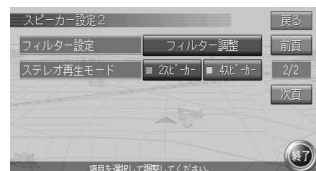


[フィルター設定]:

[フィルター調整]をタッチしてフィルター調整画面を表示し、各スピーカーのハイパスフィルター（低域の音をカットします）やサブウーファローパスフィルター（高域の音をカットします）の周波数を調整できます。

[ステレオ再生モード]:

ステレオ再生モードを設定します。



お知らせ

- [ステレオ再生モード] は、リアスピーカーが無い場合は表示されません。
- [フィルター設定]、[ステレオ再生モード] は、次頁をタッチすると表示されます。

3 終了をタッチする

お知らせ

- センタースピーカー・サブウーファーを接続しないと、音量が不自然に小さくなる場合があります。

任意に設定をする

■ドルビー PL II を設定する

立体的なサラウンド空間を作り出すモードを設定することができます。

ドルビープロロジック II について

- ドルビープロロジック II は最新のデジタルマトリクス技術を応用し、これまでのドルビープロロジックをさらに改良したマトリクスデコード技術です。ドルビーサラウンドソースをはじめ、CDのようなステレオ音源に対しても優れた 5.1ch 再生を実現します。
- ドルビーデジタルは、5.1chの完全独立デジタルディスクリット方式のフォーマットです。フロント3chとサラウンド2ch、低域効果音に0.1chの信号が独立した状態で記録されているため、チャンネル間のクロストークもなく、音の定位感、遠近感など忠実に再現します。

1 オーディオ設定画面の [Dolby PL II] モード選択 をタッチする



2 お好みのモードをタッチする

[MUSIC]:

CDなどの音楽に適したモードです。音楽ソースにより音場の広がり感が異なるため、さらに調整することができます。

[MATRIX]:

ラジオなどの音源に適したモードです。

[MOVIE]:

DVDやテレビなどのステレオ音声に適したモードです。

[VIRTUAL]:

映画ソースなどの音源に適したモードです。



3 必要な場合は[MUSICモード] 調整をタッチする

MUSICモードを微調整できます。

[PANORAMA]:
フロントの音場イメージをリアスピーカーまで拡大できます。サラウンド効果が少ないと感じる場合は、「ON」に設定してください。

[DIMENSION]:

音場イメージをフロント側またはリア側にシフトできます。

調整範囲は0～6です。音場イメージをリア側にシフトする場合は0～2、中心に置く場合は3、フロント側にシフトする場合は4～6に調整します。

つづく

[CENTER WIDTH]:

センターチャンネルの定位をセンタースピーカーからフロントスピーカーの間で調整します。

センター音を左右のフロントスピーカーに振り分けると、全体の音場イメージが増すので自然な音の広がり感を得ることができます。

調整範囲は0～7です。0は全てのセンター音をセンタースピーカーで再生し、7はステレオ音声同様、全てのセンター音を左右のフロントスピーカーに振り分けます。

※ [センタースピーカー接続] で「なし」を選択している場合、この項目は表示されません。



お知らせ

- [MUSICモード調整]は、[MUSIC]をタッチしたときのみ表示されます。

4 [終了]をタッチする

アドバイス

- [モード選択]の下にある[ON/OFF]をタッチすることで、設定の有効/無効を切り替えることができます。ランプが点灯しているときは、設定が有効になっています。
- 設定を無効にした場合でも、設定内容は変わりません。

■ポジションを設定する

スピーカーからの音の到着時間を、座席位置に合わせて選ぶことができます。

1 オーディオ設定画面の [ポジション] [モード選択] をタッチする



2 基準となる座席位置をタッチする



3 必要な場合は [タイムアライメント調整] をタッチする

音の到着時間の誤差をなくすために、選んだ座席位置に対して、各スピーカーからの距離を微調整できます。

各スピーカーの[+] [-]をタッチして、0cm～500cmの範囲で調整します。1タッチごとに5cm単位で調整できます。



お知らせ

- [センタースピーカー接続]、[リアスピーカー接続]、[サブウーファー接続]で「なし」が選択されているスピーカーは、表示されません。

4 [戻る]をタッチする

5 必要な場合は [スピーカーゲイン調整] をタッチする

スピーカー出力レベルを調整します。スピーカーゲイン調整画面が表示されると、左画面で点灯しているスピーカーからテストトーンが出ます。

左画面で調整したいスピーカーをタッチし、[+] [-]をタッチしてテストトーンがすべて同じになるように調整します。

1タッチごとに1dB単位で調整できます。調整範囲は-6dB～+6dBです。



お知らせ

- [センタースピーカー接続]、[リアスピーカー接続]、[サブウーファー接続]で「なし」が選択されているスピーカーは、表示されません。

6 [終了]をタッチする

アドバイス

- 各調整画面で [ユーザーに保存] をタッチすると、ユーザー定義として保存され、ポジション設定画面では、[ユーザー] が選ばれた状態となります。
- [モード選択] の下にある[ON/OFF]をタッチすることで、設定の有効/無効を切り替えることができます。ランプが点灯しているときは、設定が有効になっています。
- 設定を無効にした場合でも、設定内容は変わりません。

■パラメトリックイコライザーを設定する

車種に合わせて、周波数特性が平坦になるように調整します。

1 オーディオ設定画面の [パラメトリックEQ] [モード選択] をタッチする



2 車種をタッチする

選んだ車種のランプが点灯します。



3 必要な場合は **パラメーター調整** をタッチする

選んだ車種の設定を元にして、周波数特性を微調整できます。

[BAND1～3]:

センター、フロント、リアの各バンドについて調整します。

[周波数]:

中心周波数を20Hz～20kHzの範囲で調整します。

[GAIN]:

ゲイン調整を－12dB～＋12dBの範囲で調整します。

[Q]:

Qカーブ調整を1、3、5、7、20のいずれかで設定します。



！アドバイス

- ・ **[ノイズ]** をタッチすると、テストトーンをスピーカーから出します。
- ・ **[ユーザーに保存]** をタッチすると、ユーザー定義として保存され、パラメトリックEQ設定画面では、[ユーザー] が選ばれた状態となります。

4 **終了** をタッチする

！アドバイス

- ・ **[モード選択]** の下にある **[ON/OFF]** をタッチすることで、設定の有効/無効を切り替えることができます。ランプが点灯しているときは、設定が有効になっています。
- ・ 設定を無効にした場合でも、設定内容は変わりません。

■デジタルZエンハンサーを設定する

音響的なバランスを保ちながら低音域・高音域を強調し、迫力ある再生を可能にします。

3種類の音質効果メモリーから、好みの音質を選ぶことができます。

[DZE1]:

純正スピーカーにツイーターがついていない車両向けの音質です。

[DZE2]:

純正スピーカーにツイーターがついている車両向けの音質です。

[DZE3]:

DZEの効果を控えめにしたいときに向いています。

1 オーディオ設定画面の **[DZE] モード選択** をタッチする



2 3種類の音質効果メモリー **[DZE1]～[DZE3]** から、好みの音質を選んでタッチする

選んだ項目のランプが点灯します。



3 **[EFFECT▲]** または **[EFFECT▼]** をタッチし、エフェクトレベルを調整する

！お知らせ

- ・ エフェクトレベルは音質効果のレベルです。エフェクトレベルを調整することにより音質効果の強弱を調整することができます。

4 **終了** をタッチする

！アドバイス

- ・ **[モード選択]** の下にある **[ON/OFF]** をタッチすることで、設定の有効/無効を切り替えることができます。ランプが点灯しているときは、設定が有効になっています。
- ・ 設定を無効にした場合でも、設定内容は変わりません。

■音量バランスを調整する

好みの音量バランスをメモリーすることができます。

1 オーディオ設定画面の **バランス設定** をタッチする



2 画面左の調整エリア内をタッチしてお好みのバランス/フェダーに調整する



！アドバイス

- ・ 画面右の **▲▼** キーで前後のフェダーを1ステップずつ調節することもできます。
- ・ 画面右の **◀▶** キーで左右のバランスを1ステップずつ調整できます。

3 **終了** をタッチする

■ダイナミック・レンジ・コントロールを設定する

映画のセリフなどの小さな音を維持したまま、大音量を抑制します。

🔊お知らせ

- ドルビーデジタル方式のDVDにのみ有効です。

1 オーディオ設定画面の **DRC 設定** をタッチする



2 [DRC 設定] から **ON** か **OFF** を選んでタッチする

選んだ項目のランプが点灯します。



3 **終了** をタッチする

映像の調整と設定

映像のモードに関する設定を行ないます。

画面を ON/OFF する

画面表示を消すことができます。

1 メッセージが表示されるまで **⏻ PWR (POWER) ボタン** を押し続ける

2 **はい** をタッチする

画面が消えます。

3 画面を表示させるには、**⏻ PWR (POWER) ボタン** を押す

画面が表示されます。

暫くすると画面表示が消えます。

🔊お知らせ

- **⏻ PWR (POWER) ボタン**を短く押すと、オーディオ電源のON/OFFとなります。
- オーディオOFFで画面が消えているときに **⏻ PWR (POWER) ボタン**を短く押すと、画面が表示されます。
- 画面が消えているときに、画面をタッチすると画面が表示されます。
- 画面が消えているときに、**⏻ PWR (POWER)**、**(現在地)**、**(情報)**、**(設定)**、**● RECボタン**、**(SOURCE)**、**(目的地)**、**☎ 発話ボタン**、**(N/A切替)** ボタンを押すと、画面が表示されます。

昼画面と夜画面を切り替える

画面を昼画面と夜画面に切り替えます。

🔊お知らせ

- この設定は一時的なものです。エンジンをOFF/ON後は元の状態に戻ります。

1 **(設定)** ボタンを押す

各種設定画面が表示されます。

2 **昼画面**、**夜画面** から好みの画面色をタッチする

選んだ画面色のランプが点灯します。



3 **戻る** をタッチする

背景を設定する

ラジオや音楽を聴いているときの画面の背景を、お好みに設定することができます。(オーディオ画面時)

■動画(モーション)を変更する

5種類の登録してあるモーション画像から選べ、その速さ(モーションスピード)も2段階で設定できます。また停止(静止画)に設定することもできます。

●お知らせ

- モーション画像を新たに追加登録することはできません。
- ユーザー壁紙を設定している場合、その壁紙を動かす(モーション)ことはできません。

1 演奏中に「背景」をタッチする

背景操作メニューが表示されます。



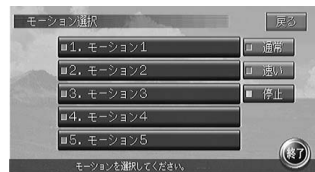
2 「モーション」をタッチする



モーション選択画面が表示されます。

3 お好みのモーションをタッチする

ランプが点灯し、モーションが選択されます。



4 お好みのモーションスピードをタッチする

ランプが点灯し、モーションスピード(動画の速さ)が選択されます。



●!アドバイス

- モーションスピードの選択キーは次の通りです。

通常: 基本の速さで動きます。

速い: 「通常」のおよそ2倍で動きます。

停止: あらかじめ登録してある静止画を表示します。選択したモーション画像(動画)を任意の状態で止めることはできません。

■カレンダーを設定する

1 演奏中に「背景」をタッチする

背景操作メニューが表示されます。



2 「カレンダー」をタッチする



●!お知らせ

- カレンダー表示中に「OFF」をタッチすると次のキーが表示され、カレンダーの表示月を切り替えることができます。

今日: 当月表示

<前月: 前月表示

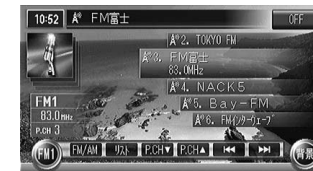
次月>: 次月表示

- カレンダー表示中は、ミュージックキャッチャー等のタイトルリストは表示されません。

■ユーザー壁紙を設定する

1 演奏中に「背景」をタッチする

背景操作メニューが表示されます。



2 「ユーザー壁紙」をタッチする



3 設定したい画像を選んで「決定」をタッチする

壁紙が変更されてオーディオ画面に戻ります。



●!お知らせ

- ユーザー壁紙フォルダには、3種類の壁紙があらかじめ登録されています。

●!参照

- 登録してある壁紙の変更は、「画像を取り込む」(P12-7)をご覧ください。

ディスプレイの 明るさを調整する

輝度調整

ディスプレイの明るさをお好みに調整します。

- 1 **設定** ボタンを押す
各種設定画面が表示されます。

- 2 **モニター設定** をタッチする
画面右にメニューが表示されます。



- 3 **輝度調整** をタッチする
輝度調整画面が表示されます。



- 4 **明 暗** をタッチして明るさを調整する

- 5 **終了** をタッチする

画質を調整する (TV/VTR/DVD時のみ)

- 1 **設定** ボタンを押す
各種設定画面が表示されます。

- 2 **モニター設定** をタッチする
画面右にメニューが表示されます。



- 3 **画質調整** をタッチする
画質調整画面が表示されます。



- 4 調整したい項目の調整キーにタッチし調整する

ブライト: **+** **-**

色濃度: **濃** **薄**

色合い: **緑** **赤**

- 5 **終了** をタッチする

ボイスコントロール



▲ 警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規則に従って走行する
ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

もくじ

音声で操作するには	10-2
音声操作について	10-2
操作の種類	10-3
正しく認識させるために	10-3
ボイスコントロールに入る	10-4
知っておきたい言葉	10-4
地図画面で操作できる言葉	10-5
ナビゲーションでの音声操作例	10-8
目的地を探す場合	10-13
オーディオ操作に関する言葉	10-17
ミュージックキャッチャーでの音声操作例 ..	10-21
アルバム名を検索する	10-21
アーティスト名を検索する	10-22
曲名を検索する	10-23
オーディオ・テレビモードでの音声操作例	10-24
TVを見る場合	10-24

音声で操作するには

さまざまな操作を、マイクに話しかけてボイスコントロール（音声操作）で操作することができます。

基本操作方法

音声で操作するには(P10-2)

音声操作について(P10-2)

操作の種類(P10-3)

正しく認識させるために

(P10-3)

ボイスコントロールに入る

(P10-4)

知っておきたい言葉

(P10-4)

音声操作について

音声で操作するボイスコントロールでは、発話した言葉に対し、音声による回答が返ってきます。（アンサーバック機能）操作によってはアンサーバックしないこともあります。

👋お願い

- 走行中も一部を除いて操作できますが、運転の妨げにならないように十分注意してください。
- 操作に慣れるまで、停車状態で発話のタイミングや発音を練習してください。

🔊お知らせ

- 音声認識は周囲の音（走行ノイズや振動、会話など）により、認識できない場合や間違った結果を出す場合があります。

📖参照

- アンサーバックは設定により OFF にすることもできます。詳しくは「ナビ設定- 音声認識アンサーバック」(P8-25) をご覧ください。

操作の種類

ボイスコントロールの操作方法は、次の2種類があります。状況に応じて使い分けてください。

● 単独で操作する

地図画面上などで 📞 発話ボタンを押し、認識できる言葉を発話することで音声だけで操作を完結することができます。

● 目的地を探す

住所、電話番号、施設名称から目的地を音声だけで探すことができます。

正しく認識させるために

ボイスコントロール中は、周囲の雑音を排除してください。

発話した言葉を正しく認識させるためには、次のことにご注意ください。

● 車の窓を閉める

周囲の雑音により言葉が正しく認識されないことがあります。

● マイクに向かってハッキリ正しく発話する

早口や、こもった話し方では正しく認識されないことがあります。

● ボイスコントロール使用中は他の話をしない

話し声により正しく認識されないことがあります。

● 発話できる言葉を使う

操作により発話できる言葉が決まっていますので、本書をよくお読みください。

ボイスコントロールに入る

ボイスコントロールモードに入るには、以下の操作を行います。

- 1
- ③ 発話ボタンを押す
- メニュー画面が表示され、音声
流れた後に「ピッ」と音が鳴ります。

- ①アドバイス
- 「ピッ」という音が鳴る前など、発話するタイミングが早すぎる場合は、発話しても認識されません。再度発話してください。

- 2
- マイクに向かって発話する
- 言葉を認識すると、操作を実行します。



- ①アドバイス
- マイクアイコンの状態、発話可能な状態かどうか判断できます。

: マイクの色が赤になると発話できます。

: マイクの色が暗い時は、アンサーバック中などで発話を受け付けていない状態です。

知っておきたい言葉

以下の言葉は、ナビゲーションモードでもテレビ・オーディオモードでも使用します。

■直前の画面に戻りたいとき

- 1
- 「もどる」と発話する
- 前の画面に戻ります。操作をもう一度やり直してください。
- ①アドバイス
- 音声操作中に再度 ③ 発話ボタンを押すと、音声操作が終了します。

■音声操作を中止したいとき

- 1
- 「ちゅうし」と発話する
- 「音声認識を解除します」とアンサーバックされ、ボイスコントロールモードが中止されます。音声操作をはじめる前の画面に戻ります。
- ①アドバイス
-  をタッチしても中止できます。
 - 音声操作中に再度 ③ 発話ボタンを押すと、音声認識を終了します。

■数字の呼び方

- 1:『いち』、2:『に』、3:『さん』、4:『よん』、5:『ご』、6:『ろく』、7:『なな』、8:『はち』、9:『きゅう』、0:『ぜろ』
- チャンネル番号を発話する際、2桁の数字は、13:『じゅうさん』と発話してください。13を『いちさん』と発話すると1の対象となります。

地図画面で操作できる言葉

■地図操作に関する言葉

操作目的		発話内容
現在地を表示する		げんざいち
スケールを変える		こういき / しょうさい
平面地図で表示する		へいめんちず または へいめん または つーでいちず または つーでいー
3D地図で表示する		すりーでいちず または すりーでいー
1画面で表示する		いちがめん
均等2画面で表示する		きんとうにかめん または にかめん、きんとうぶんかつ
2:1画面で表示する		にたいいちにかめん
AV2画面で表示する		えーぶいにかめん
ハイウェイモードで表示する		はいいうえいもーど
シティモードで表示する		していもーど
スクエアビューに切り替える		すくえあびゅー
ヘディングアップに切り替える		へでいんぐあつぷ
ノースアップに切り替える		のーすあつぷ
地図尺度を切り替える	10 m	じゅうめーとる
	25m	にじゅうごめーとる
	50 m	ごじゅうめーとる
	50 m市街地図	ごじゅうめーとるしがいちず または しがいちず
	100 m	ひゃくめーとる
	200 m	にひゃくめーとる
	500 m	ごひゃくめーとる
	1 km	いちきろめーとる
	2 km	にきろめーとる
	4 km	よんきろめーとる
	8 km	はちきろめーとる
	16 km	じゅうろっきろめーとる
	32 km	さんじゅうにきろめーとる
	64 km	ろくじゅうよんきろめーとる
	128 km	ひゃくにじゅうはちきろめーとる
	256 km	にひゃくごじゅうろくきろめーとる

操作目的	発話内容
地点を登録する	ちてんとうろく または とうろく
昼画面に切り替える	ひるがめん
夜画面に切り替える	よるがめん
地図色を切り替える(地図色 1 ～ 5)	ちずしょく いち / に / さん / よん / ご
市街地図色を切り替える(地図色 1 ～ 5)	しがいちずしょく いち / に / さん / よん / ご
カスタムメニューを表示する	かすたむ※

※カスタムメニューが表示されると、音声認識は終了します。メニュー選択はタッチパネル操作で行います。

※ 1 画面通常地図表示中の「しがいちずしょく」は、表示画面の変更は行いません。

※ 1 画面市街地図表示中の「ちずしょく」は、表示画面の変更は行いません。

■ルートに関する言葉

操作目的	発話内容
ルートを再計算する	さいけいさん※ 1
一般道優先でルート再計算する	いっぱんどうゆうせんさいけいさん または いっぱんどうさいけいさん
有料道優先でルート再計算する	ゆうりょうどうゆうせんさいけいさん または ゆうりょうどうさいけいさん
複数ルート計算する	ふくすうけいさん または ふくすうるーと※ 2
迂回計算する	うかいけいさん または うかいるーと
全ルートを表示	ぜんるーと
経由地を削除する	けいゆちさくじょ または ちゅうけいてんさくじょ

※ 1 「さいけいさん」をする時、計算条件は現在の条件で計算されます。

※ 2 「ふくすうけいさん」または「ふくすうるーと」で複数ルートが表示されると、ボイスコントロールは終了します。ルート選択はタッチパネル操作で行います。

■経路情報に関する言葉

操作目的	発話内容
次の案内を表示する	つぎのあんない
渋滞情報を聞く	じゅうたいじょうほう または じゅうたいちえつく または じゅうたい
誘導情報を表示する	ゆうどうじょうほう または るーとじょうほう
再音声	さいおんせい
目的地を表示する	もくてきちひょうじ または もくてきち

■情報関係の操作に関する言葉

操作目的	発話内容
交通情報を聴く	こうつうじょうほう
F Mレベル 1	えふえむれべるわん、えふえむれべるいち または えふえむもじじょうほう
F Mレベル 2	えふえむれべるつー、えふえむれべるに または えふえむすけいじじょうほう
ビーコンレベル 1	びーこんれべるわん、びーこんれべるいち または びーこんもじじょうほう
ビーコンレベル 2	びーこんれべるつー、びーこんれべるに または びーこんすけいじじょうほう

■その他の言葉

操作目的	発話内容
案内音量調整	あんないおんりょう あっぷ / だうん または あんないおんりょう おおきく / ちいさく
自宅	じたく※ 1
戻る	もどる
音声認識解除	ちゅうし または きゃんせる
ヘルプ表示	へるぷ※ 2

※ 1 「じたく」は、走行中、停止中ともに、現在の計算条件で計算します。

※ 2 ヘルプ画面を表示するとボイスコントロールは終了します。

ナビゲーションでの音声操作例

音声操作でナビゲーション操作を行なうことができます。

■目的地検索に関する言葉

操作目的	発話内容
住所検索する	じゅうしょ または じゅうしょけんさく
電話番号検索する	でんわばんごう または でんわばんごうけんさく
施設検索する	しせつけんさく
近くの施設を検索する	ちかくの〇〇
登録リスト愛称	それぞれ登録してある愛称を発話してください
マイリスト(1～4)	まいりすといち/に/さん/よん*

※「マイリスト(1～4)」は、走行中、停車中ともに現在の計算条件で計算します。

■目的地検索後の操作に関する言葉

操作目的	発話内容
目的地までのルートを計算する	けいさん
一般道優先計算する	いっぱんどうゆうせんけいさん または いっぱんどうけいさん
有料道優先計算する	ゆうりょうどうゆうせんけいさん または ゆうりょうどうけいさん
経由地を設定する	けいゆち または ちゅうけいちてん
ルート検索した地点を登録する	ちてんとうろく または とうろく
複数施設があるときに次/前の施設を探す	つぎ/まえのしせつ

■施設検索のジャンル

操作目的	発話内容
JR	じえーあーる または じえーあーるえき
私鉄	してつ または してつえき
地下鉄	ちかてつ または ちかてつえき
空港	くうこう または ひこうじょう
フェリー乗り場	ふえりーのりば または ふえりー
レジャーランド	れじゃーらんど または ゆうえんち
動物園	どうぶつえん
水族館	すいぞくかん
植物園	しょくぶつえん
プール	ぷーる
観光ポイント	かんこうぽいんと
海水浴場	かいすいよくじょう

操作目的	発話内容
美術館博物館	びじゅつかんはくぶつかん
神社教会	じんじゃきょうかい
公園	こうえん
劇場	げきじょう
スポーツ観戦	すぽーつかんせん
繁華街	はんかがい
ゴルフ場	ごるふじょう
スキー場	すきーじょう
ホテル	ほてる または りょかん
ビジネスホテル	びじねすほてる
温泉	おんせん
デパート	でぱーと
ショッピング街	しょっぴんぐがい
病院	びょういん または そうごうびょういん

■「ちかくの〇〇」で、〇〇の部分で認識できるジャンル

操作目的	発話内容
駅	えき
JR	じえーあーる または じえーあーるえき
私鉄	してつ または してつえき
地下鉄	ちかてつ または ちかてつえき
高速入口	こうそくいりぐち または はいいうえいいりぐち、ゆうりょういりぐち
カー用品店	かーようひんてん または かーようひん
スーパーオートバックス	すーぱーおーとばっくす
オートバックス	おーとばっくす
イエローハット	いえろーはっと
オートテック	おーとてっく
オートハローズ	おーとはろーず
コクピット	こくびっと
オートアールズ	おーとあーるず
ジェームス	じえーむす
タイヤ館	たいやかん
タイヤセレクト	たいやせれくと
ガソリンスタンド	がそりんすたんど または すたんど
昭和シェル	しょうわしえる または しえる
Jomo	じよも



操作目的	発話内容
コスモ	こすも または こすもせきゆ
エネオス	えねおす
出光	いでみつ
エッソ	えっそ
キグナス	きぐなす
ゼネラル	ぜねらる
モービル	もーびる
九州	きゅうしゅう または きゅうしゅうせきゆ
カーディーラー	かーでいーらー または でいーらー
日産レッド&ブルー	にっさんれっどあんどぶるー
日産レッドステージ	にっさんれっどすてーじ
日産ブルーステージ	にっさんぶるーすてーじ
ホンダクリオ	ほんだくりお
ホンダプリモ	ほんだぷりも
ホンダベルノ	ほんだべるの
スバル	すばる
マツダ	まつだ
アンフィニ	あんふいに
ネットトヨタ	ねっつとよた
トヨタ	とよた
三菱自動車	みつびしじどうしゃ
三菱ふそう	みつびしふそう
ダイハツ	だいはつ
日産ディーゼル	にっさんでいーぜる
日野自動車	ひのじどうしゃ
いすゞ	いすず
スズキ	すずき
フォルクスワーゲン	ふおるくすわーげん
DUO	でゅお
フォード	ふおーど
ヤナセ	やなせ
オートザム	おーとざむ
駐車場	ちゅうしゃじょう
レジャーランド	れじゃーらんど
動物園	どうぶつえん
水族館	すいぞくかん
植物園	しょくぶつえん
プール	ぷーる
観光ポイント	かんこうぽいんと
海水浴場	かいすいよくじょう
美術館博物館	びじゅつかんはくぶつかん

操作目的	発話内容
神社教会	じんじゃきょうかい
公園	こうえん
劇場	げきじょう
映画館	えいがかん
スポーツ観戦	すぽーつかんせん
繁華街	はんかがい
ゴルフ場	ごるふじょう
スキー場	すきーじょう
ファミリーレストラン	ふぁみりーれすとらん または ふぁみれす
すかいらーくガーデンズ	すかいらーくがーでんず
すかいらーく	すかいらーく
ガスト	がすと
デニーズ	でにーず
ロイヤルホスト	ろいやるほすと
ジョナサン	じょなさん
CASA	かーさ
バーミヤン	ばーみやん
フレンドリー	ふれんどりー
藍屋	あいや
夢庵	ゆめあん
リンガーハット	りんがーはっと
ファーストフード	ふぁーすとふーど
マクドナルド	まくどなると または まっく
ロッテリア	ろってりあ
モスバーガー	もすばーがー
ケンタッキー	けんたっきー
ファーストキッチン	ふぁーすときっちん
ミスタードーナッツ	みすたーどーなっつ
吉野家	よしのや
ラーメン屋	らーめんや
ホテル	ほてる
ビジネスホテル	びじねすほてる
旅館	りょかん
温泉	おんせん
コンビニエンスストア	こんびにえんすすとあ または こんびに
セブンイレブン	せぶんいれぶん
ローソン	ろーそん
ファミリーマート	ふぁみりーまーと
ミニストップ	みにすとっぷ



操作目的	発話内容
サークルK	さーくるけー
サンクス	さんくす
セイコーマート	せいこーまーと
ヤマザキデイリーストア	でいりーすとあ
セーブオン	せーぶおん
デパート	でぱーと
ショッピング街	しょっぴんぐがい
銀行	ぎんこう
三井住友銀行	みついすみともぎんこう
UFJ 銀行	ゆーえふじえーぎんこう
みずほ銀行	みずほぎんこう
りそな銀行	りそなぎんこう
東京三菱銀行	とうきょうみつびしぎんこう
CD ビデオ	しーでいびでお
総合病院	びょういん または そうごうびょういん

目的地を探す場合

■住所から探す

1 「じゅうしょ」と発話する

「住所名称をどうぞ」とアンサーバックされ、「ピッ」と音が鳴ります。



2 都道府県名から丁目までを発話する

「〇〇（認識された住所）の次をどうぞ」とアンサーバックされ、「ピッ」と音が鳴ります。



3 番地等の番号を発話する

「〇〇（認識された住所）を表示します」とアンサーバックされ、地図が表示されます。「ピッ」と音が鳴ります。



① アドバイス

- 都道府県名と市町村名、地名、丁目、番地、号を分けて発話することもできますが、できるだけ都道府県～丁目を発話した後、番地～号を発話してください。
- 都道府県名～号までを一度に発話することもできますが、丁目までしか認識できませんので、その後再度、号までの発話をしてください。
- 途中で「地図表示」と発話すると、認識した住所までの代表地点を地図表示します。
- 丁目を発話をする時は、「いち」「いっちょうめ」が認識可能です。番地、号を発話するときは「いち」は認識可能ですが「いちばんち」「いちごう」などは認識されません。
- 番地、号を続けて発話する時は、「いちのに」の様に「の」を入れて発話してください。

4 お好みのメニューを発話する

メニューが実行されます。



➡ 参照

- 発話出来るメニューについては「ナビゲーションでの音声操作例」の「目的地検索後の操作に関する言葉」(P10-8)をご覧ください。

つづく

■電話番号から探す

1 「でんわばんごう」と発話する

「電話番号をどうぞ」とアンサーバックされ、「ピッ」と音が鳴ります。

電話番号を発話する



- タウンページに載っている番号
「〇〇（認識した電話番号）を表示します」とアンサーバックされ、地図を表示します。

- 個人宅の番号
「〇〇が認識されました。苗字をどうぞ」とアンサーバックされます。苗字を発話し正しく認識されると、「〇〇（認識した電話番号）を表示します」とアンサーバックされ、地図を表示します。

①アドバイス

- 電話番号を発話するときは、分けて発話することもできますが、認識率向上の為、できるだけ続けて発話してください。

2 お好みのメニューを発話する

メニューが実行されます。

➡参照

- 発話出来るメニューについては「ナビゲーションでの音声操作例」の「目的地検索後の操作に関する言葉」(P10-8)をご覧ください。

■施設名称から探す

1 「しせつけんさく」と発話する

「ジャンル名をどうぞ」とアンサーバックされ、「ピッ」と音が鳴ります。



2 ジャンル名を発話する

「施設名をどうぞ」とアンサーバックされ、「ピッ」と音が鳴ります。



3 施設名称を発話する



①アドバイス

- 施設名が途中までしか認識されなかった場合、この時点で他の施設名と一致した場合は、その施設が認識されます。

4 お好みのメニューを発話する

メニューが実行されます。

➡参照

- 発話出来るメニューについては「ナビゲーションでの音声操作例」の「目的地検索後の操作に関する言葉」(P10-8)をご覧ください。

■近くの施設を探す場合 (例：近くのコンビニを探す)

走行中の場合

1 「ちかくのコンビニに」と発話する



最短の施設周辺の地図を表示します。複数該当するときは、「つぎ」または「まえ」と発話すると次の施設、前の施設に切り替わります。



2 お好みのメニューを発話する

メニューが実行されます。

➡参照

- 発話出来るメニューについては「ナビゲーションでの音声操作例」の「目的地検索後の操作に関する言葉」(P10-8)をご覧ください。



停車中の場合

1 「ちかくのコンビニに」と発話する



画面にリストが表示されます。



表示されたリスト画面以降の操作は、ボイスコントロールモードは解除されます。

リストから施設を選ぶ、選んだ後の計算などは、タッチパネル操作を行なってください。

■操作できる言葉に困ったら

地図画面で何を話しかけていいのかわからなくなったときは、ヘルプで言葉を確認することができます。

1 「へるぷ」と発話する

「ヘルプを表示します」とアンサーバックされ、「ピッ」と音が鳴ります。

ヘルプ画面が表示されます。



音声認識は終了します。続けて発話する場合は、●発話ボタンを押してからはいめてください。

オーディオ操作に関する言葉

●お知らせ

- 本機のオーディオの電源がOFFの場合は、オーディオ操作に関する言葉は認識しません。

■基本操作に関する言葉

操作目的	発話内容
ボリュームUP/DOWN	ぼりゅーむあつぷ / だうん または ぼりゅーむおおきく / ちいさく
ラジオモードにする	らじお
FM放送に切り替える	えふえむ または えふえむらじお
AM放送に切り替える	えいえむ または えいえむらじお
CDモードにする	しいでいー
MDモードにする (MAX950HDのみ)	えむでいー
DVDモードにする	でいーぶいでいー または でいーぶいでいーびで / でいーぶいでいーおーでいお
テレビモードにする	てれび
ビデオモードにする	ぶいていーあーる
ミュージックキャッチャーモードにする	みゅーじっくきゃっチャー または おりじなるあるばむ
マイアルバムモードにする	まいあるばむ
メモリースティックモードにする	めもりーすていっく
アナログモードにする	あなろぐ または あなろぐろくおん
アナログラジオモードにする	あなろぐらじお または あなろぐろくおんらじお
アナログテレビモードにする	あなろぐてれび または あなろぐろくおんてれび
アナログMDモードにする	あなろぐえむでいー または あなろぐろくおんえむでいー
iPodモードにする	あいぽっど または あいぽっどみに
交通情報を聴く	こうつうじょうほう



■ラジオモードで認識できる言葉

操作目的	発話内容
FM放送に切り替える	えふえむ または えふえむらじお
AM放送に切り替える	えいえむ または えいえむらじお
FM放送のバンドを選ぶ	えふえむいち または えふえむに
次の放送局に進める	つぎのほうそうきょく
前の放送局に戻る	まえのほうそうきょく
プリセットチャンネル番号を選ぶ	ぶりせつといち/に/さん/よん/ご/ろく/なな/はち
プリセットリストを表示する	ぶりせつとりすと または ほうそうきょくりすと または りすと*

※ 放送局リストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

■MD(MAX950HDのみ)モードで認識できる言葉

操作目的	発話内容
次の曲を聴く	つぎのきょく または とらっくあっぱ
前の曲を聴く	まえのきょく または とらっくだうん
曲の先頭にする	きょくのせんとう または とつぷぶれい
次のグループに進める	つぎのぐるーぷ
前のグループに戻る	まえのぐるーぷ
グループリストを表示する	ぐるーぷりすと*
トラックリストを表示する	とらっくりすと または きょくりすと*

※ グループリスト/トラックリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

■CDモードで認識できる言葉

操作目的	発話内容
次の曲を聴く	つぎのきょく または とらっくあっぱ
前の曲を聴く	まえのきょく または とらっくだうん
曲の先頭にする	きょくのせんとう または とつぷぶれい
曲のリストを表示する	きょくりすと または とらっくりすと*、りすと

※ ディスクリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

■MP3、メモリースティックで認識できる言葉

操作目的	発話内容
次の曲を聴く	つぎのきょく または とらっくあっぱ
前の曲を聴く	まえのきょく または とらっくだうん
曲の先頭にする	きょくのせんとう または とつぷぶれい
次のフォルダーを選ぶ	つぎのふおるだー
前のフォルダーを選ぶ	まえのふおるだー
フォルダーリストを表示する	ふおるだーりすと*
トラックリストを表示する	とらっくりすと または きょくりすと*

※ フォルダーリスト/トラックリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

■DVDビデオモードで認識できる言葉

操作目的	発話内容
次のチャプターに進める	つぎのちゃぷたー
前のチャプターに戻る	まえのちゃぷたー

■DVDオーディオモードで認識できる言葉

操作目的	発話内容
次の曲を聴く	つぎのきょく または とらっくあっぱ
前の曲を聴く	まえのきょく または とらっくだうん
曲の先頭にする	きょくのせんとう または とつぷぶれい
次のグループに進める	つぎのぐるーぷ
前のグループに戻る	まえのぐるーぷ
グループリストを表示する	ぐるーぷりすと*
トラックリストを表示する	とらっくりすと または きょくりすと*

※ グループリスト/トラックリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

■テレビモードで認識できる言葉

操作目的	発話内容
テレビのバンドを選ぶ	てれび いち/に
放送局のリストを表示する	ぶりせつとりすと または ちゃんねるりすと または りすと*
次の放送局に進める	つぎのほうそうきょく または つぎのちゃんねる
前の放送局に戻る	まえのほうそうきょく または まえのちゃんねる
プリセットチャンネル番号を選ぶ	ぶりせつといち/に/さん/よん/ご/ろく/なな/はち
お好みで設定した放送局名でチャンネルを選ぶ	〇〇ちゃんねる
プリセットリストを表示する	ぶりせつとりすと または ほうそうきょくりすと または りすと*

※ 放送局リストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

■ミュージックキャッチャー、マイアルバムで認識できる言葉

操作目的	発話内容
次の曲を聴く	つぎのきょく または とらっくあっぷ
前の曲を聴く	まえのきょく または とらっくだうん
曲の先頭にする	きょくのせんとぅ または とっぷぶれい
アルバム名を指定して再生する	あるばむめい※1
アーティスト名を指定して再生する	あーていすとめい※1 または かしゅめい
トラック名を指定して再生する	きょくめい または とらっくめい※1
次のアルバムに進める	つぎのあるばむ
前のアルバムに戻る	まえのあるばむ
アルバムリストを表示する	あるばむりすと※2
トラックリストを表示する	とらっくりすと または きょくりすと※2

※1 詳しくは、「ミュージックキャッチャーでの音声操作例」(P10-21～23)をご覧ください。
※2 アルバムリスト/トラックリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

■アナログで認識できる言葉

操作目的	発話内容
次の曲を聴く	つぎのきょく または とらっくあっぷ
前の曲を聴く	まえのきょく または とらっくだうん
曲の先頭にする	きょくのせんとぅ または とっぷぶれい
次のアルバムに進める	つぎのあるばむ
前にアルバムに戻る	まえのあるばむ
アルバムリストを表示する	あるばむりすと※1
トラックリストを表示する	とらっくりすと※1

※1 アルバムリスト/トラックリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

■iPodで認識できる言葉

操作目的	発話内容
次の曲を聴く	つぎのきょく または とらっくあっぷ
前の曲を聴く	まえのきょく または とらっくだうん
曲の先頭にする	きょくのせんとぅ または とっぷぶれい
トラックリストを表示する	とらっくりすと※1

※1 トラックリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

ミュージックキャッチャーでの音声操作例

アルバム名を検索する

1 発話ボタンを押して「あるばむめい」と発話する
「アルバム名をどうぞ」とアンサーバックされ、「ピッ」と音になります。



2 アルバム名を発話する
「〇〇（認識されたアルバム名）を再生します」とアンサーバックされ、アルバムの再生をはじめます。

- お知らせ
- アルバム名検索は、ソースが「ミュージックキャッチャー」または「マイアルバム」の時に可能となります。
 - 同じフリガナのアルバム名が複数あった場合は、リスト表示を行いボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。また走行中は、リスト表示はされずに演奏番号が小さいアルバムが再生されます。

- アルバム名のボイスコントロールは、録音時に Gracenote CDDB Music Recognition Serviceから取得したアルバムのフリガナ情報を基に検索されます。情報が取得されていないアルバムは、検索されません。「アルバム情報を編集する」(P9-15)を参照の上、情報を入力してください。

アーティスト名を検索する

1 発話ボタンを押して「あーていすとめい」と発話する

「アーティスト名をどうぞ」とアンサーバックされ、「ピッ」と音がなります。



2 アーティスト名を発話する

「〇〇（認識されたアーティスト名）を再生します」とアンサーバックされ、アルバムの再生をはじめます。

お知らせ

- アーティスト名検索は、ソースが「ミュージックキャッチャー」の時に可能となります。
- 同じフリガナのアーティスト名が複数あった場合は、リスト表示を行いボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。また走行中は、リスト表示はされずに演奏番号が小さいアルバムが再生されます。

- アーティスト名のボイスコントロールは、録音時に Gracenote CDDDB Music Recognition Service から取得したアルバムのフリガナ情報を基に検索されます。情報が取得されていないアルバムは、検索されません。「アルバム情報を編集する」(P9-15) を参照の上、情報を入力してください。

曲名を検索する

1 発話ボタンを押して「きょくめい」と発話する

「曲名をどうぞ」とアンサーバックされ、「ピッ」と音がなります。



2 曲名を発話する

「〇〇（認識された曲名）を再生します」とアンサーバックされ、曲の再生をはじめます。

お知らせ

- 曲名検索は、ソースが「ミュージックキャッチャー」または「マイアルバム」で再生中のアルバム内の曲のみ可能となります。
- 同じフリガナの曲名が複数あった場合は、リスト表示を行いボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。また走行中は、リスト表示はされずに演奏番号が小さい曲が再生されます。

- 曲名のボイスコントロールは、録音時に Gracenote CDDDB Music Recognition Service から取得した曲のフリガナ情報を基に検索されます。情報が取得されていない曲は、検索されません。「トラック情報を編集する」(P9-17) を参照の上、情報を入力してください。

オーディオ・テレビモードでの音声操作例

音声操作でオーディオ・テレビ操作を行なうことができます。

TVを見る場合

例 1:TV ソースに切り替える

- 発話ボタンを押して「てれび」と発話する

TVソースに切り替わります。



例 2:見たいバンドを選ぶ

- 発話ボタンを押して、見たいバンドを発話する

TV1は「てれびいち」、TV2は「てれびに」と発話します。

発話したバンドに切り替わります。



例 3:放送局リストを表示する

- 発話ボタンを押して「りすと」と発話する

あらかじめメモリーしてある放送局のリストが表示されます。



！アドバイス

- 放送局リストを表示中に●発話ボタンを押すと、リスト画面は消え、音声認識画面に切り替わります。

例 4:見たい放送局を選ぶ

- 発話ボタンを押して、見たい放送局を発話する

例：プリセットチャンネル1
→「ぷりせっといち」

発話した放送局が映ります。



➡参照

- オーディオ・テレビ操作で発話できる言葉は、「オーディオ操作に関する言葉」(P10-17)をご覧ください。

文字入力やリストの 操作方法



▲ 警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規則に従って走行する
ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

もくじ

文字や数字の入力方法	11-2
入力画面の種類	11-2
文字の入力手順	11-3
文字種を切り替える	11-4
文字を入力する	11-4
漢字を入力する	11-5
入力した文字を修正する	11-6
リストの操作方法	11-7
リスト画面の種類	11-7
リストを送る	11-8
タブでリストを飛ばす	11-8
リストを絞り込む	11-9
リストを並び替える	11-10
リストの表示方法を変える	11-11

文字や数字の入力方法

登録してある名称の変更や目的地の検索などに、文字や数字を入力して行うことができます。文字や数字の入力は、入力用の画面上に表示されるキーを選んで行います。

入力方法

入力画面の種類 (P11-2)

入力画面は、編集時、検索時、各々の状態に応じた画面が表示されます。

文字の入力手順 (P11-3)

文字種を切り替える (P11-4)

編集時は文字種を切り替えることができます。

文字を入力する (P11-4)

漢字を入力する (P11-5)

入力した文字を修正する (P11-6)

入力画面の種類

入力画面は、編集時、検索時、各々の状態に応じた画面が表示されます。編集時の入力画面では、さらに文字種別の入力画面が用意されています。

検索時画面

選んだ検索方法に応じた入力画面が表示されます。文字種は変更できません。

文字入力画面



数字入力画面



編集時画面

かな漢字入力画面



カタカナ入力画面



英語入力画面



数字記号入力画面



お知らせ

- カタカナ入力、英語入力、数字記号入力では、必要に応じて全角/半角の入力画面が各々表示できます。

文字の入力手順

ここでは、編集時の画面における文字の入力手順を説明します。

1 文字種を変更したい場合は、**入力文字** をタッチする



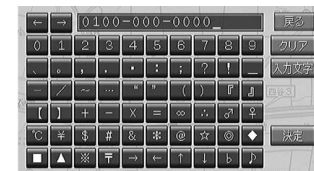
2 入力したい文字種をタッチする



3 文字をタッチして入力する

4 文字入力を終了したら、**決定** をタッチする

入力した文字が確定されます。



文字種を切り替える

編集時は文字種を切り替えることができます。文字種は7種類あります。

- ・かな漢字
- ・全角カタカナ
- ・半角カタカナ
- ・全角英語
- ・半角英語
- ・全角数字記号
- ・半角数字記号

1 入力文字 をタッチする



2 入力したい文字種をタッチする



文字を入力する

1 入力画面上の文字をタッチして入力する

入力した文字は画面上部に表示されます。



2 文字入力を終了したら、決定 をタッチする

入力した文字が確定され、入力画面を表示する前の画面に戻ります。



漢字を入力する

1 かな漢字入力画面上の文字をタッチして、漢字にしたい文字を入力する

入力した文字は画面上部に表示されます。



2 変換 をタッチする

漢字変換候補が表示されます。



3 漢字が違う場合、再度 変換 をタッチする

漢字変換候補が画面右側に表示されます。

❗アドバイス

- ・文節が違う場合は、←、→ をタッチして調節します。

4 変換したい漢字を選んでタッチする



5 確定 をタッチする

入力された漢字を確定します。

入力した文字を修正する

■文字を挿入する

- 1 、 をタッチして、文字を挿入したい位置の右側にカーソルを移動させる

- 2 挿入する文字をタッチする
カーソルの左側に文字が挿入されます。

■入力した文字を削除する

- 1 、 をタッチして、削除したい文字の下にカーソルを移動させる



- 2 **クリア** をタッチする
カーソルの上にある 1 文字を削除します。

■入力した文字をすべて削除する

- 1 確認画面が表示されるまで、**クリア** をタッチし続ける



- 2 **はい** をタッチする
入力した文字をすべて削除します。



リストの操作方法

リスト画面では、項目が簡単に探し出せるような機能がいくつか用意されています。状況に合わせて操作してください。

操作方法

リスト画面の種類 (P11-7)

リスト画面は、編集時、検索時、各々の状態に応じた画面が表示されます。

リストを送る (P11-8)

タブでリストを飛ばす (P11-8)

リストを絞り込む (P11-9)

リストを並び替える (P11-10)

リストの表示方法を変える (P11-11)

リスト画面の種類

リスト画面は、編集時、検索時、各々の状態に応じた画面が表示されます。リストの項目数により、2種類の画面があります。

通常リスト画面

50音以外の並びでリスト項目が並んでいる場合の画面です。



タブ付リスト画面

50音の並びでリスト項目が並んでいる場合は、タブに50音が表示されます。



リストを送る

リストを送る方法は、2種類あります。

■ 1行ずつ送る

1 ▲、▼ をタッチする

リストを上下に1行ずつ移動します。

■ 1ページずつ送る

画面に表示されている行数単位(ページ)でリストを送ることができます。

1 ▲、▼ をタッチする

リストを上下に1ページずつ移動します。



スクロールバー

！アドバイス

- スクロールバーを見ることで、現在表示されている項目がリスト全体から見て、どの程度の位置なのかわかります。
- ▲、▼ をタッチし続けると、連続してページが切り替わります。

タブでリストを飛ばす

50音の並びでリストが表示されている場合は、タブを利用することで50音の先頭文字の位置までリストを飛ばすことができます。

(例：住所検索で東京都を探す場合)

1 た をタッチする

「た」行から始まるリストが表示され、タブには「た」行の文字が表示されます。



2 と をタッチする

「と」行から始まるリストが表示されます。



！アドバイス

- タブの◀、▶ をタッチすると、前後の文字が表示されます。



「東京都」が表示されるまで1行ずつ、または1ページずつ送ってください。

リストを絞り込む

収録されているデータの中から、すばやく目的地などを探し出すために、リストを絞り込むことができます。

！お知らせ

- 複数の絞り込み検索を行うと、前の絞り込みで除かれた項目は表示されません。
例えば、[文字抽出]と[エリア]絞り込み検索を行ったとき、文字抽出でリストアップされた項目に「東京都」がない場合には、「エリア」の選択項目の中に「東京都」は表示されません。
- すべての絞り込みを解除するときには、戻る をタッチしてください。



絞り込みキー

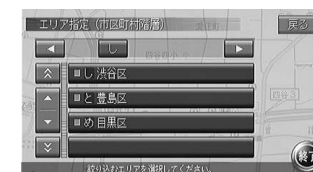
文字抽出 をタッチして絞り込む

施設の完全な名称をおぼえていなくても、施設名称に含まれている文字列で絞り込むことができます。(1文字でも絞り込むことができます)



エリア をタッチして絞り込む

都道府県を指定して、その都道府県の施設のみに絞り込むことができます。([市区町村]まで指定できれば、さらに絞り込むことができます)

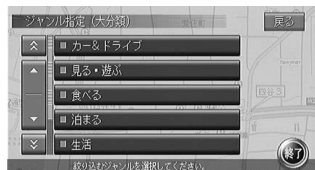


！お知らせ

- エリアでは、複数の項目を選択できます。
県：5項目まで
市区町村：制限なし

小分類、ジャンルをタッチして絞り込む

検索内容を、ジャンルで絞り込むことができます。

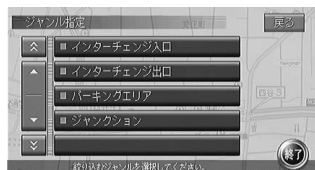


お知らせ

- 小分類では、複数の項目を選択できます。

施設種別をタッチして絞り込む

検索内容を、ハイウェイの施設リストで絞り込むことができます。



リストを並び替える

リストを見やすく並び替えることができます。

1 並べ替えをタッチする



2 並び替えの方法を選んでタッチする

リストが並び替えられて表示されます。



● 登録リスト以外で表示される項目

近い順

現在地から近い順に表示します。

50 音順

50 音順で表示します。このとき、50 音はタブで表示されます。

● 登録リストで表示される項目

日付順

登録した日付の新しい順に表示します。

距離順

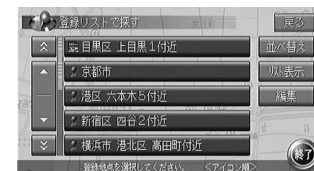
現在地から近い順に表示します。

アイコン順

登録地に設定されているアイコン毎に表示します。

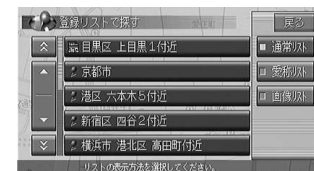
リストの表示方法を変える

1 リストのリスト表示をタッチする



2 リストの表示方法を選んでタッチする

選んだ項目のランプが点灯し、選んだ表示方法に従ったリストが表示されます。



<画像リスト>

●登録地リスト

通常リスト

登録地をリスト表示します。

愛称リスト

ボイスコントロール時に使用する愛称が設定されている登録地をリスト表示します。いったん終了し、再度登録リストを表示した場合は、通常リストでの表示になります。

画像リスト

画像付きで登録地点をリスト表示します。

●アルバムリスト

アルバム名

アルバム名をリスト表示します。

アーティスト名

アーティスト名をリスト表示します。

ジャンル

ジャンルをリスト表示します。

画像リスト

画像付のアルバムをリスト表示します。

メモリースティックの 使いかた



▲ 警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規則に従って走行する
ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

もくじ

メモリースティックについて	12-2
メモリースティックのデータを編集する	12-4
データ編集メニューを開く	12-4
画像を取り込む	12-5
画像を削除する	12-8
オープニング画面を取り込む	12-9
オープニング画面を削除する	12-11
アルバム情報の更新	12-12
アルバム情報を書き出す	12-12
アルバム情報を取り込む	12-13
登録地点の保存	12-14
登録地点を書き出す	12-14
登録地点を取り込む	12-15
登録地点のグループ名を変更する	12-16
登録地点を削除する	12-17
登録地点を地図表示する	12-18
メモリースティックを使った操作	12-19
MP3ファイルを再生する	12-19

メモリースティックについて

メモリースティックから MP3 ファイルの演奏や画像の設定、ミュージックキャッチャーのアルバム情報の書き出しなどを行うことができます。

☛ 参照

- メモリースティックの取り扱いは「メモリースティックを利用する」(P2-46)をご覧ください。

🔊 お知らせ

- メモリースティックは、IC 記録メディアです。
- 本機はメモリースティックを付属していません。ご利用の際はメモリースティック規格に準拠した市販品をお買い求めください。
- メモリースティックには、一般の「メモリースティック」と、著作権保護技術(マジックゲート*)を搭載した「マジックゲートメモリースティック」の2種類があります。

※マジックゲートとは、暗号化技術を使って著作権を保護する技術です。

■メモリースティックに関するご注意

- 本機では、メモリースティック PRO 等のメモリースティックと互換のない記録メディアには対応していません。
- 本機でメモリースティックから再生できる音楽データは MP3 形式です。
- メモリースティック、マジックゲートメモリースティックのご使用が可能です。
- メモリースティック Duo、マジックゲートメモリースティック Duo は必ず専用アダプターを装用の上で使用ください。
- マジックゲートメモリースティック、マジックゲートメモリースティック Duo をご使用の場合、マジックゲート機能が必要なデータの再生はできません。
- 以下の場合、データが破壊されることがあります。
 - 書き込み中や読み込み中にメモリースティックを抜いたり、電源を OFF にした場合
 - 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
- メモリースティックをダッシュボードの上や直射日光のあたる場所など、高温になるところに放置しないでください。変形、故障の原因になります。
- メモリースティックの端子部に、手や金属で触れないでください。
- メモリースティック内の大切なデータは、バックアップをとっておくことをおすすめします。
- メモリースティックの最適化は行なわないでください。
- メモリースティック内のデータを圧縮しないでください。
- メモリースティックは高温、低温時には正常に動作しない場合があります。

- 操作パネルが完全に開いてからメモリースティックを取り出してください。
- 操作パネルの開閉動作中及びチルト状態でメモリースティックを取り出さないでください。記録したデータが破損、消滅することがあります。
- メモリースティックへの記録、変更、削除などメモリースティックを使用している状態では、操作パネルを開けないでください。
- 本機ではメモリースティック内の MP3 データを HDD にコピーすることはできません。

■メモリースティックのフォーマットについて

メモリースティックは、出荷時に標準フォーマットとして専用の FAT 形式でフォーマットされています。お客様自身でフォーマットをされる場合には、互換性を保つためにフォーマット形式にご注意ください。なお、Macintosh ではフォーマットは行わないでください。

"Memory Stick" ("メモリースティック")、メモリースティックロゴ、"MagicGate Memory Stick" ("マジックゲートメモリースティック") はソニー株式会社の商標です。



🔊 お知らせ

- お客様自身でフォーマットされる場合には、フォーマット形式にご注意ください。FAT32 や NTFS、Macintosh でのフォーマットは行わないでください。
- 再生可能な MP3 ファイルは、サンプリング周波数は、MPEG1 では 44.1 kHz/48 kHz/32 kHz で、MPEG2 では 22.05 kHz/24 kHz/16 kHz です。ビットレートは MPEG1 では 32 kbps ~ 320 kbps で、MPEG2 では 8 kbps ~ 160 kbps です。

メモリースティックのデータを編集する

● 参照

- メモリースティックを入れてから操作してください。詳しくは「メモリースティックを利用する」(P2-46)をご覧ください。

データ編集方法

画像を取り込む (P12-5)

画像を削除する (P12-8)

オープニング画面を取り込む
(P12-9)

オープニング画面を削除する
(P12-11)

アルバム情報の更新 (P12-12)

アルバム情報を書き出す
(P12-12)

アルバム情報を取り込む
(P12-13)

登録地点の保存 (P12-14)

登録地点を書き出す (P12-14)

登録地点を取り込む (P12-15)

登録地点のグループ名を
変更する (P12-16)

登録地点を削除する (P12-17)

登録地点を地図表示する
(P12-18)

データ編集メニューを開く

メモリースティックのデータは、データ編集メニューから編集することができます。

1 操作パネル上の(設定)ボタンを押す

各種設定画面が表示されます。

2 [データ編集] をタッチする

データ編集メニューが表示されます。



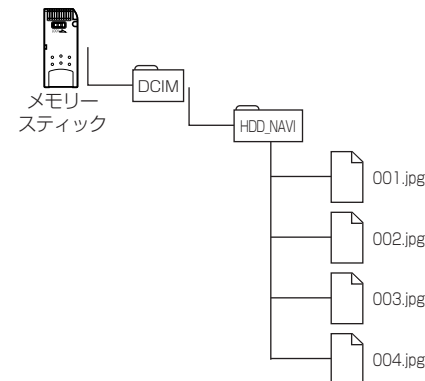
画像を取り込む

デジタルカメラなどで撮影した好きな画像ファイルを、メモリースティックを使って本機に取り込むことができます。
取り込んだ画像は、以下で表示させることができます。

- ナビゲーションの登録リスト(P4-3)
- ナビゲーションのマイリスト(P6-5)
- TV、ラジオの周波数画像(P9-56、122)
- ミュージックキャッチャー、マイアルバムのアルバム画像(P9-16、36)
- MD/CD/MP3のモード画像(P9-65、96)
- オーディオの壁紙 (P9-160)

■画像ファイルの保存方法について

画像ファイルは、メモリースティックから取り込むことができます。
メモリースティックには、下図のようなイメージで画像ファイルが保存されている必要があります。



① アドバイス

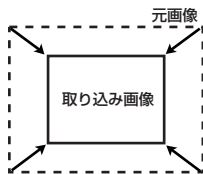
- メモリースティック内には、必ず「DCIM」フォルダを作成してください。デジタルカメラによっては、「DCIM」フォルダを自動的に作成する機種もあります。
- 「DCIM」フォルダ内には、必ず「HDD_NAVI」フォルダを作成してください。
- 取り込み可能な画像のデータ形式は、「JPEG」、「BMP」形式です。
- プログレッシブJPEG形式は使用できません。
- 取り込み可能な画像サイズは、最大640×480ドットです。
- ファイル名は半角8文字(全角4文字)以内(「xxxxxxxx.jpg」、「xxxxxxxx.bmp」としてください)。

■画像ファイルのサイズについて

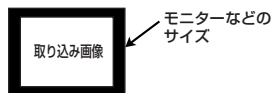
取り込み可能な画像サイズは、最大 640 × 480 ドットです。

取り込んだ画像サイズと貼り込む画像サイズには、以下のような関係があります。

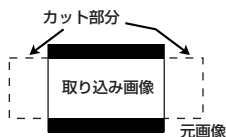
- 登録地点やアルバム等で貼り込む画像サイズは、72 × 62 ドットです。
- オーディオユーザー壁紙に貼り込む画像サイズは、496 × 240 ドットです。
- 取り込んだ画像が貼り込む画像より縦横ともに大きい場合は、自動的に貼り込む画像サイズに縮小して表示します。



- 取り込んだ画像が貼り込む画像サイズより小さい場合は、画像は中央に配置され、余白部分は黒く表示されます。



- 縦または横方向のみが小さい場合は、はみ出す部分の画像はカットされて表示されます。



■画像の大きさを調整する

本機の各情報画面で設定される画像や背景の画像を、パソコン上で大きさを調整することができます。

●お知らせ

- 画像の大きさを調整するためには、パソコン用の専用アプリケーションが必要になります。
- 専用アプリケーションについては、弊社ホームページ（下記）から提供しております。
- パソコン用の専用アプリケーションの操作方法は、アプリケーションの提供と併せてご案内します。

ホームページアドレス：

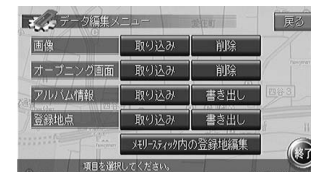
<http://www.addzest.com>

※[サポート]メニューから[ダウンロード] → [HDDナビ]を選択してください。
ダウンロードのページが表示されます。

■画像を取り込む

HDD に画像を取り込むことができます。
取り込み可能な画像のデータ形式は、「JPEG」、「BMP」形式です。

1 メニューの [画像] から、 [取り込み] をタッチする



2 取り込む画像を選んでタッチする

選んだ画像のランプが点灯します。



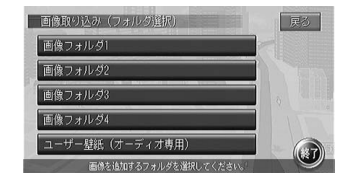
●お知らせ

- 画像リストは、ファイル名の順で表示されます。

●アドバイス

- [全選択]** をタッチすると、メモリースティック内の全画像データを選択します。

3 画像を追加したいフォルダを選んでタッチする



●アドバイス

- 壁紙に設定したい画像は、必ず **ユーザー壁紙 (オーディオ専用)** をタッチしてください。
登録リストやオーディオのモード画像、ミュージックキャッチャーのアルバム画像に設定したい画像は、再度フォルダ 1 ~ 4 のいずれかを選んでください。

●お知らせ

- フォルダ内の画像は、各 100 個 (合計 500 個) まで登録できます。

4 決定 をタッチする

選んだ画像がフォルダに取り込まれます。

●お願い

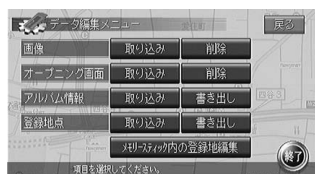
- 取り込み中は、電源を切らないでください。
- 取り込み中は、本機に関する一切の操作を行わないでください。

画像を削除する

HDDに取り込んだ画像を削除することができます。

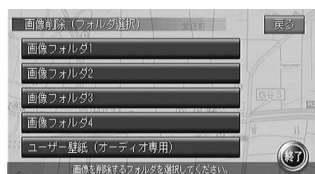
1 メニューの[画像]から **削除** をタッチする

フォルダ選択画面が表示されます。



2 削除する画像の入ったフォルダをタッチする

画像リストが表示されます。



3 削除する画像を選んで**決定** をタッチする

確認画面が表示されます。



お知らせ

- 画像リストは、ファイル名の順で表示します。

アドバイス

- 全選択** をタッチすると、フォルダ内の全画像データを選択します。

4 はい をタッチする

削除メッセージが表示され、選択した画像が削除されます。



アドバイス

- いいえ** をタッチすると操作はキャンセルされ、フォルダ選択画面に戻ります。

お願い

- 削除中は、電源を切らないでください。
- 削除中は、本機に関する一切の操作を行わないでください。

オープニング画面を取り込む

デジタルカメラなどで撮影した好きな画像ファイルを、オープニング画面として本機に取り込むことができます。

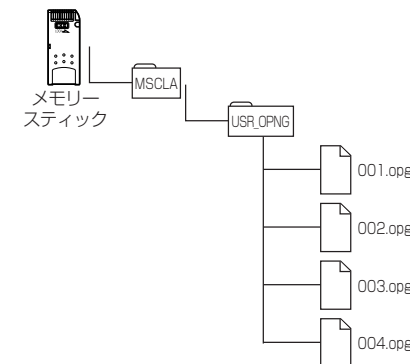
お知らせ

- オープニング画面として取り込む画像は、他では使用できません。
- オープニング画面として取り込む画像のデータ形式は、「OPG」形式となります。

■画像ファイルの保存方法について

画像ファイルは、メモリースティックから取り込むことができます。

メモリースティックには、つぎの図のようなイメージで画像ファイルが保存されている必要があります。



お知らせ

- オープニング画面用の画像をメモリースティックに取り込むには、パソコン用の専用アプリケーションで画像変換をして、データ形式を「OPG」形式にする必要があります。
- 専用アプリケーションについては、弊社ホームページ（下記）から提供しております。
- パソコン用の専用アプリケーションの操作方は、アプリケーションの提供と併せてご案内します。

ホームページアドレス：

<http://www.addzest.com>

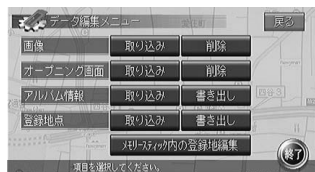
※[サポート] メニューから [ダウンロード] → [HDDナビ] を選択してください。

ダウンロードのページが表示されます。

■画像を取り込む

HDD に画像を取り込むことができます。
取り込み可能な画像のデータ形式は、
「OPG」形式です。

1 メニューの【オープニング画面】から、**取り込み**をタッチする



2 取り込む画像を選んでタッチする

選んだ画像のランプが点灯します。



🔊お知らせ

- 画像リストは、ファイル名の順で表示されます。
- オープニング画像は、20個まで登録できます。

!アドバイス

- **全選択**をタッチすると、メモリースティック内の全画像データを選択します。

3 **決定**をタッチする

選んだ画像が本機に取り込まれます。

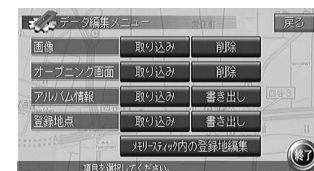
👉お願い

- 取り込み中は、電源を切らないでください。
- 取り込み中は、本機に関する一切の操作を行わないでください。

オープニング画面を削除する

HDDに取り込んだオープニング画面を削除することができます。

1 メニューの【オープニング画面】から**削除**をタッチする



2 削除する画像を選んで**決定**をタッチする

確認画面が表示されます。



🔊お知らせ

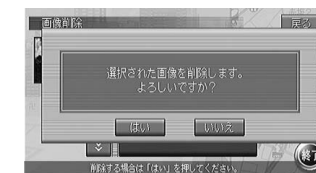
- 画像リストは、ファイル名の順で表示します。

!アドバイス

- **全選択**をタッチすると、フォルダ内の全画像データを選択します。

3 **はい**をタッチする

削除メッセージが表示され、選択した画像が削除されます。



!アドバイス

- **いいえ**をタッチすると操作はキャンセルされ、フォルダ選択画面に戻ります。

👉お願い

- 削除中は、電源を切らないでください。
- 削除中は、本機に関する一切の操作を行わないでください。

アルバム情報の更新

メモリースティックとパソコンを使用してアルバム情報を更新することができます。

録音の際に、本機に内蔵の Gracenote CDDB Music Recognition Service から取得したアルバム情報をメモリースティックとパソコンを使用して、インターネットの Gracenote CDDB のデータベースから最新の情報に更新することができます。

お知らせ

- 本機能を使用するには、インターネットに接続できるパソコン、情報を取得するためのパソコン用専用アプリケーションが必要になります。
- 専用アプリケーションについては、弊社ホームページ（下記）から提供しております。
- パソコン用の専用アプリケーションの操作方法は、アプリケーションの提供と併せてご案内します。

ホームページアドレス：

<http://www.addzest.com>

※[サポート]メニューから[ダウンロード] → [HDDナビ]を選択してください。
ダウンロードのページが表示されます。

アルバム情報を書き出す

ミュージックキャッチャーのアルバム情報をメモリースティックに書き出すことができます。

お知らせ

- アルバム情報の書き出しは、ミュージックキャッチャーモード時のみ有効になります。

1 メニューの【アルバム情報】から【書き出し】をタッチする

アルバム情報リストが表示されます。



2 書き出すアルバム情報を選んで【決定】をタッチする

選んだ情報のランプが点灯します。



アドバイス

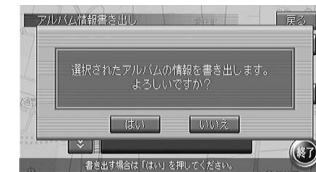
- 【全選択】をタッチすると、リストのすべてを選択します。またキーが【選択解除】になり、タッチすると全選択を解除します。
- 書き出したいリストの項目を続けてタッチすれば、複数選択することができます。

お知らせ

- ハードディスクに録音されているアルバムや曲数が多いと、書き出しに時間がかかる場合があります。

3 はいをタッチする

情報転送中画面が表示されたあと、転送完了メッセージが表示され、アルバム情報画面に戻ります。



アドバイス

- 【いいえ】をタッチするとキャンセルされアルバム情報リストに戻ります。

お願い

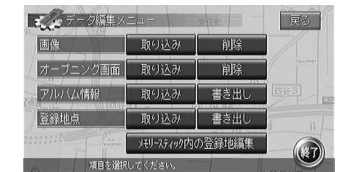
- 書き出し中は、電源を切らないでください。
- 書き出し中は、本機に関する一切の操作を行わないでください。

アルバム情報を取り込む

メモリースティックからHDDにアルバム情報を取り込むことができます。

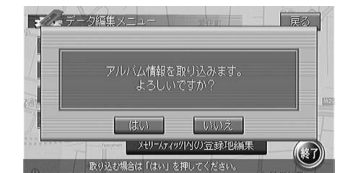
1 メニューの【アルバム情報】から【取り込み】をタッチする

確認画面が表示されます。



2 はいをタッチする

更新メッセージが表示されアルバム情報が更新されます。



アドバイス

- 【いいえ】をタッチすると操作はキャンセルされ、データ編集メニューに戻ります。

お願い

- 取り込み中は、電源を切らないでください。
- 取り込み中は、本機に関する一切の操作を行わないでください。

お知らせ

- アルバムや曲数が多いと、取り込みに時間がかかる場合があります。

登録地点の保存

本機では200カ所の登録地点を保存できますが、メモリースティックに登録地点を保存しておくことも可能です。

メモリースティックから保存した登録地点を表示させたり、再度メモリースティックから本機に登録地点を取り込むことができます。

お知らせ

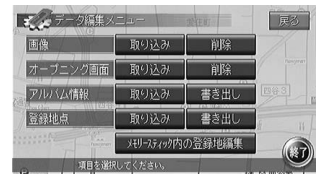
- メモリースティックに保存できる登録地点は、最大10グループ(1グループ250件、合計2,500件)までです。
- 登録地点の取り込み、書き出し、メモリースティック内の登録地編集は、ナビゲーション画面からのみ行えます。

登録地点を書き出す

本機からメモリースティックに登録地点を書き出すことができます。

1 メニューの[登録地点]から書き出しをタッチする

地点リストが表示されます。



2 書き出す登録地点を選んで決定をタッチする

確認画面が表示されます。



！アドバイス

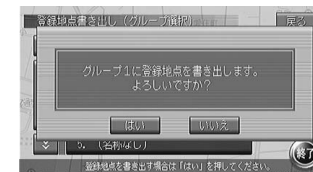
- すべての登録地点を選択する場合は、**全選択**をタッチします。
- 全選択**をタッチすると**選択解除**に切り替わります。選択を解除する場合は、**選択解除**をタッチします。
- メモリースティック内にすでに同じ位置の登録地データがある場合は、書き出しできません。

3 書き出すグループを選んでタッチする



4 はい をタッチする

書き出しメッセージが表示され選択した登録地点が書き出されます。



！アドバイス

- いいえ**をタッチするとキャンセルされ地点リストに戻ります。

お願い

- 書き出し中は、電源を切らないでください。
- 書き出し中は、本機に関する一切の操作を行わないでください。

登録地点を取り込む

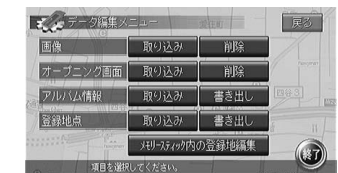
メモリースティックから本機に登録地点を取り込むことができます。

！お知らせ

- 本機で保存できる登録地点は、最大で200件までです。

1 メニューの[登録地点]から取り込みをタッチする

グループリストが表示されます。



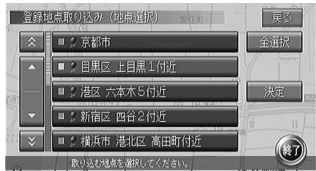
2 取り込むグループを選んでタッチする

地点リストが表示されます。



3 取り込む登録地点を選んで 決定 をタッチする

選んだ地点のランプが点灯します。



！アドバイス

- 全ての登録地点を選択する場合は、**全選択** をタッチします。
- **全選択** をタッチすると **選択解除** に切り替わります。選択を解除する場合は、**選択解除** をタッチします。
- 本機内にすでに同じ位置の登録地データがある場合は、取り込めません。
- 本機内の登録地が一杯の場合は、取り込めません。

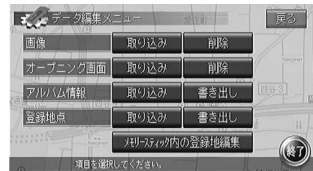
👉お願い

- 取り込み中は、電源を切らないでください。
- 取り込み中は、本機に関する一切の操作を行わないでください。

登録地点のグループ名を 変更する

メモリースティック内の登録地点グループ名を変更することができます。

1 メニューからメモリースティック内の登録地編集をタッチする



2 名称変更 をタッチする



3 名前を変更するグループをタッチする



4 変更したい名称を入力して 決定 をタッチする

名称が変更されてグループリストに戻ります。

👉参照

- 文字の入力は、「文字や数字の入力方法」(P11-2) をご覧ください。

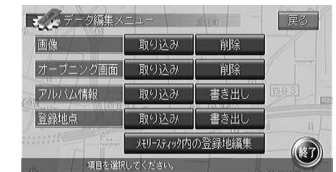
👉お願い

- 変更中は、電源を切らないでください。
- 変更中は、本機に関する一切の操作を行わないでください。

登録地点を削除する

メモリースティック内の登録地点を削除することができます。

1 メニューからメモリースティック内の登録地編集をタッチする

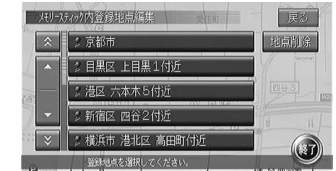


2 削除する登録地点のグループをタッチする

地点リストが表示されます。

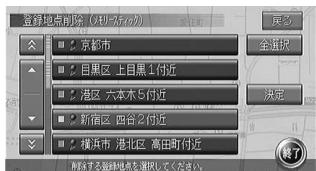


3 地点削除 をタッチする



4 削除する登録地点を選んで 決定をタッチする

選んだ情報のランプが点灯します。



！アドバイス

- すべての登録地点を選択する場合は、**全選択**をタッチします。**全選択**をタッチすると、**選択解除**に切り替わります。選択を解除する場合は、**選択解除**をタッチします。

5 はいをタッチする

削除メッセージが表示され、選択した登録地点が削除されます。



！アドバイス

- いいえ**をタッチするとキャンセルされ地点リストに戻ります。

👉お願い

- 削除中は、電源を切らないでください。
- 削除中は、本機に関する一切の操作を行わないでください。

登録地点を地図表示する

メモリースティック内の登録地点を地図に表示することができます。

1 メニューから**メモリースティック内の登録地編集**をタッチする

2 表示する登録地点のグループをタッチする

地点リストが表示されます。



3 表示したい登録地点を選んでタッチする

タッチした地点が地図表示されます。



👉お願い

- 操作中は、電源を切らないでください。
- 操作中は、本機に関する一切の操作を行わないでください。

メモリースティックを使った操作

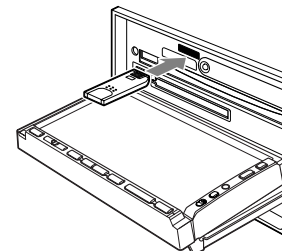
MP 3 ファイルを再生する

1 [L] 開/閉ボタンを押す

操作パネルが開きます。

2 メモリースティックをラベル面を下にして挿入口に差し込む

止まるまで奥に差し込んでください。



3 [L] 開/閉ボタンを押して、操作パネルを閉じる

🔊お知らせ

- 操作パネルが開いているとメモリースティックに電源が供給されないため、アクセスができません。
- [L] 開/閉ボタンを押さなくても、本機の電源が入っているとパネルは自動で閉じますが、CDやDVDの時と比べ時間がかかります。(約30秒)
- メモリースティックが正しく差し込まれていないと、パネルを閉じることができません。

4 (SOURCE) ボタンを押す

SOURCE 選択メニューが表示されます。



5 M.STICK をタッチする

演奏がはじまります。

🔊参照

- MP 3 ファイルのいろいろな演奏方法については、「MP 3 ファイルを聴く」(P9-66)をご覧ください。

🔊お知らせ

- メモリースティックにMP3以外のファイルが混在していると、再生できるMP3ファイル数に影響が出ますので、メモリースティック内にはMP3ファイルのみを記録してください。

リモコン（別売） の使いかた



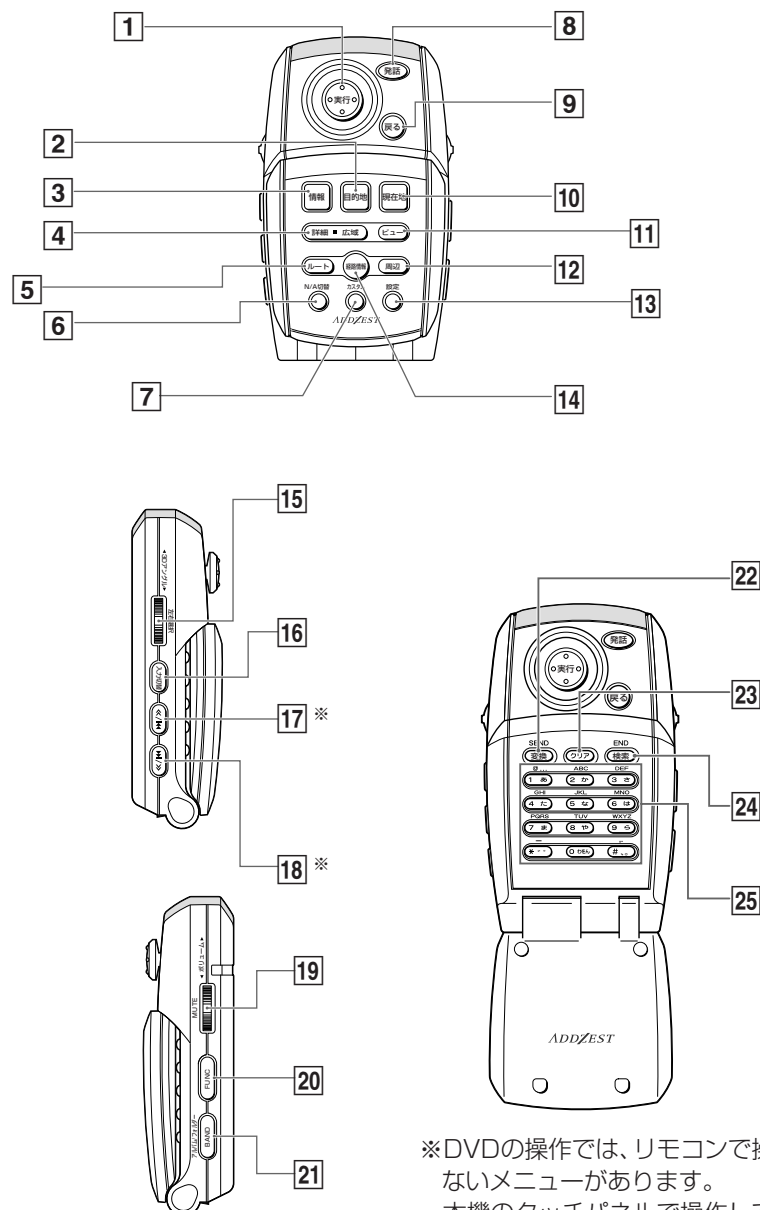
もくじ

各部の名称とはたらき	13-2
電池の入れ替えかた	13-4
リモコン操作時の注意	13-4
リモコンを使った便利な操作	13-5
文字を入力する	13-5
3D地図のアングルを変える	13-7

▲ 警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規則に従って走行する
ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

各部の名称とはたらき



※DVDの操作では、リモコンで操作できないメニューがあります。
本機のタッチパネルで操作してください。

- 1 ジョイスティック/**実行**ボタン
地図ではスクロールや地点登録、メニューでは項目などの選択と決定に使用します。
- 2 **目的地**ボタン
行き先を設定するための目的地メニューが表示されます。
- 3 **情報**ボタン
VICS など、各種情報を見るための情報メニューを表示します。
- 4 **広域**ボタン/**詳細**ボタン
地図の表示スケールを切り替えます。押し続けると拡大／縮小を細かく切り替えることができます。(フリースケール)
- 5 **ルート**ボタン
ルートを編集するためのルートメニューが表示されます。
- 6 **N/A 切替**ボタン
ナビゲーションモード、オーディオモードを切り替えます。
- 7 **カスタム**ボタン
自由に設定できる 10 個の機能を簡単に呼び出せます。
- 8 **発話**ボタン
対話形式による音声操作ができます。
- 9 **戻る**ボタン
前の画面に戻ります。
- 10 **現在地**ボタン
現在地の地図画面を表示します。
- 11 **ビュー**ボタン
地図の表示方法を変えます。
- 12 **周辺**ボタン
現在地周辺の施設を検索します。
- 13 **設定**ボタン
各種設定を行うための設定メニューを表示します。
- 14 **経路情報**ボタン
ルート上の各種情報を表示します。
- 15 **3D アングルダイヤル**
3D 地図のアングルを変えます。押すと、2 画面表示時の左右画面選択を行います。
- 16 **入力切替**ボタン
入力文字種を切り替えます。
- 17 **<< ボタン**
TV/ラジオ時：
プリセットチャンネルアップ
CD/MD/DVD※/メモリースティック/ミュージックキャッチャー/アナログ/iPod 時：
トラックアップ、トラックのサーチアップ
- 18 **>> ボタン**
TV/ラジオ時：
プリセットチャンネルダウン
CD/MD/DVD※/メモリースティック/ミュージックキャッチャー/アナログ/iPod 時：
トラックダウン、トラックのサーチダウン
- 19 **ボリュームダイヤル**
回転すると、音量を調節します。押すと、消音 (MUTE) します。消音を解除する場合は、再度押します。
- 20 **FUNC**ボタン
オーディオモードのソースを切り替えるための SOURCE 選択メニューを表示します。
- 21 **BAND**ボタン
テレビ、ラジオのバンド切り替えなどを行います。
- 22 **変換**ボタン
入力されたかなを漢字に変換します。
- 23 **クリア**ボタン
入力された文字を削除します。
- 24 **検索**ボタン
文字入力検索時は検索を開始します。編集時は入力された文字を決定します。
- 25 **10 キー**
文字や数字を入力します。

電池の入れ替えかた

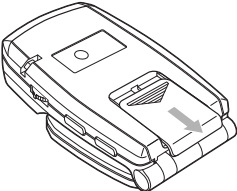
▲警告

- 事故防止のため、電池は幼児の手の届かないところに保管してください。
- 万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師の治療を受けてください。

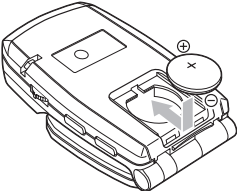
▲注意

- 指定電池以外は使用しないでください。
- 極性に注意して、表示通りに入れてください。
- 電池を加熱・分解したり、水の中や火の中に入れてください。また金属のボールペンやネックレス、コインなどと一緒に保管しないでください。
- 使用済みの電池は、定められた場所に廃棄してください。

1 電池カバーを開ける



2 リチウム電池(CR2032)を⊕表示を上にして入れ、電池カバーを閉める



リモコン操作時の注意

- リモコン受光部に直射日光があたっていると、リモコンで操作できない場合があります。このような場合は直射日光をさえぎってから操作してください。
- リモコンの発信距離が短くなったり、操作可能範囲が狭くなった場合は、リモコンの電池を交換してください。
- リモコンを車の高温になる場所に放置しないでください。故障や変形の原因となります。
- リモコンの信号発信部は、上下左右30度の範囲内でリモコン受光部に向けて操作してください。
- 本機にリモコン信号が入力されると「ナビ設定」の「カーソル表示」が自動的に「する」に設定され、カーソルポジションが表示されます。

リモコンを使った便利な操作

文字を入力する

文字や数字の入力画面が表示されている場合、リモコンの10キーからも文字や数字を入力することができます。

④アドバイス

- 地図画面が表示されている状態で①ボタンを押すと、電話番号検索画面が表示されます。
- 文字入力画面中に「入力文字」が表示されている場合、「入力切替」ボタンを押すと入力文字種を切り替えることができます。
- 文字入力による検索時、「検索」ボタンを押すと、入力した文字で検索をはじめます。

● 10キーで入力できる文字は、ボタンを押すごとに以下のように変わります。

ボタン	モード	かな漢字入力	カタカナ入力	英字入力	数字入力
1		あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	@ : ; / . ~ _	1 @ : ; / . ~ _
2		かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c	2
3		さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f	3
4		たちつとっ	タチツテトツ	G H I g h i	4
5		なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l	5
6		はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
7		まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
8		やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	T U V t u v	8
9		らりるれろ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
0		わをんわ	ワヲンワ		0
*		＊	＊	- + × =	- + × =
#		—	、。ー～・!? () 「」	..~·!?() 「」	..~·!?() 「」

13-4

MAX950HD / MAX850HD

13-5

MAX950HD / MAX850HD

リモコン

入力例

ここでは、例として登録地編集画面で「大宮」を入力してみます。

1 ① ボタンを 5 回押す

「お」が入力されます。



！アドバイス

すでに入力されている文字を削除したい場合は、(クリア) ボタンを押します。

2 3D アングルダイヤルを上方向に 1 回動かす

カーソルが右へ移動します。

！アドバイス

- カーソルを左に移動させたいときは、3D アングルダイヤルを下方向に動かします。

3 ① ボタンを 5 回押す

「お」が入力されます。

4 ⑦ ボタンを 2 回押す

「み」が入力されます。

5 ⑧ ボタンを 1 回押す

「や」が入力されます。

6 (変換) ボタンを押す

「大宮」が表示されます。

変換したい文字が表示されない場合は、再度(変換)ボタンを押して変換候補を表示させてから、ジョイスティックで選んで(実行)ボタンを押してください。

！アドバイス

- 3D アングルダイヤルを上下に動かすと、文節を調整できます。

7 3D アングルダイヤルを押す

入力した文字が確定します。

3D 地図のアングルを変える

3D 地図の視点を変更できます。

1 3D 地図の表示中に 3D アングルダイヤルを動かす

上方向に動かすと、低いアングルになります。



下方向に動かすと、高いアングルになります。



付 録



▲ 警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規則に従って走行する
ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

もくじ

地図データについて	14-2
地図凡例・ランドマーク一覧	14-4
自車位置の誤差と修正方法について	14-10
3D センサーによる上下道路判定について ...	14-11
自車位置の精度について	14-12
市街地図収録エリア一覧	14-16
放送局エリア一覧	14-22
FM 文字多重放送 放送局一覧	14-31
カントリーコード一覧	14-33
取り扱い上のご注意	14-35
故障かなと思ったら	14-46
よくある質問について (Q & A)	14-53
エラーメッセージ一覧	14-58
保証書とアフターサービス	14-60
システム例	14-61
仕 様	14-62
索 引	14-64

地図データについて

●本機ハードディスク内の情報は

道路情報	:2004 年 10 月現在
ハイウェイ情報	:2004 年 12 月現在
有料道路料金	:2004 年 12 月現在
有料道路情報	:2004 年 12 月現在
その他各種ガイド情報	:2004 年 12 月現在
(一部の各種ガイド情報は、2002 年 12 月現在のものです。)	
交通規制データベース	:2004 年 4 月現在
電話番号データ(※)	:2004 年 7 月現在

の情報を_usingしています。

※個人宅電話番号データ除く。

*本機ハードディスク内の各情報は、作成日の都合上、現状と異なる場合があります。

🔊お知らせ

- ・ナビゲーションの動作状況によっては、文字やマークが読み取りにくくなる場合があります。

■住所データについて

2004 年 10 月時点のデータです。ただし市区町村合併については、2004 年 10 月時点で判明していた 2005 年 4 月 1 日施行分までのデータに対応しています。

■交通規制データの保証について

本機ハードディスクに使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、(財)日本交通管理技術協会(TMT)が作成したものを使用しています。
(承認番号 TMT05-55)

■年度バージョン表示と現場交通規制の優先について

本機ハードディスクに使用している交通規制データは、2003 年 4 月現在のものです。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示等に従ってください。

■著作権および使用実施権について

本機ハードディスクに使用している交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、二次的著作物作成の使用実施権をインクリメント P (株)が取得しています。
「© 2005.TMT」

■複製および複写の禁止

本品に使用している交通規制データを無断で複写複製・加工または改変することはできません。

■ご使用の前に必ずお読みください

- データベース作成時点の関連で、表示される地図あるいは検索データが現状と異なる場合がありますが、ご了承ください。
- 本品で表示される地図や検索結果データの内容が、誤字・脱字・位置ずれ等、現状と異なることがあっても、商品の取り替えや代金の返却は致しませんので予めご了承ください。
- 本品を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求等につきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本品を弊社に無断で、複製・複写・加工・解析・業務上での使用や第三者への有償での譲渡・貸与を禁じます。またネットワークや他の方法等で複数の機器での同時使用を禁止します。
- 本品に使用している交通規制データは、2004 年 4 月現在のものです。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示等に従ってください。
- 本品の地図の作成に当たっては、国土交通省国土地理院の承認を得て同院発行の 2.5 万分の 1 地形図および 20 万分の 1 の地勢図を使用しました。
(測量法第 30 条に基づく成果使用承認 平 15 企指公第 2 号、平 8 総使第 31 号)
- 本品の地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース(© 2004 財団法人日本デジタル道路地図協会 2004 年 3 月発行)を使用しました。
(測量法第 44 条に基づく成果使用承認 90-063)
- この地図の作成に当たっては、小田原市長の承認を得て、同市発行の 2,500 分の 1 国土基本図を使用しました。
(承認番号 平成 10 年 小田原市指令第 52 号)
- この地図の作成に当たっては、知多市長の承認を得て、同市発行の 2,500 分の 1 都市計画基本図を使用しました。
(測量法第 44 条に基づく成果使用承認 平成 12 年度 知都発第 170 号)
- この地図の作成に当たっては、養老町長の承認を得て、同町所管の 2,500 分の 1 都市計画図を使用しました。
(平成 12 年 養建第 1902 号)
- この地図の作成に当たっては、貴志川町長の承認を得て、同町発行の 1/2,500 全図を使用し、調整しました。
(承認番号平 10.近公.第 34 号)
- この地図の作成に当たっては、大木町長の承認を得て、同町発行の 5,000 分の 1 地形図を使用し、調整しました。
(15 大木建第 734 号)
- 抜け道データは、「(株)昭文社：マッフル渋滞ぬけみち道路地図」の首都圏、中部圏(繁華街・観光地)、京阪神地区の 2004 年 4 月時点の情報をもとに収録しています。
- 本品の内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

© 2005.TMT

© 2005.財団法人日本デジタル道路地図協会

© 2005.INCREMENT P CORP.

地図凡例・ランドマーク一覧

■ルート誘導中

現在時刻

GPS 信号を基に時刻を表示します。

到着予想時刻

自車位置から目的地までの走行距離
ルート外を走行中は、目的地までの直線距離となります。



■現在地

方位マーク

地図方位を表示します。タッチすると上向き方向が変わります。また方位マーク周囲には、GPS測位状態表示があります。

VIEW キー

タッチすると地図の表示方法を変更できます。



■市街地図



■VICS 情報画面

渋滞表示

赤色は渋滞、オレンジ色は混雑を表示します。(1km 以下のスケールで表示)
緑色は渋滞・混雑無しを表示します。(市街地図を除く 200m 以下のスケールで表示)



文字表示
すべてのスケールで表示します。

駐車場表示
1km 以下のスケールで表示します。

受信マーク表示

FM 多重放送と、光・電波ビーコン(別売)、情報提供時刻を表示します。

■VICS 情報の受信マーク



FM 多重放送情報



光・電波ビーコン

■VICS 情報のランドマーク

事故	事故車	路上障害	工事
凍結	作業	通行止め・閉鎖	片側交互通行
チェーン規制	進入禁止	駐車場 空	駐車場 満
駐車場 混雑	駐車場 不明	駐車場閉	対面通行
車線規制	その他情報・規制	徐行	入口閉鎖
大型通行止め	入口制限	速度規制 10km/h	速度規制 20km/h
速度規制 30km/h	速度規制 40km/h	速度規制 50km/h	速度規制 60km/h
速度規制 70km/h	速度規制 80km/h	パーキングエリア 空	パーキングエリア 満
パーキングエリア 混雑	パーキングエリア 不明	パーキングエリア 閉	

■市街地図凡例（凡例は、画面色が「昼画面の地図色1」の色です）

	街区 (A)		庭園路
	街区 (B)		鉄道敷地
	街区 (C)		一般国道・主要地方道
	街区 (D)		その他道路
	街区 (E)		有料道路
	街区 (F)		中央分離帯
	工場の敷地		ランプ出口・ランプ入口
	高層集合住宅・壁のない建物・工場・銀行・ビル・タンク・駅ビル		地下鉄以外駅（地上）
			舗装地その他敷地
			官公署
			病院
	トンネル		学校
	一般装飾線・道路の地下部分		病院の敷地
	都道府県界		学校の敷地
	丁目・字界／町（丁）・大字界		工場の敷地
	水門		娯楽・デパート
	料金所		ホテル
	市街地図背景		植栽地・山林・芝生等其他緑地
	フェリー航路・その他旅客路線航路		堤外地・湿地
			地下鉄以外（地上）路線
			地下鉄（地上）路線
			一般家屋
			一方通行
	砂地		
	ペDESTリアンデッキ（高架歩道）		

■一般地図凡例1（凡例は、画面色が「昼画面の地図色1」の色です）

	都市間高速道路		0m以上1000m未満
	都市高速道路		1000m以上1500m未満
	有料道路・準都市高速道路		1500m以上2000m未満
	国道		2000m以上2500m未満
	主要地方道		2500m以上3000m未満
	都道府県道		3000m以上3500m未満
	幹線		3500m以上4000m未満
	その他案内道・導入路	※フェリー航路・航路は、3D地図では表示しません。	
	細街路		
	フェリー航路・航路(※)		

■一般地図凡例2（凡例は、画面色が「昼画面の地図色1」の色です）

	海・湾・灘（海岸名）・湖・池・沼・河川・沢・谷・ダム・プール		その他の娯楽施設・展望台・健康ランド・ボウリング場・体育館・ヨットハーバー・マリナー・温泉・病院
	ポリゴン内地面・道の駅・森林管理所の敷地・墓地		
	公園・庭園・緑地・植栽地・牧場・観光果樹園・観光牧場・観光農園		神社・寺院・キリスト教会・天主堂・空港の敷地・民間飛行場の敷地・ヘリポートの敷地・自衛隊・米軍
	工場・浄水場・終末処理場・発電所・変電所・研究所・公設の研究所・公民館		物産館・観光市場・専門店・市場・複合商業施設・飲食店・レストラン・ショッピングセンター・スーパー・DIY・百貨店
	その他施設・斎場・ポリゴン内施設・その他の鉄道施設・その他交通関連施設・青年の家・刑務所・皇室施設・その他の宗教施設・体験・学習館・その他の公共施設		ホテル・公共宿泊施設
	堤外地・湿地		公立図書館・美術館・博物館・文学館・科学館・資料館・ホール・劇場・文化会館・結婚式場
	鉱山・砂地		倉庫
	駐車場		警察
	第3セクター駅・新幹線駅・JR駅・私鉄駅・地下鉄駅・モノレール駅・新交通駅・ケーブルカー駅・路面鉄道駅（地上）		河川・沢・谷
	都道府県庁・市役所・町村役場・区役所・官公署・裁判所・保健所・競艇場		国境線・都道府県界
			新幹線・JR線・第三セクター・貨物線・鉄道側線部
			私鉄・地下鉄（地上）路線・モノレール・新交通・ケーブルカー・ロープウェイ
			防波堤
	その他の学校・小学校・中学校・高校・大学・高専・短期大学・盲・聾・養護学校・専修学校・各種学校・自動車学校・遊園地・総合リゾート・動物園・植物園・水族館・射撃場・乗馬・サイクルスポーツセンター・ゴルフ練習場・その他のゴルフ場・パブリックゴルフ場・セミパブリックゴルフ場・メンバーズゴルフ場・その他スポーツ施設・総合スポーツ公園・陸上競技場・野球場・サッカー場・ラグビー場・テニスコート・モータースポーツ施設・競馬場・競輪場・オートレース場・スキー場・オートキャンプ場・通常キャンプ場・史跡・名勝・天然記念物・陵墓・城・城跡・テーマパーク		

- 🔊お知らせ
- 凡例の色は、印刷の都合上、本機で表示される色と異なる場合があります。予めご了承ください。

■ ハイウェイモード 時のSA/PA情報

	すかいらくガーデンズ		ネットトヨタ
	ジョナサン		三菱自動車
	バーミヤン		三菱ふそう
	藍屋		日産ディーゼル(UD)
	夢庵		日野自動車
	CASA		フォード
	リンガーハット		ヤナセ
	その他ファミリーレストラン		フォルクスワーゲン
	オートバックス		DUO
	スーパーオートバックス		その他カーディーラー
	イエローハット		エックスレンタカー
	コクピット		オリックスレンタカー
	タイヤ館		ニッポンレンタカー
	オートテック		マツダレンタカー
	オートハローズ		ジャパレン
	オートアールズ		ニッサンレンタカー
	ジェームス		バジェットレンタカー
	タイヤセレクト		カー
	その他カ用品店		ジャパンレンタカー
	りそな銀行		トヨタレンタリース
	(埼玉りそな銀行)		マクドナルド
	三井住友銀行		モスバーガー
	東京三菱銀行		ケンタッキー
	UFJ 銀行		吉野家
	みずほ銀行		ロッテリア
	その他銀行		ファーストキッチン
	ホンダベルノ		ミスタードーナツ
	ホンダプリモ		その他ファーストフード
	ホンダクリオ		西友
	スバル		ジャスコ
	日産レッドステージ		ダイエー
	日産レッド&ブルー		イトーヨーカ堂
	日産ブルーステージ		スーパー・商業施設など
	マツダ		DIY
	アンフィニ		各種学校
	マツダオートザム		NTT
	スズキ		団地
	いすゞ		結婚式場
	ダイハツ		マンション
	トヨタ		団地・公営団地

	ネットトヨタ		スナックコーナー
	三菱自動車		お土産コーナー
	三菱ふそう		休憩所
	日産ディーゼル(UD)		インフォメーション
	日野自動車		FAX
	フォード		ポスト
	ヤナセ		障害者用トイレ
	フォルクスワーゲン		トイレ
	DUO		宿泊・休憩施設
	その他カーディーラー		お風呂
	エックスレンタカー		コインランドリー
	オリックスレンタカー		キャッシュディスペンサー
	ニッポンレンタカー		シャワー
	マツダレンタカー		モービル
	ジャパレン		九州石油
	ニッサンレンタカー		エネオス
	バジェットレンタカー		キグナス
	ジャパンレンタカー		ゼネラル
	トヨタレンタリース		昭和シェル
	マクドナルド		出光
	モスバーガー		エッソ
	ケンタッキー		コスモ
	吉野家		JOMO
	ロッテリア		その他
	ファーストキッチン		ガソリンスタンド
	ミスタードーナツ		
	その他ファーストフード		
	西友		
	ジャスコ		
	ダイエー		
	イトーヨーカ堂		
	スーパー・商業施設など		
	DIY		
	各種学校		
	NTT		
	団地		
	結婚式場		
	マンション		
	団地・公営団地		

 お知らせ

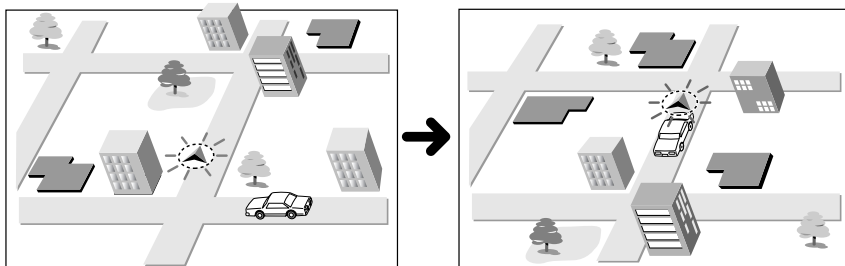
- SA/PA 情報のマークのデザイン及び名称などは、変更になる場合があります。予めご了承ください。

自車位置の誤差と修正方法について

自車位置がずれている場合があります

本機は、車が走行することにより、そのデータから車が地図を進む距離や方向を学習して認識します(距離係数/学習機能)ので、ある程度の走行データが必要です。従って、走行状態やGPS衛星の状態により、自車位置マークが実際の車の位置とずれることがあります。故障ではありません。

そのまましばらく走行すると、自動的に現在位置を補正します。



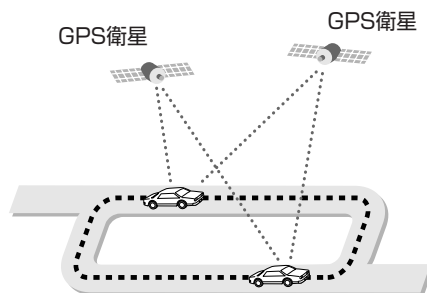
自車位置のずれをなくす効果的な方法

はじめて使用するときなどは、走行データが少ないために誤差を生じますが、GPS衛星からの電波が良好に受信できる見通しのよい道(国道、主要地方道、主要一般道)をしばらく走行すると、自車位置マークが地図上を正確に進むようになりますので、次の方法により短時間で学習をさせることができます。

上空に障害物がない(GPSが受信できる)道で、約5分間、50km/h前後のスピードで定速走行を行う。

📢お知らせ

- お近くの国道、主要地方道、主要一般道がわからない場合は、地図マークガイドの「一般地図凡例」をご覧ください。
- 自車位置マークの精度や誤差について詳しくは、「自車位置の精度について」(P14-12)をご覧ください。



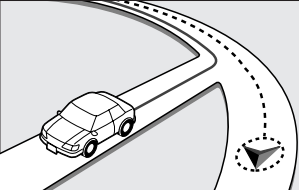
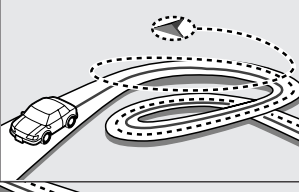
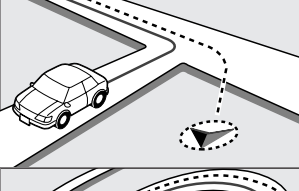
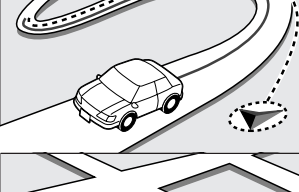
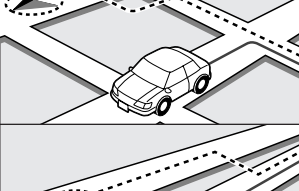
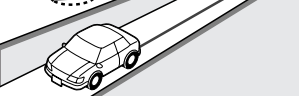
3Dセンサーによる上下道路判定について

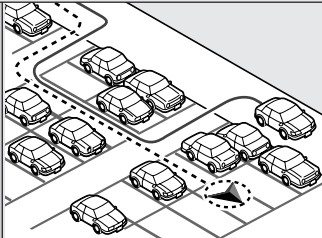
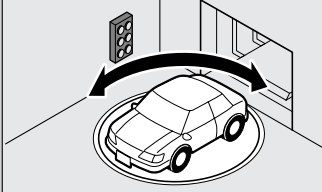
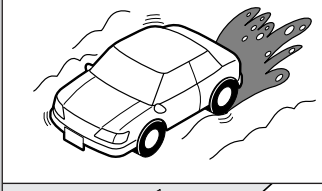
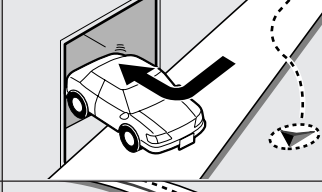
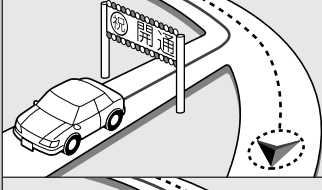
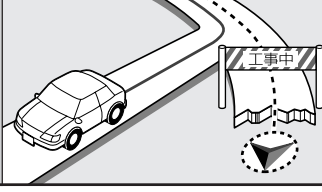
自車が都市高速に乗った場合(降りた場合)などに、車の高さの変動や道路の傾斜を3Dセンサーで検出し、上下道路判定による自車位置測位を行います。

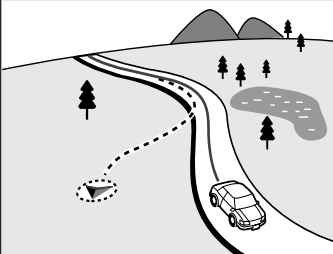
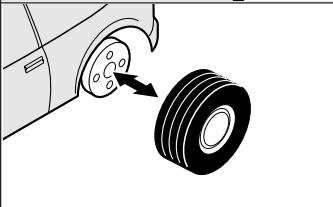
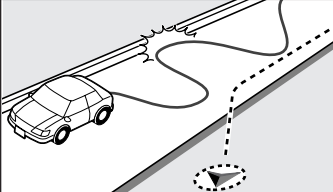
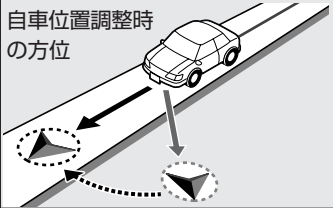
- 上下道路判定は、3Dセンサー並びに高さデータを収録している地図データからの情報で行います。高さデータを収録している道路は、都市高速道路(首都・名古屋・阪神・広島・福岡・北九州)です。
- 高さデータ収録地域においても、道路形状や走行状況により、正しく上下移動判定ができない場合があります。(道路の傾斜が緩やかで高低差が少ない、ランプの長さが短い、センサーの学習が不十分な場合など)
- 本機を別の車に載せ替えたときや、取り付け位置・角度を変更した場合は、必ず設定メニューの「センサーの学習リセット」(P8-37)を行ってください。

自車位置の精度について

次のような道路状況、走行状態やGPS衛星の状態のときには、実際の車の位置と自車位置マークがずれ、正しく上下判定できない場合がありますが、そのまましばらく走行すると自動的に現在位置を補正します。

原因（状況） ——：走行中 -----：表示	走行条件	備考（処置など）
	Y字路のように徐々に開いていくような分岐では、センサーにより推測される進行方向の誤差により、誤った道路上に自車位置マークが表示されることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は自車位置調整を、また必要に応じて方位修正を行ってください。（P 8-36、P14-10をご覧ください）
	ループ橋など、連続して大きく旋回する場合は、旋回角度の誤差の累積により、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
	直線および緩やかなカーブを長距離走行すると、マップマッチングの効果が完全には発揮されず、距離の誤差が大きくなり、その後、角を曲がったりすると、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
	つづら折れでは、方位の精度により近くの似た方位の道路上に誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
	碁盤目状道路では、近くに似た方位の道路が多いため、誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
	高速道と側道のように、近くに似た方位の道路があると、誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	

原因（状況） ——：走行中 -----：表示	走行条件	備考（処置など）
	駐車場など、地図上で道路のないところを走行すると、周辺の道路に誤ってマッチングし、道路に戻ったときに、自車位置マークが正しい位置からはずれていることがあります。また、旋回や切り返しを繰り返すと、方位誤差が累積し、正しく道路上に乗らないことがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は自車位置調整を、また必要に応じて方位修正を行ってください。（P 8-36、P14-10をご覧ください）
	ターンテーブルで旋回すると、方位が狂い、自車位置マークが正しい道路に戻りにくいことがあります。	
	雪道、濡れた路面、砂利道など、タイヤがスリップしやすい道路では、距離の誤差が累積し、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	
	坂道の車庫入れやバンクした道路など、車両が傾斜した状態で旋回すると、旋回角度に誤差が生じ、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
	地図画面などに表示されていない新設道路などを走行すると、マップマッチングが正確に働かず、近くの道路に誤ってマッチングし、表示される道路に戻ったときには、自車位置マークが正しい道路からはずれていることがあります。	
	地図データに登録されている道路と実際の道路形状が違う場合は、マップマッチングが正常に働かず、近くの道路に誤ってマッチングし、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	

原因（状況） ——：走行中 -----：表示		走行条件	備考（処置など）
地図データ		詳細地図のない地域では、詳細地図のある地域と比較して、形状が正しく表現されていない場合があります。また、登録されている詳細な道路が少ないため、地図画面に表示されない道路を走行すると誤ってマッチングし、自転車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は自転車位置調整を、また必要に応じて方位修正を行ってください。（P8-36、P14-10をご覧ください）
		タイヤチェーンを装着したり、タイヤ交換をすると、距離が正しく検出されず、自転車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	しばらく走行しても、なお距離がずれる場合は、「センサーの学習リセット」を行ってください。（P8-37 参照）
走りかた	無停止連続走行	長距離を停止せずに連続して走行すると、方位誤差が累積し、自転車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	1度停止して、自転車位置調整の方位修正を行ってください。
		ホイールスピンをするなどの乱暴な運転をすると、正しい検出ができず、自転車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は位置修正を、また必要に応じて自転車位置調整の方位修正を行ってください。
位置修正のしかた	自転車位置調整時の精度	位置の設定の精度が悪いと、とくに道路が多い場所では、正しい道路を見つけられずに、精度が低下することがあります。	（お願い） 修正時は、可能な限り、詳細図で行ってください。
	 自転車位置調整時の方位	自転車位置の移動時に車両の方位が合っていないと、その後の精度が低下することがあります。	自転車位置調整の方位修正機能で修正してください。

市街地図収録エリア一覧

<95%>……	全面積の95%以上が収録されている都市
<80%>……	全面積の80%以上が収録されている都市
それ以外……	全面積の40%以上および市街中心部のみが収録されている都市

収録都道府県	市街地図収録都市
北海道・東北地域	
北海道	札幌市、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、岩見沢市、網走市、留萌市、苫小牧市、稚内市、美瑛市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、恵庭市、伊達市、北広島市、石狩市、当別町、上磯町、大野町、七飯町、八雲町、岩内町、余市町、静内町、音更町、幕別町、釧路町
青森県	青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、藤崎町、野辺地町
秋田県	秋田市、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、由利本荘市、大仙市、北秋田市、八郎潟町、角館町、十文字町
山形県	山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、高畠町、川西町、余目町
岩手県	盛岡市、宮古市、大船渡市、水沢市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、江刺市、二戸市、雫石町、岩手町、滝沢村、玉山村、紫波町、矢巾町、石鳥谷町、金ヶ崎町、前沢町、大槌町、山田町
宮城県	<95%>多賀城市 <80%>塩竈市 仙台市、石巻市、古川市、気仙沼市、白石市、名取市、角田市、岩沼市、栗原市、登米市、東松島市、大河原町、柴田町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、富谷町、小牛田町
福島県	福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、原町市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、田村市、伊達町、国見町、保原町、川俣町、本宮町、鏡石町、河東町、会津高田町、矢吹町、石川町、三春町
関東地域	
東京都	<95%>千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、瑞穂町、日の出町 檜原村、奥多摩町

収録都道府県	市街地図収録都市
千葉県	<95%>千葉市、市川市、船橋市、松戸市、野田市、茂原市、成田市、佐倉市、東金市、習志野市、柏市、流山市、八千代市、我孫子市、鎌ヶ谷市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、八街市、印西市、白井市、富里市、酒々井町、印旛村、本埜村、大網白里町、九十九里町、成東町、山武町、蓮沼村 <80%>木更津市、栄町、白子町 銚子市、館山市、佐原市、八日市場市、旭市、勝浦市、市原市、鴨川市、君津市、富津市、下総町、大栄町、小見川町、多古町、東庄町、飯岡町、松尾町、横芝町、芝山町、一宮町、睦沢町、長生村、長柄町、長南町、御宿町、大原町、岬町、鋸南町、白浜町、千倉町
埼玉県	<95%>さいたま市、川越市、熊谷市、川口市、行田市、所沢市、加須市、本庄市、東松山市、春日部市、狭山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、鳩ヶ谷市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、上福岡市、三郷市、蓮田市、坂戸市、幸手市、鶴ヶ島市、日高市、吉川市、伊奈町、吹上町、大井町、三芳町、毛呂山町、滑川町、嵐山町、玉川村、川島町、吉見町、鳩山町、上里町、大里町、江南町、妻沼町、岡部町、川本町、花園町、騎西町、南河原村、川里町、北川辺町、大利根町、宮代町、白岡町、菫蒲町、栗橋町、鷲宮町、杉戸町、松伏町、庄和町 秩父市、飯能市、越生町、小川町、都幾川村、横瀬町、長瀬町、小鹿野町、美里町、児玉町、神川町、神泉村、寄居町
茨城県	<95%>古河市、取手市、ひたちなか市、守谷市、東海村、伊奈町、谷和原村、総和町、五霞町、藤代町 <80%>土浦市 水戸市、日立市、石岡市、結城市、龍ヶ崎市、下妻市、水海道市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、牛久市、つくば市、鹿嶋市、潮来市、常陸大宮市、那珂市、坂東市、稲敷市、筑西市、かすみがうら市、茨城町、小川町、美野里町、大洗町、城里町、友部町、岩間町、岩瀬町、大子町、鉾田町、神栖町、波崎町、麻生町、玉造町、美浦村、阿見町、玉里村、八郷町、新治村、真壁町、八千代町、千代川村、石下町、三和町、境町、利根町
栃木県	<95%>石橋町、国分寺町 <80%>野木町 宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、今市市、小山市、真岡市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、上三川町、南河内町、河内町、二宮町、茂木町、芳賀町、壬生町、大平町、藤岡町、岩舟町、都賀町、藤原町、烏山町、那須町
群馬県	<95%>高崎市、伊勢崎市、太田市、館林市、新町、玉村町、笠懸町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町 <80%>群馬町 前橋市、桐生市、沼田市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、北橘村、富士見村、新里村、榛名町、箕郷町、子持村、伊香保町、吉岡町、吉井町、妙義町、下仁田町、甘楽町、松井田町、中之条町、草津町、月夜野町、水上町、大間々町、板倉町

収録都道府県	市街地図収録都市
神奈川県	＜95％＞横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、相模原市、三浦市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、城山町、相模湖町 ＜80％＞藤野町 秦野市、松田町、山北町、清川村、津久井町
中部地域	
静岡県	＜95％＞焼津市、清水町、大井川町、吉田町、舞阪町 ＜80％＞新居町 静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、天竜市、浜北市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、東伊豆町、函南町、長泉町、小山町、富士川町、蒲原町、由比町、岡部町、相良町、榛原町、金谷町、森町、浅羽町、雄踏町、細江町
長野県	長野市、松本市、上田市、岡谷市、飯田市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、千曲市、東御市、軽井沢町、御代田町、丸子町、下諏訪町、富士見町、辰野町、箕輪町、南箕輪村、高森町、豊丘村、明科町、豊科町、穂高町、池田町、小布施町
新潟県	新潟市、長岡市、三条市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、村上市、燕市、栃尾市、糸魚川市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、妙高市、聖籠町、中条町、弥彦村、分水町、吉田町、巻町、田上町、栄町、塩沢町、荒川町
山梨県	＜95％＞玉穂町、昭和町、田富町 甲府市、富士吉田市、塩山市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、南アルプス市、甲斐市、笛吹市、牧丘町、勝沼町、中道町、芦川村、豊富村、三珠町、市川大門町、増穂町、鯉沢町、身延町、西桂町、忍野村、山中湖村、富士河口湖町、上野原町
富山県	＜95％＞新湊市、下村、大島町 富山市、高岡市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、南砺市、上市町、八尾町、婦中町、小杉町、大門町
石川県	＜95％＞野々市町 金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、津幡町、内灘町
岐阜県	＜95％＞大垣市、多治見市、羽島市、各務原市、瑞穂市、岐南町、笠松町、柳津町、安八町、墨俣町、坂祝町、兼山町 ＜80％＞岐阜市、神戸町、輪之内町、北方町 高山市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、可児市、山県市、飛騨市、本巣市、郡上市、下呂市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、揖斐川町、池田町、富加町、川辺町、八百津町、御嵩町、笠原町

収録都道府県	市街地図収録都市
愛知県	＜95％＞名古屋市、半田市、春日井市、津島市、碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、一宮市、東郷町、長久手町、西枇杷島町、豊山町、師勝町、西春町、春日町、清洲町、新川町、大口町、扶桑町、七宝町、美和町、甚目寺町、大治町、蟹江町、十四山村、飛島村、弥富町、阿久比町、東浦町、武豊町、吉良町、幡豆町、幸田町、三好町、小坂井町、御津町 ＜80％＞愛西市、一色町 豊橋市、岡崎市、瀬戸市、豊川市、豊田市、新城市、田原市、南知多町、美浜町、額田町、藤岡町、足助町、下山村、旭町、音羽町、一宮町、渥美町
福井県	福井市、敦賀市、武生市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、松岡町、三国町、丸岡町、春江町、坂井町、今立町
近畿地域	
大阪府	＜95％＞大阪市、堺市、吹田市、泉大津市、守口市、枚方市、八尾市、富田林市、寝屋川市、松原市、大東市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町 ＜80％＞池田市 岸和田市、高槻市、貝塚市、茨木市、泉佐野市、河内長野市、和泉市、箕面市、泉南市、島本町、豊能町、能勢町、河南町、千早赤阪村
京都府	＜95％＞向日市、八幡市、京田辺市、大山崎町、久御山町、精華町 ＜80％＞長岡京市 京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宇治市、宮津市、亀岡市、城陽市、京丹後市、井手町、宇治田原町、山城町、木津町、加茂町、笠置町、和束町、南山城村、園部町、八木町、岩滝町、伊根町
兵庫県	＜95％＞神戸市、尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、高砂市、川西市、稲美町、播磨町、揖保川町、御津町、太子町 姫路市、洲本市、相生市、豊岡市、加古川市、龍野市、赤穂市、西脇市、三木市、小野市、三田市、加西市、篠山市、丹波市、南あわじ市、宍粟市、淡路市、猪名川町、吉川町、社町、滝野町、福崎町、香寺町、上郡町
奈良県	＜95％＞大和高田市、大和郡山市、橿原市、生駒市、香芝市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、上牧町、王寺町、広陵町、河合町 奈良市、天理市、桜井市、五條市、御所市、葛城市、大宇陀町、菟田野町、榛原町、高取町、明日香村、吉野町、大淀町、下市町、黒滝村
滋賀県	＜95％＞草津市、守山市、能登川町 ＜80％＞彦根市、近江八幡市 大津市、長浜市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、志賀町、安土町、蒲生町、日野町、竜王町、愛知川町、近江町、湖北町、高月町
三重県	＜95％＞津市、木曽岬町、東員町、朝日町、川越町、河芸町 ＜80％＞四日市市、桑名市、二見町、小俣町、御園村 伊勢市、松阪市、鈴鹿市、名張市、尾鷲市、亀山市、鳥羽市、熊野市、久居市、いなべ市、志摩市、伊賀市、菰野町、芸濃町、安濃町、香良洲町、一志町、明和町、玉城町

収録都道府県	市街地図収録都市
和歌山県	<80%>和歌山市 海南市、橋本市、有田市、御坊市、田辺市、新宮市、野上町、打田町、那賀町、貴志川町、岩出町、かつらぎ町、高野口町、湯浅町、吉備町、美浜町、由良町、白浜町、上富田町、那智勝浦町
中国・四国・九州・沖縄地域	
岡山県	<95%>早島町 <80%>船穂町 岡山市、倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、瀬戸町、灘崎町、金光町、鴨方町、寄島町、里庄町、真備町
鳥取県	鳥取市、米子市、倉吉市、境港市
島根県	松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、東出雲町
広島県	<80%>府中町 広島市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、因島市、福山市、府中市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、江田島市、海田町、熊野町、坂町、大野町、瀬戸田町、沼隈町、神辺町
山口県	下関市、宇部市、山口市、萩市、防府市、下松市、岩国市、光市、長門市、美祢市、周南市、柳井市、山陽小野田市、和木町、玖珂町、平生町、秋穂町、小郡町
高知県	<95%>赤岡町 高知市、室戸市、安芸市、南国市、土佐市、須崎市、中村市、宿毛市、土佐清水市、野市町、春野町、いの町
香川県	高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、内海町、土庄町、三木町、香川町、綾南町、多度津町、三野町、豊中町、詫間町
徳島県	<95%>松茂町、北島町 徳島市、鳴門市、小松島市、阿南市、吉野川市、美馬市、石井町、那賀川町、羽ノ浦町、藍住町、板野町、上板町、池田町
愛媛県	松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、東温市、松前町、砥部町
福岡県	<95%>中間市、小郡市、春日市、志免町、粕屋町、芦屋町、水巻町、遠賀町、小竹町、稲築町、額田町、大木町、金田町、糸田町 <80%>須恵町、新宮町、大刀洗町 北九州市、福岡市、大牟田市、久留米市、直方市、飯塚市、田川市、山田市、甘木市、八女市、筑後市、大川市、行橋市、豊前市、筑紫野市、大野城市、宗像市、太宰府市、前原市、古賀市、福津市、柳川市、那珂川町、宇美町、篠栗町、久山町、岡垣町、鞍手町、宮田町、桂川町、碓井町、嘉穂町、穂波町、庄内町、筑前町、二丈町、志摩町、広川町、瀬高町、高田町、香春町、川崎町、赤池町、方城町、苅田町、豊津町、椎田町、吉富町
佐賀県	<95%>千代田町、三田川町 <80%>佐賀市、神埼町、上峰町、みやき町 唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、諸富町、大和町、東脊振村、基山町、塩田町、嬉野町

収録都道府県	市街地図収録都市
大分県	大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、杵築市、宇佐市、豊後高田市、日出町、三重町
熊本県	<95%>菊陽町、嘉島町 熊本市、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、玉名市、本渡市、牛深市、菊池市、宇土市、宇城市、山鹿市、城南町、富合町、岱明町、長洲町、植木町、大津町、合志町、泗水町、西合志町、御船町、益城町、甲佐町、芦北町、五和町
長崎県	長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、壱岐市、五島市、長与町、時津町、有明町、国見町、加津佐町、口之津町、西有家町、有家町、生月町、佐々町
宮崎県	宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、清武町、佐土原町、三股町、高鍋町、門川町
鹿児島県	鹿児島市、鹿屋市、枕崎市、串木野市、阿久根市、名瀬市、出水市、大口市、指宿市、加世田市、国分市、西之表市、垂水市、薩摩川内市、東市来町、さつま町、加治木町、隼人町、志布志町
沖縄県	<95%>那覇市、浦添市、豊見城市 <80%>宜野湾市、南風原町 平良市、石垣市、名護市、糸満市、沖縄市、うるま市、北谷町、北中城村

お知らせ

一部地域では収録エリア内でも、市街地図を表示しない場合があります。

放送局エリア一覧

放送局リスト (FM)

エリア	TUNER AREA			エリア	TUNER AREA		
	周波数	表示名	放送局		周波数	表示名	放送局
札幌	80.4	AIR-G	AIR-G'	広域関東	80.3	NHK-FM	NHK宇都宮
	76.4	AIR-G	AIR-G' (旭川)		86.3	FM群馬	FM群馬
	82.5	FMノースウェーブ	FM NorthWave		81.6	NHK-FM	NHK前橋
	79.8	FMノースウェーブ	FM NorthWave(旭川)		83.2	NHK-FM	NHK水戸
	85.2	NHK-FM	NHK札幌		78.6	FM富士	FM富士
	85.8	NHK-FM	NHK旭川		83.0	FM富士	FM富士
	88.2	NHK-FM	NHK名寄		85.6	NHK-FM	NHK甲府
	89.1	NHK-FM	NHK知駒		79.7	FM長野	FM長野
	89.9	NHK-FM	NHK中標津		77.5	FM新潟	FM新潟
					86.5	FM新潟	FM新潟(大和)
東北	80.0	FM青森	FM青森	広域東海	82.3	NHK-FM	NHK新潟
	78.4	FM青森	FM青森(八戸)		83.5	NHK-FM	NHK新潟(大和)
	86.0	NHK-FM	NHK青森		84.0	NHK-FM	NHK長野
	76.1	FM岩手	FM岩手		79.2	K-MIX	K-MIX
	79.2	FM岩手	FM岩手(釜石)		78.4	K-MIX	K-MIX(浜松)
	83.1	NHK-FM	NHK盛岡		88.8	NHK-FM	NHK静岡
	82.8	FM秋田	FM秋田		82.1	NHK-FM	NHK静岡(浜松)
	86.7	NHK-FM	NHK秋田		77.8	ZIP-FM	ZIP-FM
	80.4	BOY-FM	FM山形		80.7	FMAICHI	FM愛知
	76.9	BOY-FM	FM山形(鶴岡)		82.5	NHK-FM	NHK名古屋
広域関東	82.1	NHK-FM	NHK山形	北陸	78.9	FM三重	FM三重
	77.1	DateFM	FM仙台		81.8	NHK-FM	NHK津
	82.5	NHK-FM	NHK仙台		83.6	NHK-FM	NHK岐阜
	81.8	ふくしまFM	FM福島		82.7	FMとやま	富山FM
	85.3	NHK-FM	NHK福島		81.5	NHK-FM	NHK富山
	85.9	NHK-FM	NHK福島(会津若松)		80.5	K805FM	FM石川
	76.1	FMインターウェーブ	FM Interwave		82.2	NHK-FM	NHK金沢
	76.5	FMインターウェーブ	FM Interwave(横浜)		76.1	FM福井	FM福井
	77.1	放送大学	放送大学		83.4	NHK-FM	NHK福井
	78.8	放送大学	放送大学(群馬)	近畿	76.5	FMC0-C0-L0	FMC0-CO-L0
近畿	80.0	TOKYOFM	東京FM		80.2	FM802	FM802
	81.3	J-WAVE	J-WAVE		85.1	FMosaka	FM大阪
	82.5	NHK-FM	NHK東京		88.1	NHK-FM	NHK大阪
	84.7	FMYOKOHAMA	FM横浜		89.9	Kiss-FM	KissFM
	81.9	NHK-FM	NHK横浜		77.6	Kiss-FM	KissFM(姫路)
	79.5	NACK5	NACK5		77.0	E-Radio	FM滋賀
	85.1	NHK-FM	NHKさいたま		89.4	α-STATION	α-STATION
	78.0	Bay-FM	BAYFM		82.8	NHK-FM	NHK京都
	80.7	NHK-FM	NHK千葉		87.4	NHK-FM	NHK奈良
	76.4	RADIOBERRY	ラジオberry				

エリア	TUNER AREA		
	周波数	表示名	放送局
近畿	84.0	NHK-FM	NHK大津
	84.7	NHK-FM	NHK和歌山
	86.5	NHK-FM	NHK神戸
	84.2	NHK-FM	NHK姫路
中国	78.2	広島FM	広島FM
	77.1	広島FM	広島FM(尾道)
	76.8	FM岡山	FM岡山
	88.3	NHK-FM	NHK広島
	84.8	NHK-FM	NHK広島(福山)
	88.7	NHK-FM	NHK岡山
	79.2	FM山口	FM山口
	85.3	NHK-FM	NHK山口
	84.5	NHK-FM	NHK松江
	86.6	FM山陰	FM山陰
四国	77.4	FM山陰	FM山陰
	78.8	FM山陰	FM山陰(鳥取)
	85.8	NHK-FM	NHK鳥取
	80.7	FM徳島	FM徳島
	83.4	NHK-FM	NHK徳島
	78.6	FM香川	FM香川
	86.0	NHK-FM	NHK香川
	81.6	Hi-Six	FM高知
	87.5	NHK-FM	NHK高知
	79.7	FM愛媛	FM愛媛
九州	87.7	NHK-FM	NHK松山
	78.7	CROSSFM	CROSSFM
	77.0	CROSSFM	CROSSFM(北九州)
	76.1	LoveFM	九州国際エフエム
	82.7	LoveFM	九州国際エフエム(北九州)
	80.7	FM福岡	FM福岡
	80.0	FM福岡	FM福岡(北九州)
	84.8	NHK-FM	NHK福岡
	85.7	NHK-FM	NHK北九州
	79.5	SMILE-FM	FM長崎
	80.3	SMILE-FM	FM長崎(佐世保)
	84.5	NHK-FM	NHK長崎
	86.0	NHK-FM	NHK佐世保
	77.4	FM中九州	FM中九州
	85.4	NHK-FM	NHK熊本
	81.6	NHK-FM	NHK佐賀
	77.9	FM佐賀	FM佐賀
	88.0	FM大分	FM大分

エリア	TUNER AREA		
	周波数	表示名	放送局
九州	88.9	NHK-FM	NHK大分
	83.2	JOY-FM	FM宮崎
	89.5	JOY-FM	FM宮崎(延岡)
	85.2	NHK-FM	NHK宮崎
	86.2	NHK-FM	NHK宮崎
沖縄	79.8	μFM	FM鹿児島
	85.6	NHK-FM	NHK鹿児島
	84.4	NHK-FM	NHK鹿児島(種子島)
	87.3	FM沖縄	FM沖縄
	88.1	NHK-FM	NHK沖縄
	85.0	NHK-FM	NHK沖縄(平良)

- お知らせ**
- TUNER AREA で表示されるタイトルは、各放送局の中継局では行いません。

放送局リスト (AM)

エリア	TUNER AREA		
	周波数	表示名	放送局
札幌	1440	札幌TV放送	札幌TV放送(札幌、宝塚、苫小牧)
	639	札幌TV放送	札幌TV放送(函館)
	882	札幌TV放送	札幌TV放送(江差、枝幸)
	909	札幌TV放送	札幌TV放送(網走)
	918	札幌TV放送	札幌TV放送(釧路)
	1071	札幌TV放送	札幌TV放送(帯広)
	1197	札幌TV放送	札幌TV放送(旭川、名寄、稚内)
	1287	北海道放送	北海道放送(札幌)
	864	北海道放送	北海道放送(旭川、室蘭)
	900	北海道放送	北海道放送(函館)
	1269	北海道放送	北海道放送(帯広)
	1368	北海道放送	北海道放送(稚内)
	1404	北海道放送	北海道放送(釧路)
	1449	北海道放送	北海道放送(網走)
	1494	北海道放送	北海道放送(名寄)
	567	NHK第1	NHK札幌
	747	NHK第2	NHK札幌
	621	NHK第1	NHK旭川
	1602	NHK第2	NHK旭川
	603	NHK第1	NHK帯広
	1125	NHK第2	NHK帯広
	585	NHK第1	NHK釧路
	1152	NHK第2	NHK釧路
	675	NHK第1	NHK函館
	1467	NHK第2	NHK函館
	1188	NHK第1	NHK北見
	702	NHK第2	NHK北見
	945	NHK第1	NHK室蘭
	1620	交通情報	
	1629	交通情報	
東北	1233	青森放送	青森放送(青森)
	1485	青森放送	青森放送(八戸)
	963	NHK第1	NHK青森
	1521	NHK第2	NHK青森
	999	NHK第1	NHK八戸
	1377	NHK第2	NHK八戸
	684	岩手放送	岩手放送
	531	NHK第1	NHK盛岡
	1386	NHK第2	NHK盛岡
	936	秋田放送	秋田放送
	1503	NHK第1	NHK秋田
	774	NHK第2	NHK秋田

エリア	TUNER AREA		
	周波数	表示名	放送局
東北	918	山形放送	山形放送(山形、米沢)
	540	NHK第1	NHK山形
	1368	NHK第1	NHK鶴岡
	1035	NHK第2	NHK鶴岡
	1260	東北放送	東北放送
	891	NHK第1	NHK仙台
	1089	NHK第2	NHK仙台
	1458	ラジオ福島	ラジオ福島(福島)
	1098	ラジオ福島	ラジオ福島(郡山)
	1098	ラジオ福島	ラジオ福島(郡山)
	1575	AFN	AFN三沢
	1323	NHK第1	NHK福島
	1602	NHK第2	NHK福島
	846	NHK第1	NHK郡山
	1512	NHK第2	NHK郡山
	1341	NHK第1	NHKいわき
	1620	交通情報	
	1629	交通情報	
広域関東	954	TBSラジオ	東京放送
	1134	文化放送	文化放送
	1242	ニッポン放送	日本放送
	594	NHK第1	NHK東京
	693	NHK第2	NHK東京
	1422	ラジオ日本	ラジオ日本
	1530	栃木放送	栃木放送(宇都宮)
	1197	茨城放送	茨城放送(水戸)
	1458	茨城放送	茨城放送(土浦、関城)
	765	山梨放送	山梨放送
	927	NHK第1	NHK甲府
	1602	NHK第2	NHK甲府
	1098	信越放送	信越放送(長野、飯田)
	864	信越放送	信越放送(松本)
	819	NHK第1	NHK長野
	1467	NHK第2	NHK長野
	540	NHK第1	NHK松本
	1512	NHK第2	NHK松本
	1116	新潟放送	新潟放送(新潟)
	837	NHK第1	NHK新潟
	1593	NHK第2	NHK新潟
	810	AFN	AFN東京
	1620	交通情報	
	1629	交通情報	

エリア	TUNER AREA		
	周波数	表示名	放送局
広域東海	1404	静岡放送	静岡放送
	882	NHK第1	NHK静岡
	639	NHK第2	NHK静岡
	999	NHK第1	NHK浜松
	1521	NHK第2	NHK浜松
	1053	中部日本放送	中部日本放送
	1332	東海ラジオ	東海ラジオ
	729	NHK第1	NHK名古屋
	909	NHK第2	NHK名古屋
	1431	岐阜放送	岐阜放送
	1620	交通情報	
	1629	交通情報	
北陸	738	北日本放送	北日本放送
	648	NHK第1	NHK富山
	1035	NHK第2	NHK富山
	1107	北陸放送	北陸放送
	1224	NHK第1	NHK金沢
	1386	NHK第2	NHK金沢
	864	福井放送	福井放送
	927	NHK第1	NHK福井
	1521	NHK第2	NHK福井
	1620	交通情報	
近畿	1629	交通情報	
	1008	朝日放送	朝日放送
	1179	毎日放送	毎日放送
	1314	ラジオ大阪	ラジオ大阪
	666	NHK第1	NHK大阪
	828	NHK第2	NHK大阪
	558	AM神戸	AM神戸
	1143	KBS京都	KBS京都(京都)
	1215	KBS京都	KBS京都(舞鶴、彦根)
	621	NHK第1	NHK京都
	945	NHK第1	NHK彦根
	1431	和歌山放送	和歌山放送
	1620	交通情報	
	1629	交通情報	
中国	1350	中国放送	中国放送(広島)
	720	中国放送	中国放送(三原)
	1458	中国放送	中国放送(庄原)
	1530	中国放送	中国放送(三原)
	1071	NHK第1	NHK広島
	702	NHK第2	NHK広島

エリア	TUNER AREA		
	周波数	表示名	放送局
中国	999	NHK第1	NHK福山
	1602	NHK第2	NHK福山
	1494	山陽放送	山陽放送
	603	NHK第1	NHK岡山
	1386	NHK第2	NHK岡山
	765	山口放送	山口放送(徳山)
	918	山口放送	山口放送(下関、岩国)
	1485	山口放送	山口放送(萩)
	675	NHK第1	NHK山口
	1377	NHK第2	NHK山口
	900	山陰放送	山陰放送(米子)
	1431	山陰放送	山陰放送(鳥取、出雲)
	1368	NHK第1	NHK鳥取
	1125	NHK第2	NHK鳥取
	963	NHK第1	NHK米子
	1521	NHK第2	NHK米子
	1296	NHK第1	NHK松江
	1593	NHK第2	NHK松江
	1575	AFN	AFN岩国
	1620	交通情報	
	1629	交通情報	
四国	1269	四国放送	四国放送
	945	NHK第1	NHK徳島
	1359	NHK第2	NHK池田
	1449	西日本放送	西日本放送
	1368	NHK第1	NHK高松
	1035	NHK第2	NHK高松
	900	高知放送	高知放送(高知)
	1197	高知放送	高知放送(中村)
	990	NHK第1	NHK高知
	1152	NHK第2	NHK高知
	1116	南海放送	南海放送
	963	NHK第1	NHK松山
	1512	NHK第2	NHK松山
	1620	交通情報	
	1629	交通情報	
九州	1413	九州朝日放送	九州朝日放送(福岡)
	720	九州朝日放送	九州朝日放送(北九州)
	1278	RKB毎日放送	RKB毎日放送(福岡)
	612	NHK第1	NHK福岡
	1017	NHK第2	NHK福岡
	540	NHK第1	NHK北九州

放送局リスト (TV)

エリア	TUNER AREA		
	周波数	表示名	放送局
九州	1602	NHK第2	NHK北九州
	1233	長崎放送	長崎放送(長崎)
	1431	長崎放送	長崎放送(福江)
	1458	長崎放送	長崎放送(佐賀)
	684	NHK第1	NHK長崎
	1377	NHK第2	NHK長崎
	1197	熊本放送	熊本放送
	756	NHK第1	NHK熊本
	873	NHK第2	NHK熊本
	1098	大分放送	大分放送
	819	NHK第1	NHK大分
	1467	NHK第2	NHK大分
	963	NHK第1	NHK佐賀
	936	宮崎放送	宮崎放送
	540	NHK第1	NHK宮崎
	1107	南日本放送	南海放送
	576	NHK第1	NHK鹿児島
	1386	NHK第2	NHK鹿児島
	1575	AFN	AFN佐世保
	1620	交通情報	
	1629	交通情報	
沖縄	738	琉球放送	琉球放送(那覇)
	1152	琉球放送	琉球放送(宮古)
	783	ラジオ沖縄	ラジオ沖縄
	549	NHK第1	NHK沖縄
	1125	NHK第2	NHK沖縄
	648	AFN	AFN沖縄
	1620	交通情報	
	1629	交通情報	

地域	放送局名	CH	備考	地域	放送局名	CH	備考
札幌	北海道放送	1		東北B	山形放送	10	
	NHK総合	3			秋田放送	11	
	札幌テレビ	5			テレビユー山形	22	
	NHK教育	12			さくらんぼTV	24	
	テレビ北海道	17			さくらんぼTV	30	
	テレビ北海道	21			秋田朝日	31	
	北海道文化	27			テレビユー山形	36	
	テレビ北海道	29			秋田テレビ	37	
	北海道文化	32			山形テレビ	38	
	テレビ北海道	33			山形テレビ	39	
	北海道テレビ	34		福島	NHK総合	1	
	北海道テレビ	35			NHK教育	2	
	北海道文化	37			NHK教育	3	
	北海道テレビ	39			福島テレビ	6	
	北海道文化	41			NHK総合	9	
東北A	青森放送	1			福島テレビ	11	
	NHK総合	3			テレビユー福島	31	
	NHK総合	4			福島中央	33	
	NHK教育	5			福島放送	35	
	岩手放送	6			福島中央	37	
	NHK教育	8			福島放送	41	
	岩手朝日	27			テレビユー福島	47	
	岩手めんこい	29		信越	NHK総合	2	
	岩手朝日※1	31	青森朝日(八戸)と重複		新潟放送	5	
	岩手めんこい※1	33	青森テレビ(八戸)と重複		NHK総合	8	
	青森朝日	34			NHK教育	9	
	テレビ岩手	35			信越放送	11	
	テレビ岩手	37			NHK教育	12	
	青森テレビ	38			長野朝日	20	
	NHK総合	46			新潟テレビ21	21	
	NHK教育	48			テレビ新潟	29	
	テレビ岩手	58			テレビ信州	30	
仙台	岩手めんこい	60			新潟総合	35	
	岩手朝日	62			長野放送	38	
	東北放送	1		関東	NHK総合	1	
	NHK総合	3			NHK教育	3	
	NHK教育	5			日本テレビ	4	
	仙台放送	12			山梨放送	5	
	東日本放送	32			TBS	6	
	宮城テレビ	34			フジテレビ	8	
東北B	山形放送	1			テレビ朝日	10	
	NHK教育	2			テレビ東京	12	
	NHK総合	3			MXテレビ	14	
	NHK教育	4			放送大学	16	
	NHK教育	6			栃木テレビ※1	31	TVK(平塚)と重複
	NHK総合	8			テレビ山梨	37	
	NHK総合	9			テレビ埼玉	38	

地域	放送局名	CH	備考	地域	放送局名	CH	備考
関東	放送大学	40		近畿	テレビ大阪	19	テレビ和歌山(和歌山)と重複
	TVK	42			NHK総合	28	
	千葉テレビ	46			NHK総合	28	
	群馬テレビ	48			びわ湖放送※1	30	
静岡	NHK教育	2	NHK総合		32		
	NHK総合	4	NHK総合		32		
	静岡放送	6	京都放送		34		
	NHK教育	8	サンテレビ		36		
	NHK総合	9	NHK総合	51			
	静岡放送	11	奈良テレビ	55			
	静岡朝日	28	岡山	NHK教育	3		
	静岡第一	30		NHK総合	5		
	静岡第一	31		西日本放送	9		
	静岡朝日	33		山陽放送	11		
東海・中部	テレビ静岡	34	TVせとうち	23			
	テレビ静岡	35	瀬戸内海放送	25			
	山陰	東海テレビ	1	岡山放送	35		
		NHK総合	3	日本海テレビ	1		
		中部日本放送	5	NHK総合	3		
		NHK教育	9	NHK教育	4		
		名古屋テレビ	11	NHK総合	6		
		テレビ愛知	25	山陰放送	10		
		NHK総合	31	NHK教育	12		
		三重テレビ	33	山陰放送	22		
中京テレビ		35	山陰中央	24			
岐阜放送		37	日本海テレビ	30			
北陸	NHK総合	39	NHK総合	32			
	北日本放送	1	山陰中央	34			
	NHK※2	3	日本海テレビ	54			
	NHK総合	4	山陰中央	58			
	北陸放送	6	山陽	NHK※2	1		
	NHK教育	8		NHK総合	3		
	NHK総合	9		中国放送	4		
	NHK教育	10		NHK教育	7		
	福井放送	11		NHK総合	9		
	北陸朝日	25		中国放送	10		
チューリップTV	32	山口放送		11			
テレビ金沢	33	広島テレビ		12			
富山テレビ	34	広島テレビ		12			
石川テレビ	37	広島ホーム		24			
近畿	福井テレビ	39	テレビ新広島	26			
	NHK総合	2	山口朝日	28			
	毎日放送	4	テレビ新広島	31			
	朝日放送	6	広島ホーム	35			
	関西テレビ	8	テレビ山口	38			
	読売テレビ	10	NHK総合	39			
	NHK教育	12	NHK教育	41			

地域	放送局名	CH	備考	地域	放送局名	CH	備考
四国A	四国放送	1		九州B	熊本朝日	16	
	NHK総合	3			熊本県民	22	
	TVせとうち	19			長崎国際	25	
	NHK総合	27			長崎文化	27	
	山陽放送	29			テレビ熊本	34	
	岡山放送	31			テレビ長崎	37	
	瀬戸内海放送	33		九州C	NHK総合	3	
	NHK総合	37			大分放送	5	
	NHK教育	38			NHK総合	8	
	NHK教育	39			宮崎放送	10	
	NHK教育	40			NHK教育	12	
	西日本放送	41			大分朝日	24	
NHK総合	44	テレビ宮崎	35				
四国B	NHK教育	2	総合と教育	鹿児島	テレビ大分	36	
	NHK総合	4			テレビ宮崎	39	
	NHK※2	6			南日本放送	1	
	高知放送	8			NHK総合	3	
	南海放送	10			NHK教育	5	
	愛媛朝日	14			鹿児島読売	30	
	愛媛朝日	25		鹿児島放送	32		
	あいテレビ	27		鹿児島テレビ	38		
	あいテレビ	29		沖縄	NHK総合	2	沖縄テレビ(石垣) と重複
	テレビ愛媛	36			NHK教育	4	
	テレビ愛媛	37			NHK総合	7	
	テレビ高知	38			沖縄テレビ	8	
高知さんさん	40	NHK総合	9				
九州A	九州朝日	1	琉球放送		10		
九州朝日	2	NHK教育	12				
NHK総合	3	NHK教育	12				
RKB毎日	4	琉球朝日※1	28				
NHK※2	6	琉球放送	30				
RKB毎日	8	琉球放送	32				
テレビ西日本	9	沖縄テレビ	34				
テレビ西日本	10	九州B	NHK教育	1			
NHK教育	12		NHK教育	2			
TVQ	19		NHK総合	3			
TVQ	23		長崎放送	5			
福岡放送	35		NHK総合	8			
サガテレビ	36		NHK総合	9			
福岡放送	37		熊本放送	11			
NHK総合	38						
NHK教育	40						

お知らせ

- ※1 選択したエリア内に同一チャンネルで放送局が重複して存在する場合には、送信出力の大きい方の放送局名を採用しています。
- ※2 選択したエリア内に、同一チャンネルでNHK総合とNHK教育が存在するエリアでは、「NHK」とだけ表示されます。
- 選択した放送局のエリア内にいる場合でも、電波状態によりエリア外の電波を受信することがあります。この場合は、タイトル表示と受信している放送局が違う場合がありますのでご了承ください。
 - ご使用になっているエリアで、本書のリストと違う放送局を受信している場合には、ユーザータイトルで放送局名を変更してご使用ください。変更方法は「放送局名を編集する」(P9-123)をご覧ください。

FM 文字多重放送 放送局一覧

エリア	放送局名	周波数(MHz)
北海道	AIR-G 文字多重放送(見えるラジオ)	札幌80.4/旭川76.4/帯広78.5/札幌大通79.2/小樽81.9/網走83.1/釧路86.4/北見87.8/函館88.8/室蘭89.4
東北	FM青森文字多重放送(見えるラジオ)	青森80.0/八戸78.4/むつ81.3/上北84.3
	FM秋田(AFM)文字多重放送(見えるラジオ)	秋田82.8/花輪77.1/本荘77.7/湯沢78.0/角館78.9/大館89.2/能代89.7
	FM岩手文字多重放送(見えるラジオ)	盛岡76.1/野田77.0/釜石79.2/大船渡79.7/一関80.3/遠野80.7/福岡82.2/陸前高田85.9/宮古89.3
	FM山形(Boy-FM)文字多重放送(見えるラジオ)	山形80.4/鶴岡76.9/米沢77.3/新庄78.3
	Date fm文字多重放送(見えるラジオ)	仙台77.1/気仙沼81.3/白石81.4/志津川84.1/鳴子84.1
	ふくしまFM文字多重放送(見えるラジオ)	福島・郡山81.8/いわき78.6/原町78.6/白河79.8/会津若松82.8
関東	レディオ・ベリー文字多重放送(見えるラジオ)	宇都宮76.4/足利78.3/塩原78.5/今市79.1/葛生84.4
	FM群馬文字多重放送(見えるラジオ)	前橋86.3/草津76.7/沼田77.8/利根79.4/長野原82.0/榛名82.2
	TOKYO FM文字多重放送(見えるラジオ)	東京80.0/新島76.7/八丈島84.3
	J-WAVE文字多重放送(アラジン)	東京81.3
	NHK-FM文字多重放送	東京82.5/横浜81.9/さいたま85.1/千葉80.7/名古屋82.5/大阪88.1/京都82.8/神戸86.5
	FMヨコハマ文字多重放送	横浜84.7/小田原80.4
	エフエムかしま文字多重放送	鹿島76.7
信越	FM新潟文字多重放送(見えるラジオ)	新潟77.5/糸魚川79.2/津川80.2/津南80.2/安塚80.4/越後湯沢81.7/高田84.7/大和86.5
	FM長野文字多重放送(見えるラジオ)	長野79.7/聖78.1/小海80.3/木曽福島81.5/岡谷・諏訪81.8/飯山・野沢81.8/大鹿81.8/善光寺平83.3/松本86.4/飯田88.3
北陸	FM富山文字多重放送(見えるラジオ)	富山82.7/福光84.6/宇奈月85.8
	FM石川文字多重放送(見えるラジオ)	金沢80.5/七尾78.4/珠洲81.9/羽咋85.5/輪島89.9
	FM福井文字多重放送(見えるラジオ)	福井76.1/美浜80.3/高浜82.0/小浜82.5/大野84.7/三国86.3/敦賀86.4
東海	K-MIX文字多重放送(見えるラジオ)	静岡79.2/浜松78.4/東伊豆78.6/掛川80.3/下田80.5/御殿場81.6/熱海83.0/芝川85.8/島田85.9/伊豆・長岡86.6
	FMAICHI文字多重放送(見えるラジオ)	名古屋80.7/豊橋81.3
	岐阜FM(Radio80)文字多重放送(見えるラジオ)	岐阜80.0/中津川78.3/高山80.0/土岐南81.5/下呂82.1
	FM三重文字多重放送(見えるラジオ)	津78.9/志摩78.1/尾鷲80.4/大宮83.2/鳥羽83.2/宮川84.9/北勢85.0/名張85.5/熊野85.7

エリア	放送局名	周波数(MHz)
近畿	FM滋賀(E-Radio)文字多重放送(見えるラジオ)	大津77.0
	fmosaka(EASY851)文字多重放送(見えるラジオ)	大阪85.1/中能勢77.4
	KISS-FMKOBE文字多重放送(KIWI)	神戸89.9/姫路77.6/氷上78.3/香住78.4/淡路 三原79.9/北阪神87.1/城崎87.9
	FM802文字多重放送(Watch-me)	大阪80.2/中能勢78.3
	FMHANAKO文字多重放送	守口82.4
	FM尼崎文字情報	尼崎82.0
中国	エフエム山陰(V-air)文字多重放送(見えるラジオ)	松江77.4/用瀬77.2/鳥取78.8/邑智80.7/大田 82.1/隠岐82.7/智頭83.4/浜田86.6/石見大和 86.9/羽須美87.3
	FM岡山文字多重放送(見えるラジオ)	岡山76.8/津山80.4/笠岡80.4/新見80.4/高梁 81.3/久世82.9/備前83.8/児島84.1/井原84.3
	広島FM(HFM)文字多重放送(見えるラジオ)	広島78.2/大崎76.4/尾道77.1/西条77.8/可部 80.4/五日市81.3/世羅甲山81.4/呉81.7/福山 82.1/佐東82.3/三次82.3/府中85.5/千代田 86.3
	FM山口文字多重放送(見えるラジオ)	山口79.2/下関77.7/柳井77.9/萩77.9/美祢 81.5/岩国82.1/山口鴻の峯82.1/宇部88.6/長 門89.4
	FM徳島文字多重放送(見えるラジオ)	徳島80.7/日和佐77.7/阿南78.4/池田82.3
四国	FM愛媛文字多重放送(見えるラジオ)	松山79.7/八幡浜77.6/大洲78.8/川之江80.0/ 城川80.2/今治80.6/宇和島82.1/新居浜89.2
	FM香川文字多重放送(見えるラジオ)	高松78.6
	FM高知文字多重放送(見えるラジオ)	高知81.6/中村78.5/安芸79.9/窪川80.6/宿毛 81.3/須崎82.7
	FM福岡文字多重放送(見えるラジオ)	福岡80.7/北九州80.0/糸島81.3/行橋81.8/久 留米82.1/宗像84.1/大牟田87.0
九州	FM大分文字多重放送(見えるラジオ)	大分88.0/津久見80.7/佐伯81.8/竹田81.8/中 津84.9/日田85.1/玖珠89.3
	SMILE - FM文字多重放送(見えるラジオ)	長崎79.5/南有馬77.8/諫早78.9/平戸79.2/佐 世保80.3/島原89.3
	FM佐賀文字多重放送(見えるラジオ)	佐賀77.9/鳥栖79.7/有田79.9
	FM中九州(FMK)文字多重放送(見えるラジオ)	熊本77.4/南阿蘇76.8/牛深76.9/御所浦78.4/ 肥後小国80.4/五木81.3/阿蘇81.3/人吉82.0
	FM宮崎(JOY FM)文字多重放送(見えるラジオ)	宮崎83.2/串間80.7/高千穂84.9/延岡89.5
	FM鹿児島(μ FM)文字多重放送(見えるラジオ)	鹿児島79.8/枕崎76.6/鹿屋79.0/阿久根80.5/ 始良81.4
	エフエム小国(グリーンポケット)文字情報	小国76.5

カントリーコード一覧

国名	国コード	入力番号
ALBANIA	AL	6576
ANDORRA	AD	6568
AUSTRIA	AT	6584
BAHRAIN	BH	6672
BELGIUM	BE	6669
BOSNIA AND HERZEGOWINA	BA	6665
BULGARIA	BG	6671
CROATIA(local name:Hrvatska)	HR	7282
CYPRUS	CY	6789
CZECH REPUBLIC	CZ	6790
DENMARK	DK	6875
EGYPT	EG	6971
FINLAND	FI	7073
FRANCE	FR	7082
FRANCE,METROPOLITAN	FX	7088
GERMANY	DE	6869
GREECE	GR	7182
HUNGARY	HU	7285
ICELAND	IS	7383
IRAN(ISLAMIC REPUBLIC)	IR	7382
IRAQ	IQ	7381
IRELAND	IE	7369
ISRAEL	IL	7376
ITALY	IT	7384
JAPAN	JP	7480
JORDAN	JO	7479
KUWAIT	KW	7587
LEBANON	LB	7666
LESOTHO	LS	7683
LIECHTENSTEIN	LI	7673
LUXEMBORG	LU	7685
MACEDONIA, THE FORMER YUGOSLAV REPUBLIC OF	MK	7775
MALTA	MT	7784
MONACO	MC	7767
NETHERLANDS	NL	7876
(NETHERLANDS ANTILLES	AN	6578

国名	国コード	入力番号
NORWAY	NO	7879
OMAN	OM	7977
POLAND	PL	8076
PORTUGAL	PT	8084
QATAR	QA	8165
ROMANIA	RO	8279
SAN MARINO	SM	8377
SAUDI ARABIA	SA	8365
SLOVAKIA(Slovak Republic)	SK	8375
SLOVENIA	SI	8373
SOUTH AFRICA	ZA	9065
SPAIN	ES	6983
SWAZILAND	SZ	8390
SWEDEN	SE	8369
SWITZERLAND	CH	6772
SYRIAN ARAB REPUBLIC	SY	8389
TURKEY	TR	8482
UNITED ARAB EMIRATES	AE	6569
UNITED KINGDOM	GB	7166
Vatican City State	VA	8665
YEMEN	YE	8969
YUGOSLAVIA	YU	8985
FAROE ISLANDS	FO	7079
GIBRALTAR	GI	7173
GREENLAND	GL	7176
SVALBARD AND JAN MAYEN ISLANDS	SJ	8374

取り扱い上のご注意

●ナビゲーションについて

👉お願い

- バッテリーあがり防止のため、本機の操作は、できるだけエンジンをかけた状態で行ってください。
- 本機は(高速CPUを搭載していますので)ケースが熱くなることがあります。ナビゲーション中や電源OFF直後の取り扱いは、十分に注意してください。

🔊お知らせ

- 購入後、はじめてお使いになるときや長時間お使いにならなかったときは、現在地を測位するまで5分～15分ぐらいかかることがあります。また、通常お使いになっている場合でも、測位状況により測位するまで2分～3分ぐらいかかることがあります。
- 提供されるVICS情報は、あくまで参考情報としてご利用ください。
- 提供されるVICS情報は、最新のものではありません場合があります。
- 使用時には
 - GPS情報は、受信状態や時間帯、米国防総省の故意の衛星精度の低下により測位誤差が大きくなる場合があります。また次のような場合には、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星からの電波を受信できなくなることがあります。
 - ・テレビの56チャンネル(UHF)を受信しているとき
 - ・GPSアンテナの近くで、自動車電話や携帯電話を使っているとき
 - ルート(経路)計算ができないときは、目的地を近くの主要な道路に移して計算してください。また、目的地までの距離などの条件によっても、計算できない場合があります。

●DVD / CDプレーヤー部について

🖐️お願い

- 車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機を使用するとDVD/CD、光学部品が曇って、正常に動作しないことがあります。
DVD/CDが曇っているときは、やわらかい布でふいてください。また、光学部品が曇っているときは、1時間ほど放置しておくと、自然に曇りがとれ、正常に動作します。
- 本機の機構は精密なため、万一異常が発生したときでも、絶対にケースを開けて分解したり、回転部分に注油することは、やめてください。
- DVD/CDを演奏中、振動の激しい悪路を走行すると、音飛びを起こすことがあります。
- DVD/CDをイジェクトした状態のまま走行しないでください。走行中の振動により、DVD/CDが落下する恐れがあります。

■保管時のご注意

DVD/CDは、次のような場所には保管しないでください。

- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリの多い場所
- 暖房の熱が直接当たる場所

■お手入れ

- DVD/CDが汚れたときは、やわらかい布で、ディスクの内側から外側に向かって、よくふいてください。
- 従来のレコードクリーナー液やアルコールなどは、使用しないでください。
- DVD/CD専用クリーナーを使用した場合は、よく乾燥させてからお使いください。

●DVD / CDについて

本機が再生できるディスクは、次の通りです。

	マーク	記録内容	ディスクの大きさ	最長再生時間
DVDビデオ		音声＋映像	12cm (DVD2層ディスクに対応)	片面ディスク 約4時間 両面ディスク 約8時間
DVDオーディオ		音声＋映像	12cm	約700分
音楽CD		音声	12cm	約74分

🖐️お願い

- 音楽CDは、マークのついたCDをご使用ください。
- CD-R、CD-RWで記録されたディスクやコピーガード付きCDは、再生できない場合があります。
- ハート型や八角形など、特殊形状のCDは使用しないでください。
- ビデオモードで録画、ファイナライズしたDVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RWは、機器の仕様や環境設定、ディスクの特性、傷、汚れ等により再生できない場合があります。
VRモードや、パケットライト方式で記録されたディスクは再生できません。
またDVD-RAM、ビデオCDの再生はできません。
- DVDビデオにはリージョン番号が設けられています。リージョン番号は「2」及び「ALL」以外のDVDビデオディスクは再生できません。
- DVDビデオディスクによっては、一部の機能がご使用になれない場合があります。
- また、一部のDVDビデオディスクにおいて、再生できない場合があります。
- CD-TEXTを再生することができません。
- CD-Extraは、音楽CDとして再生することができます。

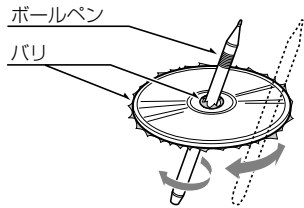


🖐️お願い

- Super Audio CDは、ハイブリットディスクのCD層のみ再生することができます。
- マルチセッション対応で記録されたディスクは、最初のセッションのみ再生できます。（ただし、最初のセッションに音楽CDとして記録された場合のみです。）
- ファイナライズしていないCD-R、CD-RWディスクは再生できません。
- PC（パソコン）で記録したディスクは、正しいフォーマットで記録されたものは再生できますが、アプリケーションソフトの設定や環境などによっては再生できない場合があります。（詳しくはアプリケーションソフト発売元にお問い合わせください。）
- 音楽CDレコーダーで録音した音楽用CD-R、CD-RWディスクは、正常に再生できない場合があります。
- CD-RWディスクは、ディスクを挿入してから再生が始まるまで、通常のCDやCD-Rディスクより時間がかかります。
- CD-R、CD-RWディスクの取り扱いについては、ディスクの説明書や注意書きを十分お読みください。
- 8cmディスクは、使用できません。
- MIX MODE CDは再生できません。

■取り扱い上のご注意

- ディスク面にラベルを貼ったり、鉛筆やペンで文字などを記入しないでください。
- ディスク面には、傷や指紋をつけないように扱ってください。
- ディスクにセロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがした痕があるものは使用しないでください。そのままプレーヤー部に入れると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。
- 新しいディスクには、周囲に「バリ」が残っていることがあります。このようなディスクを使用すると、動作しなかったり、音飛びの原因となります。バリのあるディスクは、ボールペンなどでバリを取り除いてからお使いください。



🔊お知らせ

■DVDに表示されているマークの意味

DVDディスクのタイトル面やパッケージには、以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークは、そのディスクに記録されている映像または音声のタイプ、使える機能を表しています。

③)))	音声のトラック数。
2	字幕の数。
3	アングルの数。
16:9 LB	画面サイズ(アスペクト比:横と縦の比率)の種類。
再生可能な地域番号のマーク	再生可能な地域番号。日本で再生できる番号は、「ALL」と「2」です。(または「2」を含むもの)
ディスクのリージョン番号のマーク	ディスクのリージョン番号は、ディスクのジャケットに表記されているマークを確認してください。

■ディスクの操作について

DVDでは、ディスク製作者の意図により、特定の操作を禁止しているものがあります。また、メニュー操作や、再生中に対話形式の操作が可能なディスクでは、タイトル/チャプターの構成上リピートなど一部の操作ができないことがあります。

■TV方式について

本機は、日本でテレビ放送に使われているNTSC方式のDVDビデオディスクに対応しています。



お知らせ

■著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは、法律により禁じられています。
- 本機には、米国特許その他の知的財産権で保護されている著作権保護のための技術が搭載されています。この著作権保護のための技術の使用に関しては、マクロビジョンの許可が必要ですが、家庭及びその他の限定された視聴に限っては許可を受けています。またリバーブエンジニアリングや分解は禁じられています。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー、Pro Logic 及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS 及び DTS デジタルサラウンドは米国 Digital Theater Systems 社の登録商標です。

■ディスクの構成について

DVD ビデオ

DVD ビデオでは内容をタイトルという単位で分け、さらにタイトルをチャプターという単位で分けています。映画などは、1つの作品が1つのタイトルとなっており、場面ごとにチャプターで分けられています。

カラオケディスクは、1曲が1タイトルとなっています。

お知らせ

- 上記のような構成になっていないディスクもありますので、スキャン機能を使用する際は、構成の違いにご注意ください。

CD

CD はディスクをトラックという単位で分けています。

一般的には、1曲が1つのトラックに対応していますが、トラックがさらにインデックスという単位で分けられている場合もあります。

HDDについて

- 本製品の故障、誤作動または不具合によりハードディスクに保存されなかった場合のデータ、及び消失したデータの保証は致しかねます。あらかじめご了承ください。
- お客様の作業によるハードディスクの取り外しは絶対におやめください。お客様の作業によりハードディスクのデータ消失、本機の誤作動、故障が発生した場合、当社はいっさい保証をいたしません。
- お客様がハードディスクに保存したデータはいかなる記憶媒体にも転送できません。
- ハードディスク動作中に“カラカラ”音がしますが、異常ではありません。

お知らせ

- 高温時、低温時は、ハードディスクの保護の為、動作を制限することがあります。
- ミュージックキャッチャーを演奏中に、振動の激しい悪路を走行すると音飛びを起こすことがあります。

MD(MAX950HDのみ)について

お願い

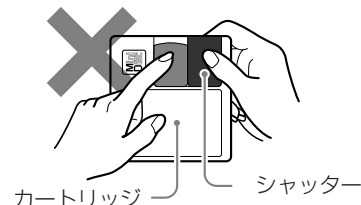


マークのついたMDをご使用ください。

Hi-MDフォーマットで記録されたディスクは再生できません。挿入した場合、再生画面は表示されますが再生はされません。(▲)MDイジェクトボタンを押して、ディスクを取り出してください。

■取り扱い上のご注意

- MDのシャッターを手で開けないでください。



- ラベルのはがれかけているMDは使用しないでください。そのままMDプレイヤーに入れると、MDが取り出せなくなったり、故障の原因となります。

■保管時のご注意

- 直射日光が当たる場所や、温度・湿度の高い場所には保管しないでください。

■お手入れ

- カートリッジの表面についたホコリやゴミは、乾いたやわらかい布でふきとってください。

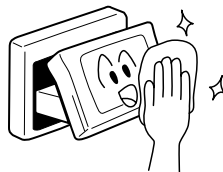
●本体のお手入れについて

👉お願い

- 本体をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布につけて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。
- 液晶表示部のお手入れ
ホコリがつきやすいので、ときどき、やわらかい布でふいてください。



※ベンジンやシンナー、自動車用クリーナーなどは、変質したり、塗料がはげる原因となりますので、使わないでください。また、ゴムやビニール製品を長期間接触させておくと、シミのつくことがあります。



●TVアンテナのお手入れについて

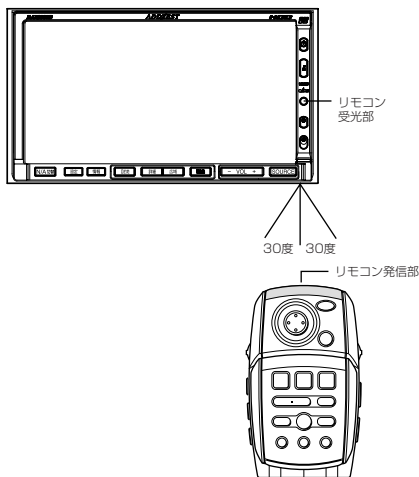
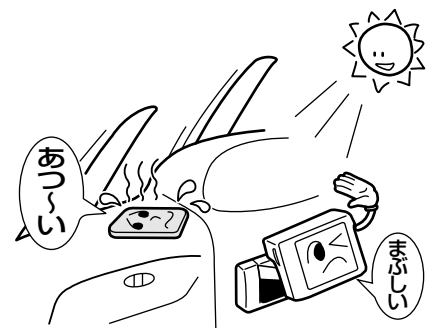
👉お願い

- お手入れについて
フロントウィンドウ(室内側)のお手入れの際、アンテナは柔らかい布で優しく拭き取るようにしてください。汚れのひどいときは水に薄めた中性洗剤に浸した布で乾拭きしてください。アルコール、シンナー、ベンジンなどのご使用にらないでください。
- 一度貼り付けたアンテナは剥がさないようにしてください。機能が損なわれます。

●リモコン(別売)について

👉お願い

- リモコン受信部に直射日光があたっていると、リモコンで操作できないことがあります。このような場合は、直射日光をさえぎってから操作してください。
- リモコンは、直射日光の当たるダッシュボードの上など、高温になる場所に放置しないでください。本体の変形や電池の液漏れなど故障の原因となります。
- リモコンの発信距離が短くなったり、操作可能範囲が狭くなった場合は、リモコンの電池を交換してください。
- リモコンの発信部は、上下左右30度の範囲で、リモコン受光部に向けて操作してください。



- リモコンを長期間(1ヶ月以上)使用しないときは、液漏れ防止のため、電池をリモコンから取り出してください。(液漏れしたときには、液をよくふいてから新しい電池を入れてください)

つづく

●お願い

■電池使用上のご注意

- 指定電池以外は使用しないでください。
電池の破裂や液漏れにより、火災やケガ、周囲を汚染する原因となることがあります。
- 電池をリモコン内に挿入する場合、極性(プラス端子⊕・マイナス端子⊖)に注意し指示通りに入れてください。
間違えると電池の破裂や液漏れにより、ケガや周囲を汚染する原因となることがあります。
- 電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてください。
電池の破裂や液漏れにより、火災やケガの原因となることがあります。
- 電池は、金属製のボールペン、ネックレス、コインなどと一緒に携帯または保管しないでください。
電池のプラス端子⊕・マイナス端子⊖間がショートし、電池の破裂・液漏れにより、火災やケガの原因となることがあります。
- 使用済みの電池は定められた場所に廃棄してください。

●安全運転への配慮

●お知らせ

安全運転への配慮から、ナビゲーションは停車させていないと、一部の操作ができないようになっていきます。
また、DVDビデオやテレビの映像が表示されるのは、停車中だけです。DVDビデオやテレビをご覧になるときは、必ず、車を停車させてお楽しみください。(走行中は右のような画面が表示され、音声のみを聴くことができます)

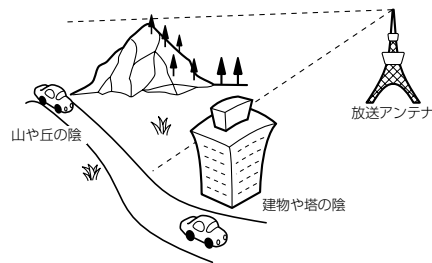


(走行中の画面)

●テレビ放送の受信について

●お知らせ

- テレビ放送を受信する場合、家庭用のテレビアンテナは最適向きに固定できますが、車は移動するため、建物や山などの障害物に影響されて、電波の強さが変わり、受信状態が悪くなることがあります。
- 放送エリアから離れると、電波が弱くなり、受信状態が悪くなります。また、VHFをブースターで受信する地域およびUHF放送局や地方局は、放送電波の出力が小さいため、数kmの移動で受信状態が悪くなることがあります。
- 電車の架線や高圧線、信号機などの外部要因により、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。



●ワイド画面について

●アドバイス

ワイドテレビは、各種画面モード切り替え機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差ができます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。

●電装品の使用について

●お知らせ

本機は他の電装品からの電氣的ノイズに対して影響を受けにくい構造となっておりますが、まれに強力なノイズを発生する電装品があり、本機の近くで使用された場合、画面の乱れ、雑音等の誤作動をすることがあります。その場合には、原因と思われる電装品のご使用をおやめください。

故障かなと思ったら

次のような症状は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、もう一度次のことをお調べください。

症 状	原 因	処 置
●ナビゲーション関連		
表示関連	GPS受信の表示がでない。	アンテナケーブルが接続されていない。 アンテナケーブルを接続してください。（取付説明書参照）
	障害物などにより、GPS衛星の電波を受信できない。	障害物などがなくなれば受信できます。
	受信可能なGPS衛星が少ない。	衛星の配置が悪く、測位できない場合もあります。
	フェリーなどで大幅に移動した。	走行することにより表示が可能になります。
	メニュー画面が表示されない。	走行中は、安全のため操作を禁止している項目のボタンは表示しない仕様です。
	アイコンがやたらに出る。	周辺検索を行うと検索結果の表示として↓付きのアイコンが多数表示されます。 「目的地」メニューの「周辺検索」メニューを開いて「検索アイコン消し」を選ぶと表示を消す事ができます。
誘導音声関連	地図画面が乱れる	電氣的ノイズを発生する電装品（以下）を本機の近くで使用している。 ・高電圧を発生させて作動するもの……マイナスイオン発生器など ・電磁波を発生するもの……携帯電話、無線機など
	ルート誘導の音声 が小さい。（または大きい） 音声案内が出ない。	音量が小さく（または大きく）設定されている。 「音量を調整する」（P 8-25）を参照して、音量を調節してください。 「音声案内」（P 8-24）を参照して、音声案内の設定をしてください。

症 状	原 因	処 置	
●ナビゲーション関連			
自車位置精度関連	自車位置がずれる。 (購入直後)	車速パルスと距離の学習が不十分の可能性あります。	GPS の受信しやすい場所で、時速 50km 程度の速度を保ってしばらく走行すると精度が向上します。
	自車位置がずれる。 (タイヤ交換後)	車速パルスと距離の関係値が交換前のタイヤに最適化されてしまっています。	設定メニューの「センサーの学習リセット」(P8-37)を行ってください。
VICS 関連	FM 多重周波数が自動追尾されない。	周波数を変更すると、自動追尾の設定は強制的に「オフ」になります。	自動追尾の設定を「オン」に変更してください (P 8-27)。
		出力の小さいローカル局など、電波状態が悪い場合は追尾しない場合があります。	「FM 周波数の設定」(P 8-27)を参照して、手動で放送局を選択してください。
	ビーコンの簡易図形が割込表示しない。	ビーコンから図形情報が提供されていない事があります。	特定の場所で表示されない場合、VICS センターにお問い合わせください。
		キー操作中やメニュー表示中は、図形情報が割込みません。	地図表示画面かオーディオモードの画面で割り込みが行われるかご確認ください。
音声認識関連	認識率が悪い。うまく認識してくれない。	窓を開けていて、車外の騒音がマイクに入った。	窓を閉めてははっきり発話してください。
	間違って認識する。	発話をはじめるタイミングが早い。	発話スイッチを押した後、「コマンドをどうぞ、ボツ」という音の後に発話してください。
		発話した言葉に似ている言葉が認識辞書にある。	大きな声ではっきり発話してみてください。
●オーディオ関連			
表示関連	オーディオ画面が乱れる	電氣的ノイズを発生する電装品(以下)を本機の近くで使用している。 ・高電圧を発生させて作動するもの……マイナスイオン発生器など ・電磁波を発生するもの……携帯電話、無線機など	本機からできるだけ遠ざけてご使用ください。遠ざけても影響が出る場合は、ご使用をお控えください。

症 状		原 因	処 置
●オーディオ関連 (MD は MAX950HD のみ)			
ラジオ	雑音が多い。	放送局の周波数に合っていない。	正しい周波数に合わせてください。
	自動選局で選局できない。	強い電波の放送局がない。	手動選局で選局してください。
	放送局の名前が表示されない。	エリア選択で該当する地域を選択してください。その場合でもすべての放送局の名称が登録されているわけではありません。放送局名が出ないようであればユーザータイトルを入力してください。	「放送局リストを編集する」(P9-55)を参照してユーザータイトルを入力してください。
CD / MD / DVD / MP3	ディスクを入れても音が出ない、またはディスクがすぐ出てしまう。	ディスクの裏表を逆に入れてる。	ディスクのレーベル面を上にして入れてください。
		CD-R/RW で記録された CD やコピーガード付きの CD を使用している。	CD-R/RW で記録された CD やコピーガード付きの CD は使用できない場合があります。ご使用の CD をもう一度ご確認ください。
	音飛びする。ノイズなどが入る。	ディスクが汚れている。	ディスクをやわらかい布でふいてください。
		ディスクに大きな傷やソリがある。	ディスクを無傷なものに交換してください。
	電源を入れた直後、音が良くない。	湿気の多いところに駐車すると、内部のレンズに水滴がつくことがある。	電源を入れた状態にして、約 1 時間乾燥させてください。
	ディスクが入らない。	本機の中にすでにディスクが入っている。	▲ ボタンを押してディスクを取り出してからディスクを入れてください。
	CD-TEXT が表示できない。	CD-TEXT 優先表示になっていない。	CD-TEXT 優先表示に設定してください。
	CD タイトルが表示されない。	CDDB のデータベースよりも新しい CD を再生した。	ユーザータイトルを入力してください (P9-15)。
	MP3 の音が飛び。	MP3 ファイルにエラーがある。	パソコン等で再生し、音飛びしないか確認してください。
	MP3 音切れがする／音が飛び。	エンコードソフトとの相性が合っていない。	エンコードソフトを変えて録音してみてください。

症 状		原 因	処 置
●オーディオ関連 (MD は MAX950HD のみ)			
CD / MD / DVD / MP3	MP3 の音が悪い。	圧縮率が大きい。	サンプリング周波数、ビットレートを上げて録音を試みてください。
	ID3-TAG が表示できない、文字化けする。	ID3-TAG 優先表示になっていない。	ID3-TAG 優先表示にしてください (P9-76)。
		ID3-TAG Ver2.X を使用している。	Ver1.X を使用してください。
	再生できないファイルやフォルダがある。	8階層以上の深いフォルダに収録されている曲は再生できません。また、フォルダは最大255 (ルートを含む)、ファイルは最大512 (1フォルダには最大255ファイルまで) を越えた場合には、再生できません。	パソコンを使用して制限値に収まる DISC を作成してください。
	正しく表示されない。	正しく書き込まれていない。	ISO9660-LV1 または LV2 に書き込み設定を変更して書き込みを行ってください。
	CD Extra に記録した MP3 が再生できない。	CD Extra で第 1 セッション以外に MP3 ファイルが書き込まれている。	CD Extra の第 1 セッションに MP3 ファイルが書き込まれた CD を使用してください。
	録画した DVD-R を入れたが再生できない。	ビデオモードで録画、ファイナライズした DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW、または、VR モードや、パケットライト方式で記録されたディスクを使用している。	申し訳ありませんが動作については保証致しかねます。
	「ディスクを確認してください」の画面が表示される。	ディスクを表裏逆に入れている。	ディスクのレーベル面を上にして入れてください。

症 状		原 因	処 置
●オーディオ関連			
T V	放送局名が表示されない。	エリアを設定していない。	チューナーエリアの設定をしてください (P9-125)。
		送信出力 1kw 未満の中継局は登録されていません。	ユーザータイトルを使用してください (P9-123)。
	映りが悪い。	給電端子が給電部からはがれている。	給電端子を給電部にしっかりと張り付けてください。剥がれてくる場合は、販売店で新しい給電端子と交換してください。
		フロントガラスからアンテナ線が剥がれている。	アンテナ線は張り直しができませんので、販売店で新しいアンテナと交換してください。
	電源投入直後、画面が見づらい。	気温が低いときは、液晶バックライトの特性上、輝度が低い場合があります。	バックライトが温まれば解消されます。
メモ リ ス テ ィ ッ ク	音がでない。	未対応のメモリースティックを使用している。	対応可能なメモリースティックを使用してください。
	メモリースティックが挿入できない。	メモリースティックを表裏逆に挿入している。	メモリースティックの端子面を上にして挿入してください。
	音が飛ぶ。	MP3 ファイルにエラーがある。	パソコン等で再生し、音飛びしないか確認してください。
	音が悪い。	圧縮率が高い。	サンプリング周波数、ビットレートを上げて録音してみてください。
	再生できないファイルやフォルダがある。	8 階層以上の深いフォルダに収録されている曲は再生できません。また、フォルダは最大 99 (ルートを含む)、ファイルは最大 255 (1 フォルダには最大 99 ファイルまで) を越えた場合には、再生できません。	PC を使用し、制限内に収まるよう再構成してください。
	ID3 (曲目) がリスト表示されない。	ID3-TAG 表示優先になっていない。	「オーディオ画面でタイトル切り替えをする」(P9-76) を参照して、ID3-TAG 表示を優先にしてください。

症 状		原 因	処 置
●オーディオ関連			
メモ リ ス テ ィ ッ ク	ID3 (曲目) が文字化けして表示される。	ID3-TAG のバージョンが Ver2.x で書き込まれている。	ID3-TAG のバージョンを Ver1.X にて再作成してください。
	操作パネルをオープンしたら再生が停止してしまった。	メモリースティック内のデータ保護のために画面をオープンするとスロットの電源が切れます。	操作パネルをクローズすると再生を再開します。
	実際に入れている MP3 の数が違う。	メモリースティックに MP3 以外のファイルがある。	MP3 以外のファイルを削除してください。
ミ ュ ジ ッ ク キ ャ ッ チャ ー	タイトルが表示されない。	CDDB のデータベースよりも新しい CD を録音した。	専用アプリケーションを使用して最新の情報に更新する (P9-19) か、タイトルの編集でユーザータイトルを入力してください (P9-15、17)。
	音が飛ぶ。	音飛びした状態で録音された	振動やディスクのキズにより音飛びした可能性があります。ディスクを確認して、再度録音してください。
	録音が出来ない。	ハードディスクの容量が不足している。	録音済みの曲を削除してください (P9-20、21)。
		コピー禁止ディスクを使用している。	コピー可能ディスクを使用して録音してください。
		全曲録音済みの DISC を使用している。	別のディスクを挿入してください。
		自動録音モードになっていない。	自動録音モードに設定してください (P9-23)。
		SCMS (シリアルコピーマネージメントシステム) で 2 世代目のコピーになっている。	コピー可能ディスクをご使用ください。
	録音したはずのアルバムが表示されない。	「編集」の「アルバム選択」でアルバムが選択されていない。	「選択演奏をする」(P9-14) を参照してください。
	表示されたタイトル(アーティスト/アルバム/トラックの各タイトル)が間違っている。	CDDB は TOC 情報でタイトルを検索しますが、あいまい検索でタイトルを選択するために、タイトルが合わない事があります。	タイトルを入力してください (P9-15、17)。

症 状	原 因	処 置
●リアカメラシステム		
カメラ映像が出ない。	シフトレバーがRの位置になっていない。	シフトレバーがRの位置になっているか確認してください。
カメラ映像の映りが悪い。	前面のレンズカバーが汚れている。	水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。
●その他		
ディスプレイに「エラー表示」が出る。	自己診断機能がはたらき、障害が発生したことを知らせている。	「エラーメッセージ一覧」(P14-58)を参照して、内容を確認してください。

よくある質問について (Q & A)

ナビゲーション編

- Q: 目的地までの経路計算結果が最適ではない経路を案内された。**

A: ナビゲーションが道路種別等を考慮して経路計算しますので、必ずしも最適な経路を引かない場合があります。
中継点を設定したり計算条件を変えて計算を行ってみてください。
- Q: 条件を変えても同じルートを案内する。**

A: 道路状況により、計算方法を変更しても同じルートになる場合があります。
ご希望のルート設定をするには、中継点を設定することをお勧めします。
- Q: 複数ルート表示で6ルート表示しない。**

A: 必ずしも6ルートが表示されるとは限りません。どうしてもあるルートが最適な場合は、他のルートが計算できないことがあります。
また、中継点設定時には、複数ルート計算をしない仕様となっています。
- Q: 到着予定時刻は渋滞情報を考慮したものなのか？**

A: 予定時刻は一般道、高速道、有料道をそれぞれあらかじめ設定したスピードで計算したもので、残りの距離から計算しています。渋滞情報は加味していません。
- Q: バイパス道路を案内しない。**

A: 推奨ルートの方の距離が短い場合は、推奨ルートを優先することがあります。
- Q: 条件が距離優先なのに、最短距離と思われるルートを案内しない。**

A: あくまで「距離」優先であり、距離のみでルートを引いているわけではなく、道路種別等も考慮してルートを引いているためです。

Q: 複数ルート表示で、標準 2 よりも距離優先の方がルートの距離が長い。

A: あくまで「距離」優先であり、距離のみでルートを引いているわけではなく、道路種別等も考慮してルートを引いているためです。
また、標準 2 は「標準」「距離優先」とは別に提示可能なルートを表示しているため、標準 2 よりも距離優先の方がルートの距離が長くなる場合もあります。

Q: 一般道優先にしたが、高速道路を誘導した。

A: 一般道を使用すると極端に遠回りになるときは、有料道路を使用することがあります。これは、あくまでも一般道「優先」であり、「使わない」とはしていないからです。

**Q: 案内が無い。
案内が間違っている。**

A: 収録されている地図データの形状から案内する方向を決めています。データの形状によって、案内しない場合や「右」を「斜め右」など方位が適切でない案内をする場合があります。

Q: Y字路で案内しない。

A: 地図データが道なりの場合、誘導しない仕様です。

**Q: 進入禁止の道を誘導した。
一方通行を逆に案内された。
入れない道を案内された。**

A: 地図メーカよりデータの提供を受けていますが、メンテナンスが間に合っていない場合や、データが間違っている場合があります。実際の交通規制に従って走行してください。

Q: ハイウェイモードやシティモードが解除される

A: ビーコン受信時やルートを外れたときなどでリルートが発生した場合、計算が終了するまで通常地図に戻ります。計算終了後、新しいルート上を走行すれば、直前に設定していたモードに自動切り替えます。

Q: 有料道路の料金表示

A: ハイウェイモード対象路線で料金の表示が可能です。
対象路線は取扱説明書でご確認ください。(対象道路でも、開通時期などデータ整備上の問題で、正しく表示されない場合があります。このような場合には、実際の料金に従ってください。)

**Q: 個人宅検索をしたが、自宅が探せない。
ヒットしない。**

A: ハローページに掲載されていませんと、対象となりません。また、住所が番地・号まで申請されていませんと、座標取得できず対象から外れます。更に住所座標が整備されていないところも、対象から外れます。

Q: ナビ画面（地図画面）の VICS 情報表示が実際と違うことがある

A: (1) 情報は「5 分ごとに更新」ですので、渋滞状況が急激に変化した場合、実状と違うことがあります。
(2) FM 多重では、電波状態が悪いとデータが受信されず、内容が更新されない場合があります
(3) 新設された道路、細街路など、VICS 情報が提供されていない道路では、渋滞情報は表示されません。

Q: 操作する時に、その時々でボタンが出たり出なかったりすることがあるが？

A: 操作できないボタンは消える仕様になっています。
画面上に表示されるボタンはそのときの状況により変化します。安全のため走行中に操作できないボタンは消えるようになっています。

Q: N/A 切替ボタンを押した直後に発話ボタンを押すと、反応が遅いことがある。

A: 本機のソフトは複数の処理を同時に処理するマルチタスクで動作しています。N/A 切替ボタンを押した直後は地図表示の他、複数の処理が同時に行われることがあり、発話ボタンの反応が遅くなることがあります。

Q: 到着予想時刻の計算基準は？

A: 道路の種類別に平均速度を決めて算出しています。
「ナビ設定」の「誘導設定 2」に「到着予想時間速度設定」がありますので好みの平均速度に設定してご利用ください。

オーディオ編

■ミュージックキャッチャー

Q: 「M.CATCHER」って何ですか？

A: CDに入っている音楽をハードディスクに録音、再生する機能です。ジュークボックス的な機能とお考えください。

Q: 録音できる曲数は？

A: 最大4,000曲です。ただし、録音する曲の長さなどにより、曲数は変化します。アルバム数は500以内、アルバム中の曲数は99曲以内、録音時間の合計時間は約100時間の制限があります。

Q: 気に入ったアルバムだけ聴きたい

A: マイアルバム機能をお使いください。

Q: 録音したアルバムのタイトルが出ず、録音した日時になっている。

A: CDデータベースに該当DISCの情報が有りません。専用アプリケーションを使用して最新の情報に更新してください。または、「編集」の「情報編集」で手動入力が可能です。

Q: 自動的につけられたジャンルがしっくりこない。

A: CDデータベースに入っている内容で表示しています。気に入らない場合は「編集」の「情報編集」から変更が可能です。

Q: メモリースティックから音楽データをコピーしたい

A: 著作権保護のため出来ない仕様になっています。

■メモリースティック

Q: 「M.STICK」って何ですか？

A: メモリースティックのモードです。メモリースティックに記録されたMP3ファイルを再生する事が出来ます。

■DVD

Q: メニュー画面が選択できない

A: キー表示を左右に切り替えられますので、メニュー表示がうまく見える側に切り替えてご使用ください。

エラーメッセージ一覧 画面にこんなメッセージが出たら

本機は、システム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。
障害が発生したときは、各種のエラーが表示されますので、対処方法に従って障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作に戻ります。

	エラー表示	原因	処置
C D D B C D / M D (MAX950HDのみ) D V D / M P 3	MECHANISM ERROR 販売店にご相談ください。	メカニズムに障害が生じている場合。	販売店にご相談ください。
	DISC ERROR ディスクを確認してください。	裏挿入などで読み出せないとき。 再生可能なファイルが存在しないとき。 ブランクCD-Rのとき。 MIX MODE CDが挿入されたとき。	ディスクを交換してください。
	FOCUS ERROR ディスクを確認してください。	ディスクの傷などにより、フォーカスが合わないとき。	ディスクを交換してください。
	FORMAT ERROR このディスクは再生できません。	デッキ内のディスクに傷などがあり、演奏できないとき。 データフォーマットに不正がある。 再生できないメディアを挿入した。	ディスクを交換してください。
	WRONG REGION このディスクは再生できません。	挿入されたディスクのリージョンが設定と一致しない。	ディスクを交換してください。
	PARENTAL VIOLATION ディスクを抜いてパレンタルレベルを変更してください。	設定されているパレンタルレベルより制限が厳しいコンテンツのとき。	パレンタルレベルを変更してください。
	ACCESS ERROR メモリースティックとの通信ができません。	通信が出来ない、フォーマットされていない、認識できるメモリースティックではないとき。(MS PRO等)	メモリースティックを交換してください。

	エラー表示	原因	処置
ミ ニ ジ ャ ッ カ ャ ー	SCMS ERROR このディスクは録音できません 録音をキャンセルします。	コピー不可ディスクを再生したとき。	コピー可能なディスクを入れてください。
C D D B	タイトルデータベースに異常があります、データベースの内容を消去します。(「はい」が出てきてそれしか選べない)	コンテンツライブラリの内容が破壊されたとき。	再度、アルバムやトラック情報などの取得を行ってください。
H D D 系	TEMP ERROR 低温のため正常な動作が出来ません、正常な動作をする温度になるまで、お待ちください。	車内温度が低いためにHDDにアクセスできないとき。	温度が正常になるまでお待ちください。
	TEMP ERROR 高温のため正常な動作が出来ません、正常な動作をする温度になるまで、お待ちください。	車内温度が高いためにHDDにアクセスできないとき。	温度が正常になるまでお待ちください。
	ACCESS ERROR HDDに異常がみられます、販売店にご相談ください。	HDDとの通信ができないとき。 HDDのセクター / クラスタが破壊されたとき。	他のAUDIOモードに切り替えて使用し、販売店にご相談ください。

⚠ 注意

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態では使用しないでください。

🙏 お願い

- なお、上記の処置を行う場合は、車を安全な場所に止めてから行ってください。
- 上記の処置を行っても、また同様のメッセージが表示されるときには、お買い求めの販売店にご相談ください。

保証書とアフターサービス

保証書

この商品には、保証書が添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

保証期間

お買い求めの日より 1 年間です。

万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。

お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後 6 年保有しています。

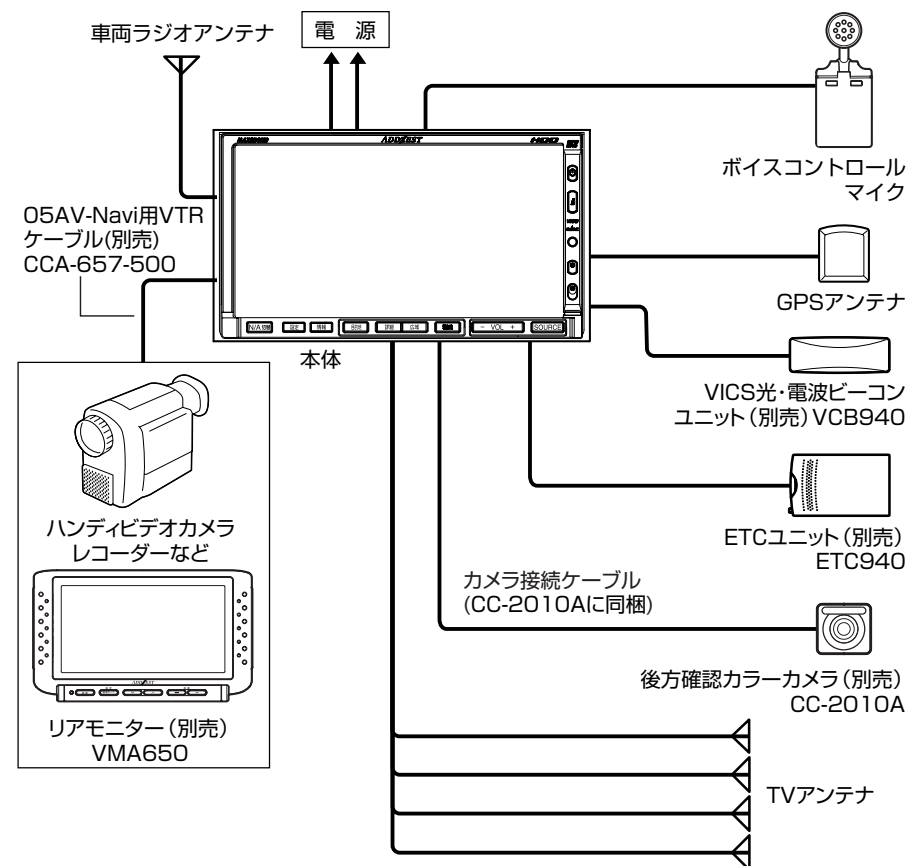
その他

アフターサービスの詳細、その他ご不明な点は、お買い求めの販売店、または最寄の弊社修理相談窓口、あるいはお客様相談室へご相談ください。

なお弊社サービスセンターから代替品（リンク品）を直接取り寄せる『ダイレクトエクスチェンジシステム』を取り扱っている販売店がございます。

修理納期の短縮等、お客様にとって魅力あるサービスシステムとなっておりますので、販売店へご確認ください。

システム例



仕 様

GPS アンテナ部

- 方式 マイクロストリップ平面アンテナ

ナビゲーション部

- 受信周波数 1575.42MHz C/A コード
- 感度 - 133dBm
- チャンネル数 パラレル 12 チャンネル
- 音声合成 ADPCM方式、サンプリング周波数 11.025kHz

TV チューナー部

- 受信チャンネル VHF: 1 ~ 12ch
UHF: 13 ~ 62ch
- 最大感度 35dB μ V 以下

LCD モニター部

- 画面寸法 7 型 (156.2mm × 82.3mm)
- 表示方式 透過型 TN 液晶パネル
- 駆動方式 TFT(薄膜トランジスタ)アクティブマトリクス駆動方式
- 画素数 336,960 画素 480 × 3 (RGB) × 234

CD/DVD プレーヤー部

- 周波数特性 10 ~ 20kHz
- SN 比 90dB
- 高調波ひずみ率 0.04%

MD プレーヤー部 (MAX950HD のみ)

- 周波数特性 10Hz ~ 20kHz
- SN 比 90dB
- 高調波ひずみ率 0.04%

FM チューナー部

- 受信周波数 76.0MHz ~ 90.0MHz
- 実用感度 9dBf (新 IHF)
- SN 比 70dB (IHF・A、LPF)
- 周波数特性 30Hz ~ 15kHz $\pm$ 3dB
- 高調波ひずみ率 0.4% (1kHz)

AM チューナー部

- 受信周波数 522kHz ~ 1,629kHz
- 実用感度 28dB μ
- SN 比 50dB

MP3 プレーヤー部

- 周波数特性 10Hz ~ 20kHz
- SN 比 90dB
- 高調波ひずみ率 0.04% (1kHz)

オーディオ部

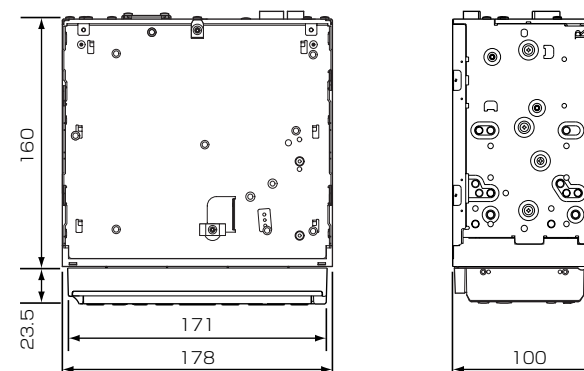
- 定格出力 16W × 4 (20Hz ~ 20kHz、1%、4 Ω)
- 瞬間最大出力 50W × 4
- 適合インピーダンス 4 Ω

共通部

- 電源電圧 14.4V
- 接地方式 マイナス接地
- 消費電流 約 4.3A (1W 出力時)
- 外形寸法 (本体) 178 (W) × 100 (H) × 183.5 (D) mm

構成内容

外形寸法図(本体)



これらの仕様およびデザインは、改善のため、予告なく変更する場合があります。

索引

あ

アイコン・名称 6-9
愛称リスト 11-11
アナログ 2-33、9-41
アラジン 7-8
アルバムクローズ 9-48
アルバム削除 9-20
アルバム情報 9-15
アルバムスキャン 9-12、34
アルバム並替 9-18
アルバム名 9-9、15、36
アルバムランダム 9-13、35
アルバムリピート 9-12、33
アングル 9-107
アンテナ設定 8-45
案内地点 5-5、25

い

1画面 2-16、3-11
位置修正 5-17
一括検索 4-18
一般道の経路色 8-7
一般優先計算 5-21
緯度経度で探す 4-35

う

迂回計算 5-22

え

英語入力 11-3
エフェクトレベル 9-157
エリア 9-57
エリア切替 9-125

お

オーディオ設定 9-149
オーディオ操作メニュー 3-23
オートアンテナ 8-45
オートストア(ラジオ) 9-54
オートストア(TV) 9-122
オートリルート 8-21
お好み最短から探す 4-19
お好み最短の一括検索から探す 4-18
お好み最短リストへ登録 6-6
お知らせ設定 7-23
音声案内 8-24
音声案内アイコン選択 8-26
音声切替 9-106、125
音声選択 6-11
音声認識アンサーバック 8-25
音声を鳴らす距離 8-26
音量設定 8-25
音量調節 2-9
音量バランス 9-157

か

画質調整(リアカメラシステム) ... 9-145
画質調整(TV/VTR/DVD) 9-162
カスタムボタンの割付 8-33
カタカナ入力 11-3
かな漢字入力 11-3
画像設定 6-12
画像リスト 11-11
画面 9-119
画面ON/OFF 2-6
画面サイズ 9-92
画面色 9-159
カントリーコード 9-115

き

キー色選択 8-47
キーワードを入力して探す 4-8
軌跡の間隔 8-14
軌跡の消去 8-15
軌跡の表示 8-14
軌跡マーク 8-15
季節モードの選択 8-9
輝度調整 9-162
曲を指定して録音 9-26
緊急情報(ビーコン) 7-14
緊急情報(FM VICS) 7-9
均等2画面 2-16、3-11

け

計算条件 5-9
計算と同時に地点登録 8-35
経路情報 5-24
現在地 3-3
現在の曲を録音 9-25
検索アイコン 4-27
検索アイコンの表示 8-13
検索から変更 5-17

こ

広域 2-15
交差点表示 3-6
交差点表示案内 2-13
高速道の施設名で探す 4-9
交通情報 7-21
交通情報を聴く 2-36
ここまですを計算 5-6

さ

再音声 5-26
再計算 5-20
最後の地図から探す 4-35
再生する(アナログテレビ) 2-34
再生する(アナログラジオ) 2-34
再生する(アナログMD) 2-34
再生する(CD) 2-37
再生する(MD) 2-39
再生する(DVDビデオ) 2-41
再生する(iPod) 2-45
再生する(ミュージックキャッチャー) ... 2-32
再生停止 9-102

し

市街地図	3-10
時刻/日付表示の選択	8-10
自車位置の調整	8-36
自車位置マーク	8-8
自車周辺から探す	4-20
施設名称を入力して探す	4-6
自宅へ戻る	5-8
自宅登録	6-3
シティ	2-16、3-11
シティモード	3-18
シティモード自動切替	8-16
自動録音	9-23
字幕切替	9-105
車輛設定(初期設定)	8-43
車輛設定(ビーコン)	8-30
ジャンルから探す	4-10
住所から探す	4-5
渋滞考慮計算	8-32
渋滞考慮計算の通知	8-32
渋滞情報	5-26
周波数設定	8-27
周辺検索から探す	4-18
受信局情報(ラジオ)	9-55
受信局情報(TV)	9-123
手動録音	9-24
詳細	2-15
状態表示	9-96
情報編集	9-15
情報メニュー	3-21
初期設定	8-43
所要時間(ビーコン)	7-14
所要時間(FM VICS)	7-9

す

数字記号入力	11-3
数字入力	11-2
スキャン演奏	9-61
スクエアビュー	2-16、3-11
スクエアビュー自動切替	8-17
スクエアビューで表示する	3-19
スクロール	3-7
スクロール位置情報表示	8-11
スクロール先の周辺から探す	4-25
スクロール地図	3-4
図形情報(ビーコン)	7-13
図形情報(FM VICS)	7-8
スタートメニュー	2-18
スピーカーゲイン調整	9-155
スピーカー設定	9-152
3D地図	2-16、3-11
3Dマップ角度調整	8-18
3Dマップ星座表示	8-10
スロー再生	9-102

せ

設定メニュー	3-22
全曲録音	9-25
センサーの学習リセット	8-37
選択演奏	9-14
全トラックランダム	9-13
全ルート表示	5-12

そ

走行デモ	5-13
ソース切替	2-28
操作パネル開閉	2-6
操作パネル角度調整	2-7
操作メニュー	2-18
挿入と同時に録音	9-23

た

タイトル指定	9-100
タイムアライメント調整	9-154
ダイレクトアルバム/トラック選択	9-7
立寄地に設定	4-25
他の駐車場	4-23

ち

地図色選択	8-6
地図の表示方法	2-16、3-11
地図を縮小、拡大	3-8
地点削除	5-18、6-13
地点追加	5-16
地点並替	5-19
地点メニュー	2-18、3-23
地点登録	6-4
地名を入力して探す	4-7
チャプター指定	9-100
チャプタースキャン	9-104
チャプターリピート	9-103
注意警戒	7-15
駐車場ニアピン	4-22

つ

通常リスト	11-11
2-ZONE	9-141
2D地図	2-16、3-11
次の案内	5-25

て

ディスクメニュー	9-90
テレビを見る	2-43、9-118
電源ON/OFF	2-4
電池の入れ替え	13-4
電話番号から探す	4-4

と

到着予想時間速度設定	8-24
登録アイコン文字表示	8-13
登録地情報	4-38
登録リストから探す	4-17
道路名から探す	4-28
ドライブコースから探す	4-32
トラック削除	9-21
トラック情報	9-17
トラックスキャン	9-12、34、72
トラックランダム	9-13、35、73
トラックリピート	9-12、33、71

な

ナビゲーション操作メニュー	3-23
並べ替え	11-10

に

2:1画面	2-16、3-11
認識愛称	6-11

ぬ

抜け道表示	8-19
-------------	------

は

ハイウェイ 2-16、3-11
 ハイウェイから探す 4-30
 ハイウェイモード 3-15
 ハイウェイモード自動切替 8-16
 パスワード 9-112
 パスワードの消去 9-115
 パスワードの変更 9-113
 早送り早戻し
 .. 9-6、30、60、71、80、87、99
 バラエティボイス 8-27
 パラメーター調整 9-155
 パラメトリックEQ 9-155
 バランス設定 9-157
 パレンタルレベル 9-116

ひ

ビーコン割込時間 8-31
 表示画面切替 2-6
 表示先周辺 4-25
 昼画面の地図色 8-6

ふ

フォルダスキャン 9-72
 フォルダランダム 9-73
 フォルダリピート 9-71
 複数計算 5-23
 フリーズーム 3-9
 プリセット選局 9-119
 プリセットメモリー(ラジオ) 9-53
 プリセットメモリー(TV) 9-121
 分岐図 3-16

へ

ベース色選択 8-46

ほ

ボイスコントロール 10-1
 放送局名(ラジオ) 9-55
 放送局名(TV) 9-123
 方面看板案内 2-13
 方面看板表示 8-22
 ポジション 9-154

ま

マイアルバム 2-30、9-27
 マイリストから探す 4-3
 マイリストの割付 8-35
 マイリストへ登録 6-5
 マップコードで探す 4-36
 マルチメーター表示 8-9

み

見えるラジオ 7-8
 ミュージックキャッチャー .. 2-30、9-2

め

メッセージバー色選択 8-47
 メニュー言語 9-112
 メモリースティック 2-46、12-2
 メモリースティックから探す 4-37
 メンテナンス情報 7-22

も

モーション設定 9-160
 モード画像 9-65、75、85
 目的地解除 5-19
 目的地周辺から探す 4-21
 目的地周辺の駐車場を探す 4-22
 目的地表示 5-25
 目的地メニュー 3-22
 目的地を登録 6-5
 文字情報(ビーコン) 7-13
 文字情報(FM VICS) 7-7
 文字情報表示 8-28
 文字入力 11-2
 文字を入力して探す 4-6、31
 モニターサイズ設定 9-111
 最寄りの入口から探す 4-30

ゆ

ユーザータイトル 9-57
 誘導画面の種類 8-20
 誘導情報 5-27
 郵便番号で探す 4-36
 有料道の経路色 8-8
 有料優先計算 5-21

よ

夜画面の地図色 8-7

ら

ラジオを聴く 2-35、9-51
 ランダム演奏 9-61
 ランドマークの表示 8-12

り

リスト 9-8、31、59、70、79
 リスト表示 6-8
 リピート演奏 9-60

る

ルート確認 5-13
 ルートサイド 4-24
 ルート沿いの施設から探す 4-24
 ルート誘導中 3-5

れ

レーンガイド 2-13
 レーン表示 8-22

ろ

録音する 2-31、9-23
 路線図 3-16
 路線図から探す 4-29

わ

1トラックリピート 9-12、71

A

AS 9-54、122
AV画面での割込み 8-23
AV2画面 8-23

C

CD-TEXT情報を表示する 9-63

D

Dolby PL II 9-153
DRC設定 9-158
DVDオーディオを聴く 9-86
DVDビデオを見る 2-41、9-97
DZE 9-156

G

GPS情報 8-37

H

HDD情報 7-21
H-UP 8-17

I

ID3-TAG 9-74
ID3-TAGを優先して表示する ... 9-76
iPod 2-45、9-130

M

MANUAL選局(ラジオ) 9-52
MANUAL選局(TV) 9-120
MDを聴く 2-39、9-77
MUSICモード調整 9-153

N

N/A切替 2-8
NHK一般 7-7
N-UP 8-17

P

P.CH編集(ラジオ) 9-53
P.CH編集(TV) 9-121

S

SA/PA図 3-16
SEEK選局(ラジオ) 9-52
SEEK選局(TV) 9-120
SOURCE選択メニュー 2-29

V

VICSアイコン情報表示 8-29
VICS情報更新の通知 8-28
VICS情報の種類 7-4
VICS表示項目選択 8-29

Memo